

阿蘇市  
子どもの生活に関する実態調査  
結果報告書



令和6年3月

阿蘇市



# 目次

第1章 調査の概要 .....	1
1. 調査の目的 .....	3
2. 調査の実施要領 .....	3
3. 調査結果利用上の注意 .....	3
4. 本調査における相対的貧困率 .....	4
第2章 児童生徒調査結果 .....	7
1. あなたご自身についてうかがいます .....	9
2. 勉強と学校生活についてうかがいます .....	10
3. 放課後の過ごし方についてうかがいます .....	32
4. あなたの健康についてうかがいます .....	48
5. あなたの食生活についてうかがいます .....	56
6. あなたの考えや気持ちについてうかがいます .....	65
7. あなたの悩みやサポートしてくれる方についてうかがいます .....	71
第3章 保護者調査結果 .....	83
1. お子さんとのご関係についてうかがいます .....	85
2. 家庭でのお子さんとの生活についてうかがいます .....	92
3. お子さんの日常生活と教育についてうかがいます .....	102
4. あなた御自身の学校や地域との関わりについてうかがいます .....	109
5. 保護者の方の最終学歴や経済状況等についてうかがいます .....	112
6. あなた御自身のお気持ちや悩みについてうかがいます .....	133

第4章 ヒアリング調査結果 .....	141
1. 調査の目的 .....	143
2. 調査の実施要領 .....	143
3. 調査結果 .....	144

---

---

# 第1章 調査の概要

---

---



## 1. 調査の目的

子どもたちがどのような生活を送っているかの実態について、特に経済的、社会的な理由による困難を抱えている子どもたちの課題や、新型コロナウイルス感染症拡大による影響等を把握し、今後の施策につなげるためにアンケート調査を実施しました。

## 2. 調査の実施要領

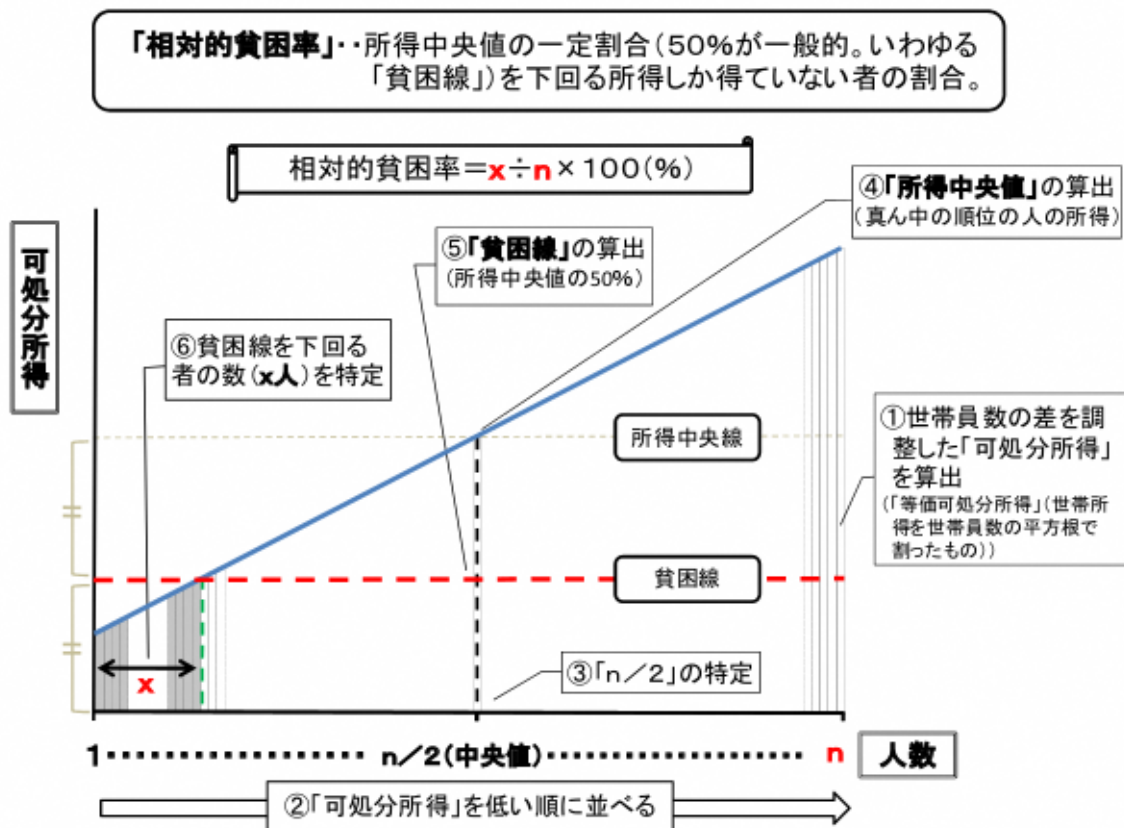
調査時期	令和6年2月					
調査対象者	阿蘇市内の公立小学4年生・公立中学1年生の児童生徒及びその保護者					
調査方法	インターネットによる配布・回収					
配布数	小学 4年生	201件	中学 1年生	184件	保護者	385件
有効回収数		112件		140件		172件
有効回答率		55.7%		76.1%		44.6%

## 3. 調査結果利用上の注意

- ・各設問のnは、回答者数を表しています。
- ・回答率は百分比の小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
- ・2つ以上の回答を要する（複数回答）質問の場合、選択肢ごとの割合を合計すると100%を超える場合があります。
- ・回答があっても、小数点第2位を四捨五入して0.1%に満たない場合は、図表には「0.0」と表記しています。
- ・数表・図表は、スペースの都合上、文言等を省略している場合があります。

## 4. 本調査における相対的貧困率

- ・本調査において世帯全員を合わせた所得を調査しているが、当該所得のみで世帯の困窮状態を測ることはできず、多面的に測る指標として、国民生活基礎調査における相対的貧困率の算出手法に沿って、「等価可処分所得」及びそれを基に区分した困窮度を用いています。
- ・国民生活基礎調査における相対的貧困率は、一定基準（貧困線）を下回る等価可処分所得しか得ていない者の割合のことです。貧困線とは、等価可処分所得（世帯の可処分所得（収入から税金・社会保険料等を除いたいわゆる手取り収入）を世帯人員の平方根で割って調整した所得）の中央値の半分の額をいい、OECD（経済協力開発機構）の作成基準に基づき算出されています。（具体的な算出方法は以下のとおり）

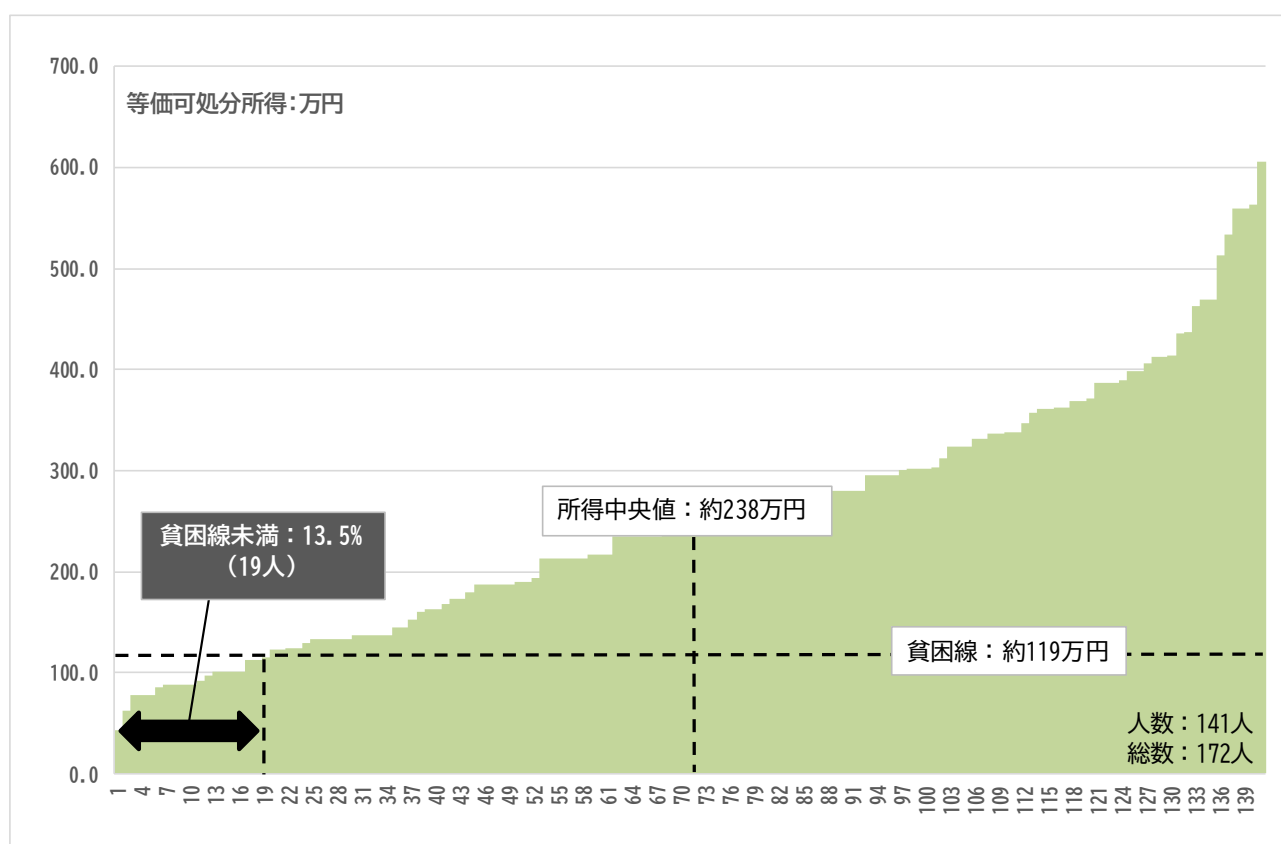


※厚生労働省公表資料抜粋



- ・算出手法に沿って本調査における相対的貧困率を算出した結果、貧困線を下回る者の割合は13.5%となり、ひとり親世帯※では25.0%でした。なお、調査対象者や調査手法等が異なるため単純に比較できるものではありませんが、参考として、令和4年国民生活基礎調査における全国の子どもの貧困率は11.5%、大人が一人の世帯では44.5%となっています。

※本調査におけるひとり親世帯は、母子世帯（子どもの母と同居し、父と同居していないと回答した世帯）及び父子世帯（子どもの父と同居し、母と同居していないと回答した世帯）を合わせた世帯のことです。



- ・以下、本調査における経済状況とのクロス集計においては、貧困線を下回る層（13.5%）に属する回答者をⅠ層、それ以外の回答者をⅡ層と区分し、集計・分析を行っています。



---

---

## 第2章 児童生徒調査結果

---

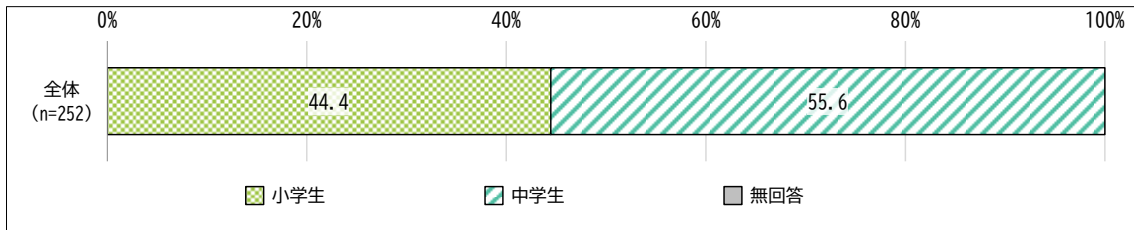
---



# 1. あなたご自身についてうかがいます

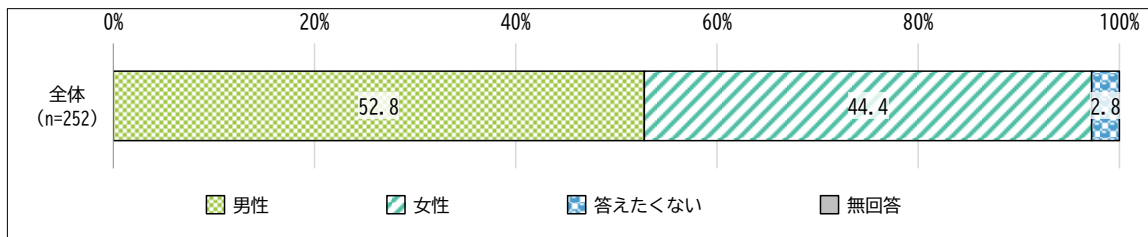
## 問1 あなたは小学生ですか、それとも中学生ですか。(単数回答)

○「小学生」が44.4%、中学生が55.6%となっています。



## 問2 あなたの性別について。(単数回答)

○「男性」が52.8%、「女性」が44.4%、「答えたくない」が2.8%となっています。

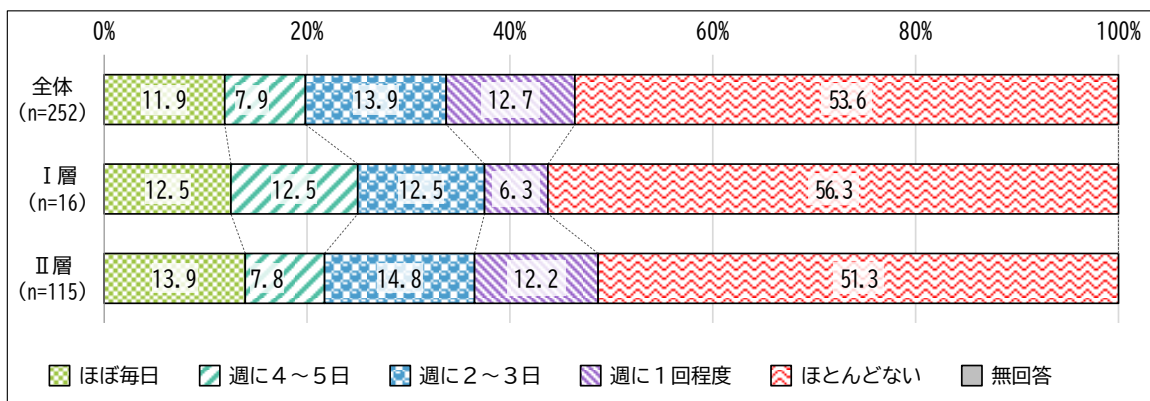


## 2. 勉強と学校生活についてうかがいます

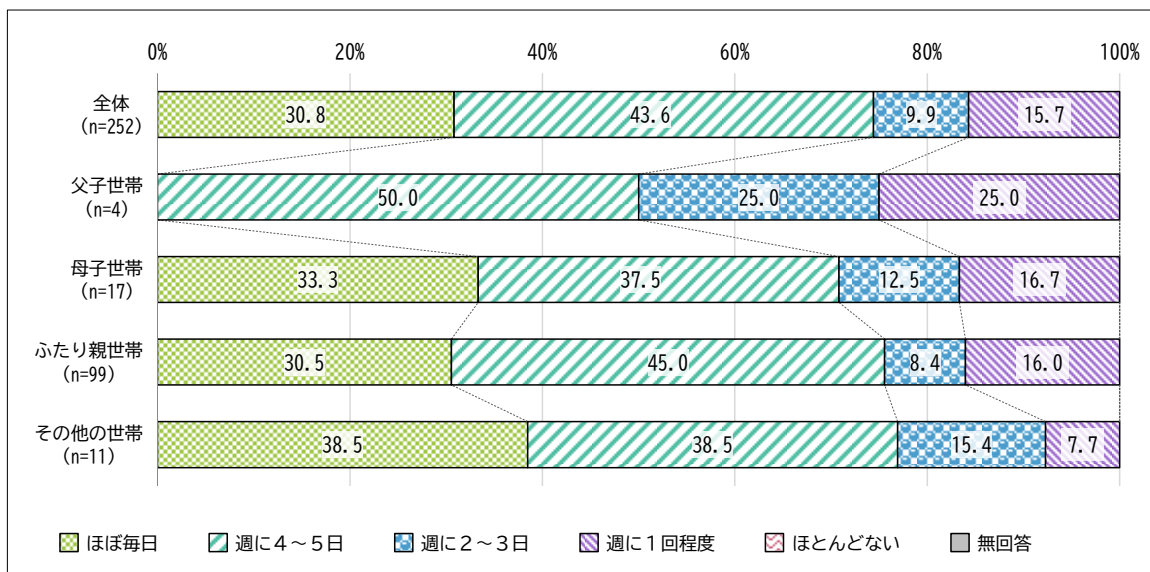
問3 あなたは、週にどのくらい保護者の方に宿題（勉強）を見てもらいますか。  
（単数回答）

- 全体では、「ほとんどない」が 53.6%と最も高く、次いで「週に2～3日」13.9%、「ほぼ毎日」が11.9%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「週に4～5日程度」は12.5%となりII層と比べて4.7ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、ふたり親世帯では「週に4～5日程度」は45.0%となり他世帯に比べ高くなっています。
- 学年別では、小学4年生の「ほぼ毎日」34.0%は中学1年生と比べて7.3ポイント高くなっています。

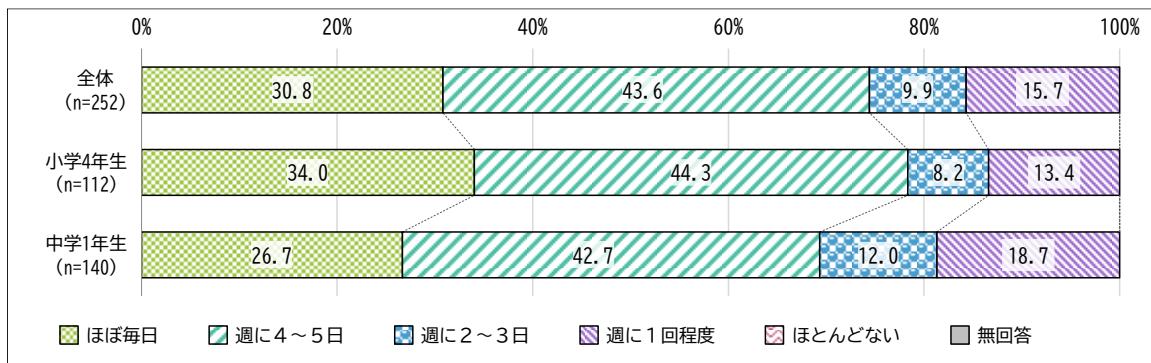
【経済状況別】



【世帯類型別】



【学年別】

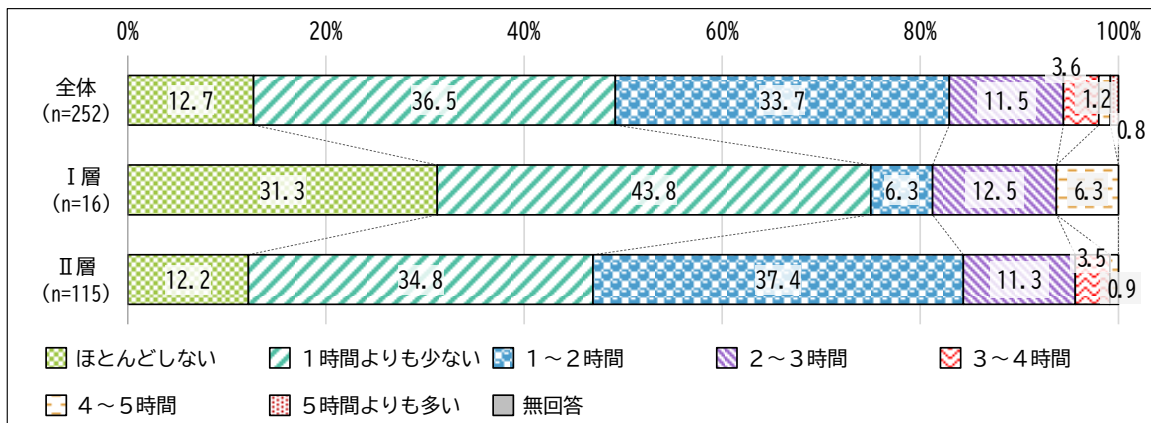


問4 あなたは、平日（月～金曜日）、休日（土日、祝日）は、学校の授業以外にどれくらい勉強しますか。（単数回答）

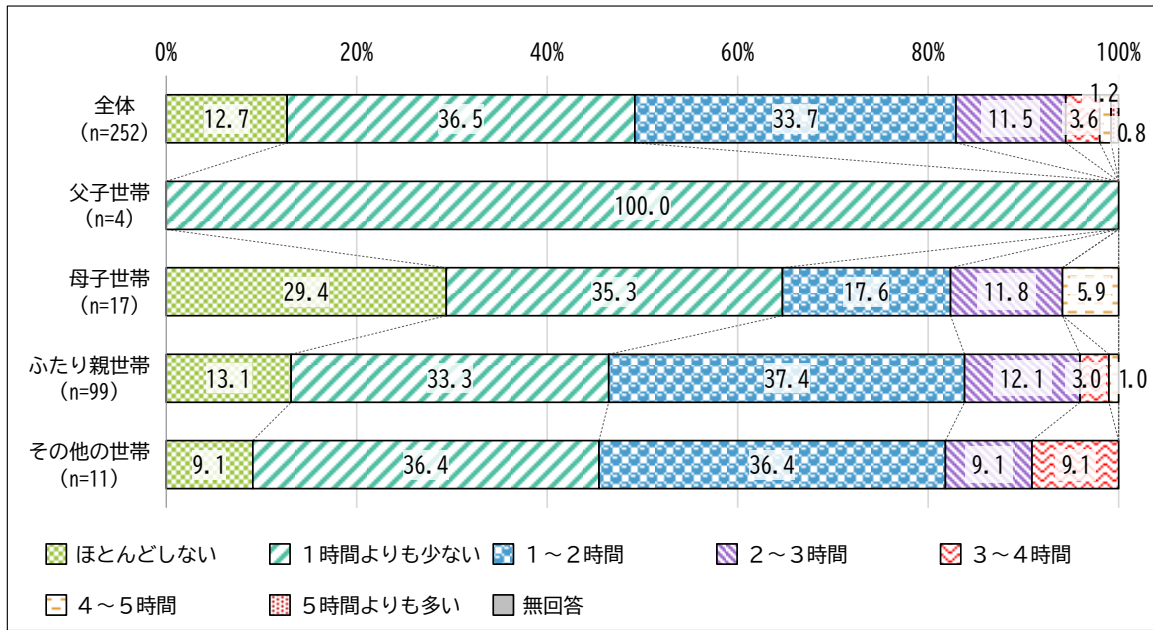
(1) 平日

- 全体では、「1時間よりも少ない」が36.5%と最も高く、次いで「1～2時間」33.7%、「ほとんどしない」が12.7%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「ほとんどしない」は31.3%となりII層と比べて19.1ポイント高くなっており、「1～2時間」6.3%はII層と比べて31.1ポイント高くなってしています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「ほとんどしない」は29.4%となり他世帯より10ポイント以上高い割合となっています。
- 学年別では、小学4年生の「ほとんどしない」「1時間よりも少ない」を合わせた割合は中学1年生の約2倍近く高くなってしています。

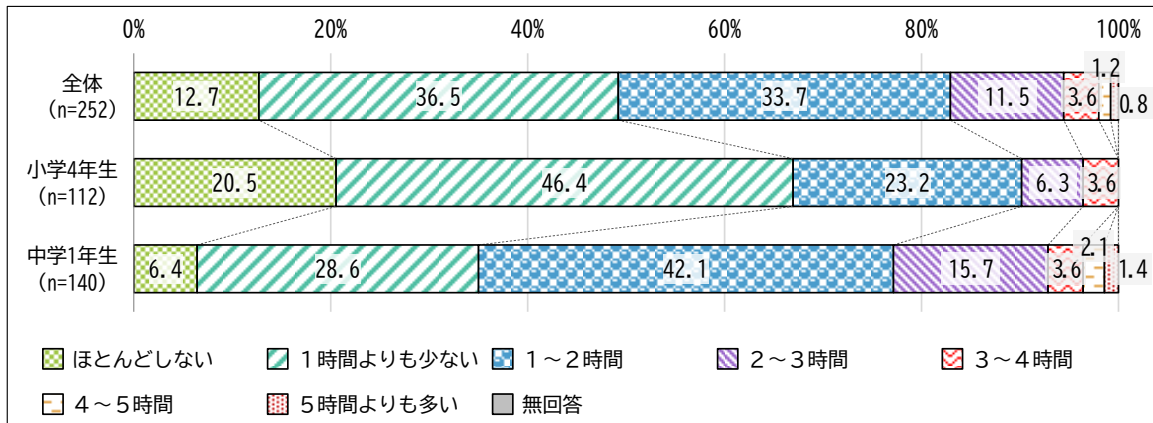
【経済状況別】



### 【世帯類型別】



### 【学年別】

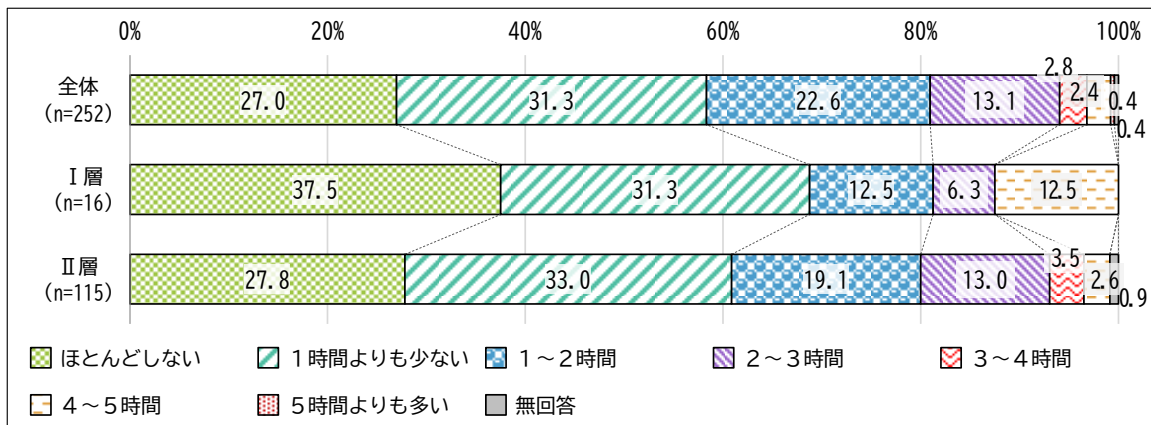




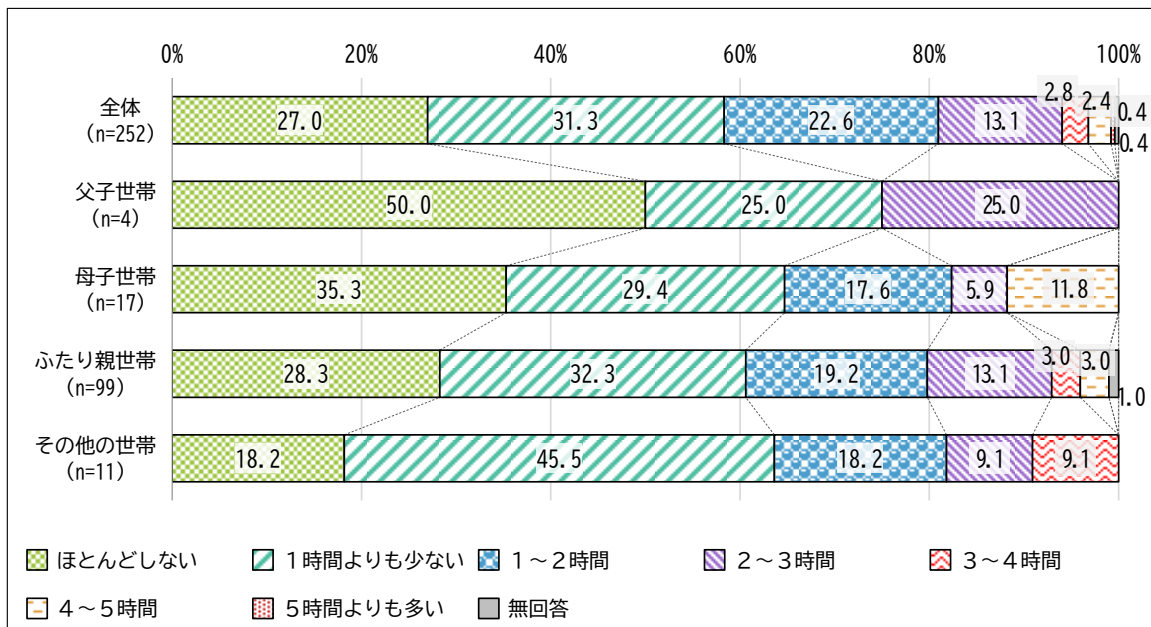
## (2) 休日

- 全体では、「1時間よりも少ない」が31.3%と最も高く、次いで「ほとんどしない」27.0%、「1～2時間」が22.6%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「ほとんどしない」は37.5%となりII層と比べて9.7ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、父子世帯、母子世帯では「ほとんどしない」は他世帯より高い割合となっています。
- 学年別では、小学4年生の「ほとんどしない」「1時間よりも少ない」を合わせた割合は中学1年生の約2倍近く高くなっています。

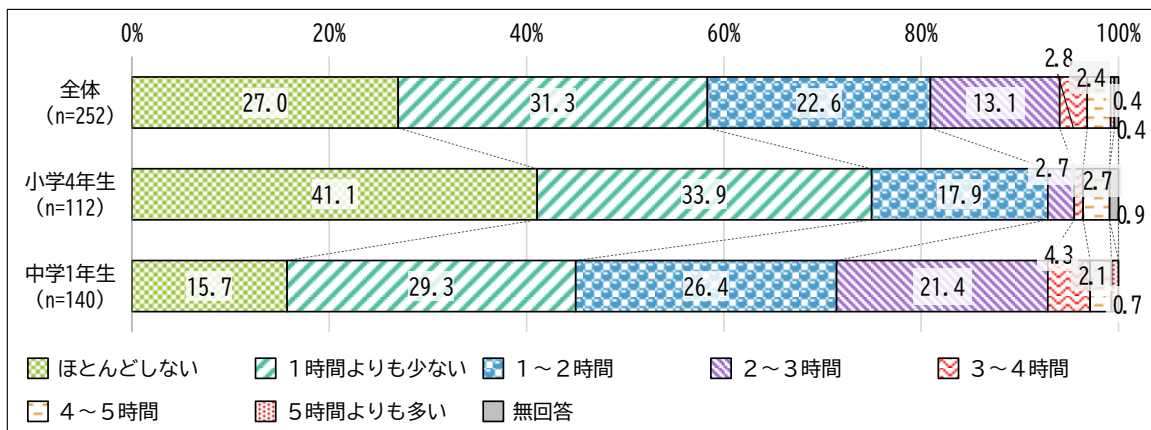
【経済状況別】



【世帯類型別】



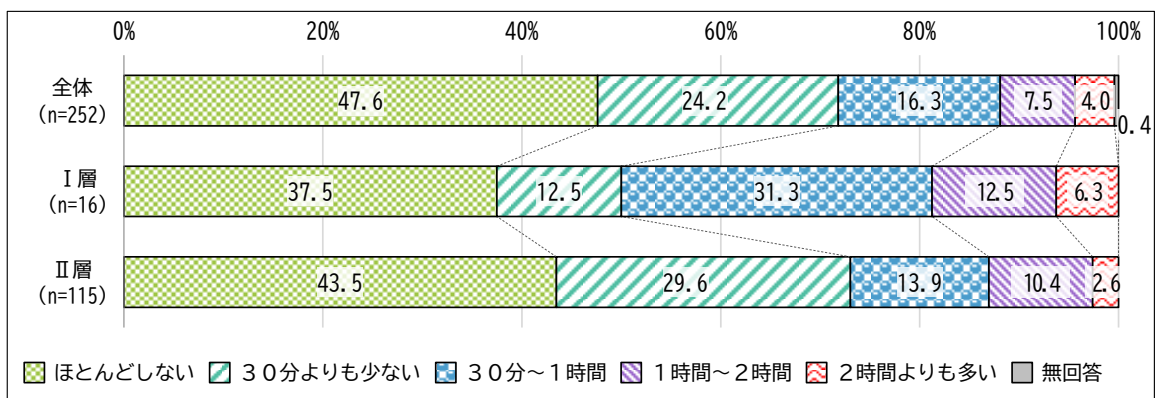
### 【学年別】



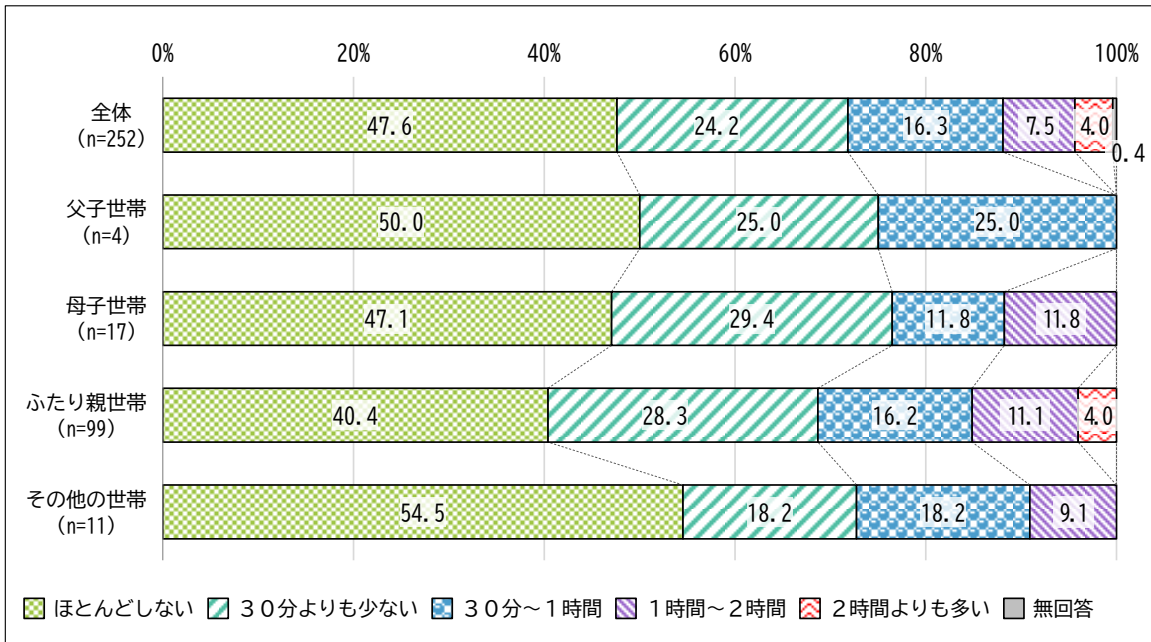
## 問5 あなたは、週にどのくらい読書をしますか。(単数回答)

- 全体では、「ほとんどしない」が 47.6%で最も高く、次いで「30分よりも少ない」24.2%、「30分～1時間」が 16.3%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「30分よりも少ない」は 12.5%となりII層と比べ 17.1ポイント低くなっており、「30分～1時間」31.3%はII層と比べ 17.4ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、父子世帯、その他の世帯では「ほとんどしない」は5割を超え、他世帯より高くなっています。
- 学年別では、小学4年生の「ほとんどしない」「30分よりも少ない」を合わせた割合は中学1年生の約2倍近く高くなっています。

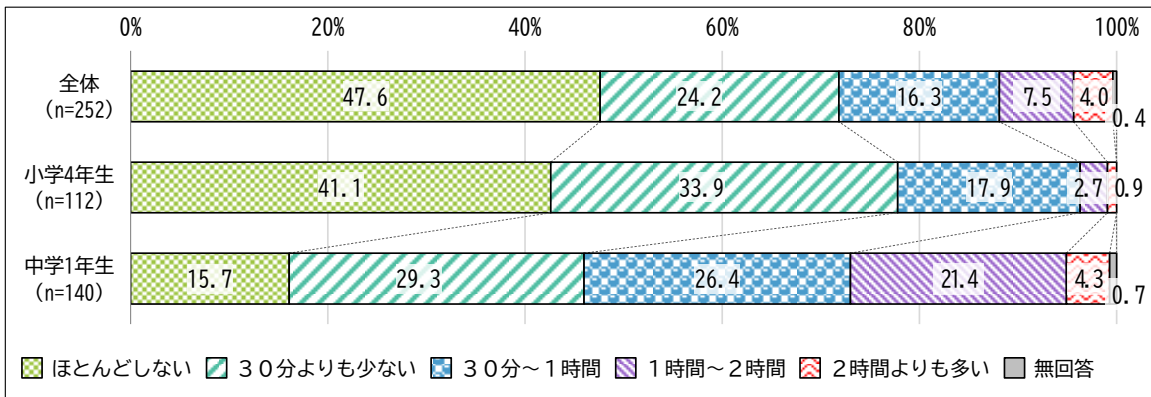
### 【経済状況別】



### 【世帯類型別】



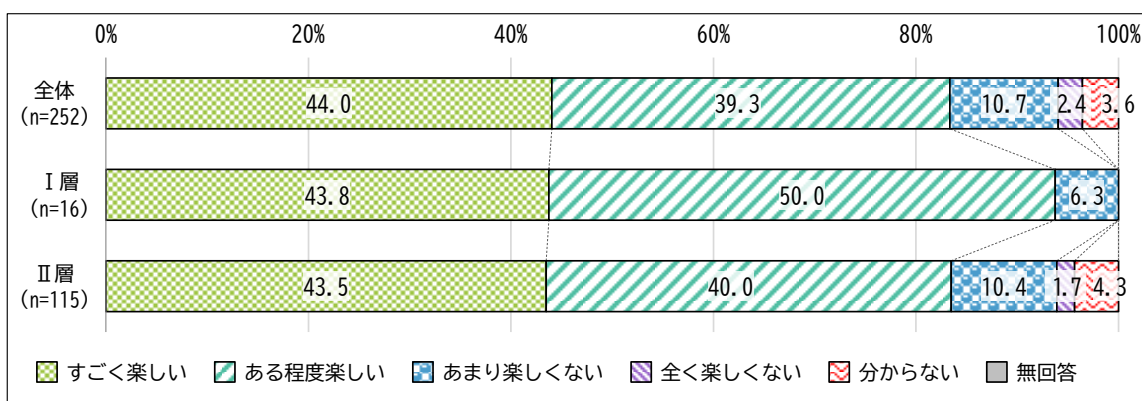
### 【学年別】



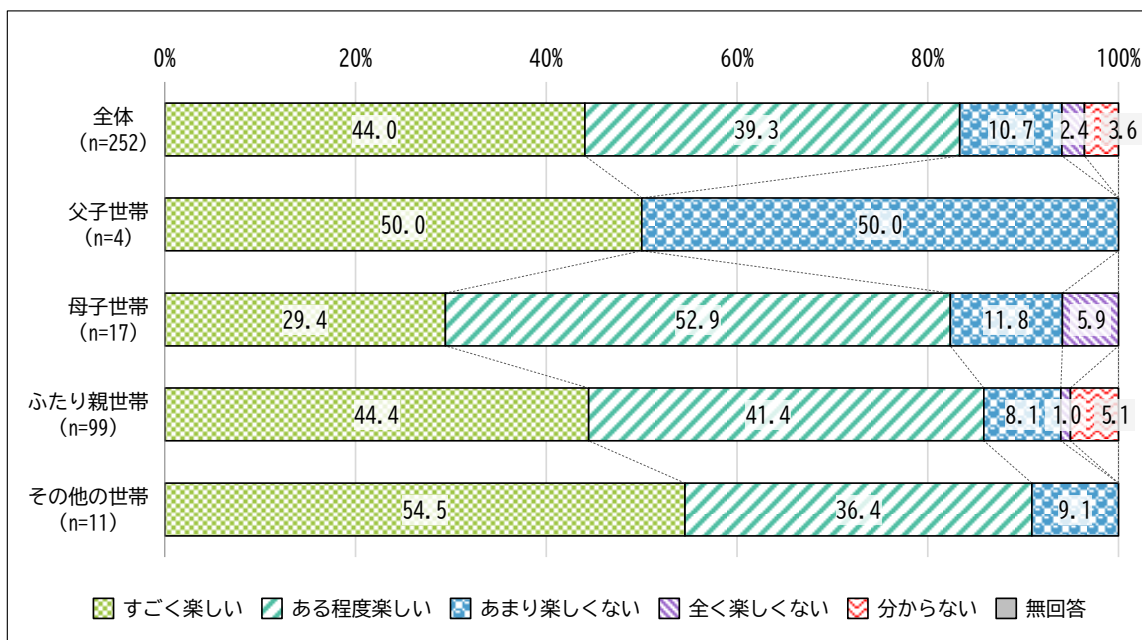
## 問6 あなたは、学校は楽しいと思いますか。(単数回答)

- 全体では、「すごく楽しい」が44.0%で最も高く、次いで「ある程度楽しい」39.3%、「あまり楽しくない」が10.7%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「ある程度楽しい」は50.0%となりII層と比べ10ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「すごく楽しい」は29.4%となり他世帯と比べ15ポイント以上低くなっています。
- 学年別では、中学1年生の「ある程度楽しい」33.0%は小学4年生と比べ11.3ポイント高くなっています。

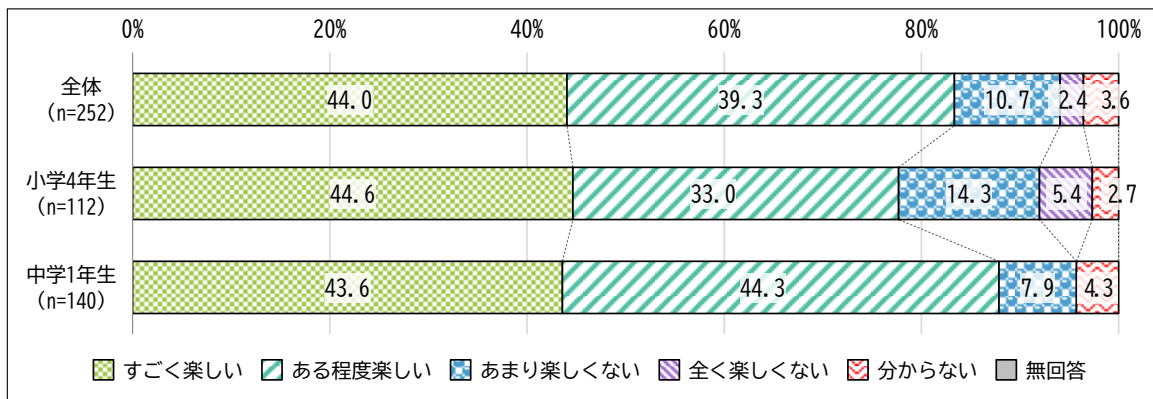
【経済状況別】



【世帯類型別】



【学年別】

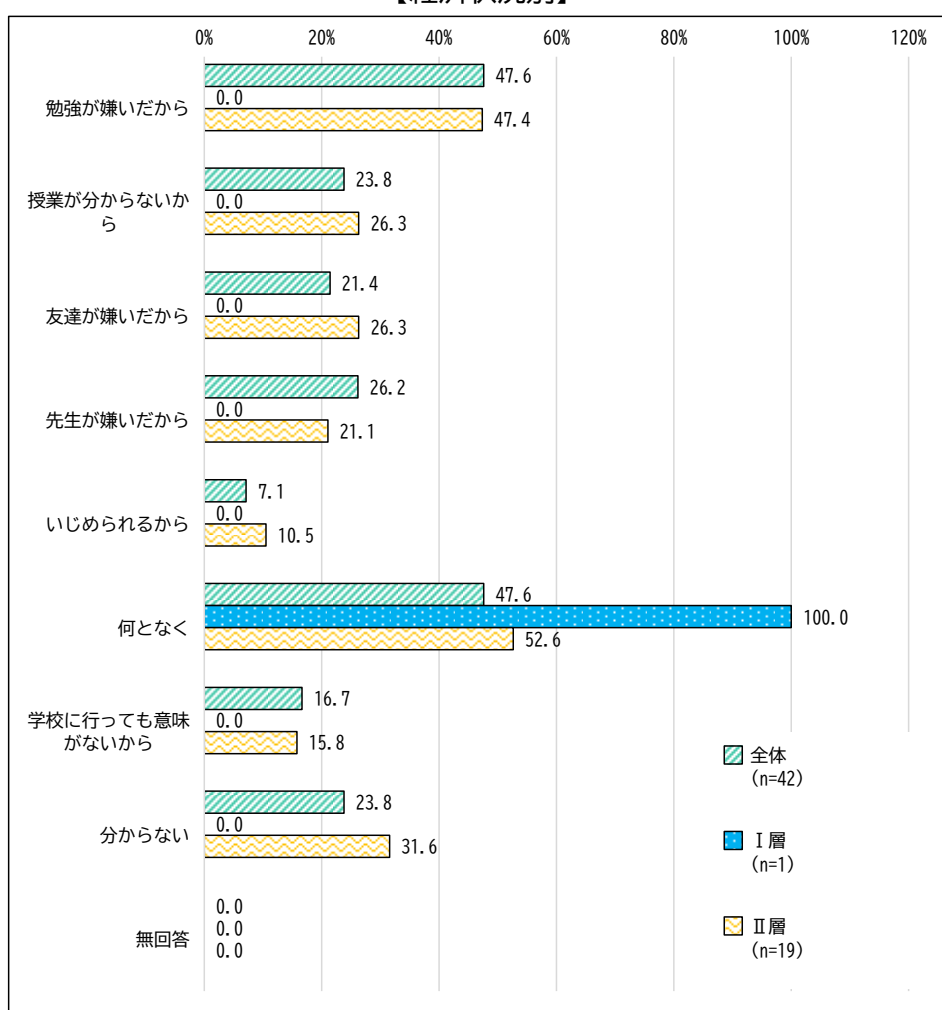


問6で「3. あまり楽しくない」、「4. 全く楽しくない」、「5. 分からない」と回答した方にお尋ねします。

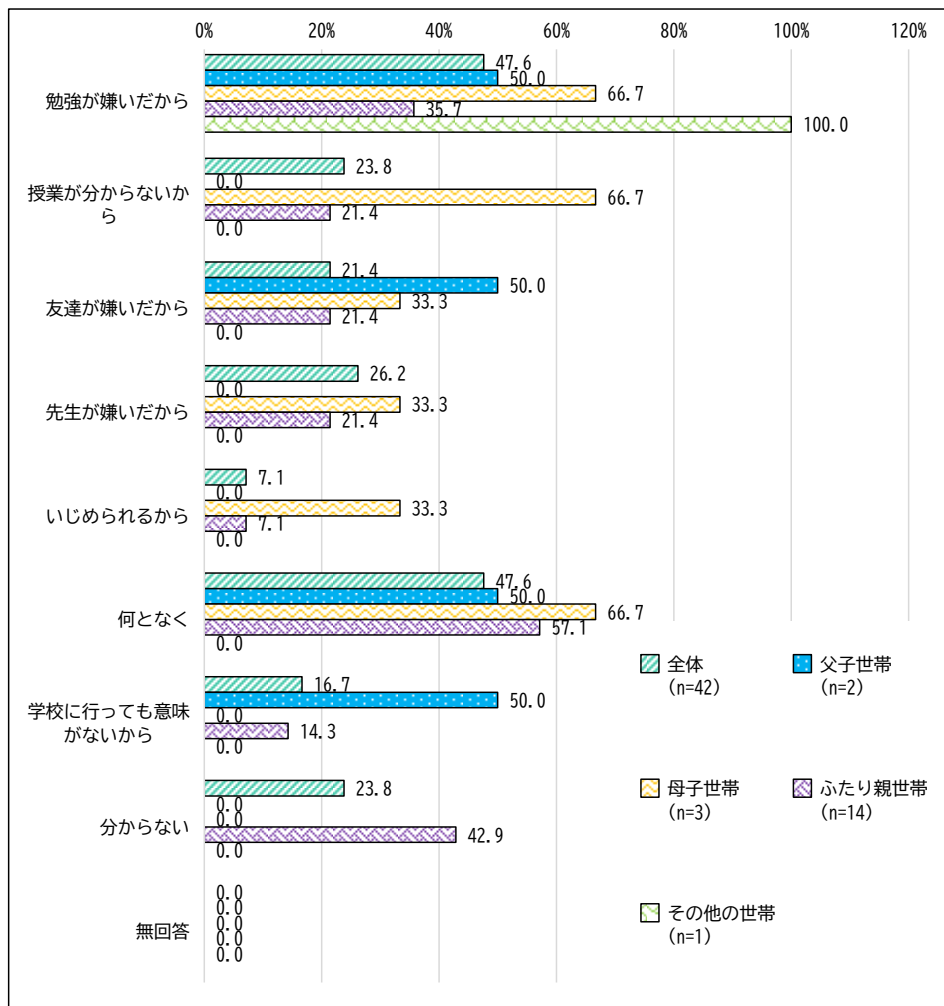
### 問6-1 あなたがそう思う理由を教えてください。(複数回答)

- 全体では、「勉強が嫌いだから」「何となく」が 47.6%と最も高く、次いで「先生が嫌いだから」26.2%、「授業が分からないから」「分からない」が 23.8%となっています。
- 経済状況別にみると、Ⅱ層では「何となく」は 52.6%が最も高く、次いで「勉強が嫌いだから」47.4%、「分からない」31.6%となっています。
- 世帯類型別についてはサンプル数が少ないため参考程度。
- 学年別では、小学4年生は「勉強が嫌いだから」56.0%、中学1年生の「何となく」52.6%と最も高くなっています。

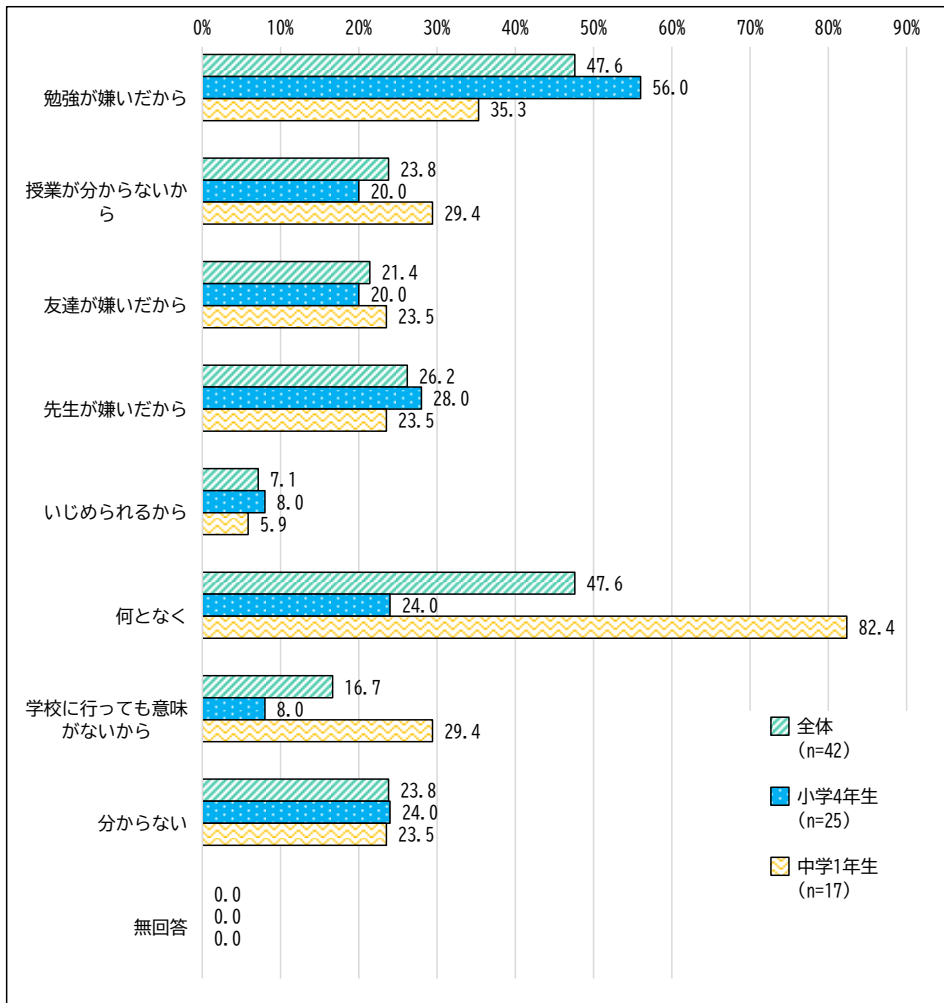
【経済状況別】



【世帯類型別】



【学年別】

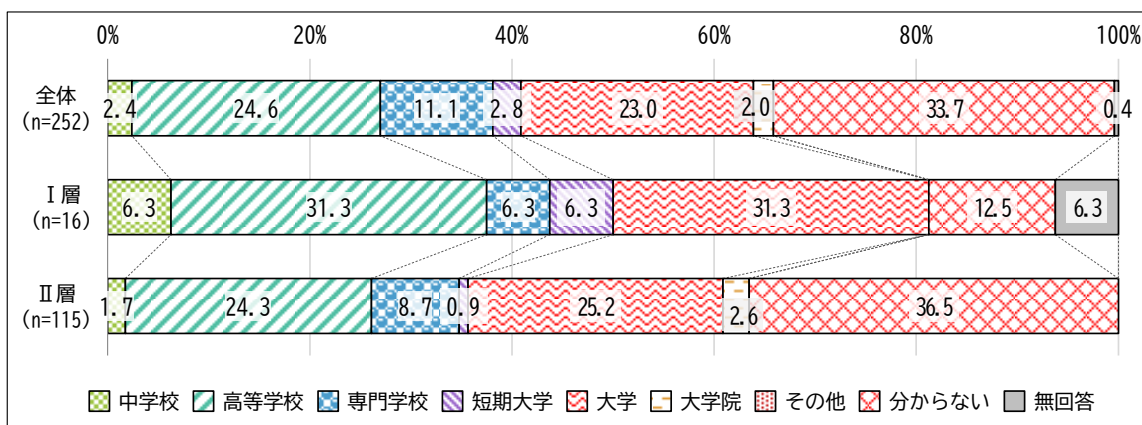




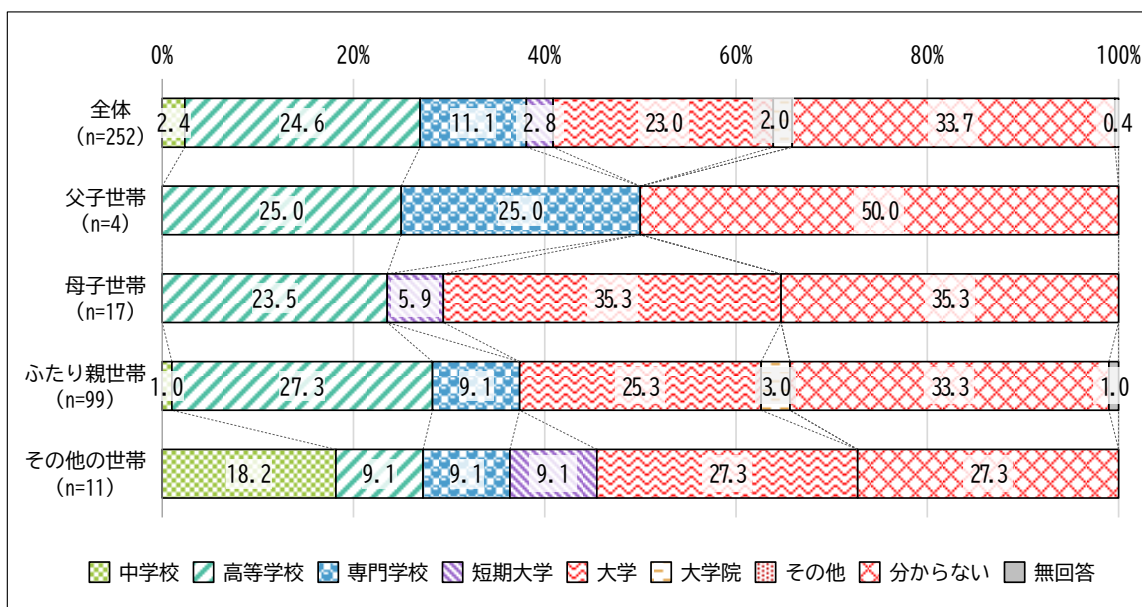
## 問7 あなたは、将来どの学校まで進学したいですか。(単数回答)

- 全体では、「分からない」が33.7%と最も高く、次いで「高等学校」24.6%、「大学」が23.0%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「高等学校」「大学」は共に31.3%となりII層に比べ6ポイント以上となっています。
- 世帯類型別にみると、その他の世帯では「中学校」は18.2%となり他世帯に比べ高くなっています。
- 学年別では、中学1年生の「分からない」40.0%の割合は小学4年生と比べ14.1ポイント高くなっています。

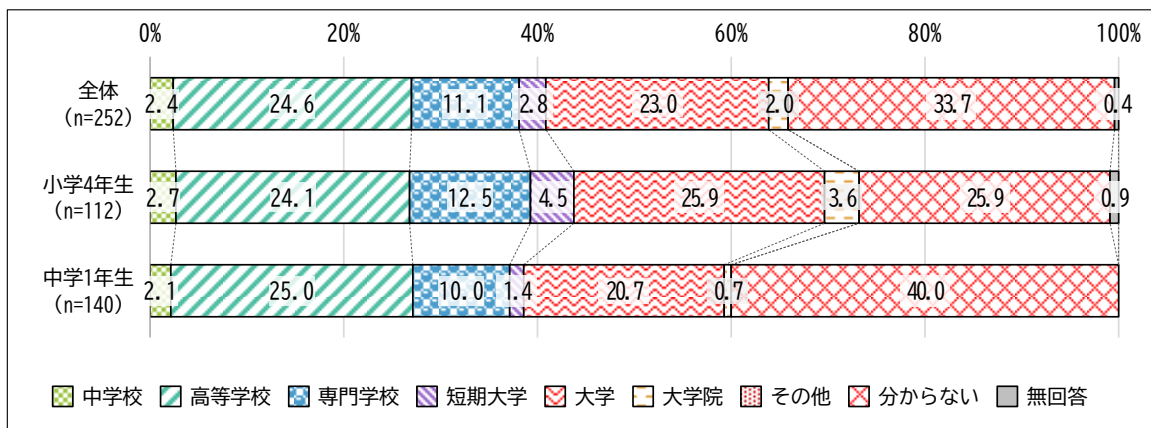
【経済状況別】



【世帯類型別】



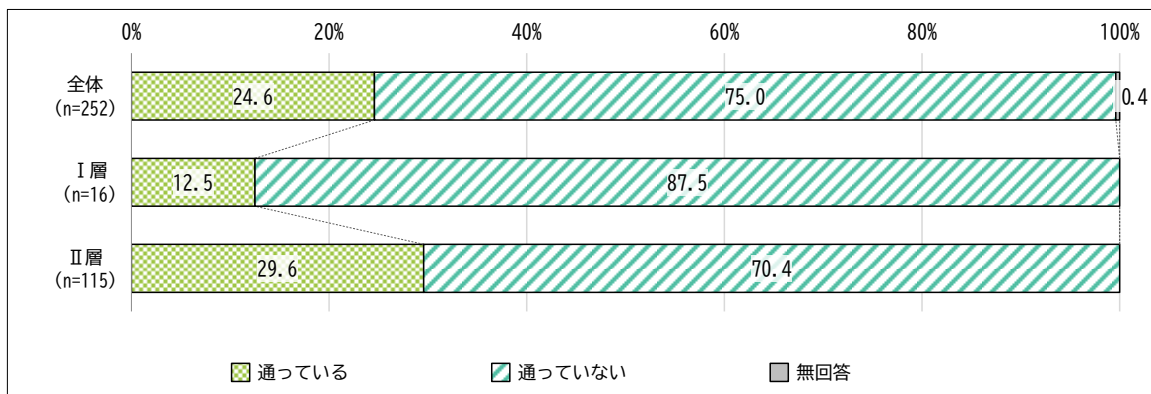
【学年別】



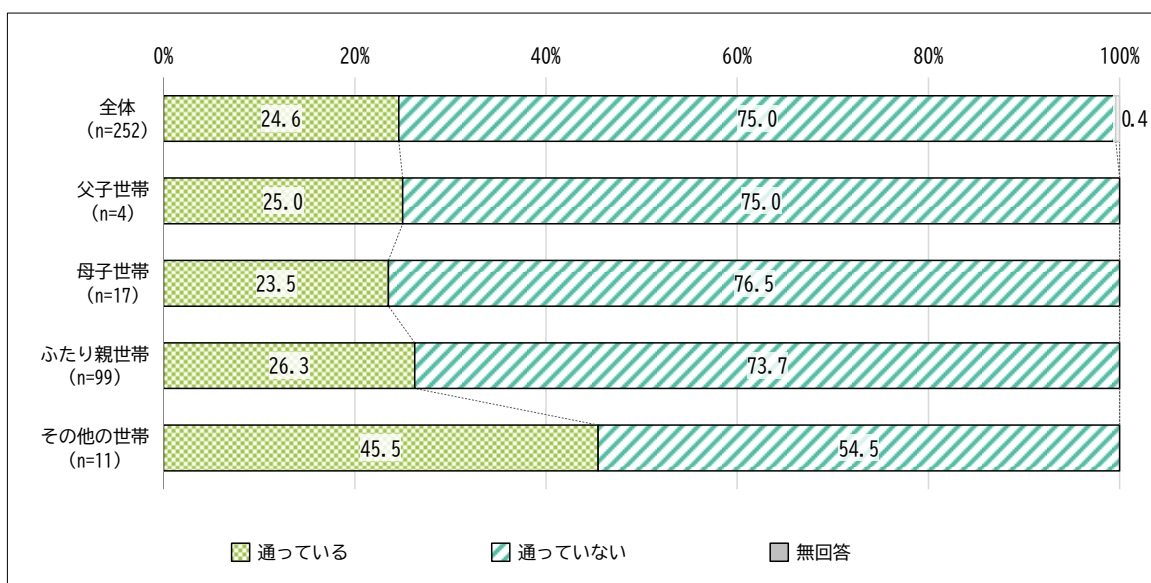
問8 あなたは、塾（家庭教師や通信制の家庭学習教材を含みます。）に通っていますか。（単数回答）

- 全体では、「通っている」が24.6%、「通っていない」が75.0%となっています。
- 経済状況別にみると、Ⅱ層では「通っている」は29.6%となりⅠ層に比べ2倍高くなっています。
- 世帯類型別にみると、その他の世帯では「通っている」は45.5%となり他世帯に比べ20ポイント近く高くなっています。
- 学年別では、小学4年生と中学1年生に大きな差はありません。

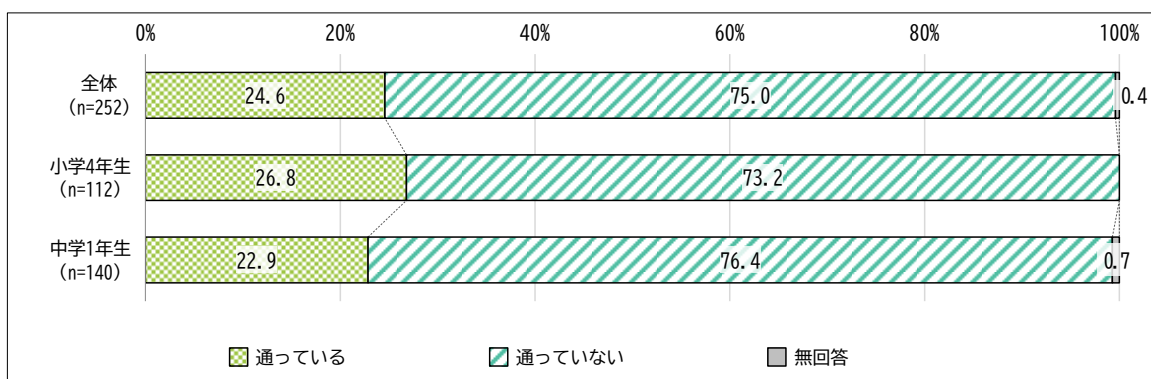
【経済状況別】



### 【世帯類型別】



### 【学年別】

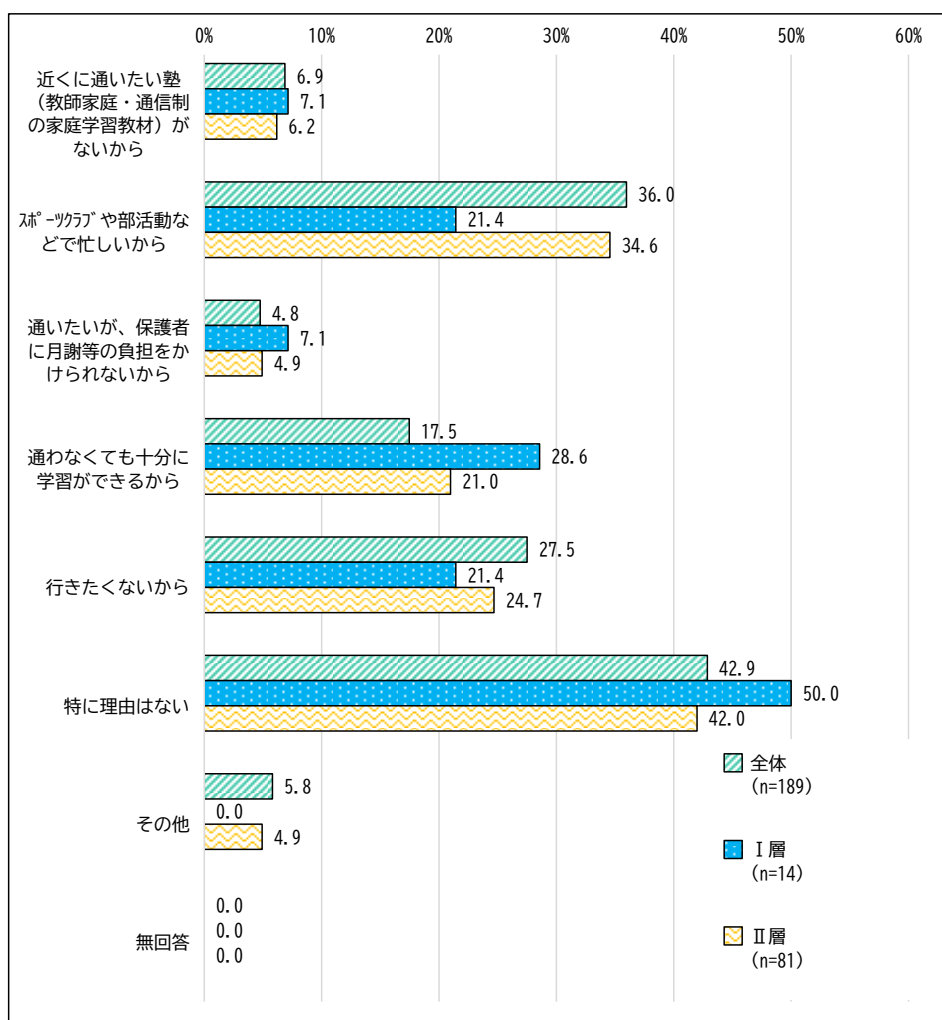


問8で「2. 通っていない」と回答した方にお尋ねします。

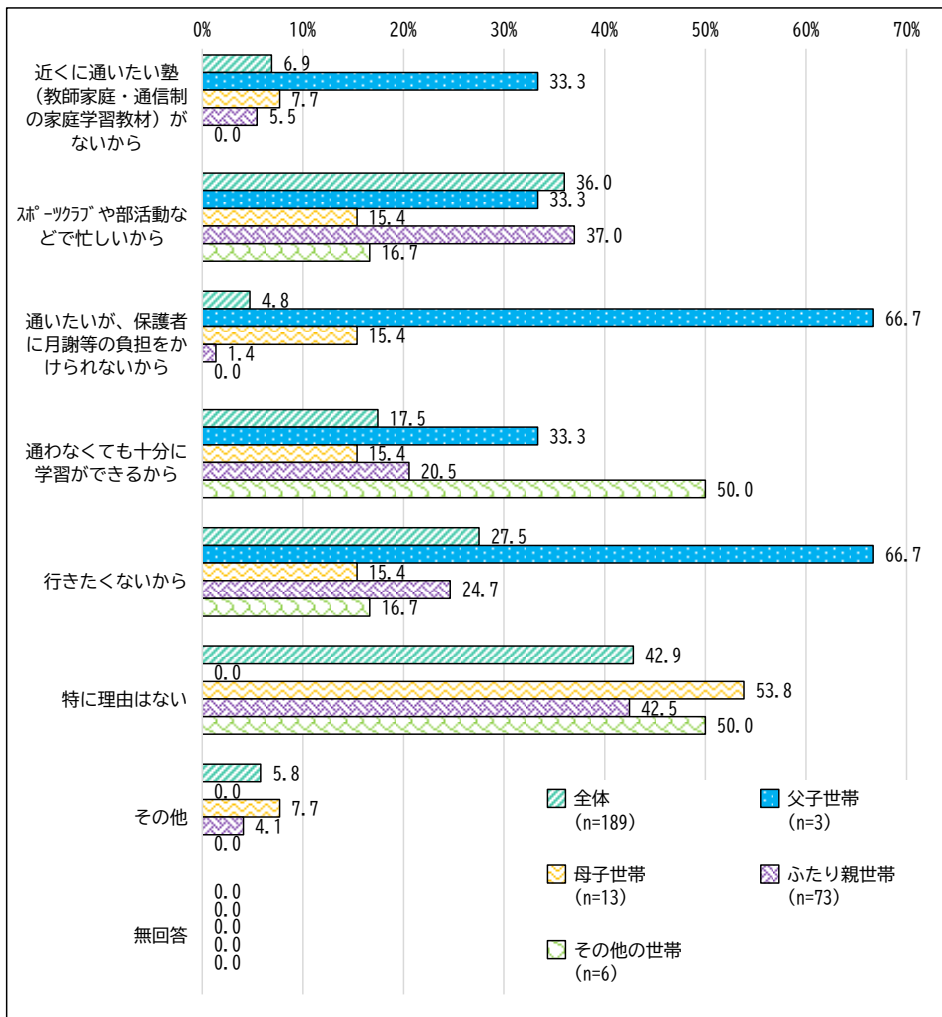
### 問8-1 塾に通っていない理由を教えてください。(複数回答)

- 全体では、「特に理由はない」が42.9%と最も高く、次いで「スポーツクラブや部活動などで忙しいから」36.0%、「行きたくないから」27.5%となっています。
- 経済状況別にみると、I層II層ともに「特に理由はない」の割合が高く、次いでI層は「通わなくても十分に学習ができるから」28.6%、II層では「スポーツクラブや部活動などで忙しいから」34.6%となっています。また、I層の「通いたいが、保護者に月謝等の負担をかけられないから」7.1%はII層に比べ2.2ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、父子世帯を除く各世帯では「特に理由はない」の割合が高くなっています。
- 学年別では、小学4年生、中学1年生ともに「特に理由はない」の割合が最も高くなっています。次いで「スポーツクラブや部活動などで忙しいから」、「行きたくないから」となっています。

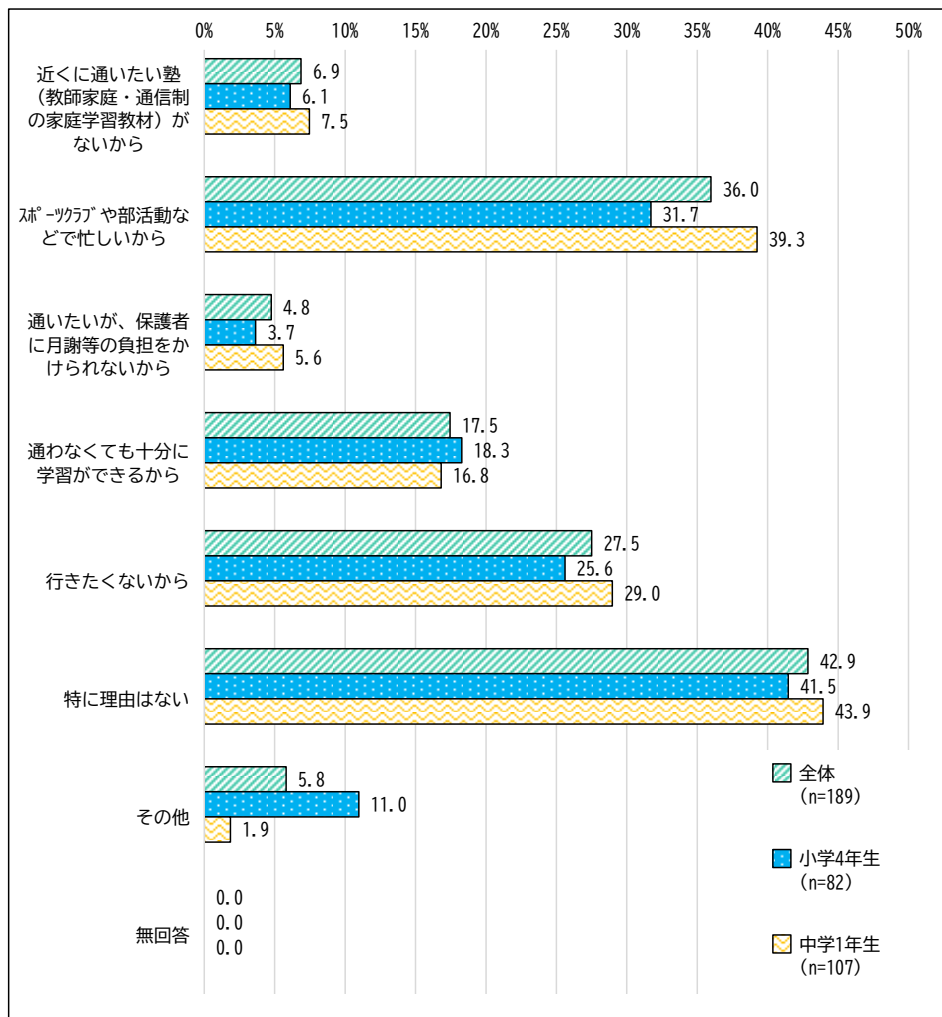
【経済状況別】



【世帯類型別】



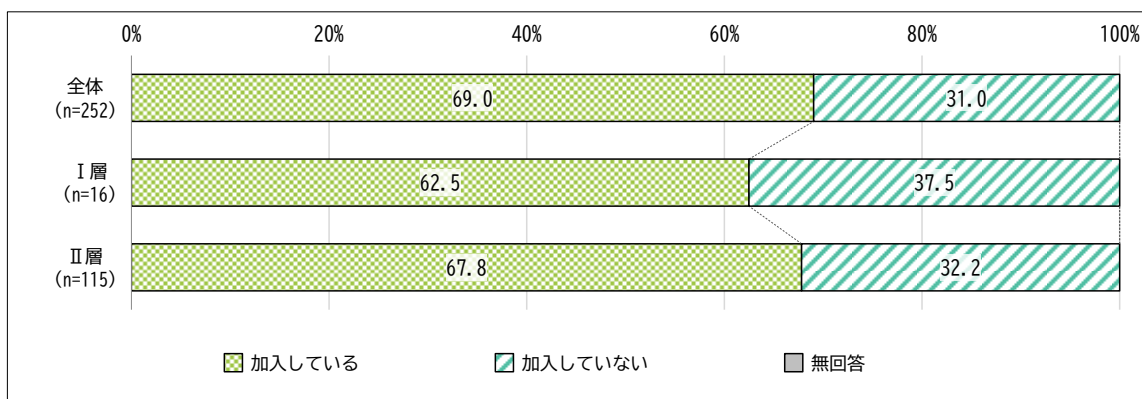
## 【学年別】



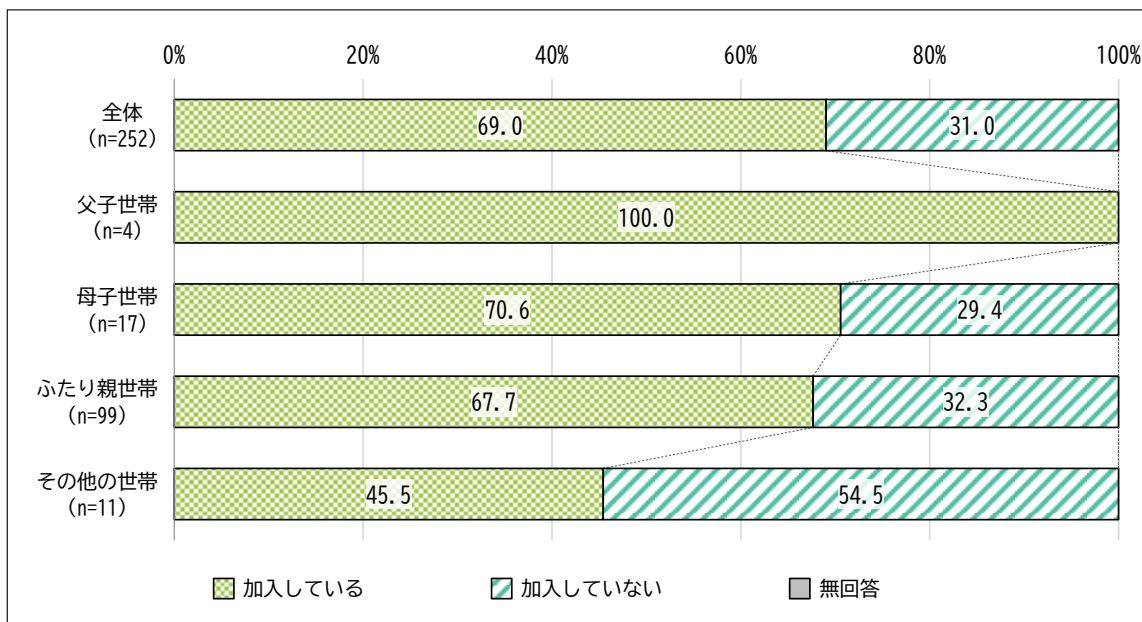
## 問9 あなたは、スポーツクラブや部活動に加入していますか。(単数回答)

- 全体では、「加入している」が69.0%、「加入していない」31.0%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「加入している」は62.5%となりII層に比べ4.5ポイント低くなっています。
- 世帯類型別にみると、その他の世帯では「加入している」は45.5%となり他世帯と比べ低くなっています。
- 学年別では、小学4年生の「加入している」58.9%の割合は中学1年生に比べ18.2ポイント低くなっています。

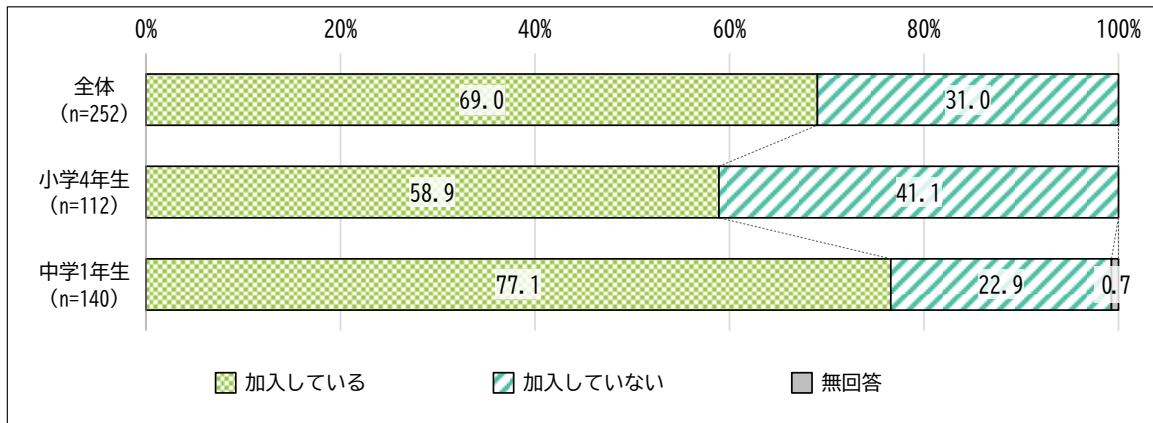
【経済状況別】



【世帯類型別】



【学年別】



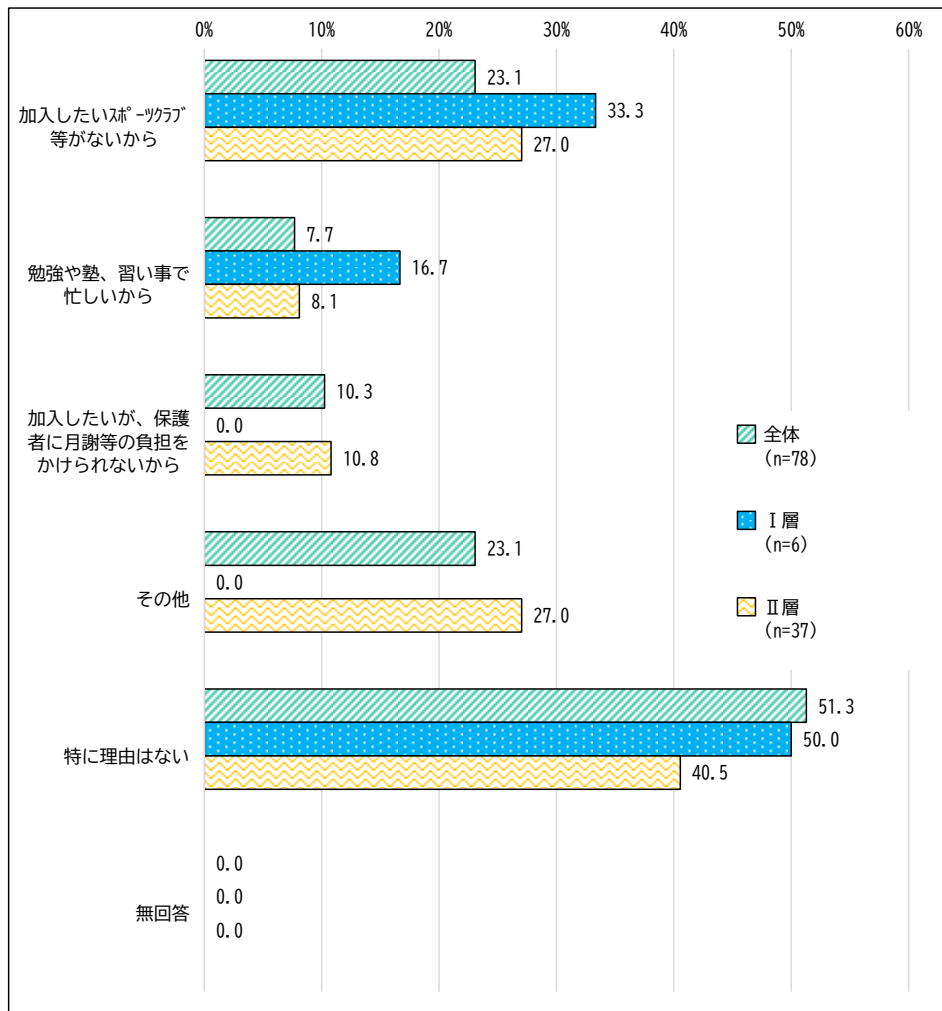


問9で「2. 加入していない」と回答した方にお尋ねします。

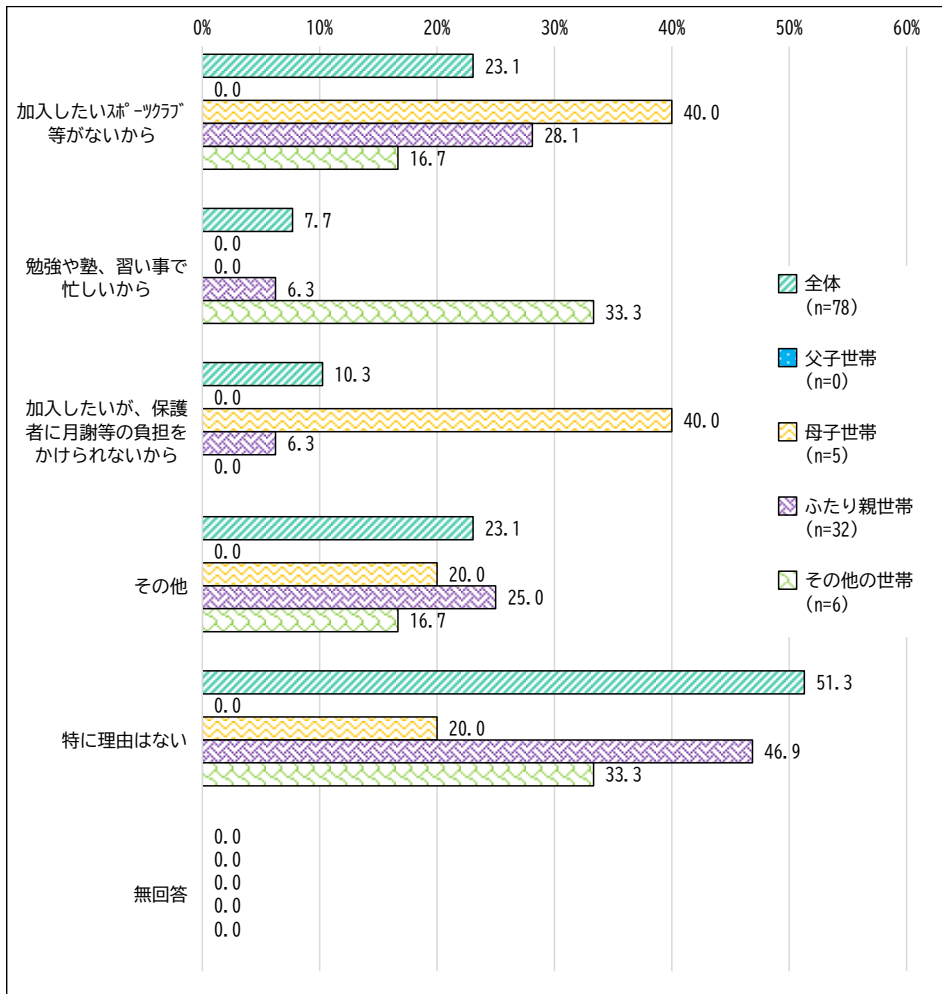
問9-1 加入していない理由を教えてください。(複数回答)

- 全体では、「特に理由はない」が 51.3%と最も高く、次いで「加入したいスポーツクラブ等がないから」「その他」23.1%、「加入したいが、保護者に月謝等の負担をかけられないから」10.3%となっています。
- 経済状況別にみると、I層II層ともに「特に理由はない」の割合が高くなっており、次いで「加入したいスポーツクラブ等がないから」となっています。
- 世帯類型別についてはサンプル数が少ないため参考程度。
- 学年別では、小学4年生、中学1年生ともに「特に理由はない」の割合が最も高く、次いで「加入したいスポーツクラブ等がないから」となっています。

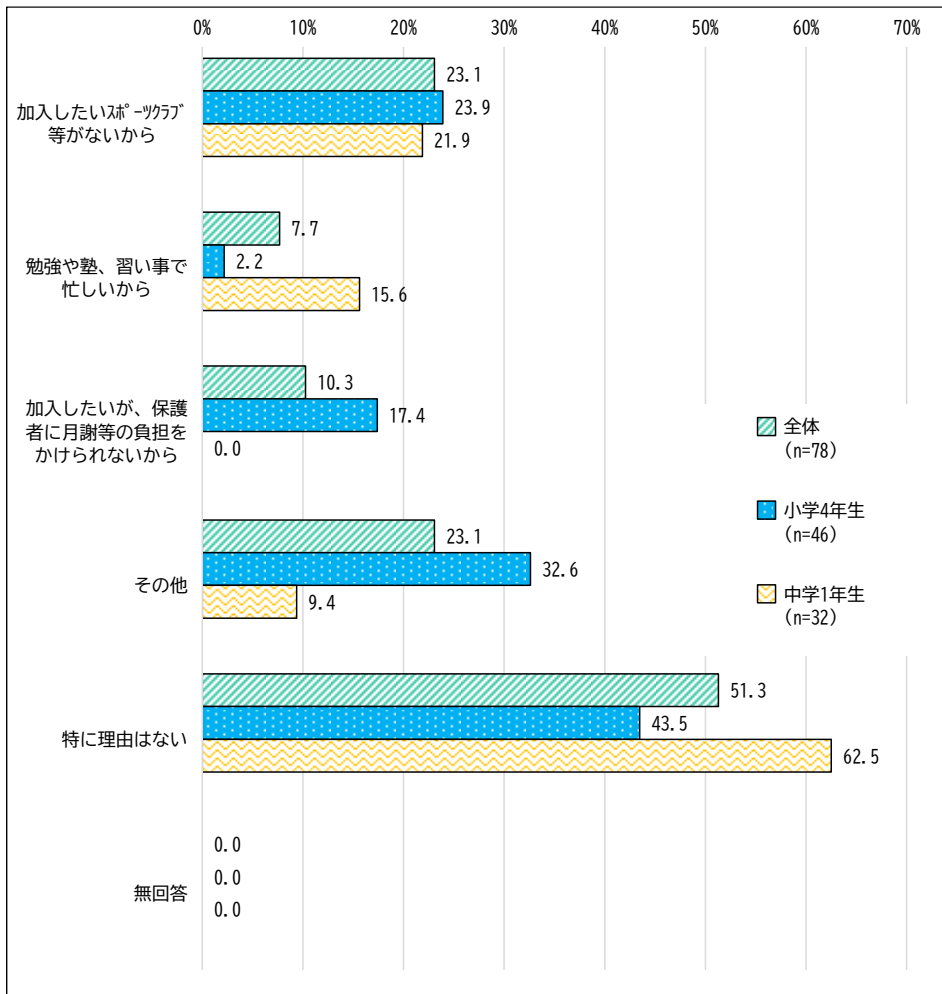
【経済状況別】



【世帯類型別】



【学年別】

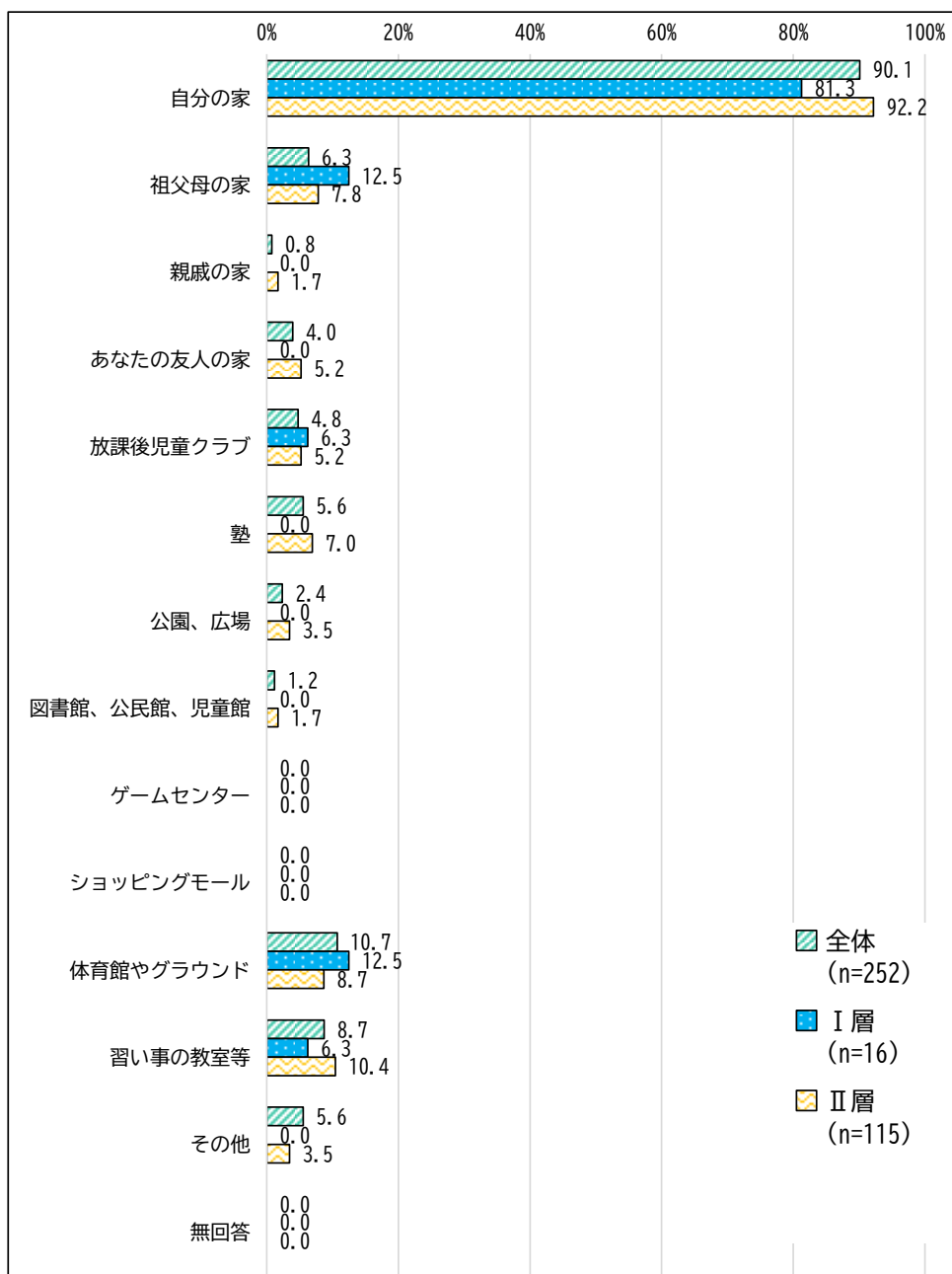


### 3. 放課後の過ごし方についてうかがいます

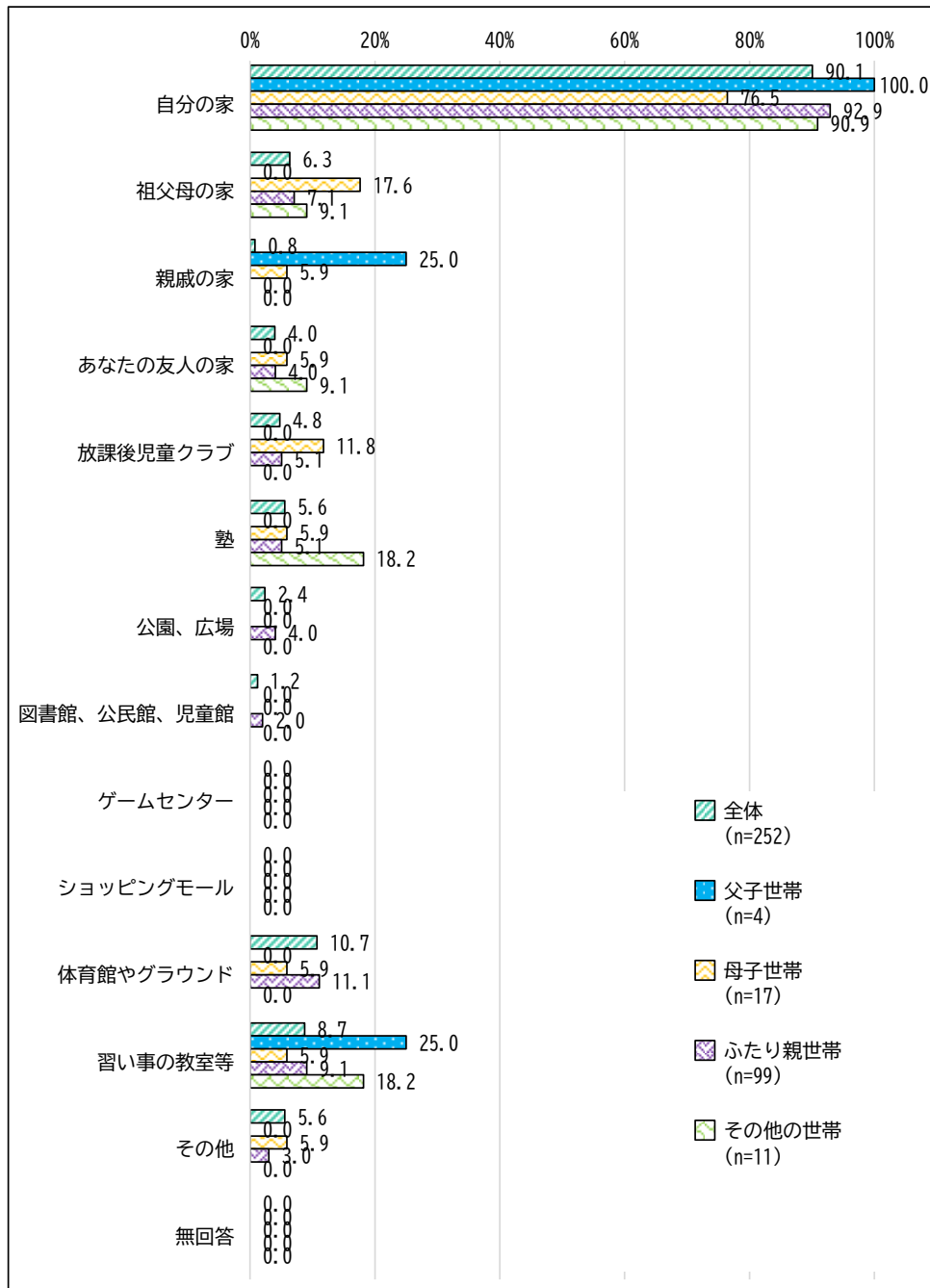
問10 あなたは、学校が終わってから夕食までの間、主にどこで過ごしていますか。  
(複数回答)

- 全体では、「自分の家」が90.1%と最も高く、次いで「体育館やグラウンド」10.7%、「習い事の教室等」8.7%となっています。
- 経済状況別にみると、I層II層ともに「自分の家」の割合が高くなっており、次いで「体育館やグラウンド」となっています。
- 世帯類型別にみると、各世帯「自分の家」が最も高くなっています。また、母子家庭では「祖父母の家」「放課後児童クラブ」の割合が他世帯に比べ高くなっています。
- 学年別では、小学4年生、中学1年生ともに「自分の家」の割合が高くなっています。また小学4年生は「祖父母の家」、中学1年生は「体育館やグラウンド」が他の場所と比べ高くなっています。

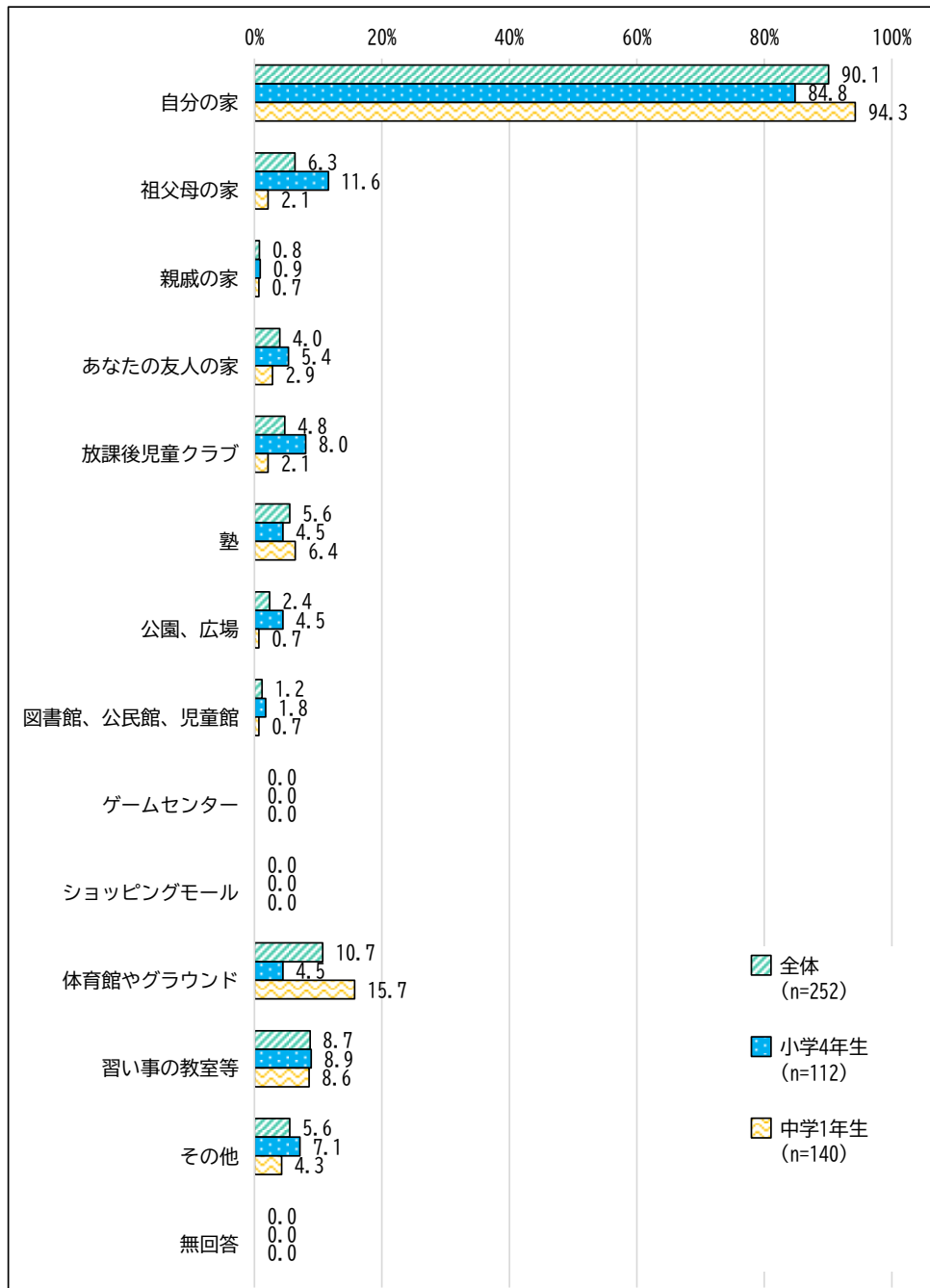
【経済状況別】



【世帯類型別】



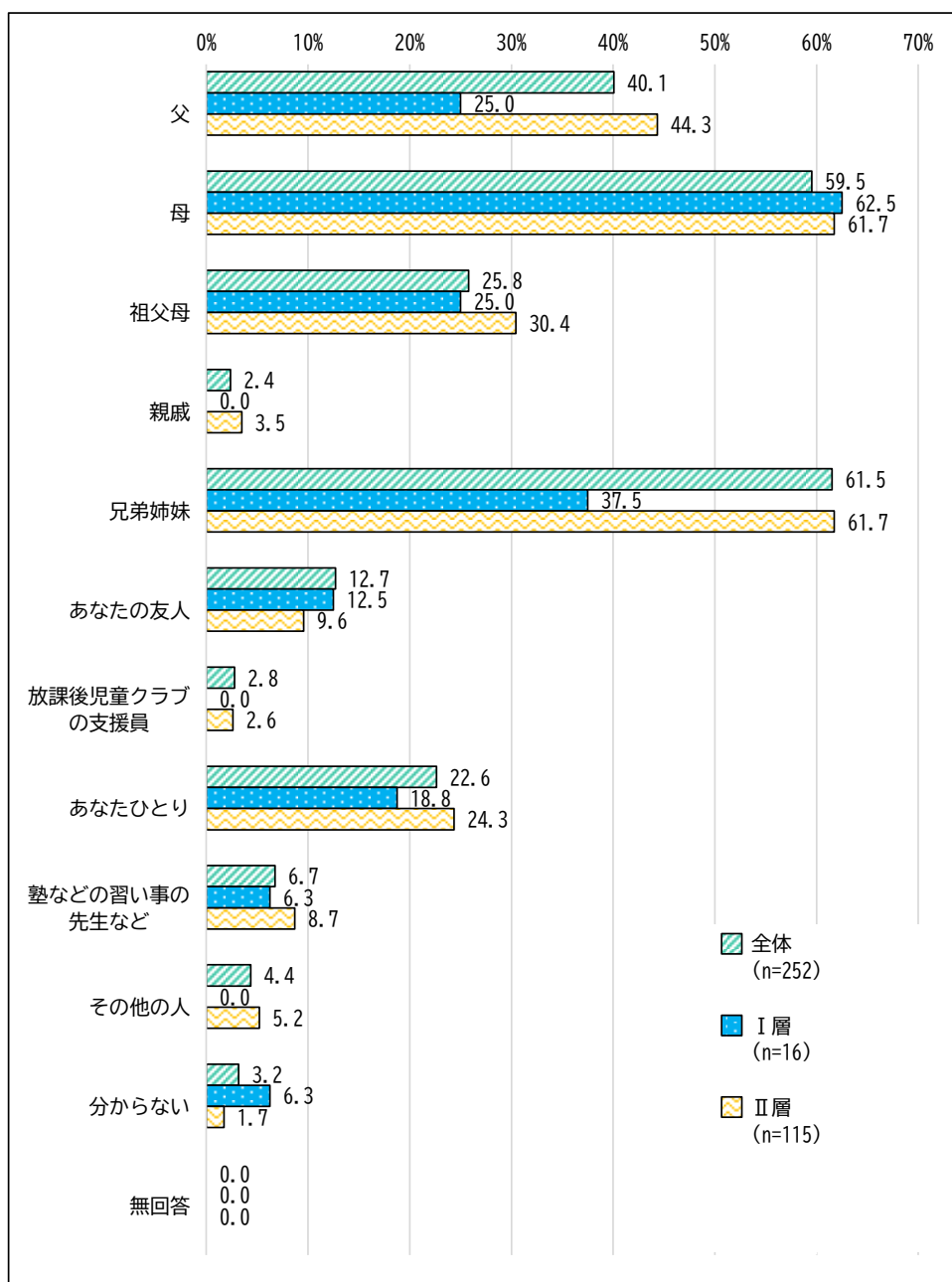
【学年別】



問11 あなたは、学校が終わってから夕食までの間、主に誰と過ごしていますか。  
(複数回答)

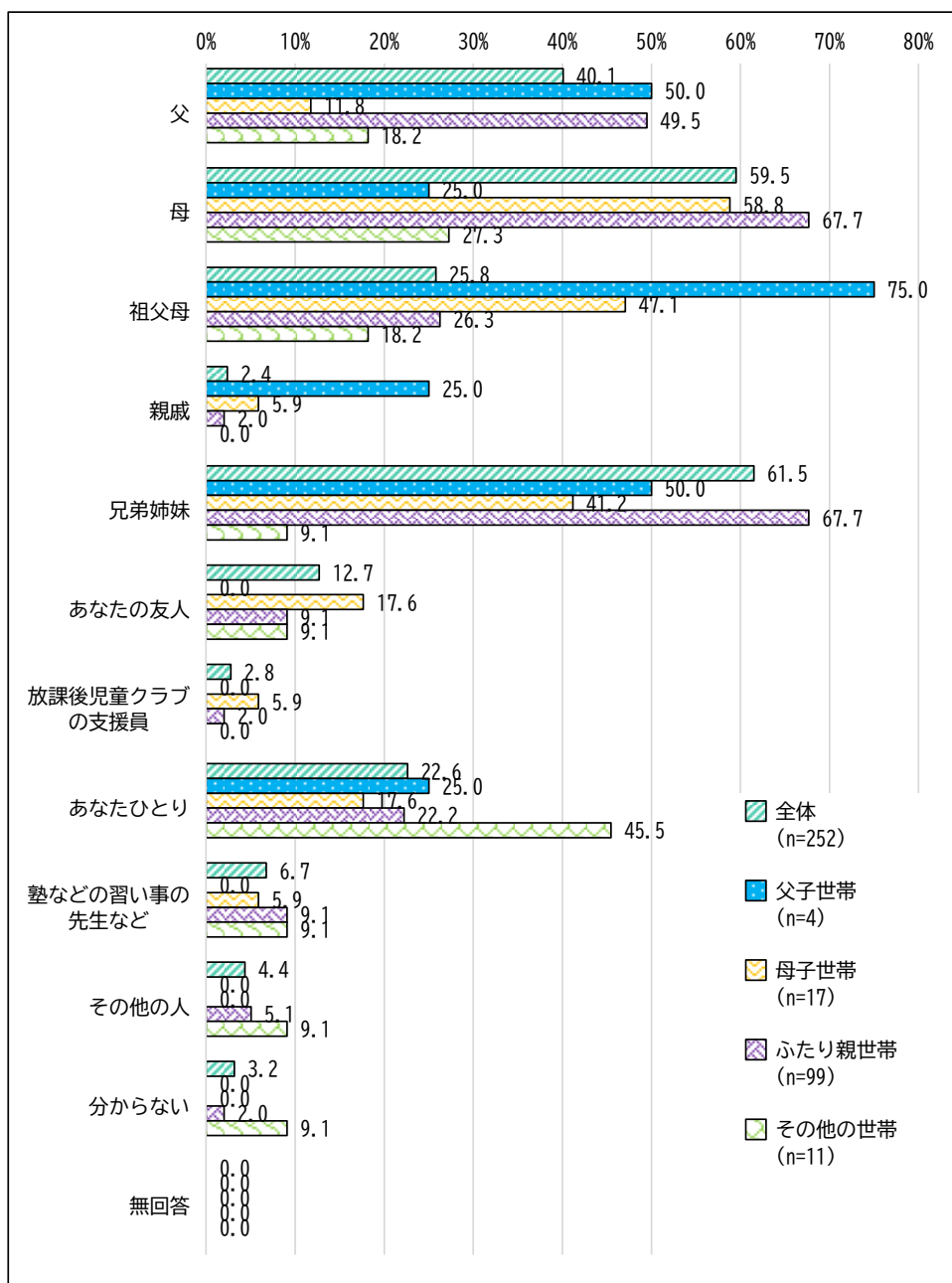
- 全体では、「兄弟姉妹」が61.5%と最も高く、次いで「母」59.5%、「父」40.1%となっています。
- 経済状況別にみると、I層II層ともに「母」の割合が高くなっており、次いで「兄弟姉妹」となっています。
- 世帯類型別にみると、その他の世帯を除く各世帯では「母」が最も高くなっています。
- 学年別では、小学4年生は「母」、中学1年生は「兄弟姉妹」がそれぞれの割合で高くなっています。

【経済状況別】

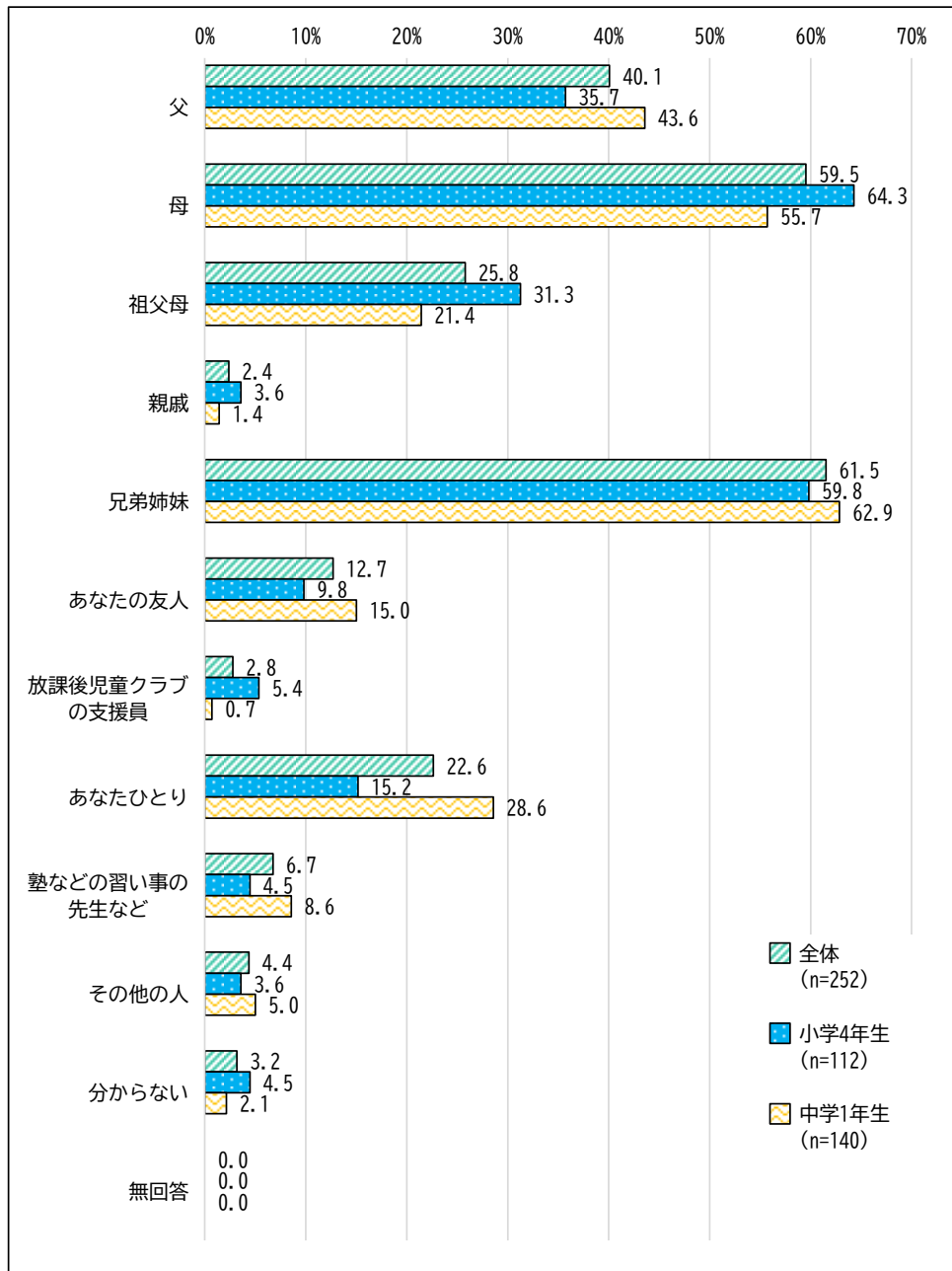




### 【世帯類型別】



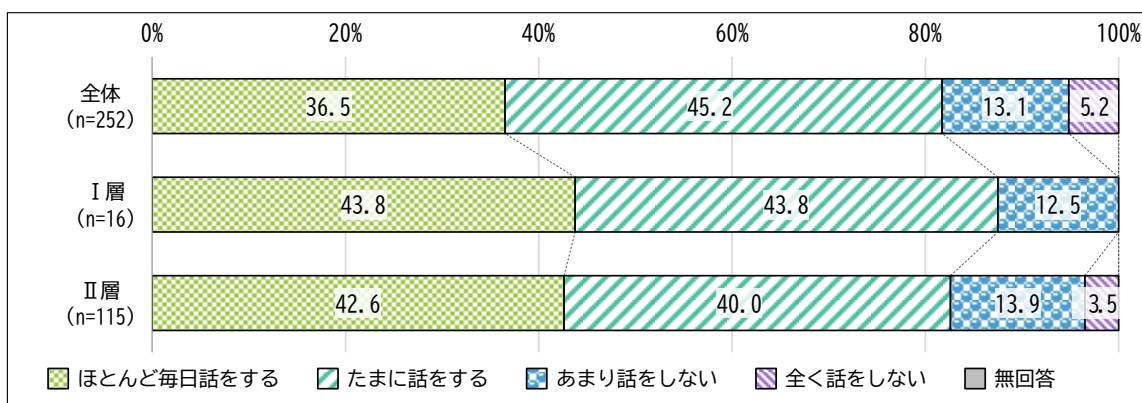
【学年別】



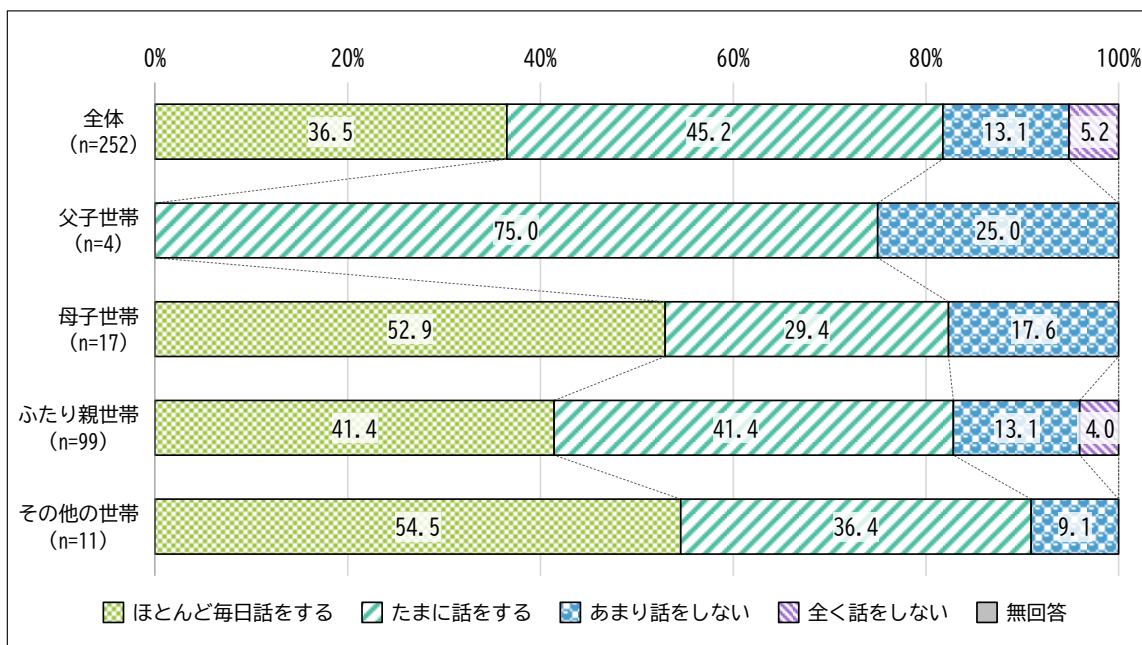
## 問12 あなたは、保護者の方と学校のできごとについて話をしますか。(単数回答)

- 全体では、「たまに話をする」が45.2%と最も高く、次いで「ほとんど毎日話をする」36.5%、「あまり話をしない」13.1%となっています。
- 経済状況別にみると、Ⅱ層では「全く話をしない」は3.5%となっており、Ⅰ層では回答者はいませんでした。
- 世帯類型別にみると、ふたり親世帯では「全く話をしない」は4.0%となっています。
- 学年別では、小学4年生は「ほとんど毎日話をする」48.2%、中学1年生は「たまに話をする」52.9%とそれぞれの割合で高くなっています。

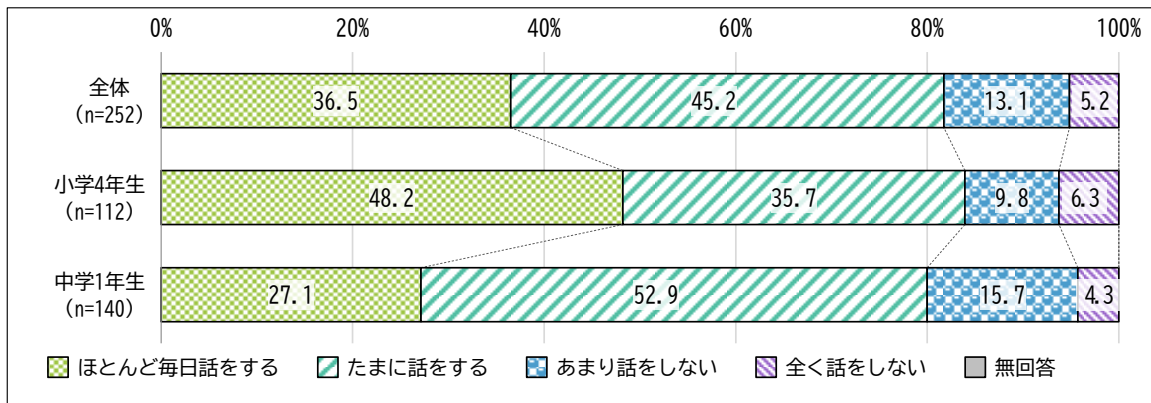
【経済状況別】



【世帯類型別】



【学年別】

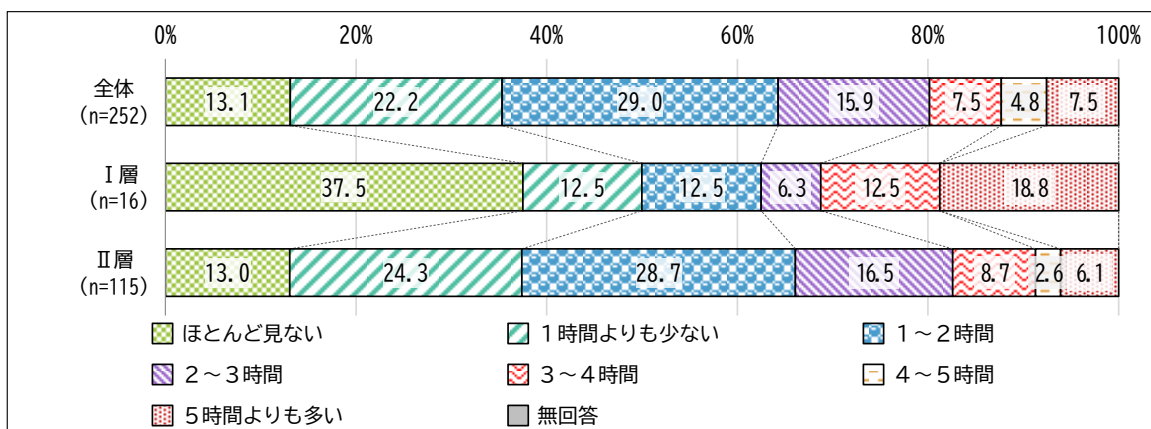


問13 あなたは、平日（月～金曜日）は、何時間くらいテレビを見たり、ゲーム、携帯電話（スマートフォン）を使用しますか。（単数回答）

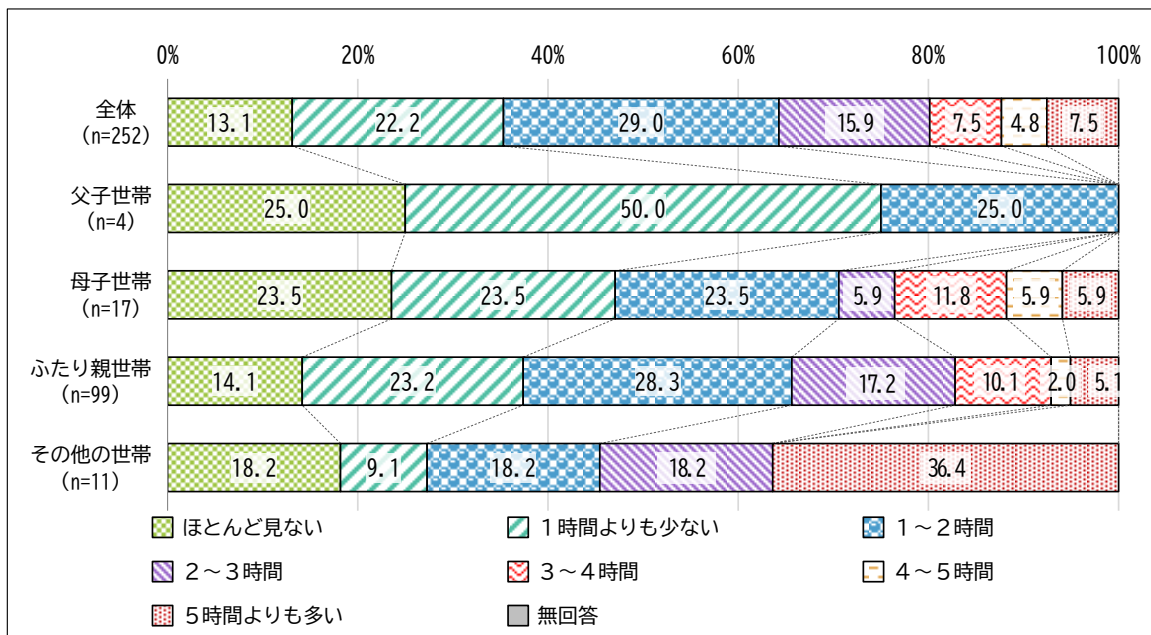
(1) テレビ

- 全体では、「1～2時間」が29.0%と最も高く、次いで「1時間よりも少ない」22.2%、「2～3時間」15.9%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「ほとんど見ない」は37.5%となりII層と比べ24.5ポイント高くなっています。また、I層では3～5時間以上テレビを見ている時間が多く、3割近くになっています。
- 世帯類型別にみると、父子世帯、母子世帯では「ほとんど見ない」は他世帯と比べ高くなっています。
- 学年別では、小学4年生の「1～2時間」33.0%の割合は中学1年生と比べ7.3ポイント高くなっています。

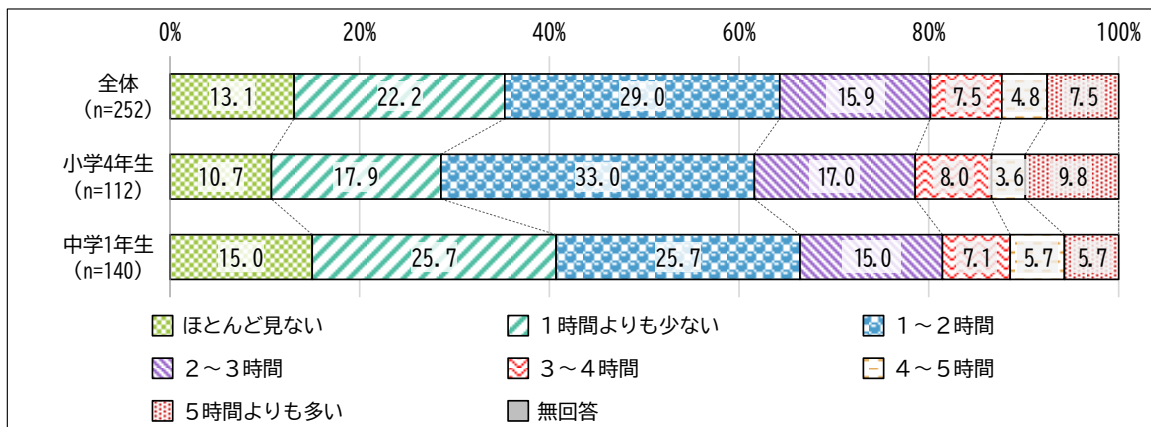
【経済状況別】



### 【世帯類型別】



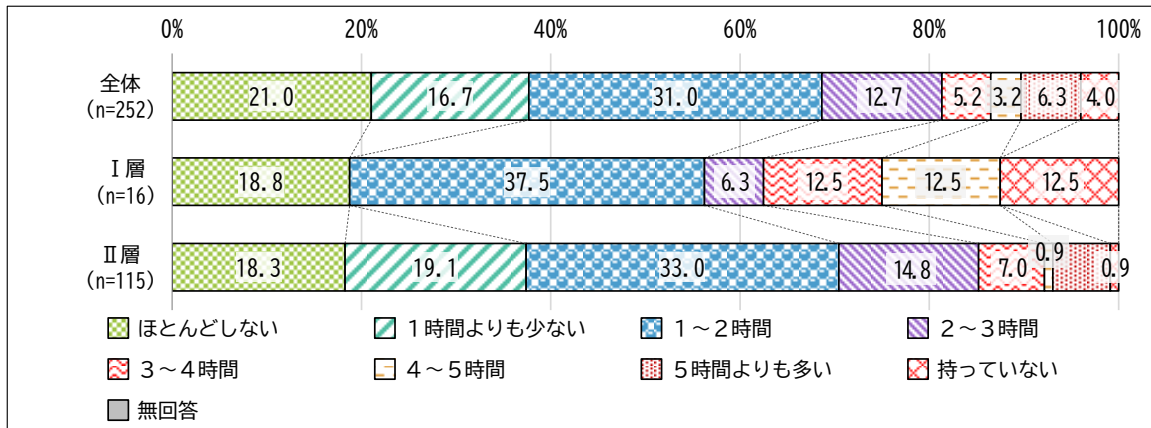
### 【学年別】



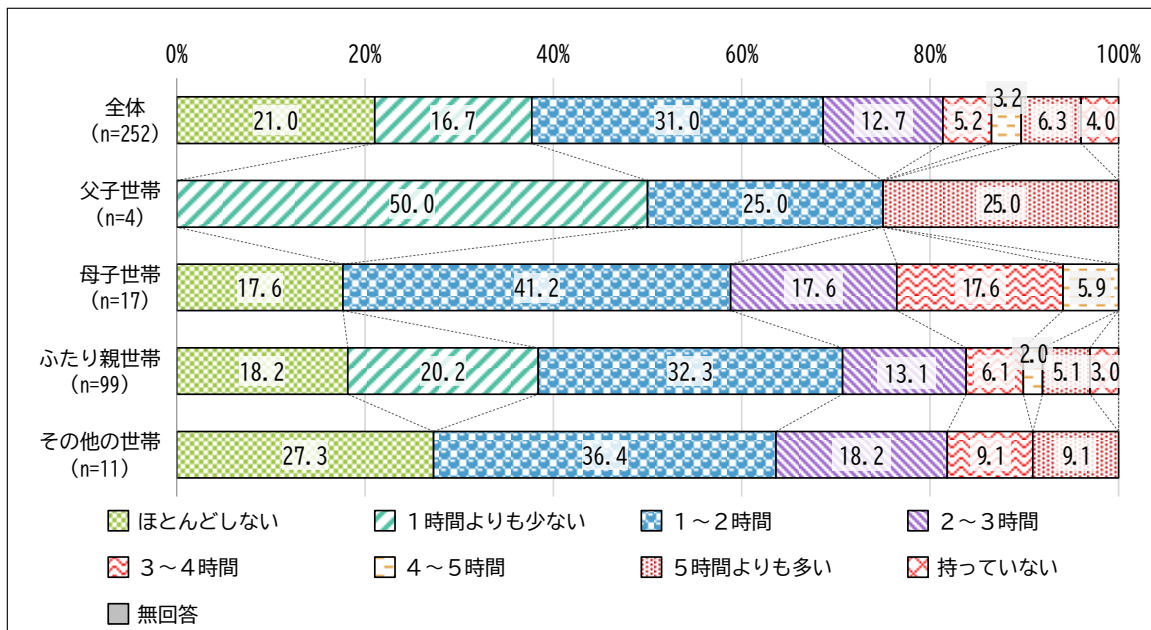
## (2) ゲーム

- 全体では、「1～2時間」が31.0%と最も高く、次いで「ほとんどしない」21.0%、「1時間よりも少ない」16.7%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「持っていない」は12.5%となりII層と比べ11.6ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「1～2時間」は41.2%となり他世帯と比べ高くなっています。
- 学年別では、小学4年生、中学1年生に大きな差はありません。

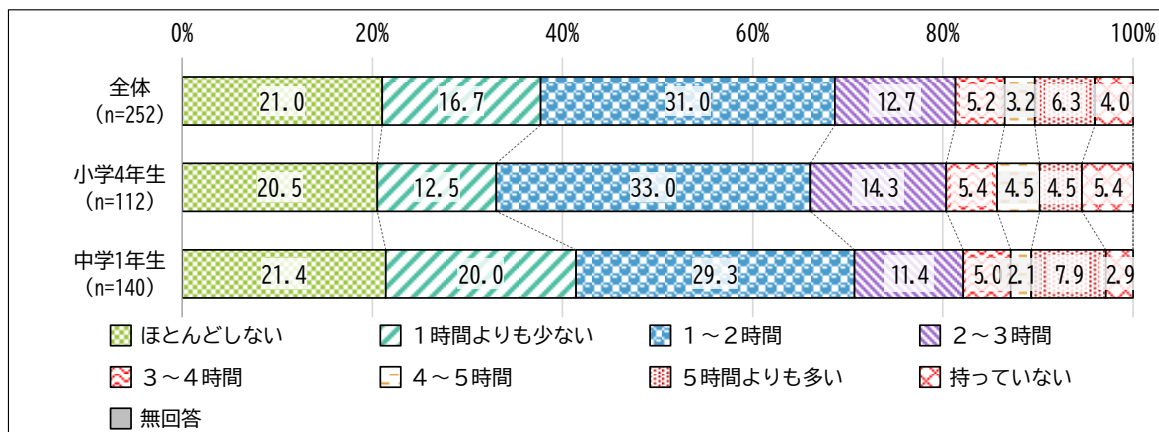
【経済状況別】



【世帯類型別】



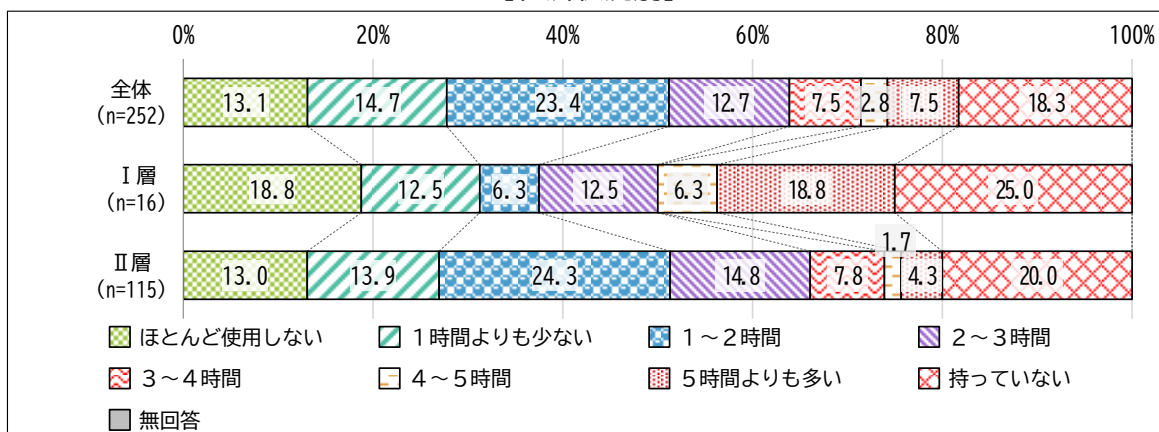
【学年別】



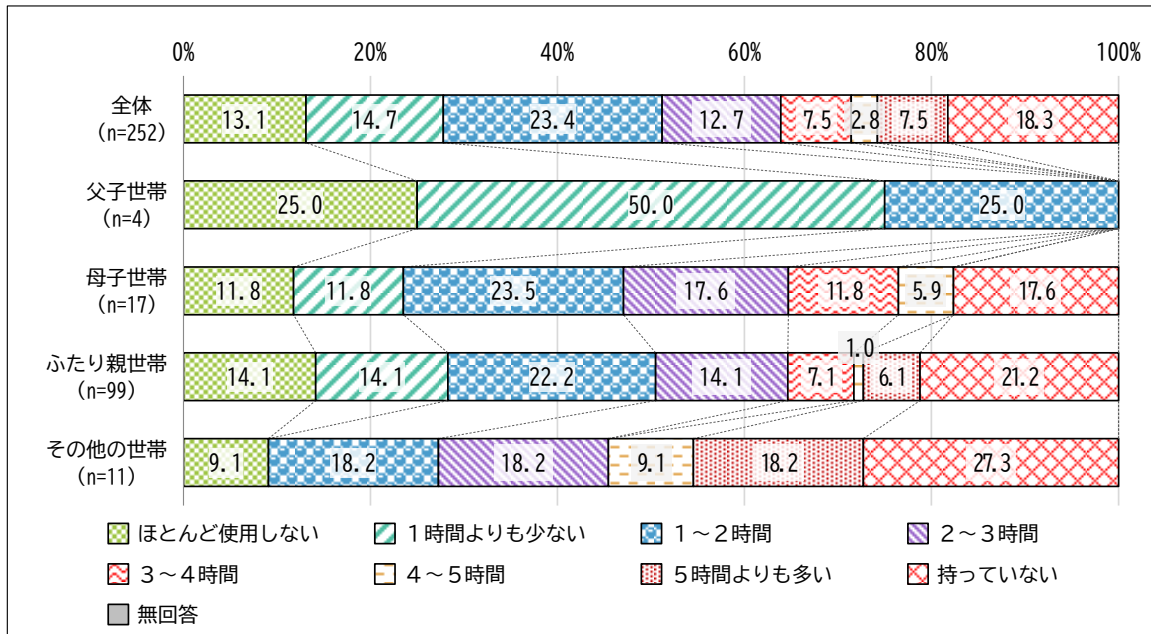
### (3) 携帯電話 (スマートフォン)

- 全体では、「1～2時間」が23.4%と最も高く、次いで「持っていない」18.3%、「1時間よりも少ない」13.1%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「1～2時間」は6.3%となりII層と比べ18.0ポイント低くなっています。また、I層では「持っていない」25.0%とII層と比べ5.0%高くなっています。
- 世帯類型別にみると、その他の世帯では「5時間よりも多い」18.2%は他世帯に比べ高くなっています。
- 学年別では、小学4年生の「ほとんど使用しない」「持っていない」が中学1年生に比べ高くなっています。

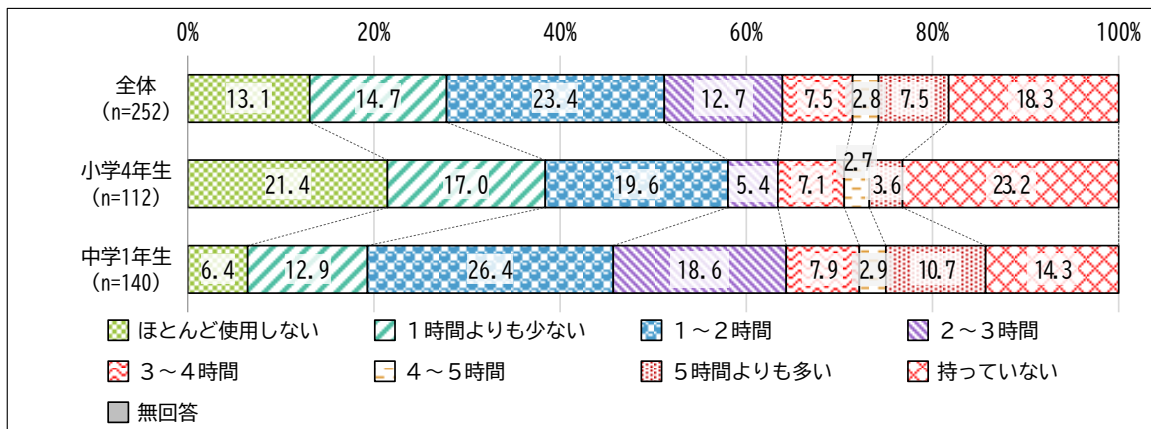
【経済状況別】



### 【世帯類型別】



### 【学年別】

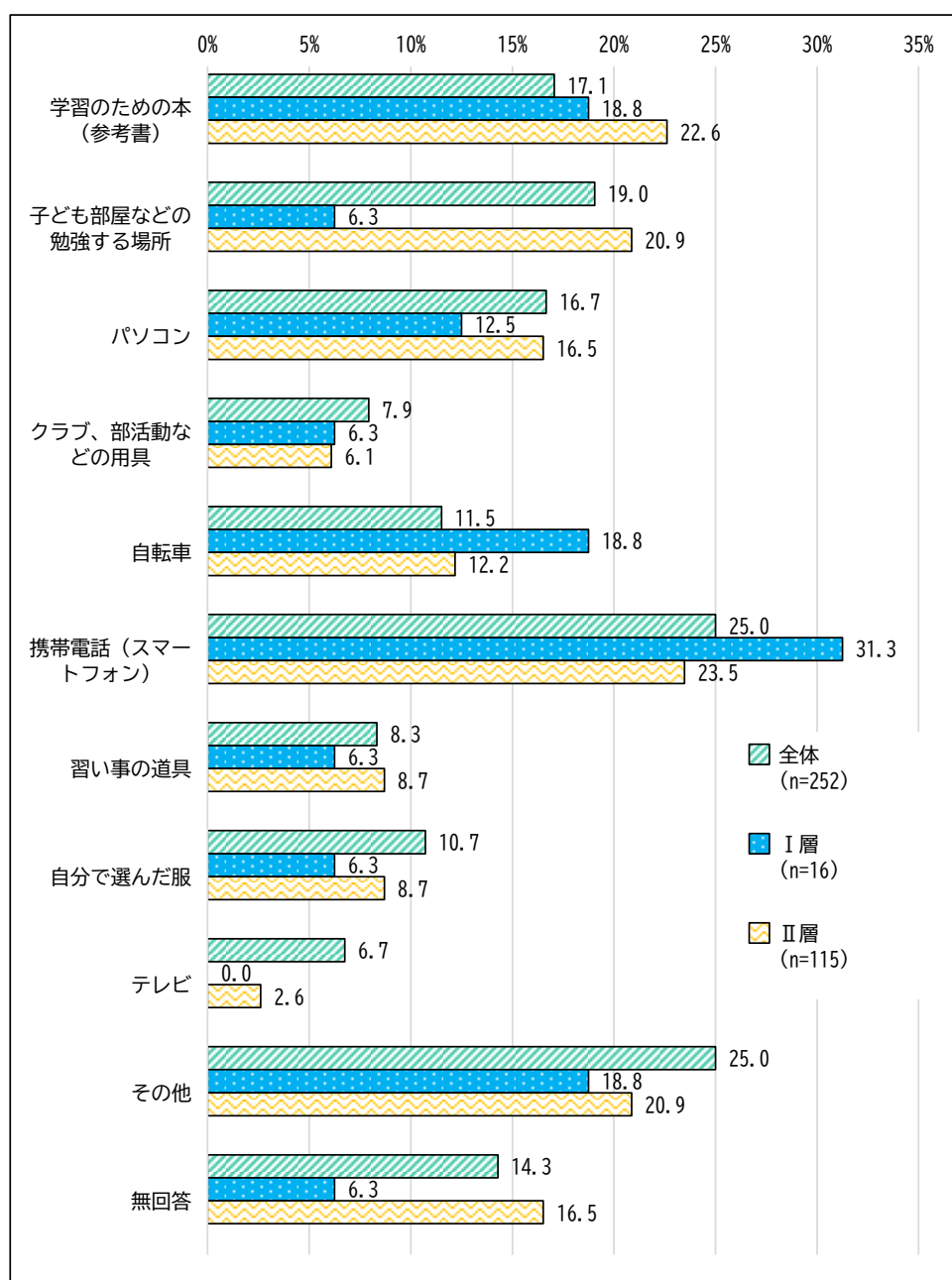




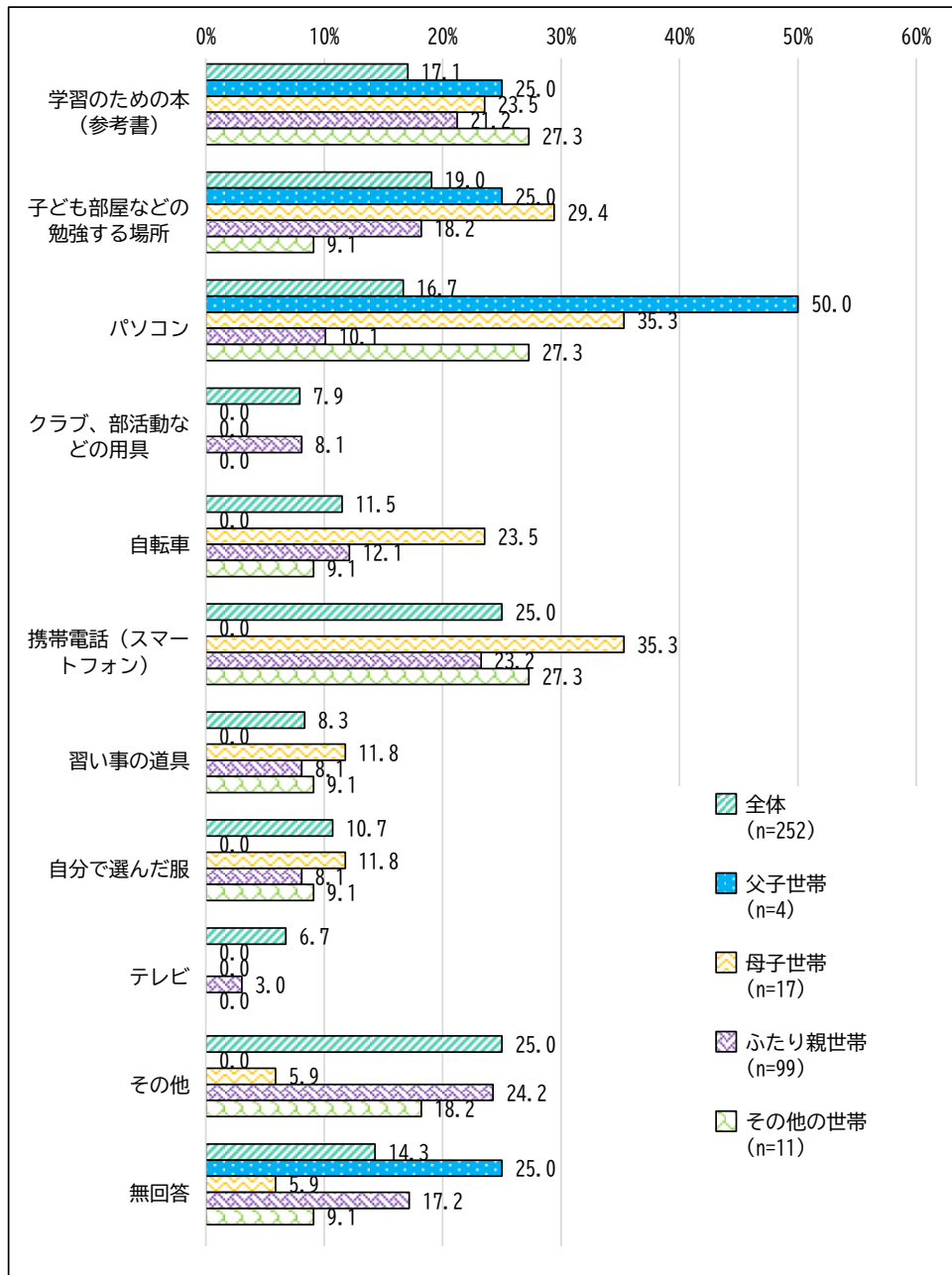
問14 あなたが自分にとって必要と想着いても、持っていないものはありますか。  
(複数回答)

- 全体では、「携帯電話（スマートフォン）」「その他」が 25.0%と最も高く、次いで「子ども部屋などの勉強する場所」19.0%、「学習のための本（参考書）」17.1%となっています。
- 経済状況別にみると、I層II層ともに「携帯電話（スマートフォン）」が高くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯、その他の世帯では「パソコン」「携帯電話（スマートフォン）」の割合が高くなっています。
- 学年別では、小学4年生は「その他」28.6%、中学1年生は「携帯電話（スマートフォン）」24.3%とそれぞれ高くなっています。

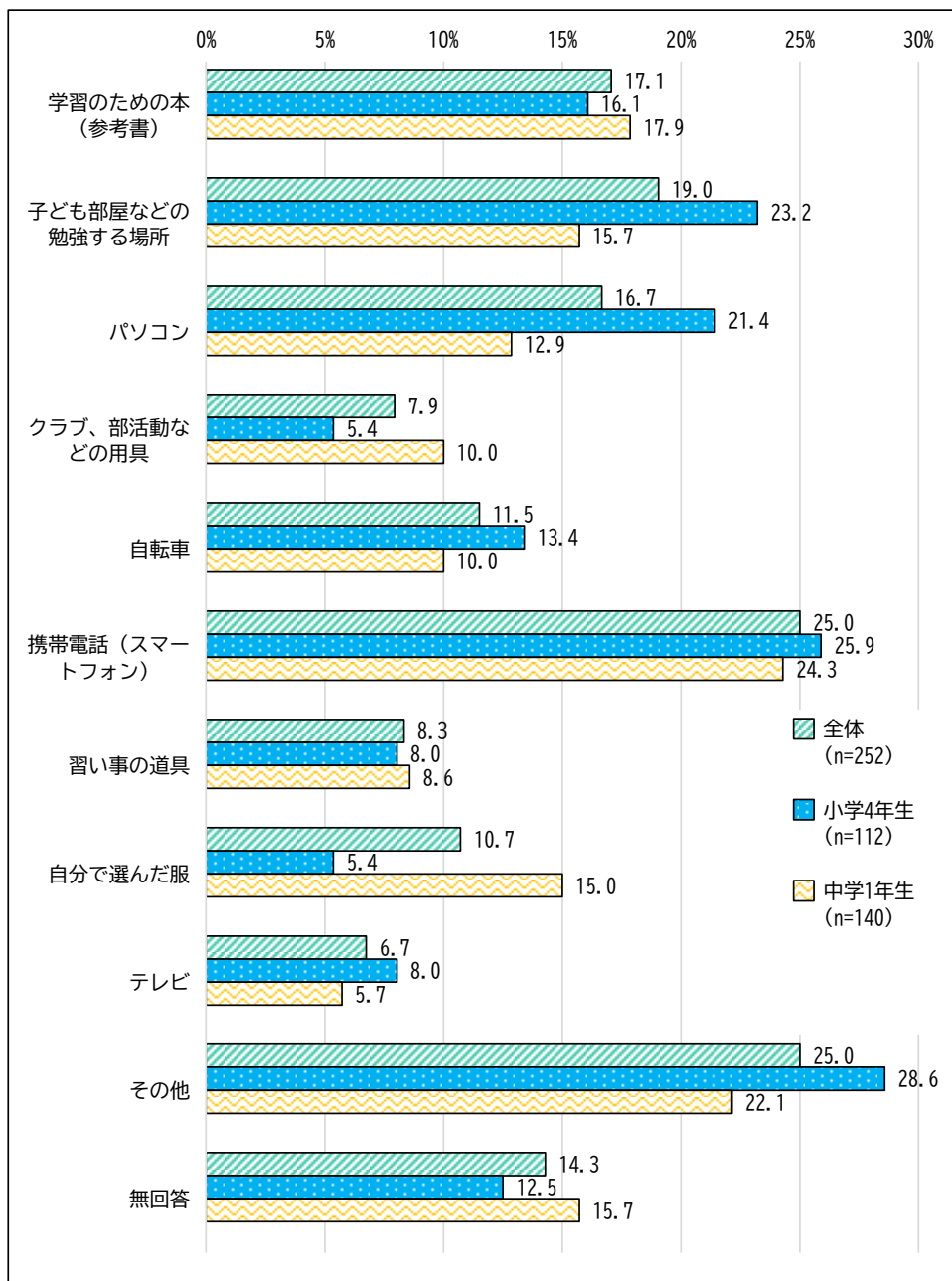
【経済状況別】



【世帯類型別】



【学年別】

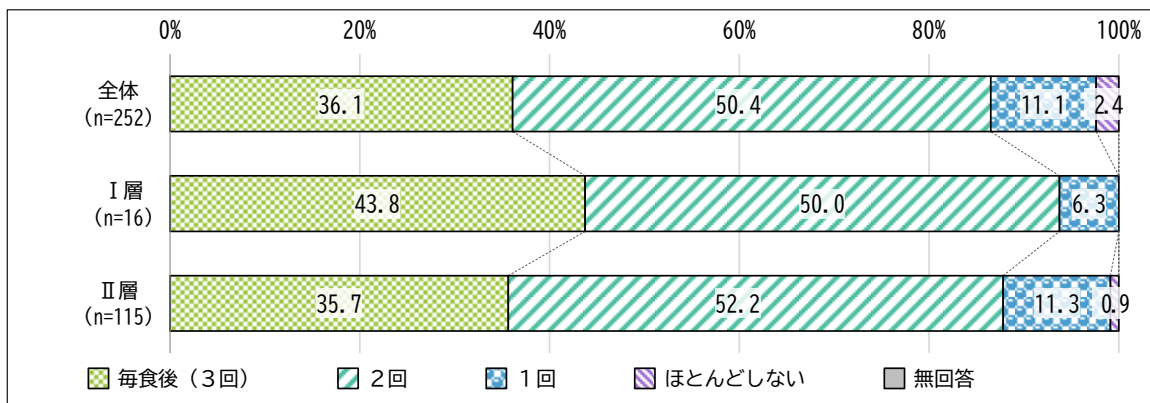


## 4. あなたの健康についてうかがいます

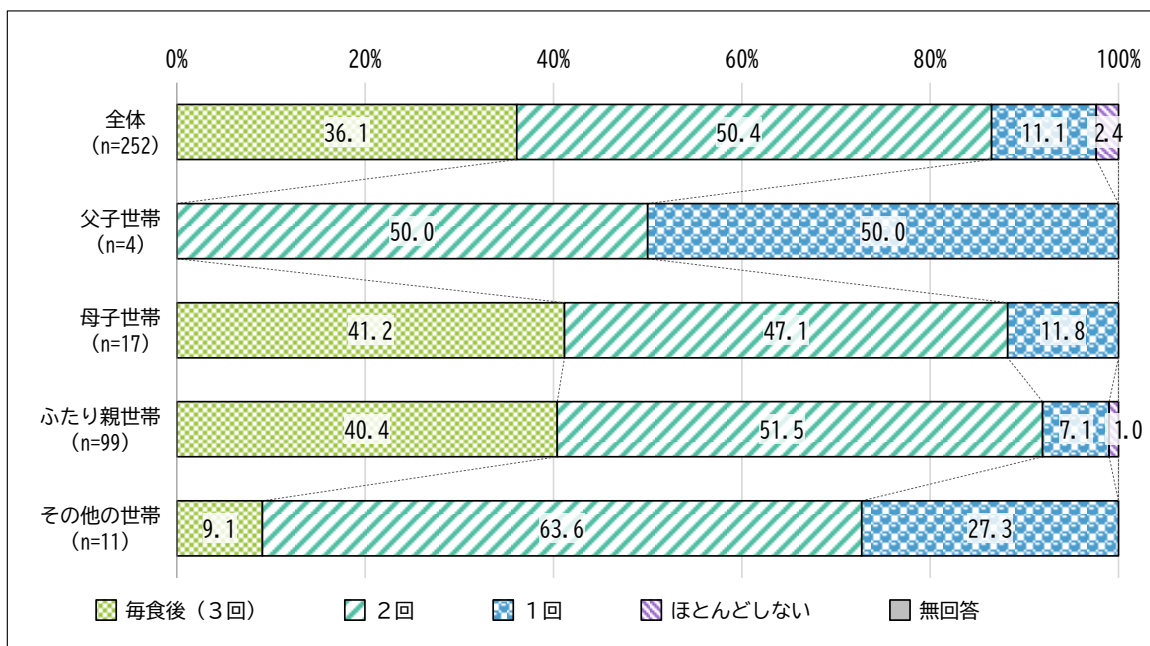
### 問15 あなたは、毎日どのくらい歯磨きをしますか。(単数回答)

- 全体では、「2回」が50.4%と最も高く、次いで「毎食後（3回）」36.1%、「1回」11.1%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「毎食後（3回）」は43.0%となりII層に比べ7.3ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、その他の世帯では「毎食後（3回）」は9.1%となり他世帯と比べ30ポイント以上低くなっています。
- 学年別では、小学4年生は「ほとんどしない」4.5%の割合は中学1年生と比べ3.8ポイント低くなっています。

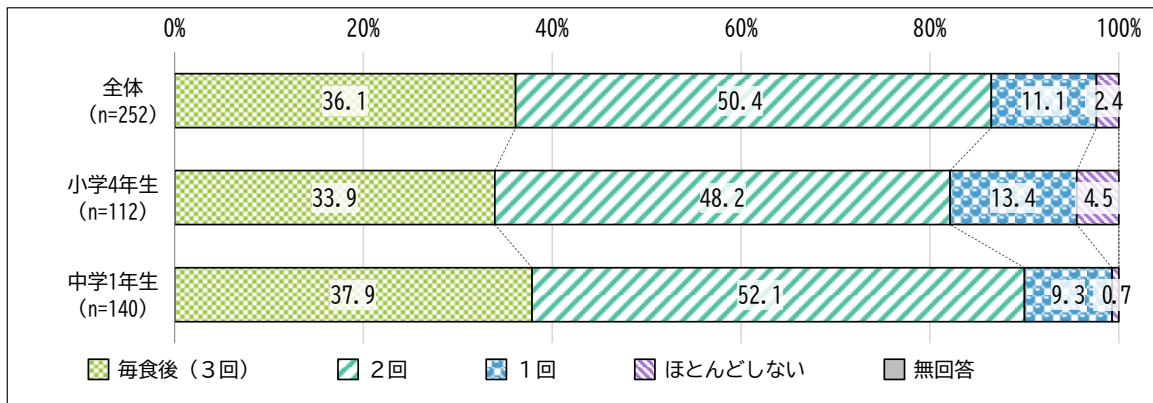
【経済状況別】



【世帯類型別】



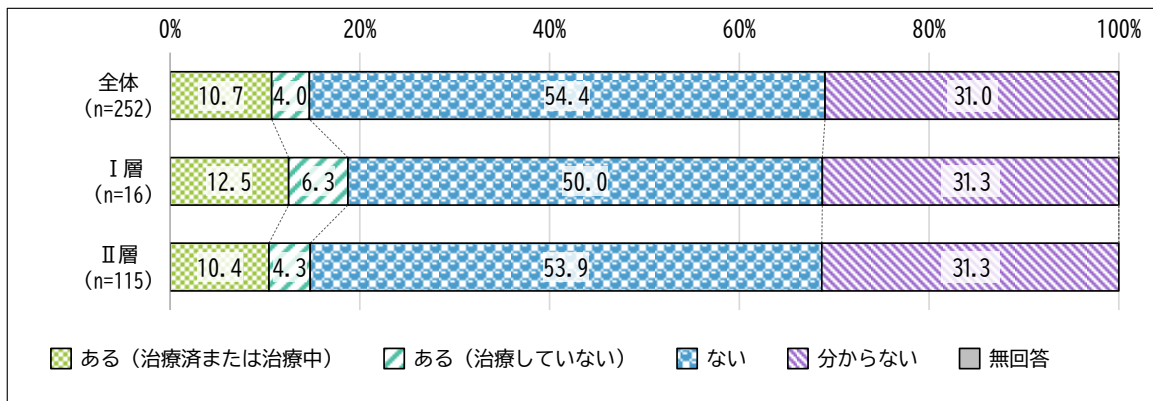
【学年別】



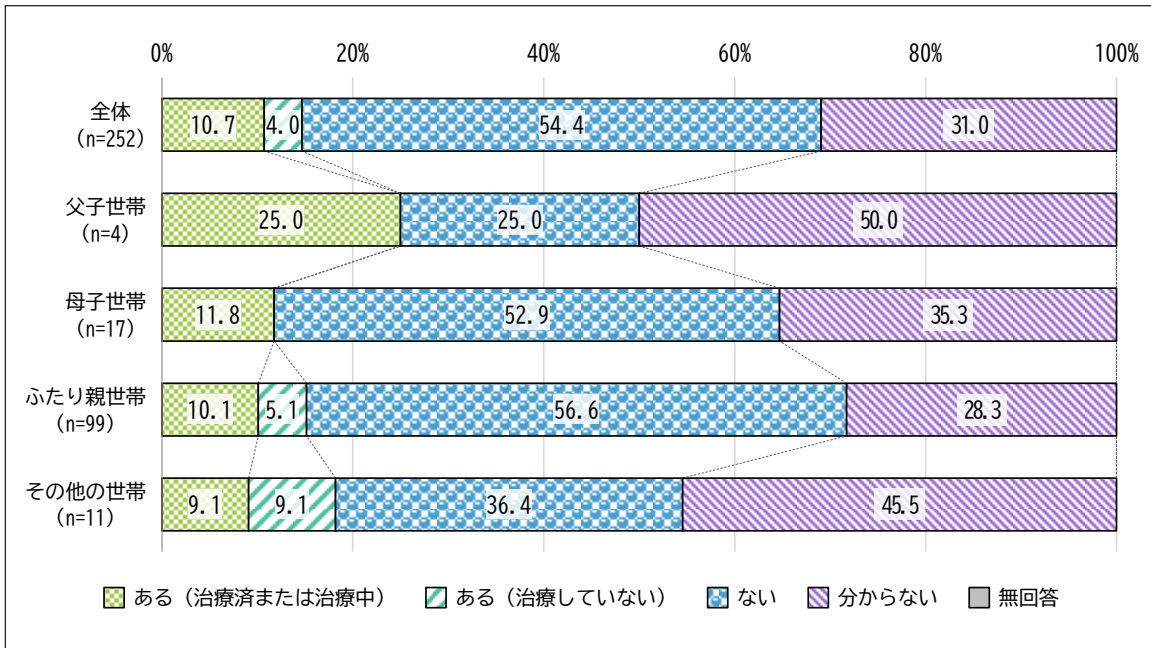
問16 あなたには、現在むし歯がありますか。(単数回答)

- 全体では、「ない」が 54.4%と最も高く、次いで「分からない」31.0%、「ある（治療済または治療中）」10.7%となっています。
- 経済状況別にみると、I層II層に大きな差はありません。
- 世帯類型別にみると、母子世帯、ふたり親世帯では「ない」が他世帯と比べ 15 ポイント以上高くなっています。
- 学年別では、小学4年生は「ある（治療済または治療中）」16.1%の割合は中学1年生と比べ9.7ポイント高くなっています。

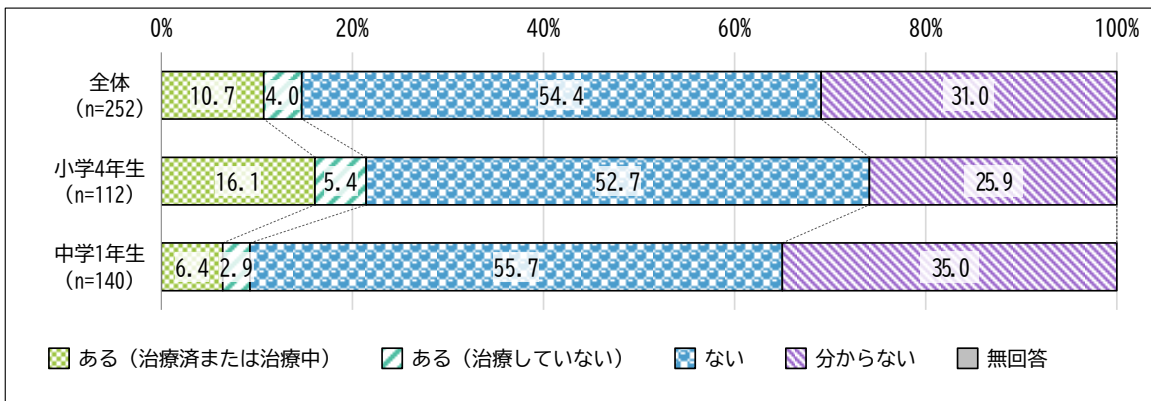
【経済状況別】



### 【世帯類型別】



### 【学年別】

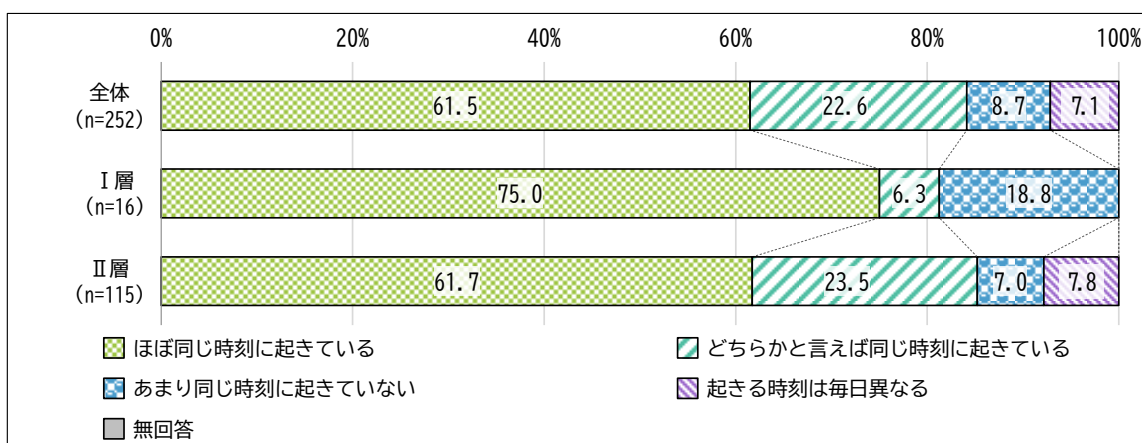


問17 あなたは、平日（月～金曜日）は、ほぼ同じ時刻に起きて、寝ていますか。  
（単数回答）

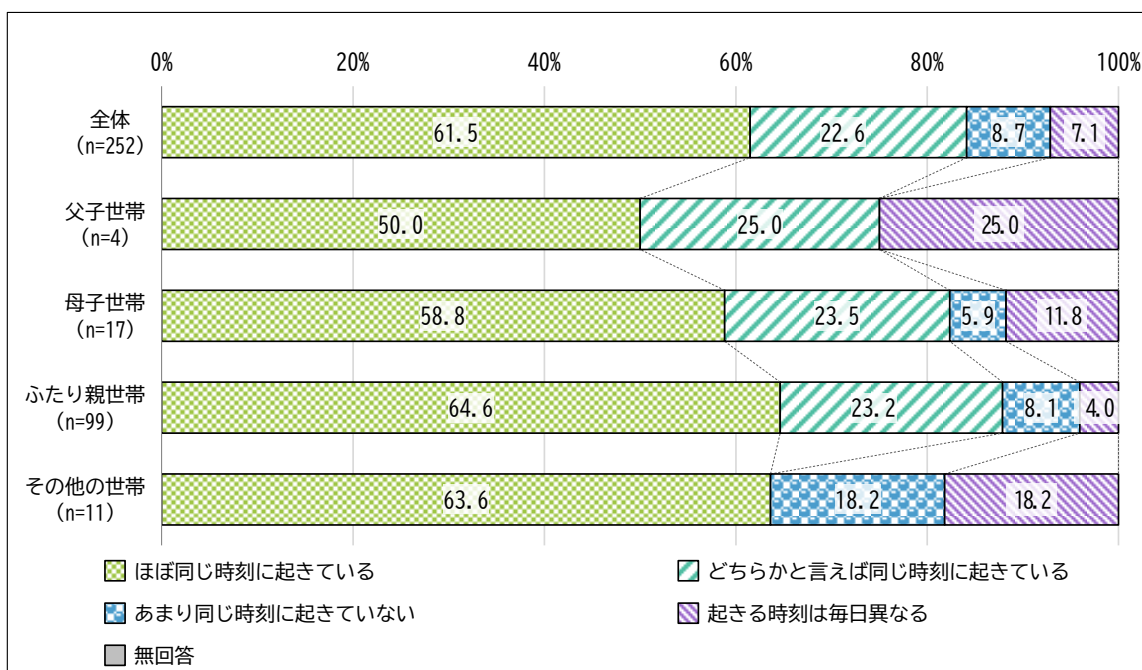
（1）起きる時間

- 全体では、「ほぼ同じ時刻に起きている」が61.5%と最も高く、次いで「どちらかと言えば同じ時刻に起きている」22.6%、「あまり同じ時刻に起きていない」8.7%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「ほぼ同じ時刻に起きている」は75.0%となりII層に比べ13.3ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、その他の世帯では「あまり同じ時刻に起きていない」18.2%の割合は他世帯と比べ9ポイント以上高くなっています。
- 学年別では、小学4年生、中学1年生に大きな差はありません。

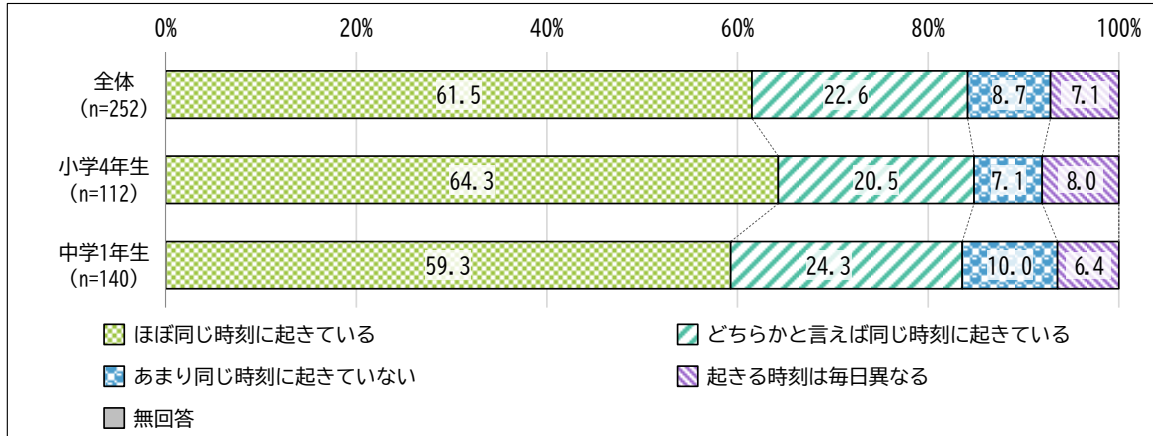
【経済状況別】



【世帯類型別】



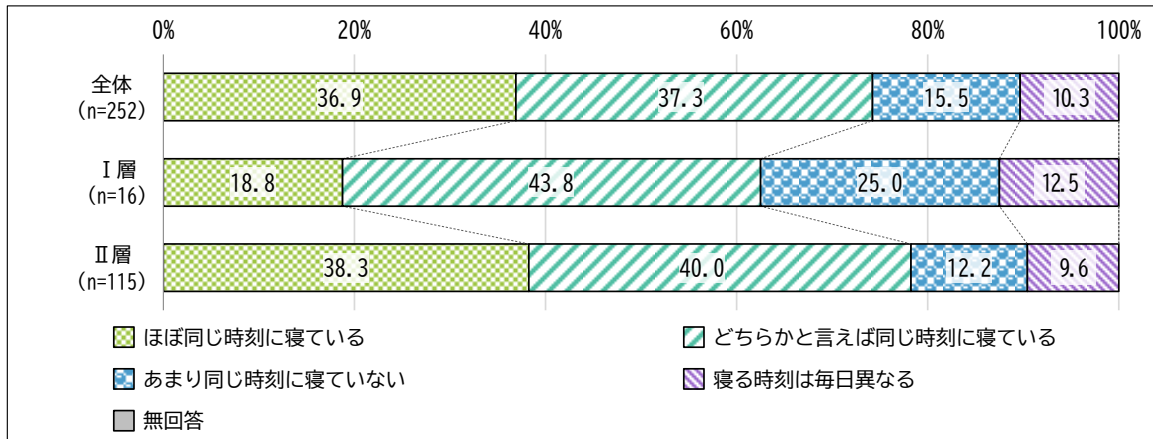
【学年別】



## (2) 寝る時間

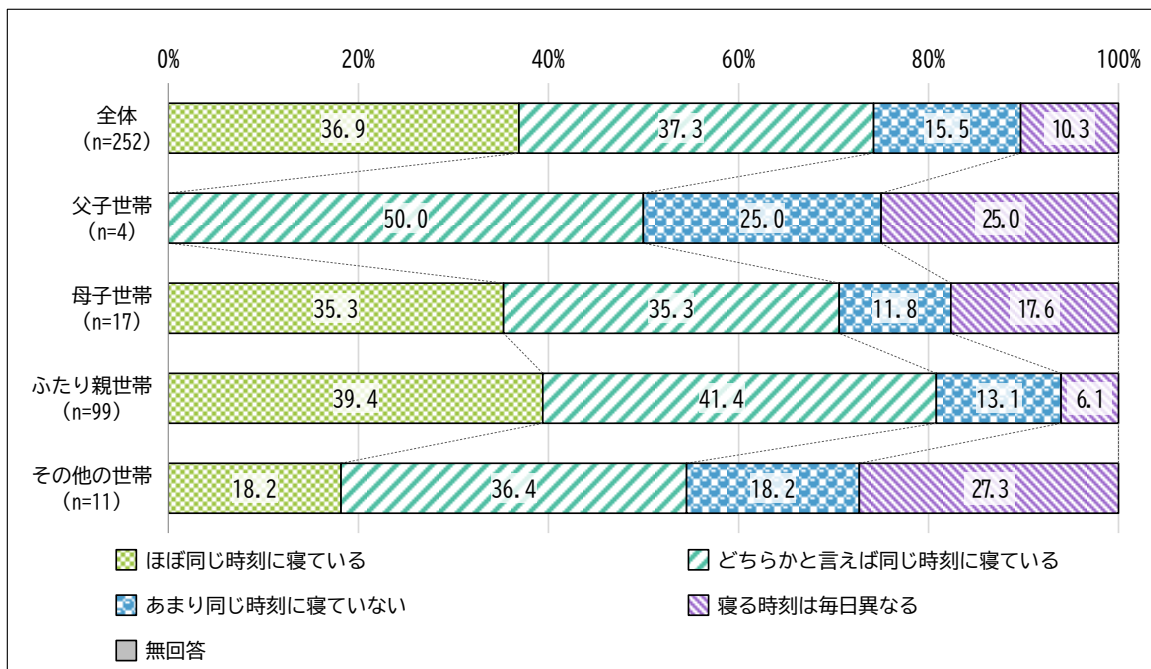
- 全体では、「どちらかと言えば同じ時刻に寝ている」が 37.3%と最も高く、次いで「ほぼ同じ時刻に寝ている」36.9%、「あまり同じ時刻に寝ていない」15.5%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「ほぼ同じ時刻に寝ている」は 18.8%となりII層に比べ 19.5ポイント低くなっており、「あまり同じ時刻に寝ていない」25.0%の割合はII層に比べ 12.8ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、その他の世帯では「ほぼ同じ時刻に寝ている」は 18.2%となり他世帯と比べ 17ポイント以上低くなっています。
- 学年別では、小学4年生、中学1年生に大きな差はありません。

【経済状況別】

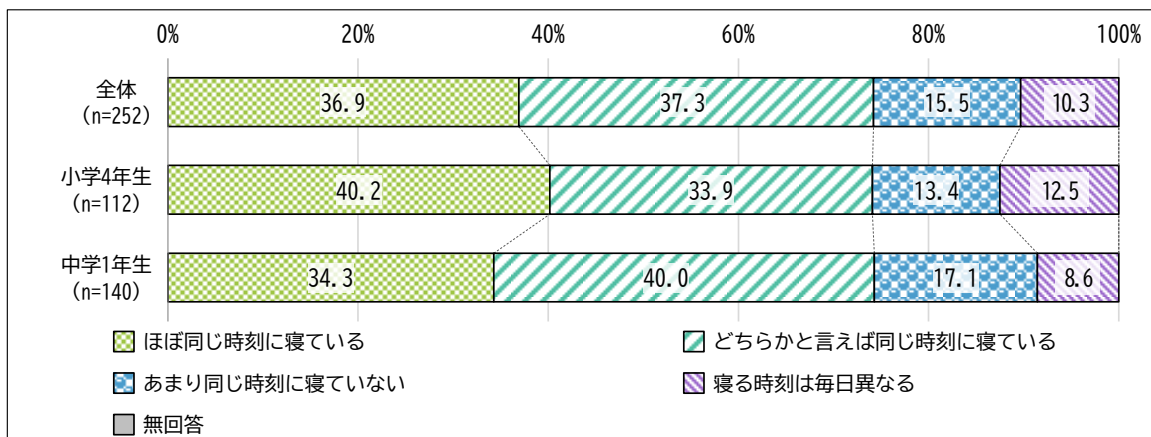




### 【世帯類型別】



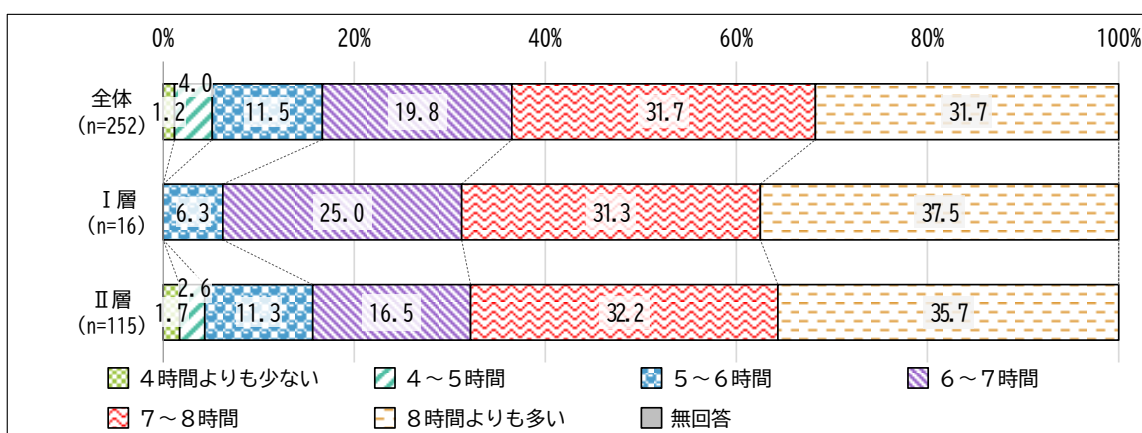
### 【学年別】



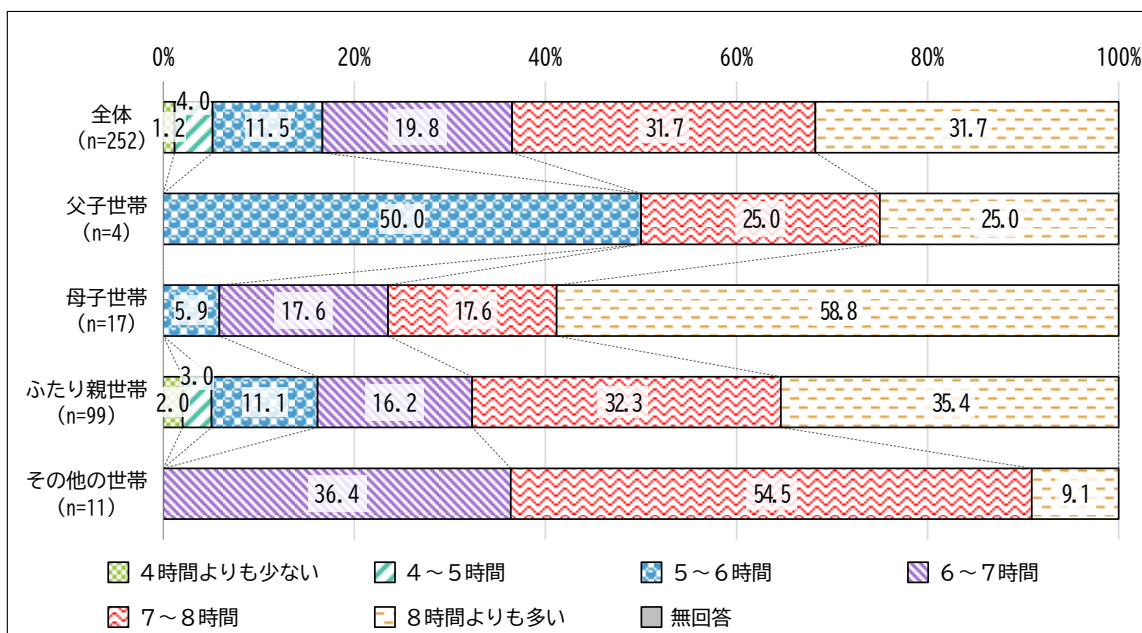
問18 あなたは、平日（月～金曜日）は、平均して何時間くらい寝ていますか。  
（単数回答）

- 全体では、「7～8時間」「8時間よりも多い」が31.7%と最も高く、次いで「6～7時間」19.8%、「5～6時間」15.5%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「6～7時間」は25.0%となりII層に比べ8.5ポイント高くなっており、「5～6時間」6.3%の割合はII層に比べ5.0ポイント低くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「8時間よりも多い」は58.8%となっており、他世帯と比べ20ポイント以上高くなっています。
- 学年別では、小学4年生は「7～8時間」「8時間よりも多い」を合わせた割合が9割近くとなっています。

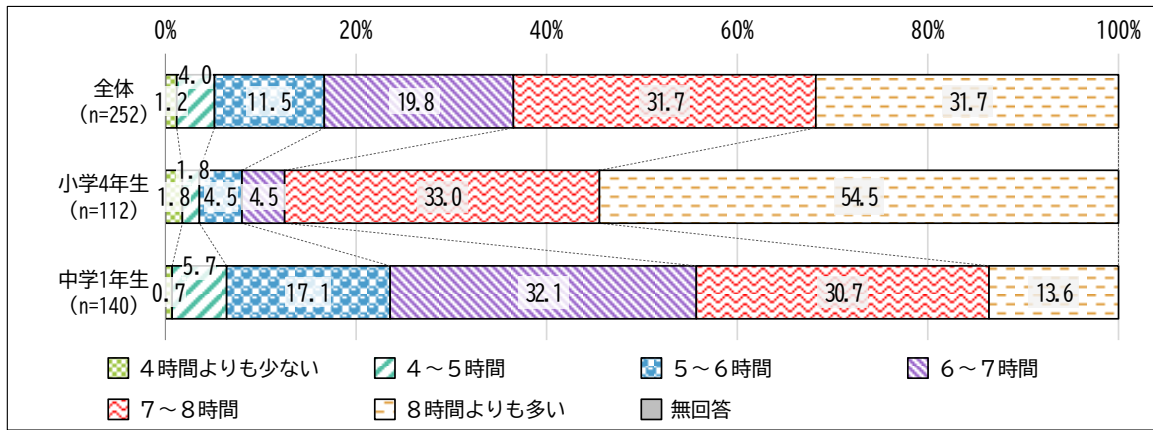
【経済状況別】



【世帯類型別】



【学年別】



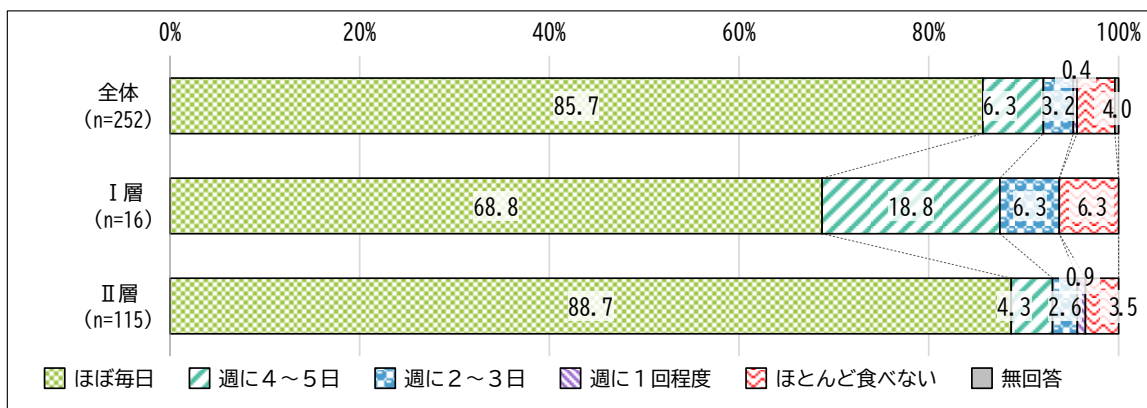
## 5. あなたの食生活についてうかがいます

問19 あなたは、週にどのくらい朝食を食べますか。また、「2.」～「5.」を選んだあなたが朝食を食べない理由を教えてください。(単数回答)

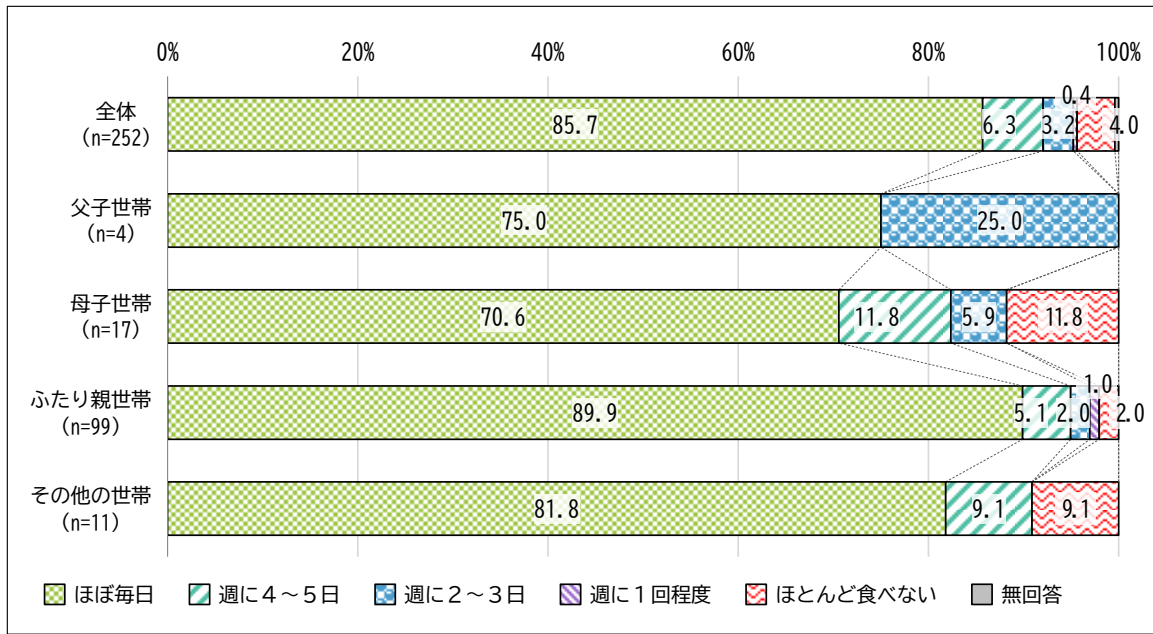
### (1) 週の朝食の日数

- 全体では、「ほぼ毎日」が85.7%と最も高く、次いで「週に4～5日」6.3%、「ほとんど食べない」4.0%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「ほぼ毎日」は68.8%となりII層に比べ19.9ポイント低くなっており、「週に4～5日」18.8%の割合はII層に比べ14.5ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、父子世帯、母子世帯では「ほぼ毎日」は7割以上となっており、他世帯の割合より約1割低くなっています。
- 学年別では、小学4年生は「ほぼ毎日」90.2%の割合は中学1年生に比べ8.1ポイント高くなっています。

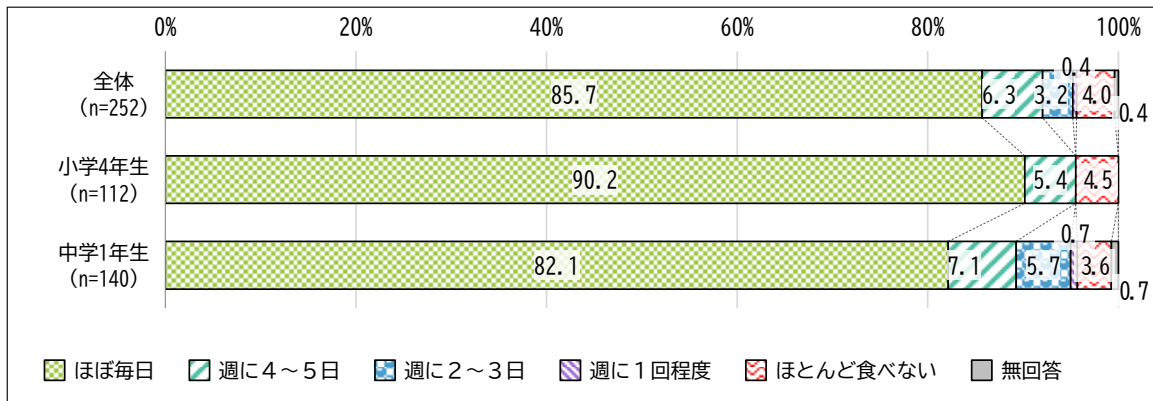
【経済状況別】



### 【世帯類型別】



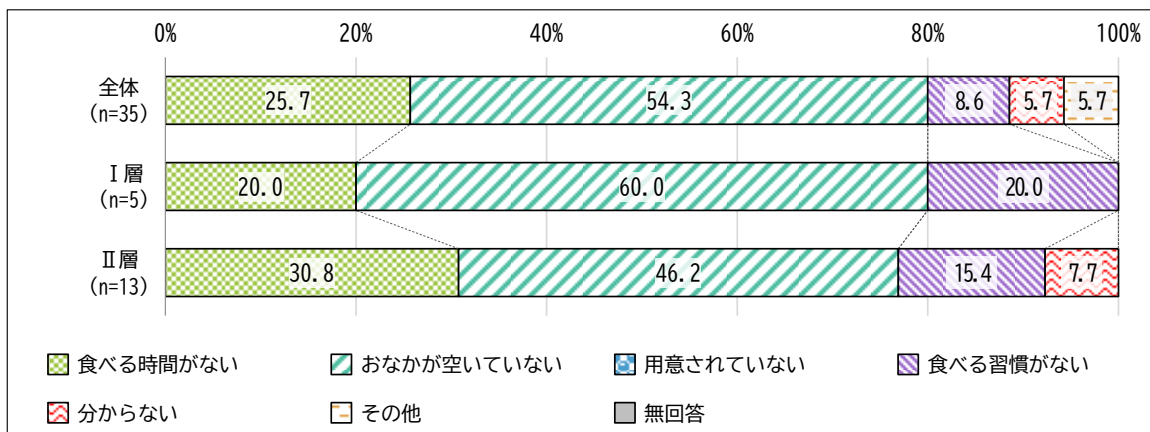
### 【学年別】



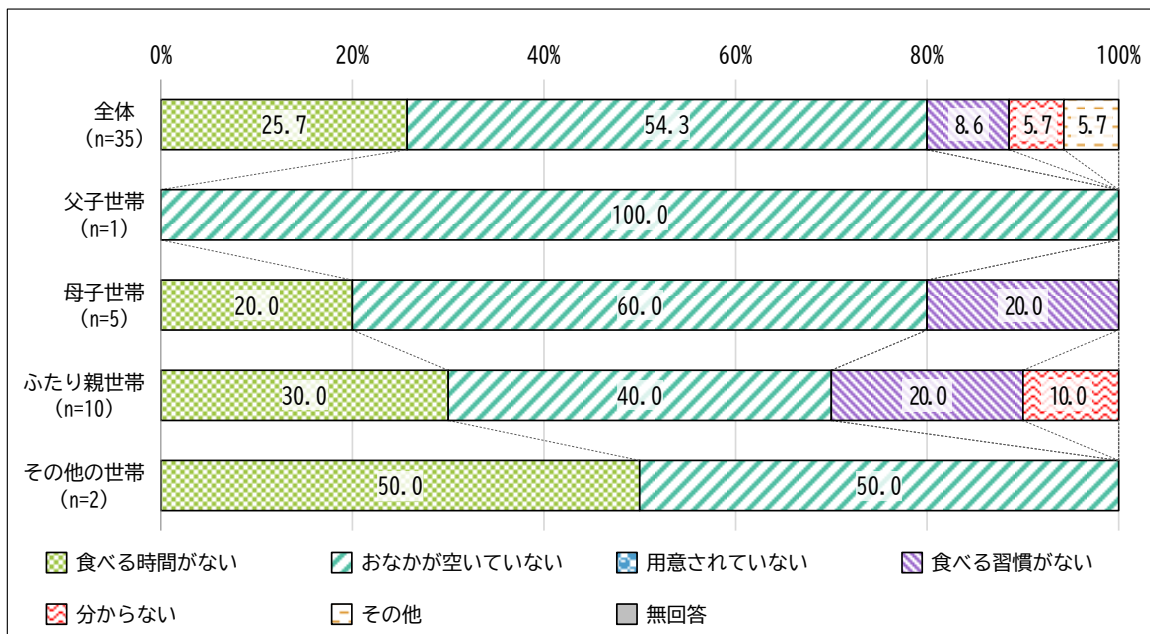
## (2) 理由

- 全体では、「おなかが空いていない」が 54.3%と最も高く、次いで「食べる時間がない」25.7%、「食べる習慣がない」8.6%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「食べる時間がない」は 20.0%となりII層に比べ 10.8ポイント低くなっており、「おなかが空いていない」60.0%の割合はII層に比べ 13.8ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、各世帯では「おなかが空いていない」は4割以上となっています。
- 学年別では、小学4年生は「食べる時間がない」36.4%の割合は中学1年生に比べ 15.6ポイント高くなっています。

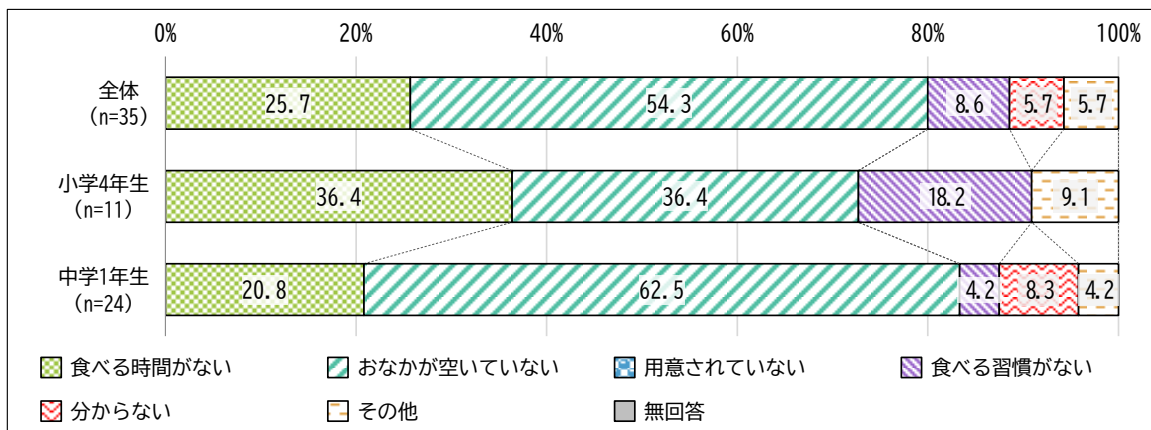
【経済状況別】



【世帯類型別】



【学年別】

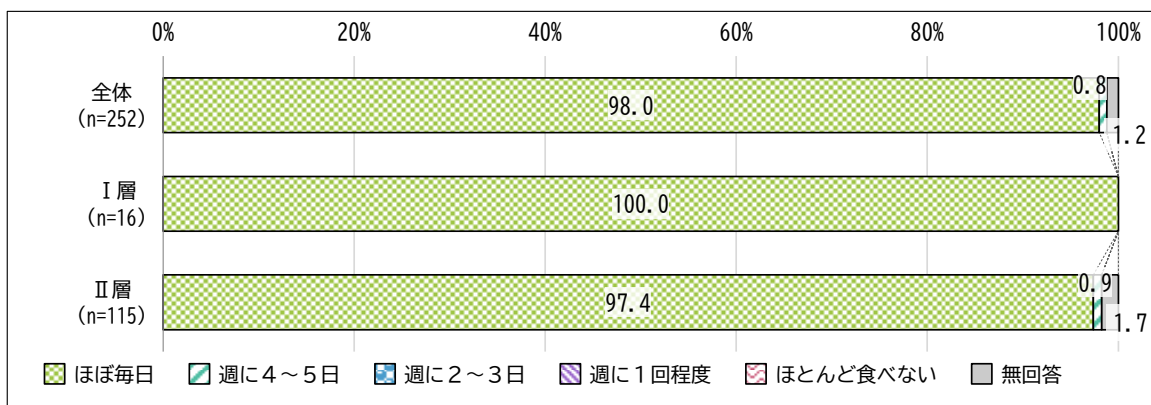


問20 あなたは、週にどのくらい夕食を食べますか。また、「2.」～「5.」を選んだあなたが夕食を食べない理由を教えてください。(単数回答)

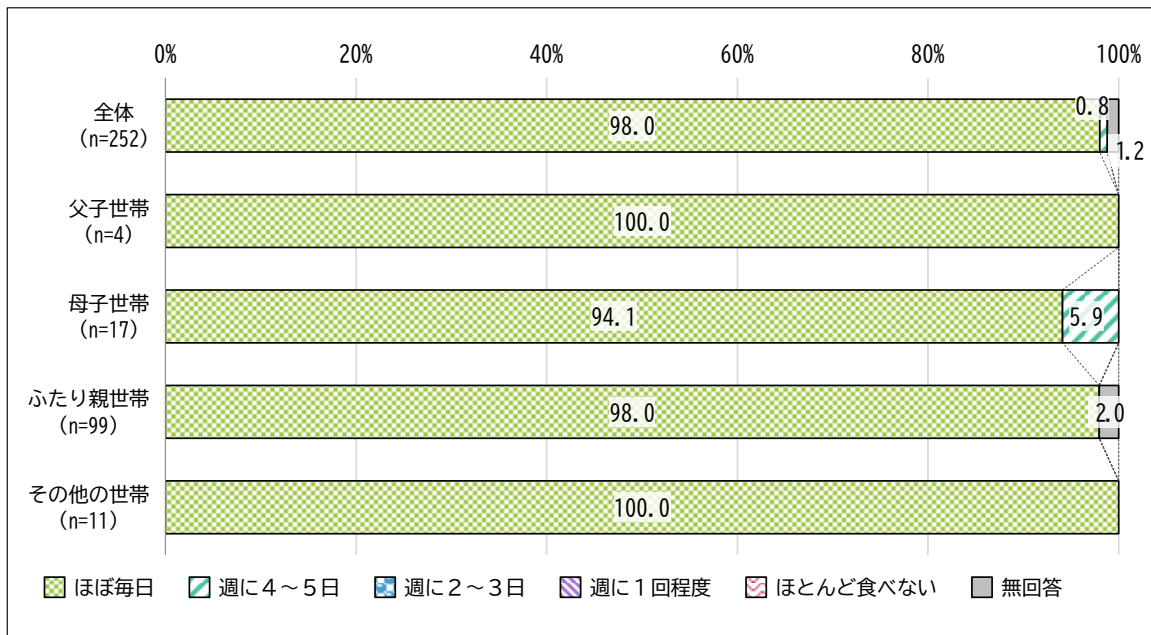
(1) 週の夕食の日数

- 全体では、「ほぼ毎日」が 98.0%と最も高く、次いで「週に4～5日」0.8%となっています。
- 経済状況別にみると、I層II層ともに「ほぼ毎日」は9割を超えています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「週に4～5日」は5.9%となっています。
- 学年別では、小学4年生、中学1年生に大きな差はありません。

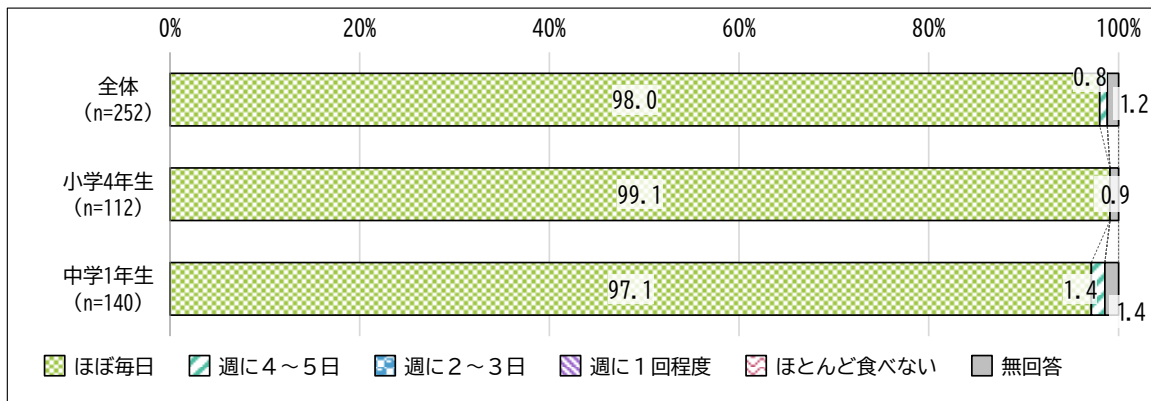
【経済状況別】



### 【世帯類型別】



### 【学年別】

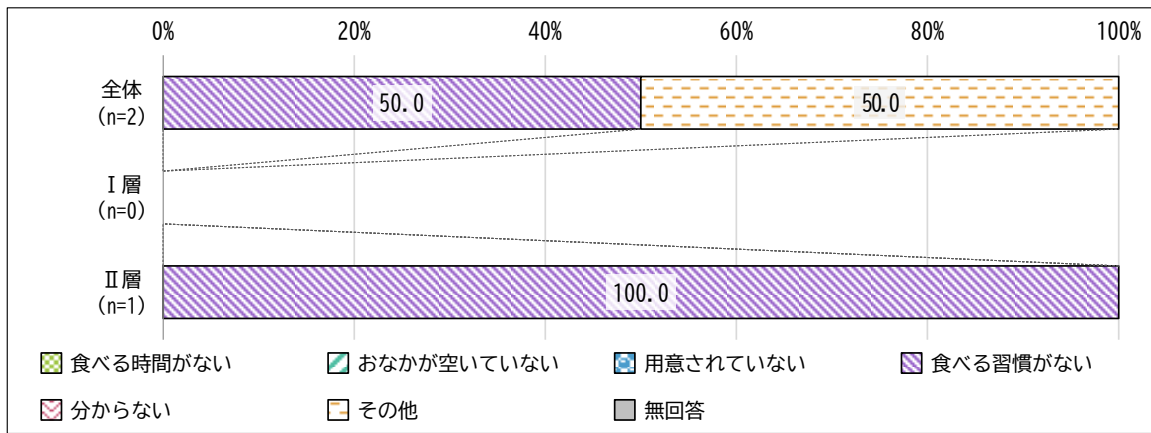


## (2) 理由

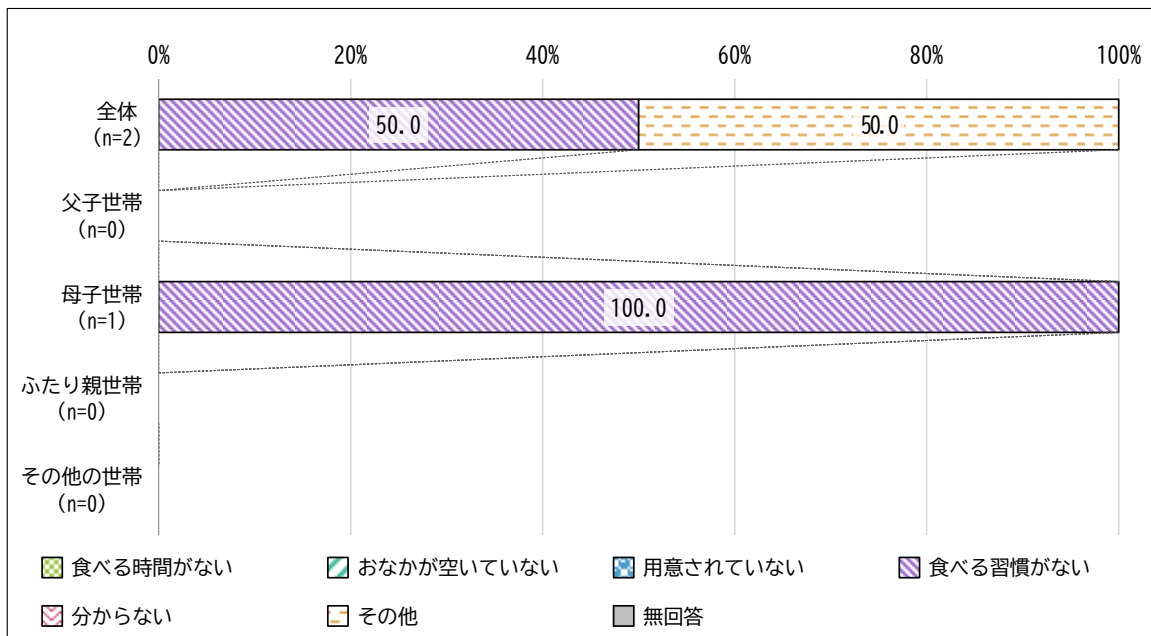
○理由についてはサンプル数が少ないため参考程度。



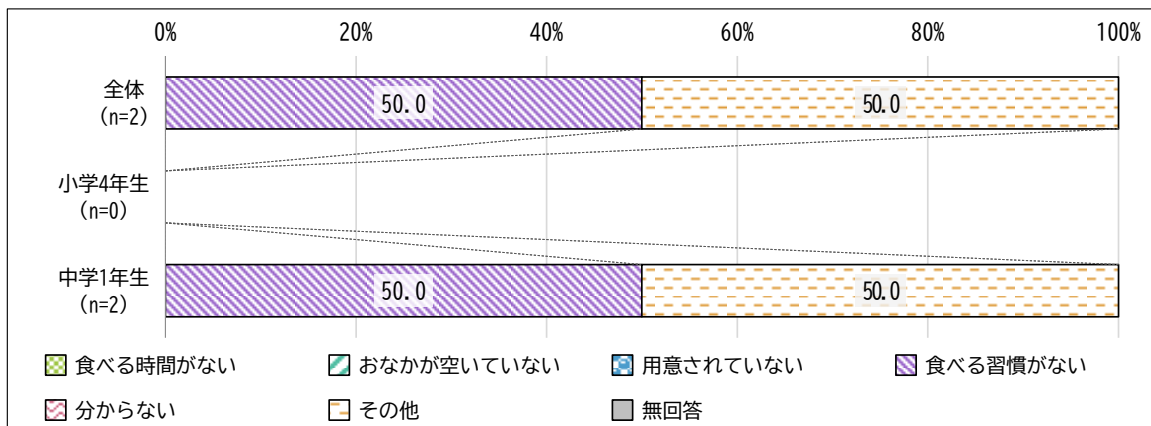
### 【経済状況別】



### 【世帯類型別】



### 【学年別】

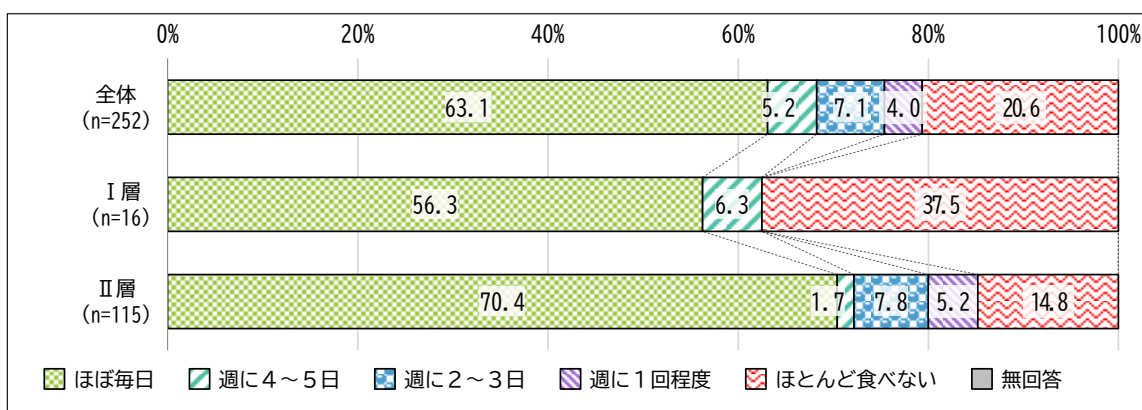


問21 あなたは、週にどのくらい保護者の方と一緒に朝食、夕食を食べますか。  
(単数回答)

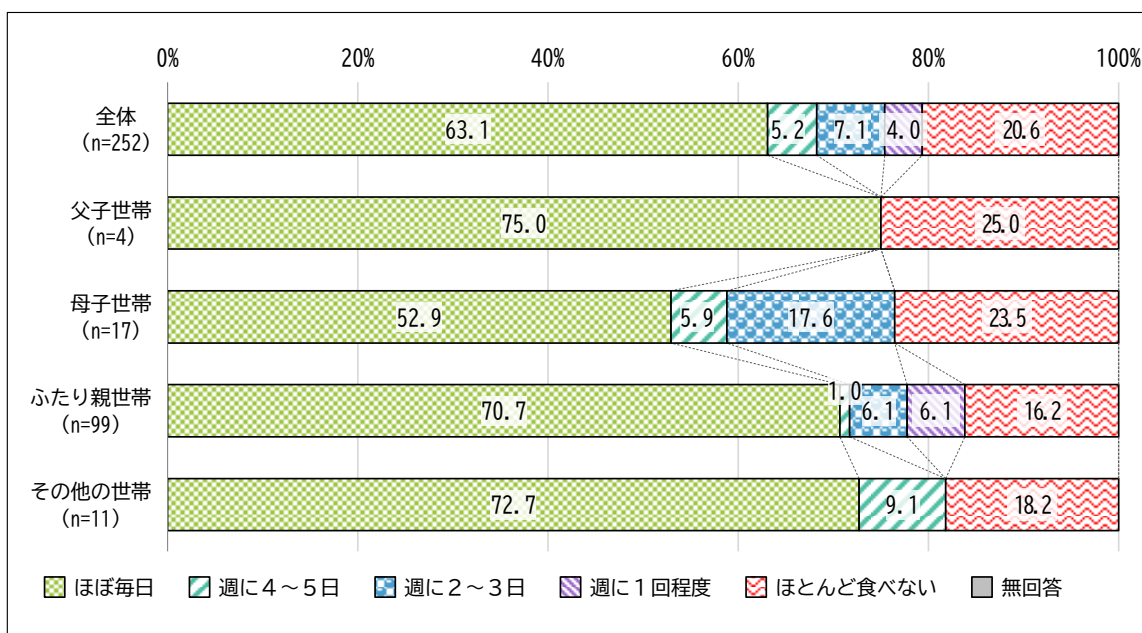
(1) 朝食

- 全体では、「ほぼ毎日」が63.1%と最も高く、次いで「ほとんど食べない」20.6%、「週に2～3日」7.1%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「ほぼ毎日」は56.3%となりII層に比べ14.1ポイント低くなっており、「ほとんど食べない」37.5%の割合はII層に比べ23.5ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「ほぼ毎日」は52.9%となり他世帯より11ポイント以上低くなっています。
- 学年別では、中学1年生の「ほとんど食べない」27.1%の割合は小学4年生より14.6ポイント高くなっています。

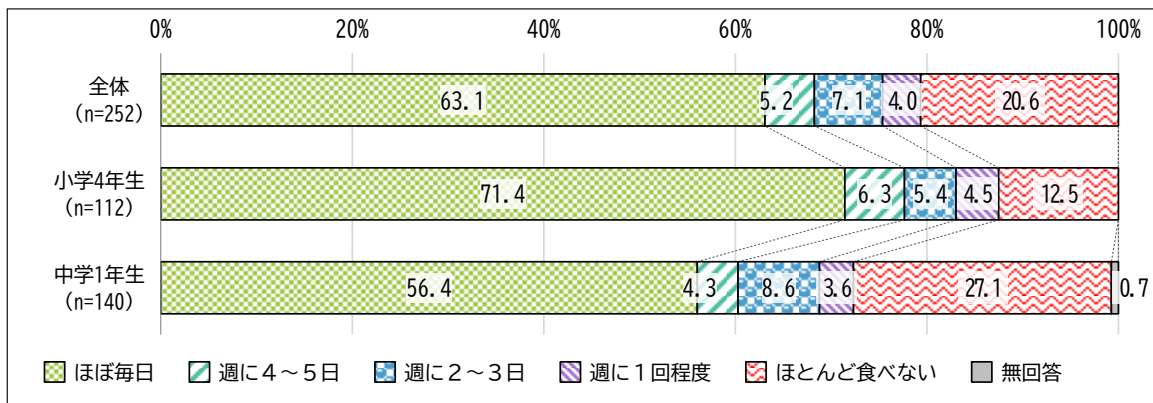
【経済状況別】



【世帯類型別】



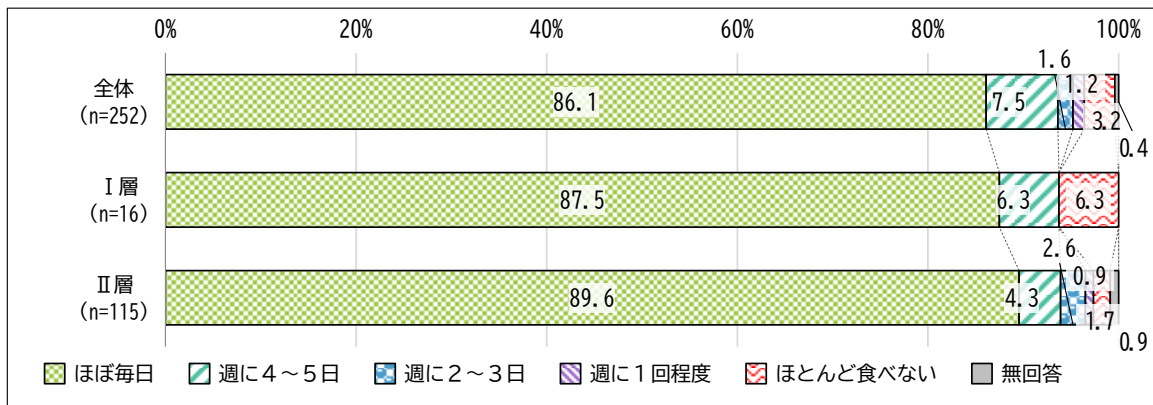
### 【学年別】



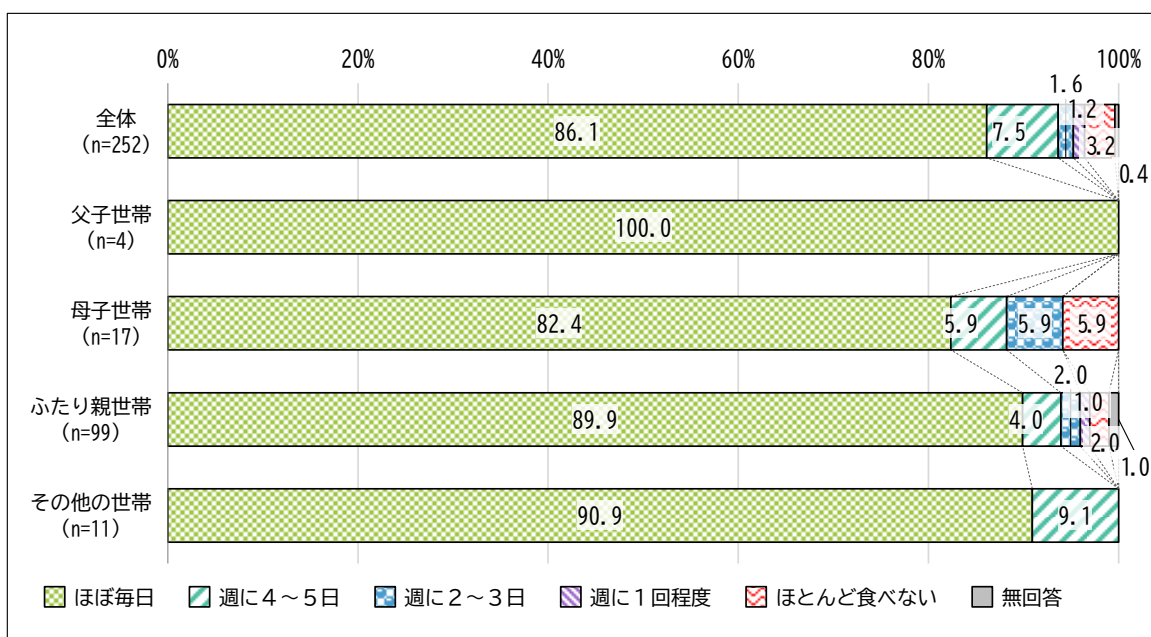
## (2) 夕食

- 全体では、「ほぼ毎日」が 86.1%と最も高く、次いで「週に4~5日」7.5%、「ほとんど食べない」3.2%となっています。
- 経済状況別にみると、I層II層に大きな差はありません。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「週に2~3日」は 5.9%となり他世帯と比べ4ポイント近く高くなっています。
- 学年別では、中学1年生の「ほぼ毎日」79.3%の割合は小学4年生と比べ15.3ポイント低くなっています。

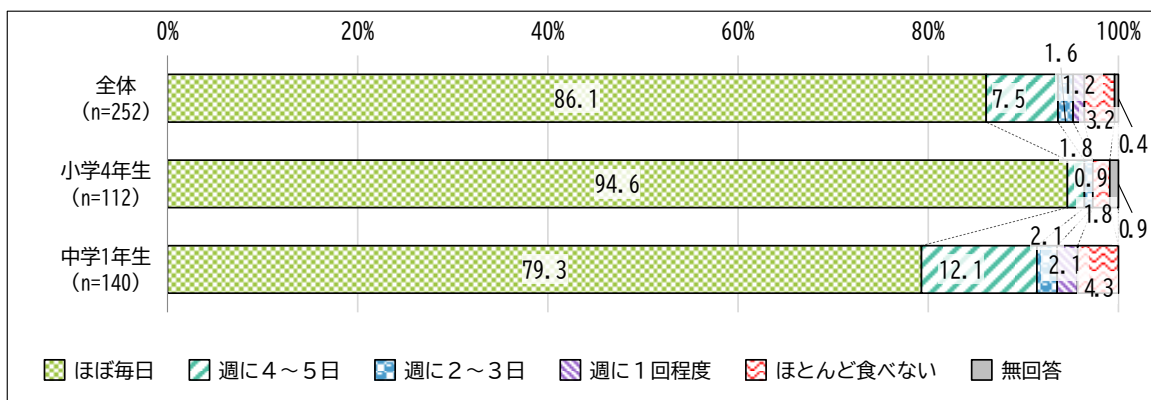
### 【経済状況別】



### 【世帯類型別】



### 【学年別】

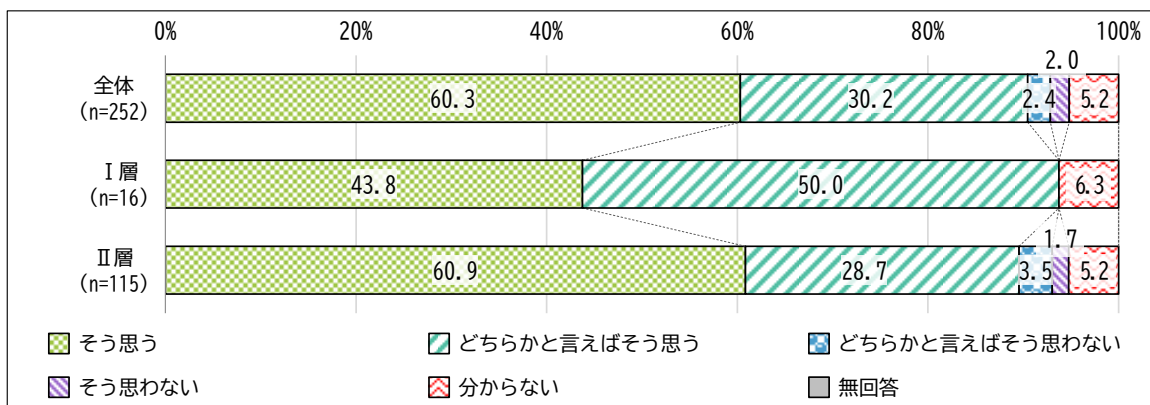


## 6. あなたの考えや気持ちについてうかがいます

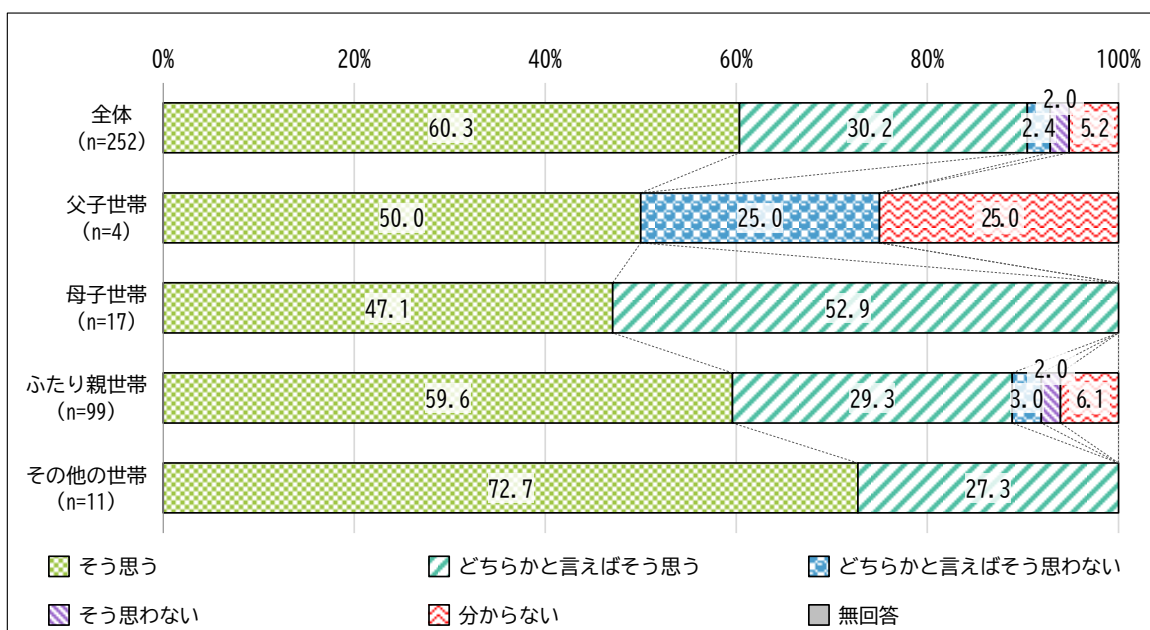
問22 あなたは、将来のためにも、今、勉強やスポーツ・特技を頑張りたいと思いますか。(単数回答)

- 全体では、「そう思う」が60.3%と最も高く、次いで「どちらかと言えばそう思う」30.2%、「分からない」5.2%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「そう思う」は43.8%となりII層に比べ17.1ポイント低くなっており、「どちらかと言えばそう思う」50.0%の割合がII層に比べ21.3ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「そう思う」は47.1%となり、他世帯の割合より低くなっています。
- 学年別では、小学4年生、中学1年生に大きな差はありません。

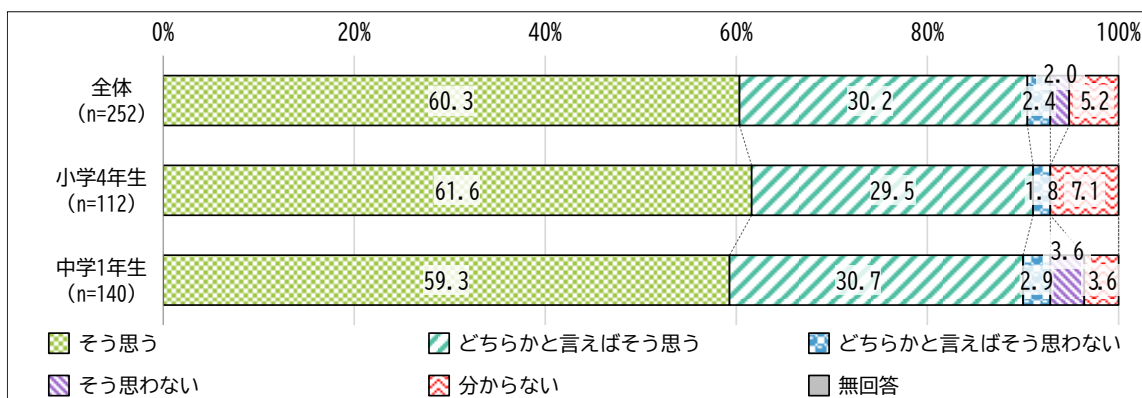
【経済状況別】



【世帯類型別】



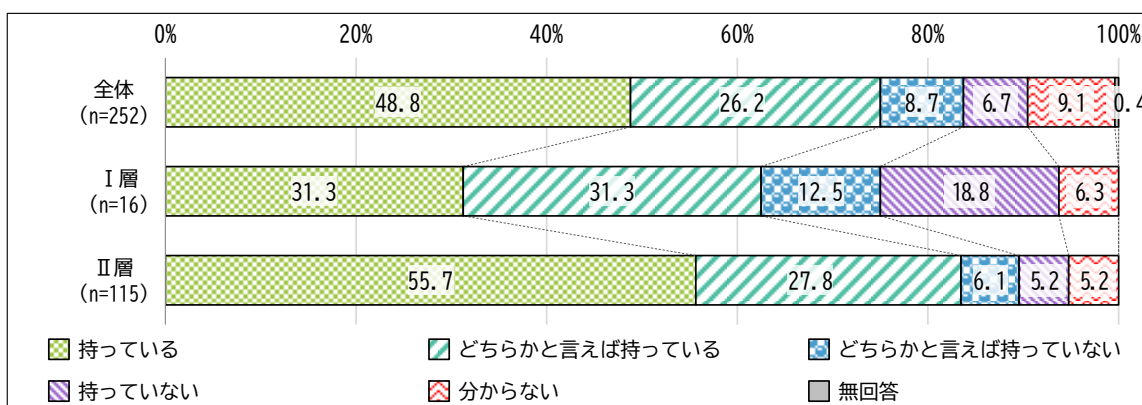
### 【学年別】



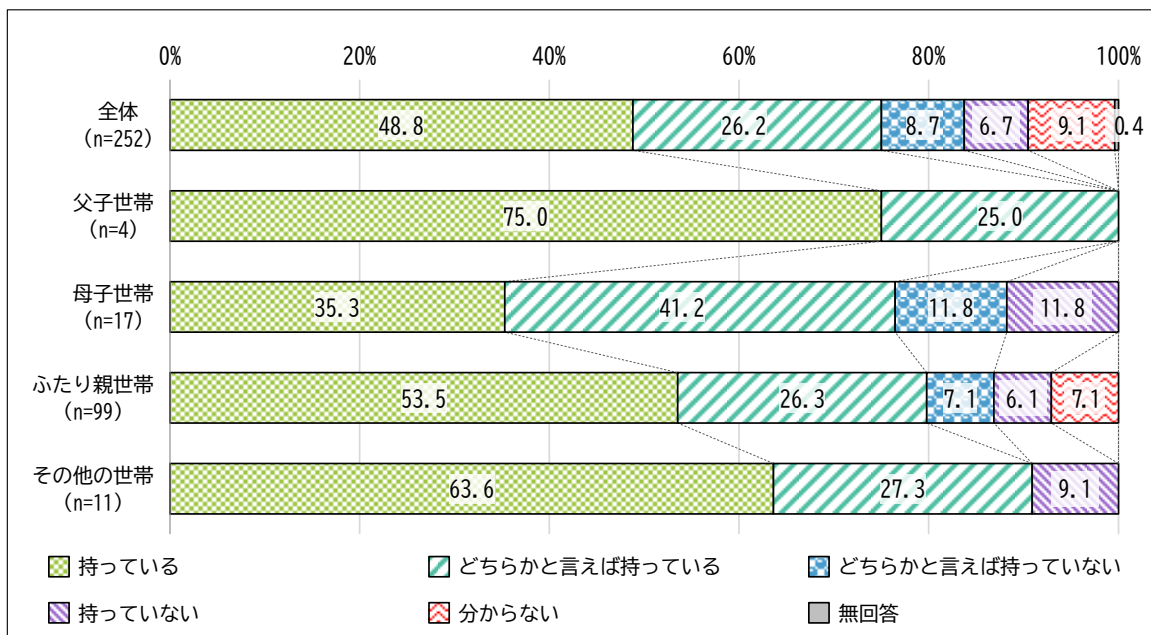
### 問23 あなたは、将来の夢・希望や目標を持っていますか。(単数回答)

- 全体では、「持っている」が48.8%と最も高く、次いで「どちらかと言えば持っている」26.2%、「分からない」9.1%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「持っている」は31.3%となりII層に比べ24.4ポイント低くなっており、「どちらかと言えば持っていない」12.5%の割合がII層に比べ6.4ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「持っている」は35.3%となり他世帯の割合28ポイント以上低くなっています。
- 学年別では、小学4年生の「持っている」65.2%の割合は中学1年生と比べ29.5ポイント高くなっています。

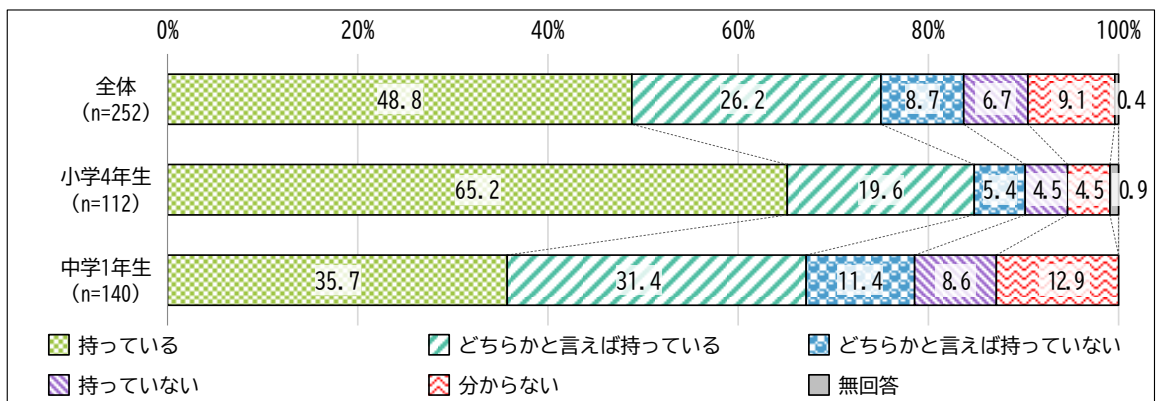
### 【経済状況別】



### 【世帯類型別】



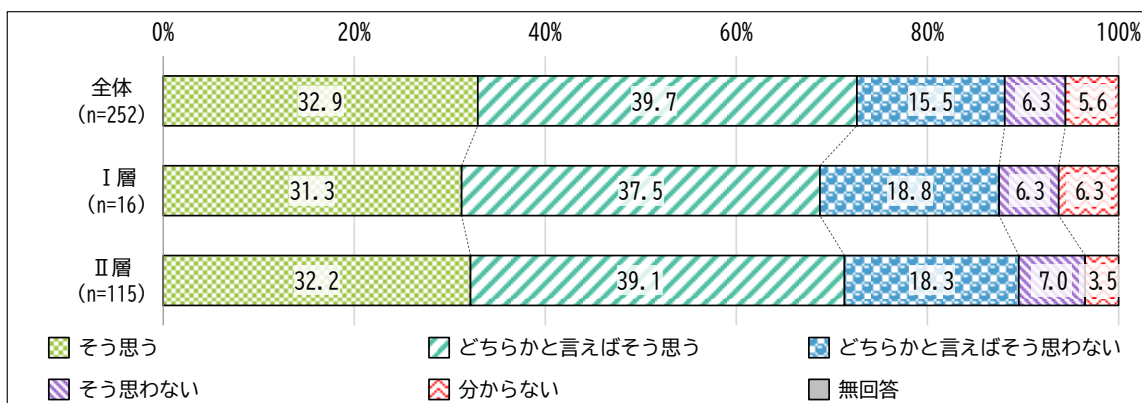
### 【学年別】



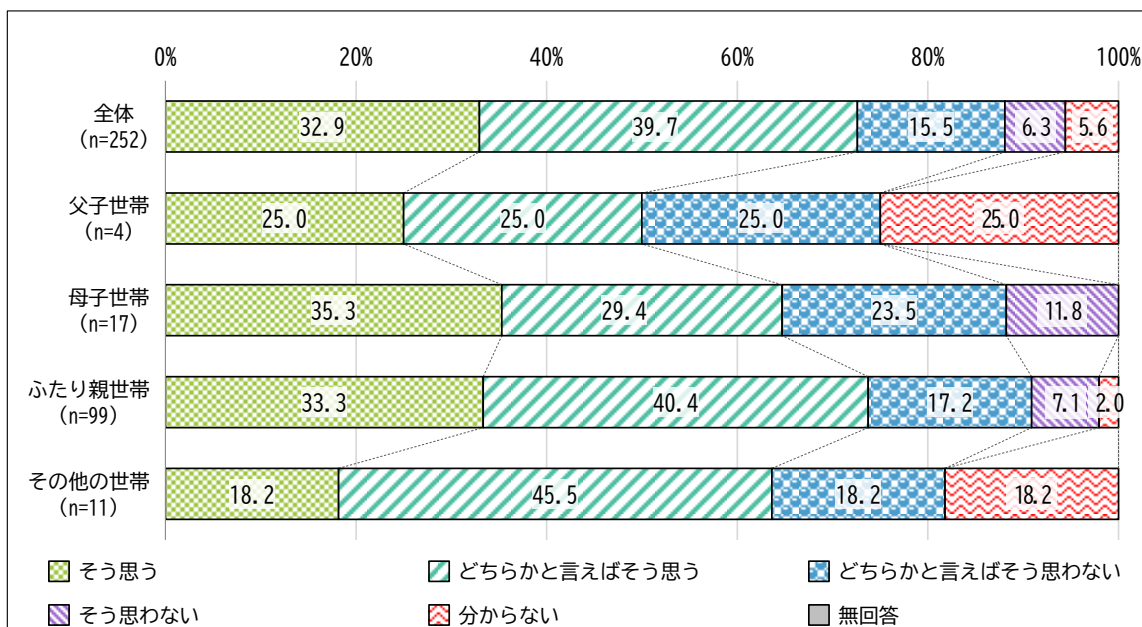
問24 あなたは、難しいことでも失敗を恐れず何かに挑戦したいと思いますか。  
(単数回答)

- 全体では、「どちらかと言えばそう思う」が39.7%と最も高く、次いで「そう思う」32.9%、「どちらかと言えばそう思わない」15.5%となっています。
- 経済状況別にみると、I層II層ともに差はほとんどありません。
- 世帯類型別にみると、その他の世帯では「そう思う」は18.2%となり他世帯に比べ低くなっています。
- 学年別では、中学1年生は「そう思う」29.3%の割合は小学4年生に比べ8.2ポイント低くなっています。

【経済状況別】

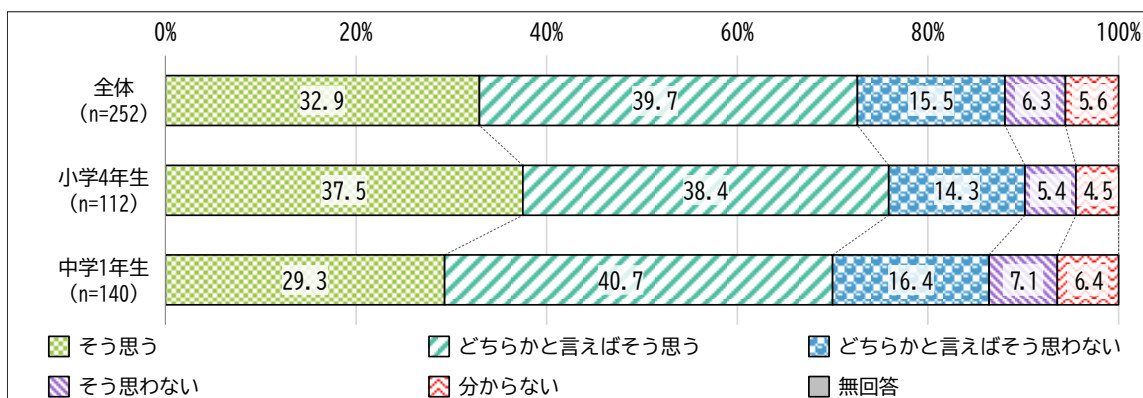


【世帯類型別】





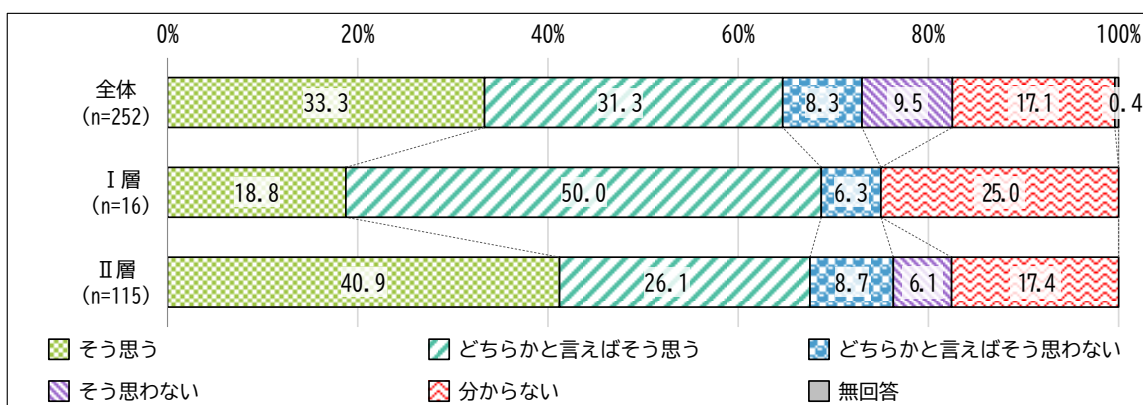
### 【学年別】



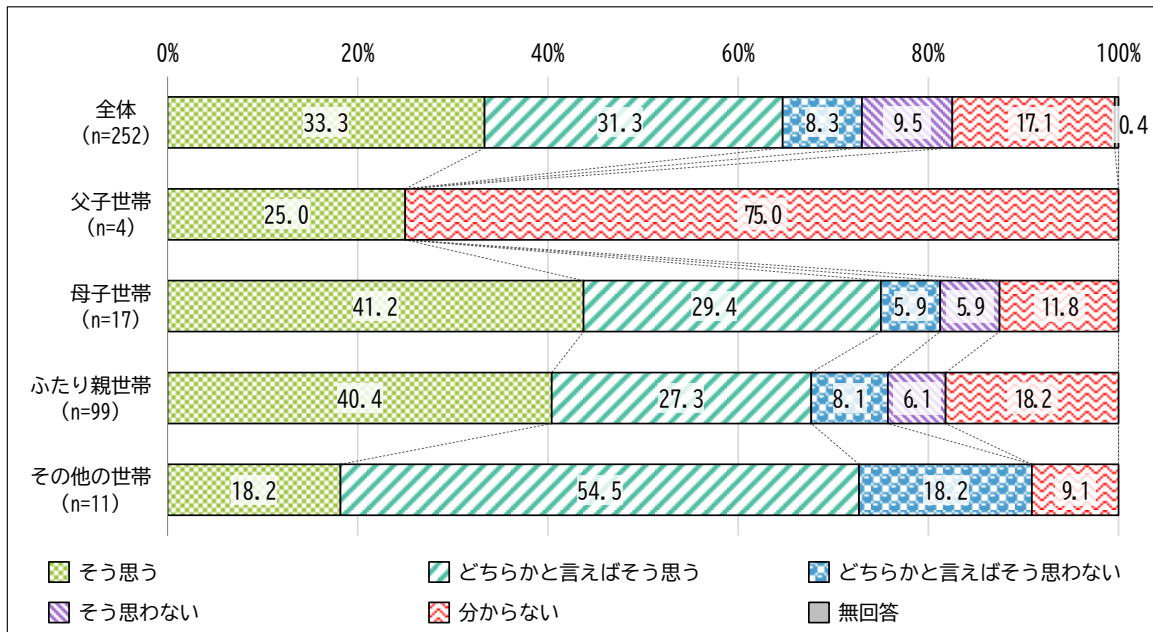
## 問25 あなたは、自分には良いところがあると思いますか。(単数回答)

- 全体では、「そう思う」が 33.3%と最も高く、次いで「どちらかと言えばそう思う」31.3%、「分からない」17.1%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「そう思う」は 18.8%となりII層に比べ 22.1ポイント低くなっており、「どちらかと言えばそう思う」50.0%の割合がII層に比べ 23.9ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、その他の世帯では「どちらかと言えばそう思わない」は 54.5%となり他世帯の割合より高くなっています。
- 学年別では、中学1年生は「そう思わない」12.9%の割合は小学4年生と比べ7.5ポイント高くなっています。

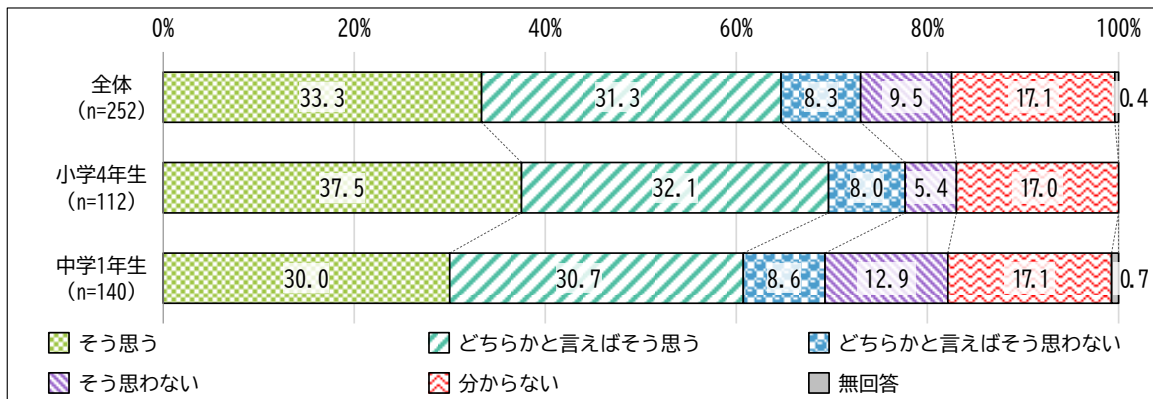
### 【経済状況別】



### 【世帯類型別】



### 【学年別】

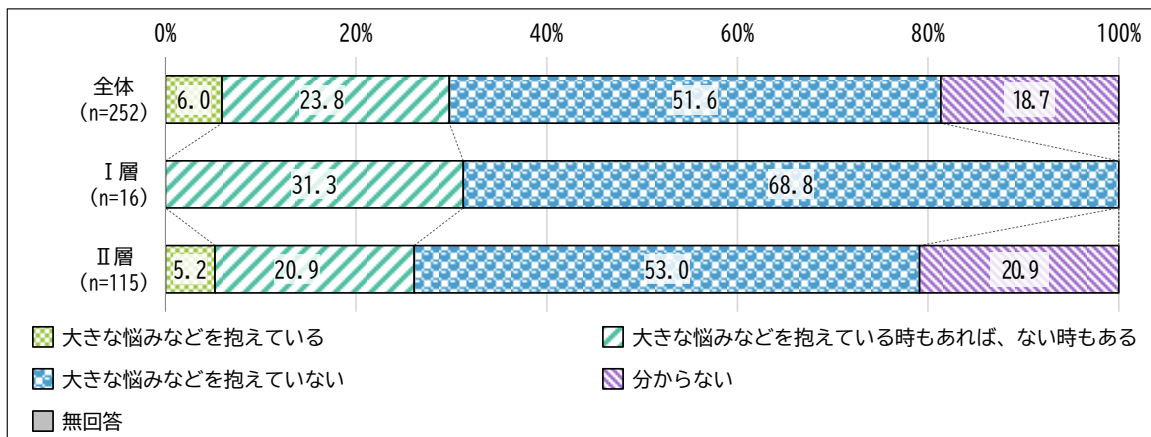


## 7. あなたの悩みやサポートしてくれる方についてうかがいます

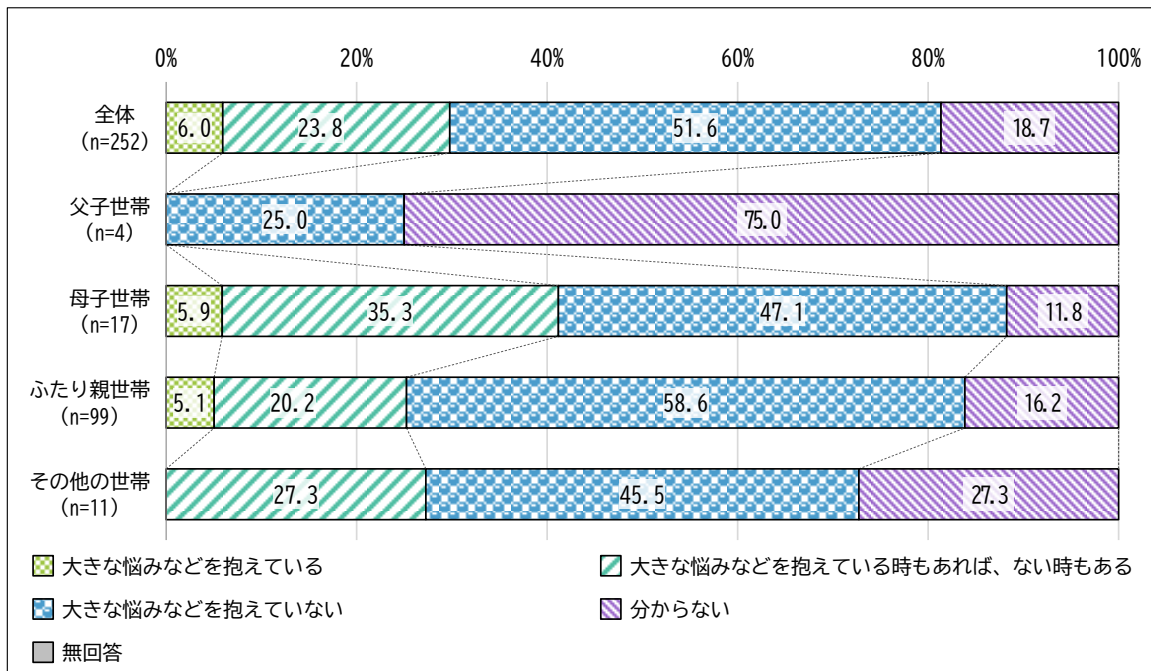
問26 あなたは、自分だけでは解決することが難しい大きな悩みなどを抱えていますか。(単数回答)

- 全体では、「大きな悩みなどを抱えていない」が51.6%で最も高く、次いで「大きな悩みなどを抱えている時もあれば、ない時もある」23.8%、「分からない」18.7%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「大きな悩みなどを抱えていない」は68.8%となりII層と比べ15.8ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「大きな悩みなどを抱えている時もあれば、ない時もある」は35.3%となり他世帯より高くなっています。
- 学年別では、小学4年生は「大きな悩みなどを抱えている」9.8%の割合は中学1年生と比べ6.9ポイント高くなっています。

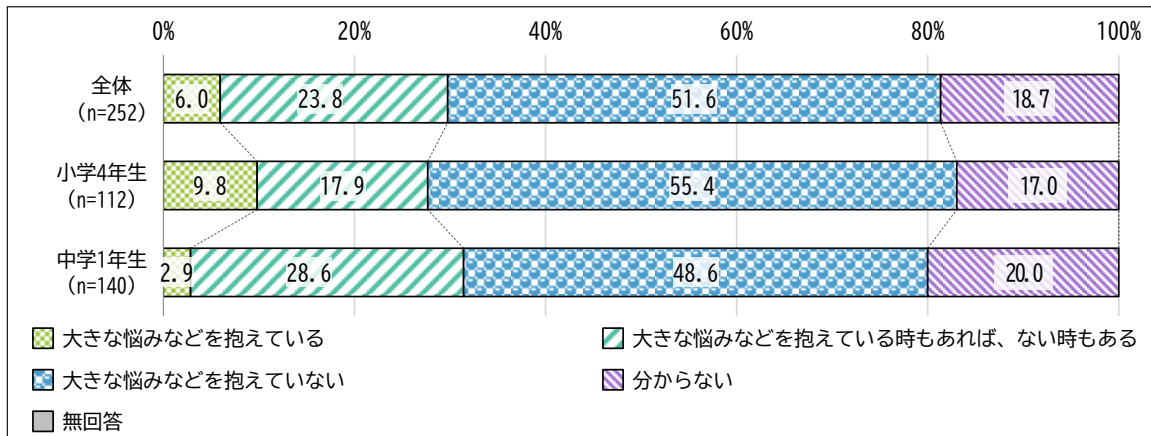
【経済状況別】



### 【世帯類型別】



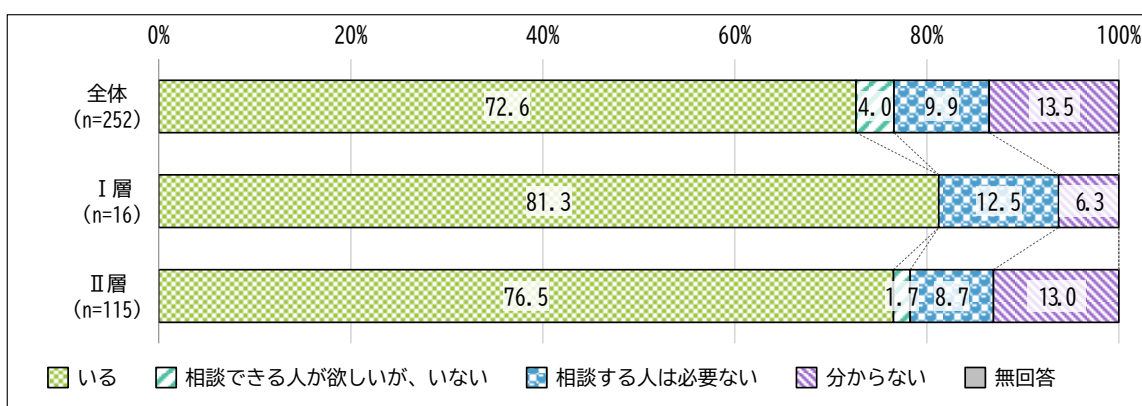
### 【学年別】



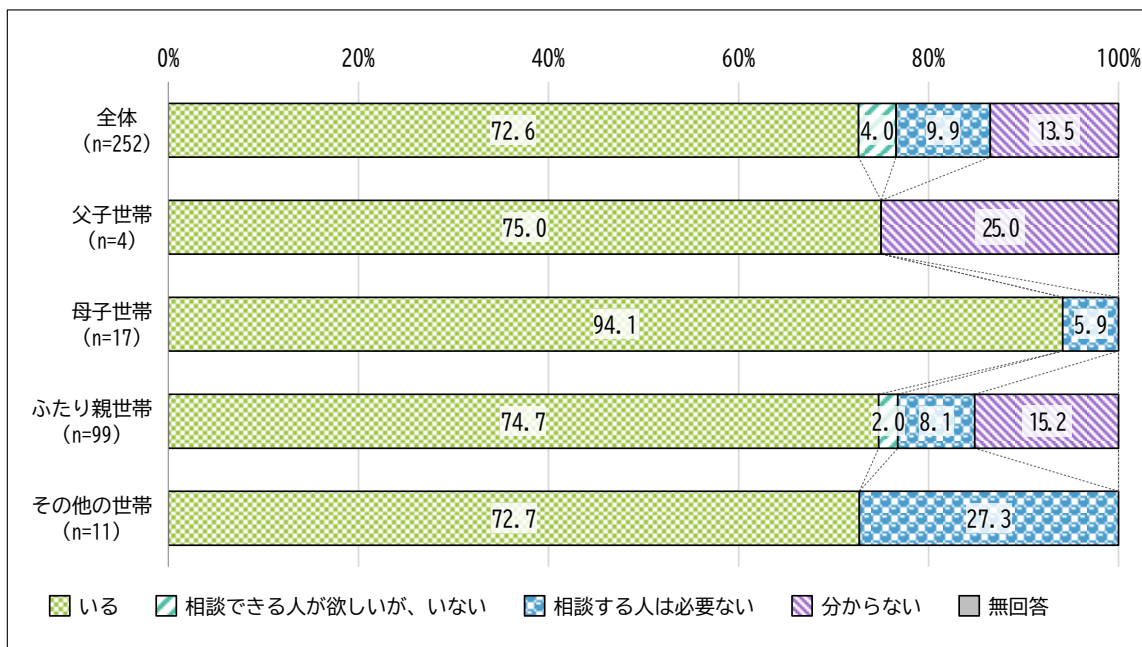
## 問27 あなたは、悩み等を相談できる人はいますか。(単数回答)

- 全体では、「いる」が72.6%で最も高く、次いで「分からない」13.5%、「相談する人は必要ない」9.9%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「相談する人は必要ない」は12.5%となりII層と比べ3.8ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「いる」は94.1%となり他世帯と比べ約20ポイント高くなっています。
- 学年別では、中学1年生の「いる」67.9%の割合は小学4年生と比べ10.7ポイント高くなっています。

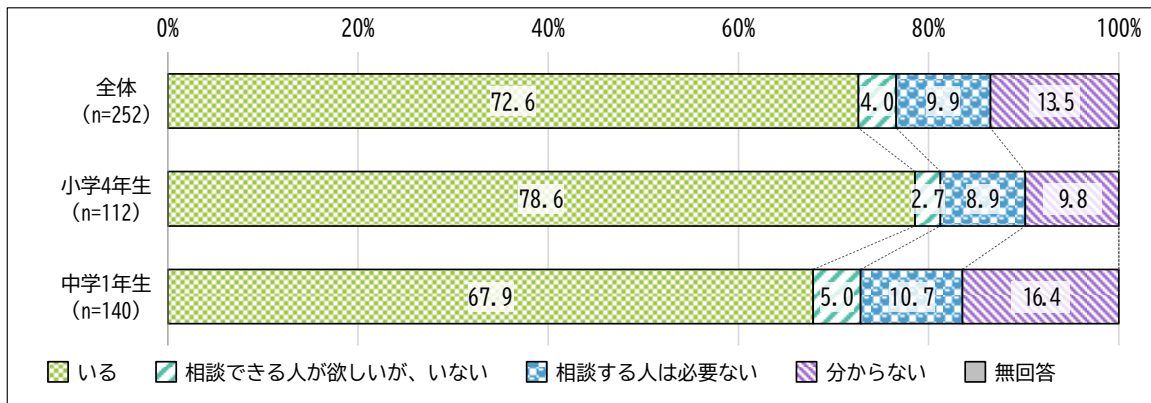
【経済状況別】



【世帯類型別】



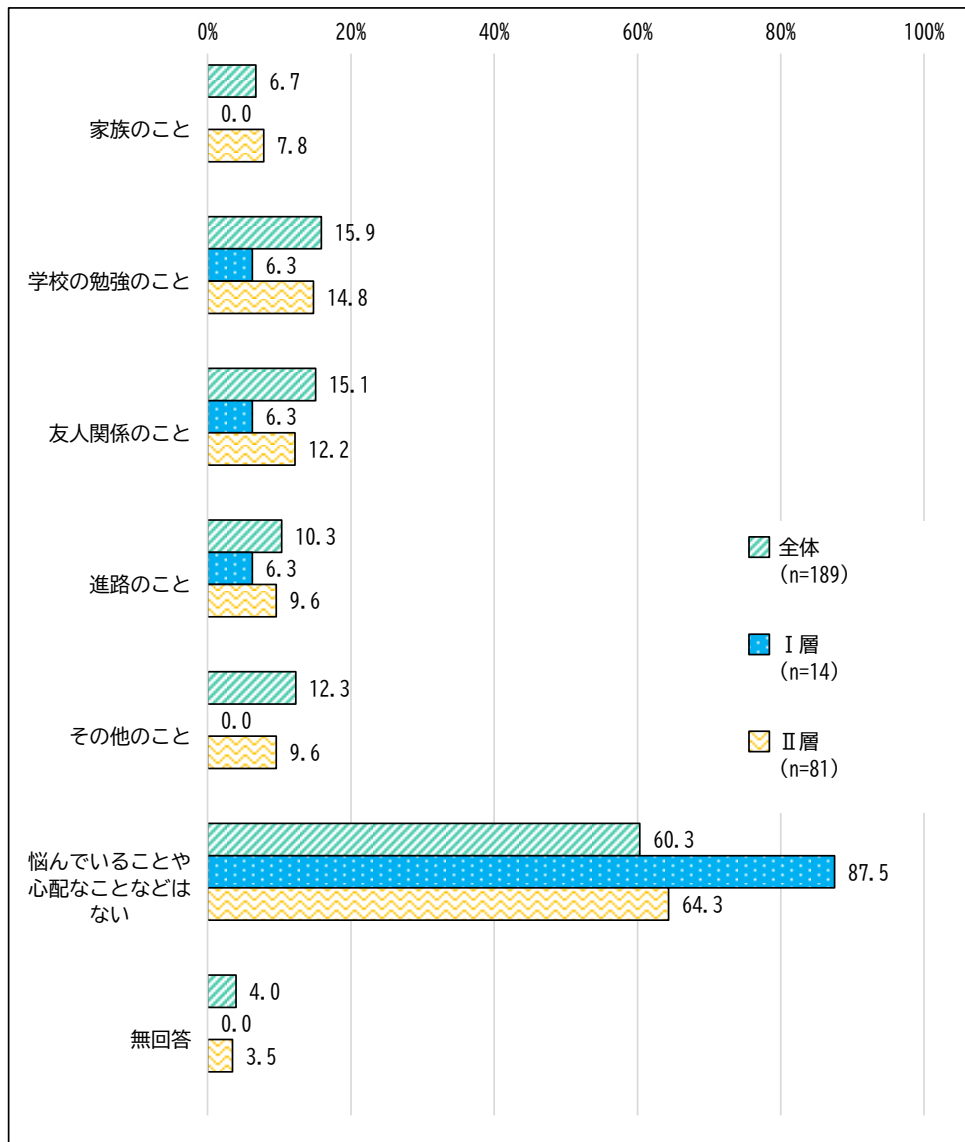
【学年別】



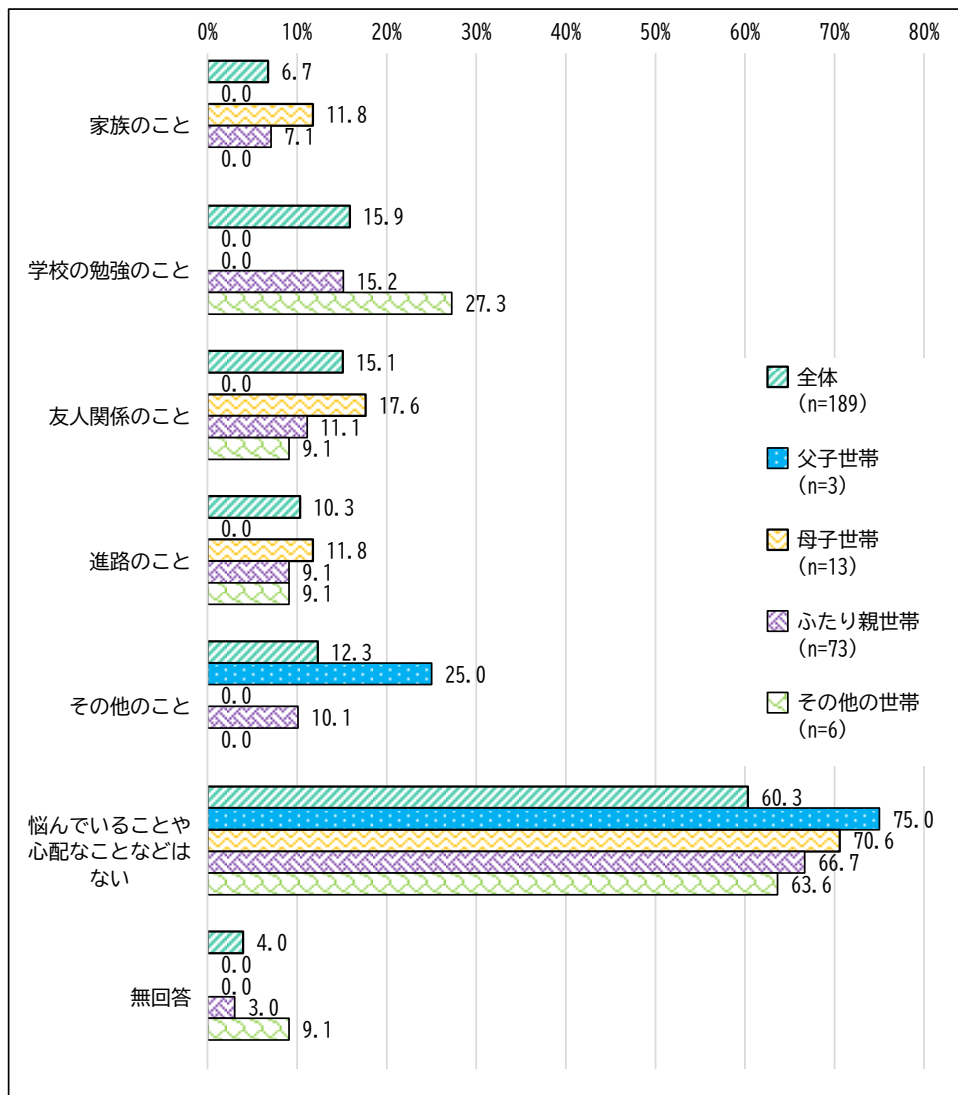
問28 あなたが今悩んでいることや心配なこと、困っていることや誰かに相談したいと思っていることがあれば教えてください。(複数回答)

- 全体では、「悩んでいることや心配なことなどはない」が 60.3%で最も高く、次いで「学校の勉強のこと」15.9%、「友人関係のこと」15.1%となっています。
- 経済状況別にみると、I層II層ともに「悩んでいることや心配なことなどはない」が高くなっています。
- 世帯類型別にみると、各世帯では「悩んでいることや心配なことなどはない」が高くなっています。次いで、父子世帯では「その他のこと」、母子世帯では「友人関係のこと」、ふたり親世帯、その他の世帯では「学校の勉強のこと」が高くなっています。
- 学年別では、小学4年生、中学1年生ともに「悩んでいることや心配なことなどはない」が高くなっています。

【経済状況別】

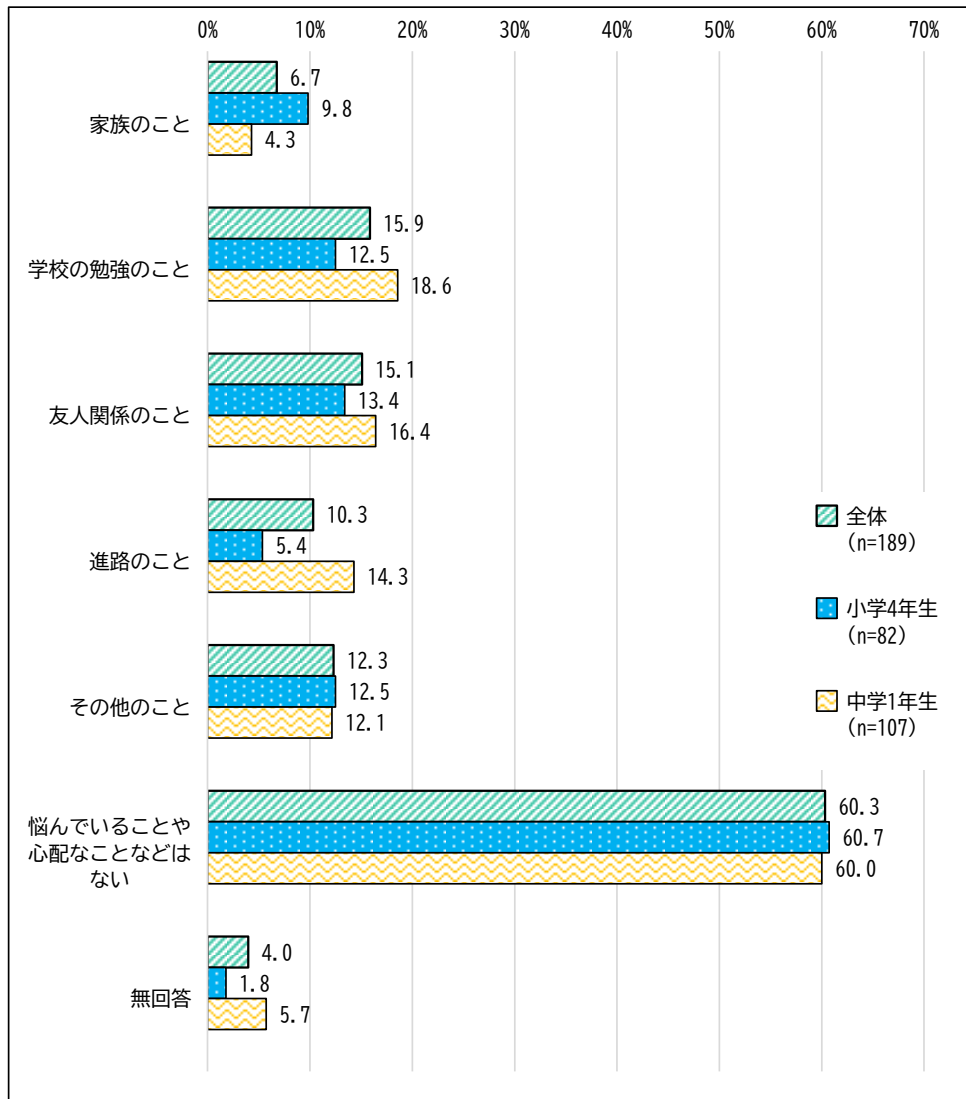


【世帯類型別】





【学年別】



問29 最後にあなたが今、一番やってみたいことは何ですか。また、悩んでいることや心配なこと、相談したいと思っていることなど、毎日の生活の中で感じていることを自由に書いてください。(自由記述)

自由記述
・1番やりたいこと 一級建築士
・悩み うぶ毛
・ピアノでいろんな曲を弾けるようになりたいです。
・1番やってみたいことは、友達と遠くにでかけていっぱい遊びたいです。
・へびを首に巻きたい。爬虫類に触りたい。
・家族旅行
・校歌を弾けるようになりたいです。
・宿題を毎日するのが苦痛です。
・勉強の理科、国語、算数などがよく分かりません。
・学校が楽しい。
・好きなご飯を好きなだけ食べてみたい。
・欲しいものをたくさん買いたい。
・数学の三学期テスト百点をとってみたい。
・これから学校の給食が食べれるかどうかや2年生になって担任の先生と上手くやっていけるのかが心配です。
・勉強がみんなに追いついているか。
・ゲーム
・自分の知らないスポーツ。
・沢山友達と遊ぶ事。
・推しのグッズを沢山買うこと。オンラインゲームとかオープンチャットなど。
・英語検定を頑張りたい。
・バレー部で、おっきな大会に出ることをやってみたいです。
・デジタルに関すること。
・友達と勉強したり、遊んだりしたい。
・勉強の時間をもっと増やしたい。
・もっと都会に暮らしたい。
・数学の勉強。
・習い事を頑張りたい。
・卓球クラブに入りたいです。
・高学年が、自慢などをしてくる。
・跳び箱がやりたい。 ・縄跳びがしたい。
・兄がドッジボールの時周りからみていじめを受けているように見えました。
・縄跳びで三重跳びを飛んでみたい。
・学力

自由記述
・トライアル大会に出てみたい。
・高校をどこにするか決めたい。
・学校のみんなでスポーツがしたい。
・スキーをしてみたい。
・いちどでもいいから学校をサボって映画とかに行ってみたい。
・部活動の先生が少し怖くて、部活をやめようとした人がいる。
・塾に行ってみたいこと。
・毎日がめっちゃ楽しいです！！
・学校楽しいです。
・やってみたいこと 全校で校内鬼ごっこしたい。
・いろいろな職業について知りたい。
・やりたいこと 家族、友達と旅行。
・悩んでいること 先輩との関わり方。
・今一番やってみたい事は自分の部屋の改造。
・動物に囲まれて過ごしたい。
・何も感じない。
・JAXAに行きたい。
・やってみたいことは、友達や兄弟と遊びたいです。
・感じていることは、今が楽しいです。
・友達と遊びたい！
・私は、自分の行きたい高校に上がれるのか心配。
・家族と旅行
・悩み 先輩との関わり方。
・クラスメイト全員でキャンプ。
・毎日部活がしたいです。
・うまい人の野球のプレーを生で見せてみて勉強をしたい。
・悩んでいることやしたい事が特にない。
・ハワイ旅行
・人間関係のことについて悩んでいる。
・テストで、70点以上五日とりたい。
・平日は帰ってすぐに宿題をしないから、できるように習慣をつけたい。
・やってみたいことは自分の興味のある本を買って読む。
・1日1日を大切にしていきたいです。
・睡眠。
・部活動のテニス。
・金属加工、リンゴや梨などの植物を育てたい。
・バドミントンをしたい。
・親子で出かける。

自由記述

・ストレスを思う存分発散したい。
・思う存分好きな歌を歌いたい。
・学校は毎日楽しい
・バイト
・クラスのみなどと、お出かけに行ってみたいです！
・学校全体で、レクレーションをしたい。
・友達と一緒に勉強したりしたい。
・思いっきり歌っていろいろスッキリしたい。
・土日に部活があるからゆっくり休みたい。
・今、やってみたいことは無い。
・やってみたいことは、旅行です。
・自分のことについて心配。
・部活や学校のこと。
・小学校の頃から仲が悪くなってしまった子とまた仲良くなって話をしたい。
・学校生活の中で、一時間くらい、自由に話したい友達と話したい場所で話す時間が欲しい。
・友達と遊ぶ、楽しい。
・色々心配してしまうこと。
・家族旅行に行きたい。
・マイクラの最新バージョンがやりたい。
・クラスのみなどの旅行に行きたい。
・最近は学校に遅れて行く事が増えたから、少し心配です。
・勉強面で、2、3年生になったらちゃんと理解できるかが心配。勉強する時間はあるが全教科に手が回らない。
・なすびを食べられるようになりたい。
・友達の家に行き遊びたい。
・サッカー
・運動
・読書
・学校生活の中で注意や声かけができないからできるようになりたい。
・サッカー部を作ってサッカーをたくさんしたい!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!
・思いっきり笑いたい。
・バトミントンのシングルス。
・友達がやっていたバク転に近い技。
・三学期に期末テストがあるので、必ず学年1位をとりたいです。
・勉強
・ずっと好きなゲームをする。
・部活のことを考えないで過ごしたい 放課後自由に遊んでみたい。
・バトミントンなどをいろんな人と一緒に戦うこと。

## 自由記述

- ・習い事(スポーツ)がしたいけど、毎日の宿題で、手一杯になってしまうから無理だと言われる。勉強は苦手。
- ・学校が楽しくないのは、友達同士のケンカなどを見たくないから。
- ・友達からどのように思われているかという事。
- ・お母さんを手伝う。
- ・平和な生活。
- ・野球
- ・野球でれんぞくホームランを打ちたい。
- ・本を100冊読んでみたい。
- ・先生たちは嫌い、いとも苦手。
- ・私の家には、ペットがいてなかなか旅行に行けないから旅行に行きたい。
- ・やってみたいことはなくて。いつもご飯などを作ってくれる家族に感謝している。
- ・沢山もっと習い事を将来のために頑張りたいです。
- ・バレーボール
- ・1番やってみたいこと、友達とUSJ。
- ・悩んでいること相談したいこと、ない。
- ・スポーツをもっと頑張りたい。
- ・一番やってみたいことは、保護活動のお手伝いです。
- ・ゴルフをしたい。
- ・プロサッカーの試合に出たい、プロサッカーの試合を見たい。
- ・岩石、鉱石をほってさがしたい。
- ・バスケット選手と試合をしてみたい。
- ・やってみたいことは、小さい生物をこの目で見てみたいことです。
- ・悩み事は、あまりないです。毎日、楽しく生活してきます。
- ・農家
- ・習い事を、もっと上手になりたい。
- ・まだスポーツが決まってないので早くスポーツをしてみたい。
- ・先生が暴力と盗撮とセクハラ。
- ・歴史について、もっと細かく、いろんなことを調べたいし、石のことで星のことをもっと色々知りたいです。
- ・バトミントン
- ・ぼくは、自転車を実習したいです。
- ・鉄棒で逆上がりがいっぱい出来る事がやってみたいです。
- ・音楽に関係することにチャレンジをしたい
- ・野球習いたい。
- ・ピアノを弾いてみたい。
- ・やってみたいことは、行ったことないところに行きたいです。
- ・感じていることは、学校の勉強のことです。
- ・勉強がついて行けなくて心配しています。



---

---

## 第3章 保護者調査結果

---

---

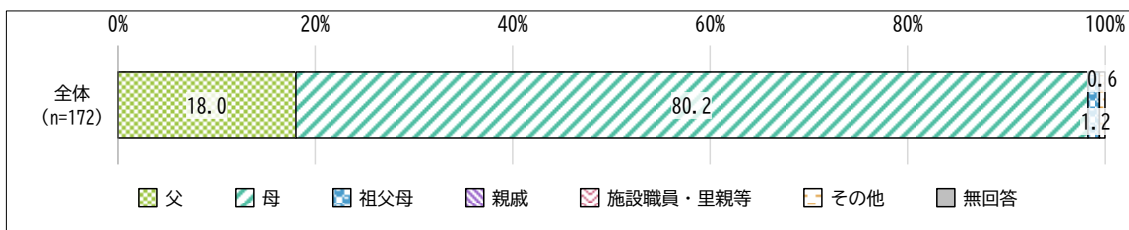




# 1. お子さんとのご関係についてうかがいます

問1 この調査に回答いただいている方は、お子さんに対してどのようなお立場（続柄）になりますか。（単数回答）

○「父」が18.0%、「母」が80.2%、「祖父母」が1.2%、「その他」が0.6%となっています。

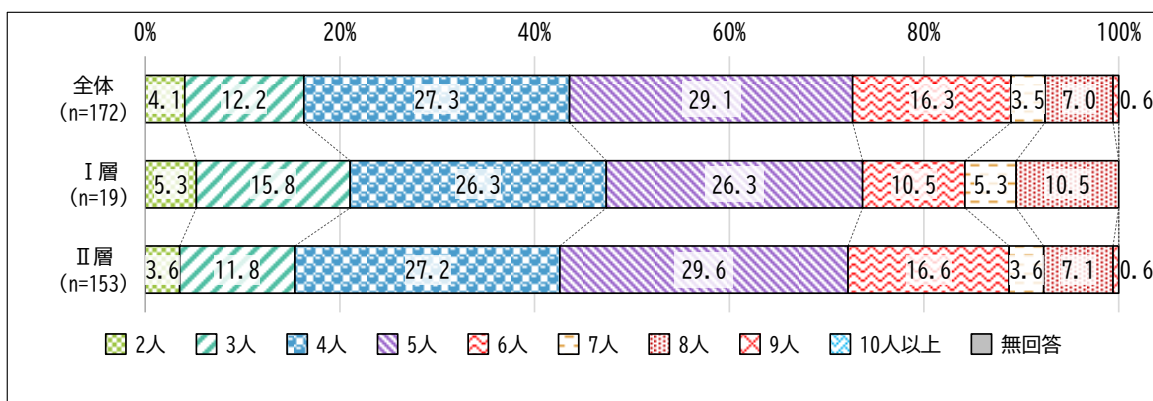


問2 あなたが同居されている世帯の状況についてお尋ねします。

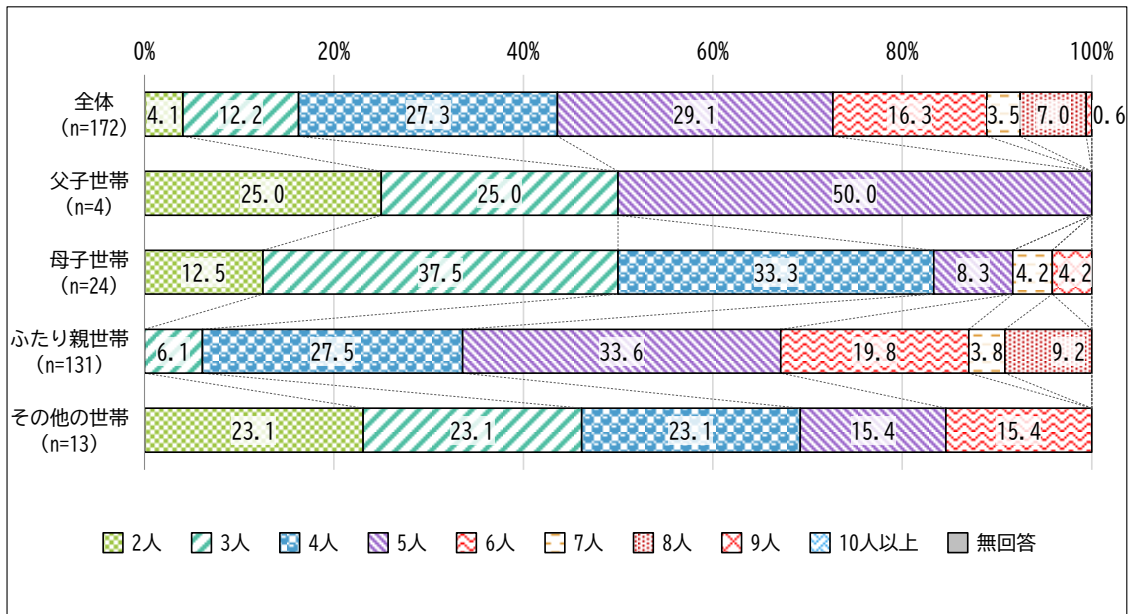
問2-1 世帯の人数は何人ですか。（単数回答）

○全体では、「5人」が29.1%で最も高く、次いで「4人」27.3%、「6人」16.3%となっています。  
 ○経済状況別にみると、I層II層に大きな差はありません。  
 ○世帯類型別にみると、ふたり親世帯を除いた各世帯では「2人」～「3人」が5割となっています。ふたり親世帯では「4人」～「5人」が5割を超えています。

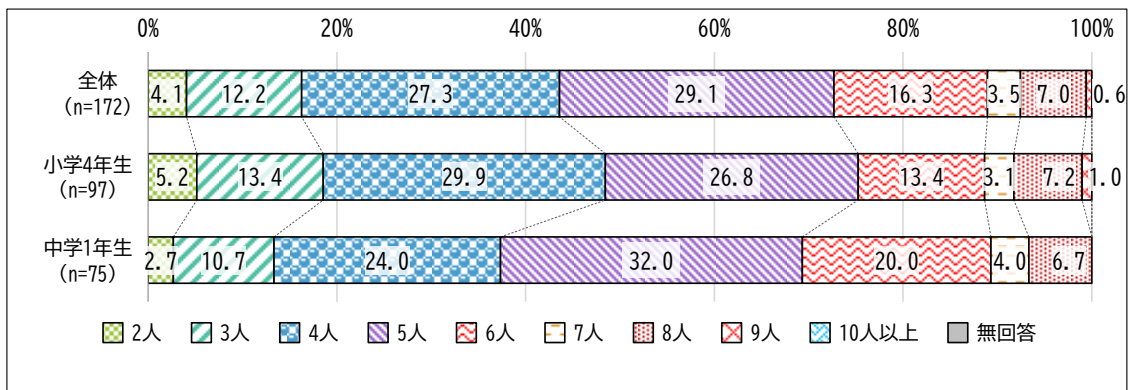
【経済状況別】



### 【世帯類型別】



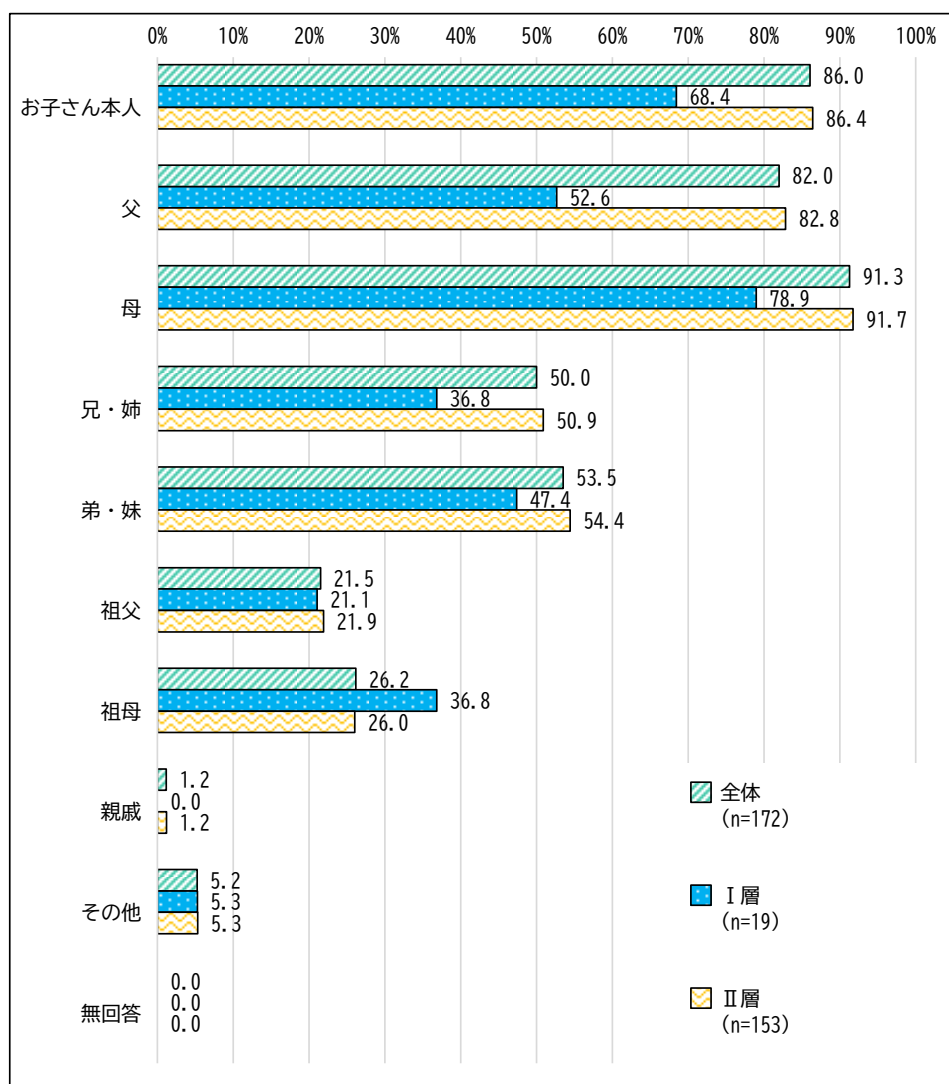
### 【学年別】



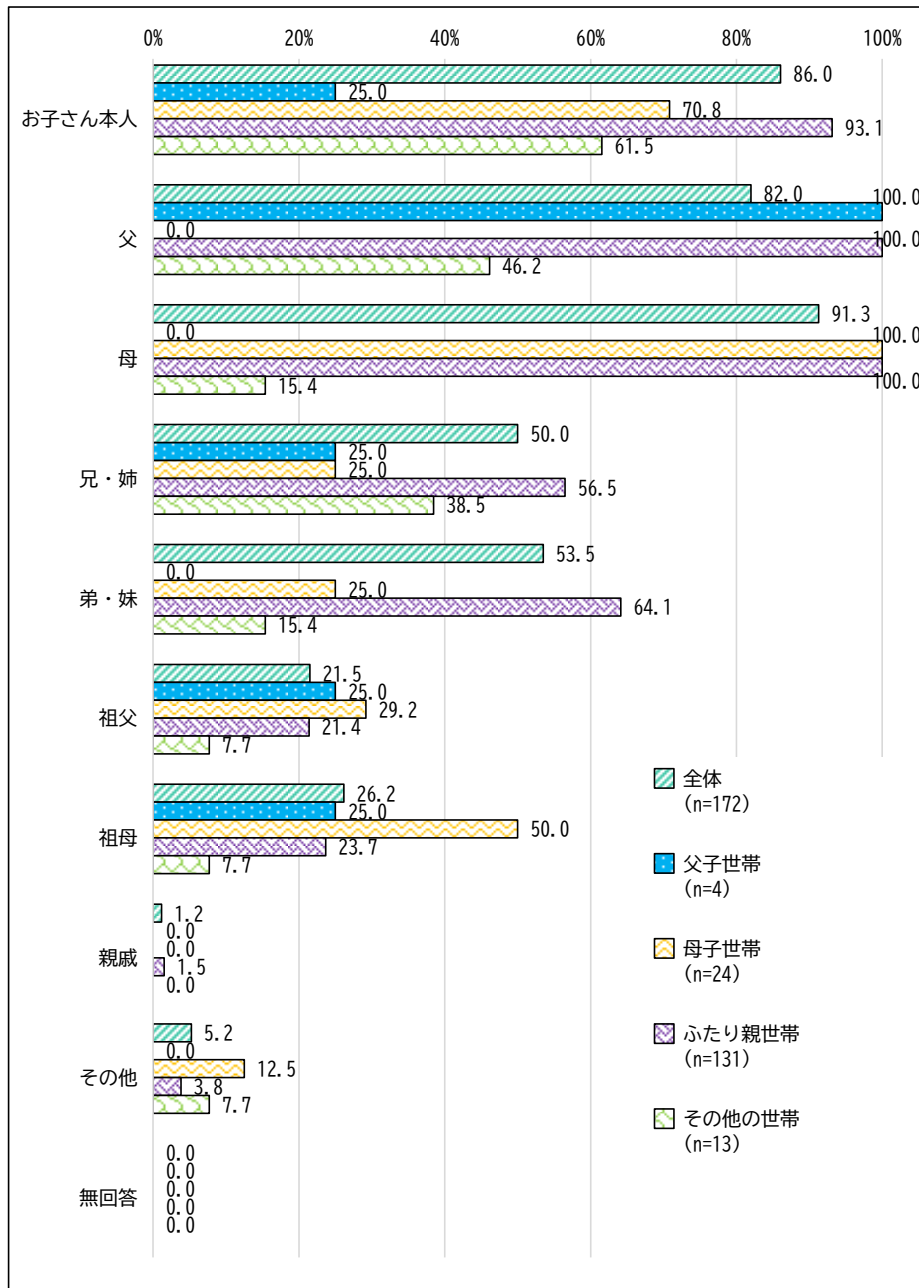
問2-2 世帯で同居する方（単身赴任や出張などで一時的に別居している場合を含む）を選んでください。（複数回答）

- 全体では、「母」が 91.3%で最も高く、次いで「お子さん本人」86.0%、「父」82.0%となっています。
- 経済状況別にみると、I層II層ともに「母」の割合が高くなっており、次いで「お子さん本人」、「父」の順に高くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では同居する「祖父」「祖母」の割合が高くなっています。また、ふたり親世帯では兄弟姉妹の割合が他世帯と比べ高くなっています。

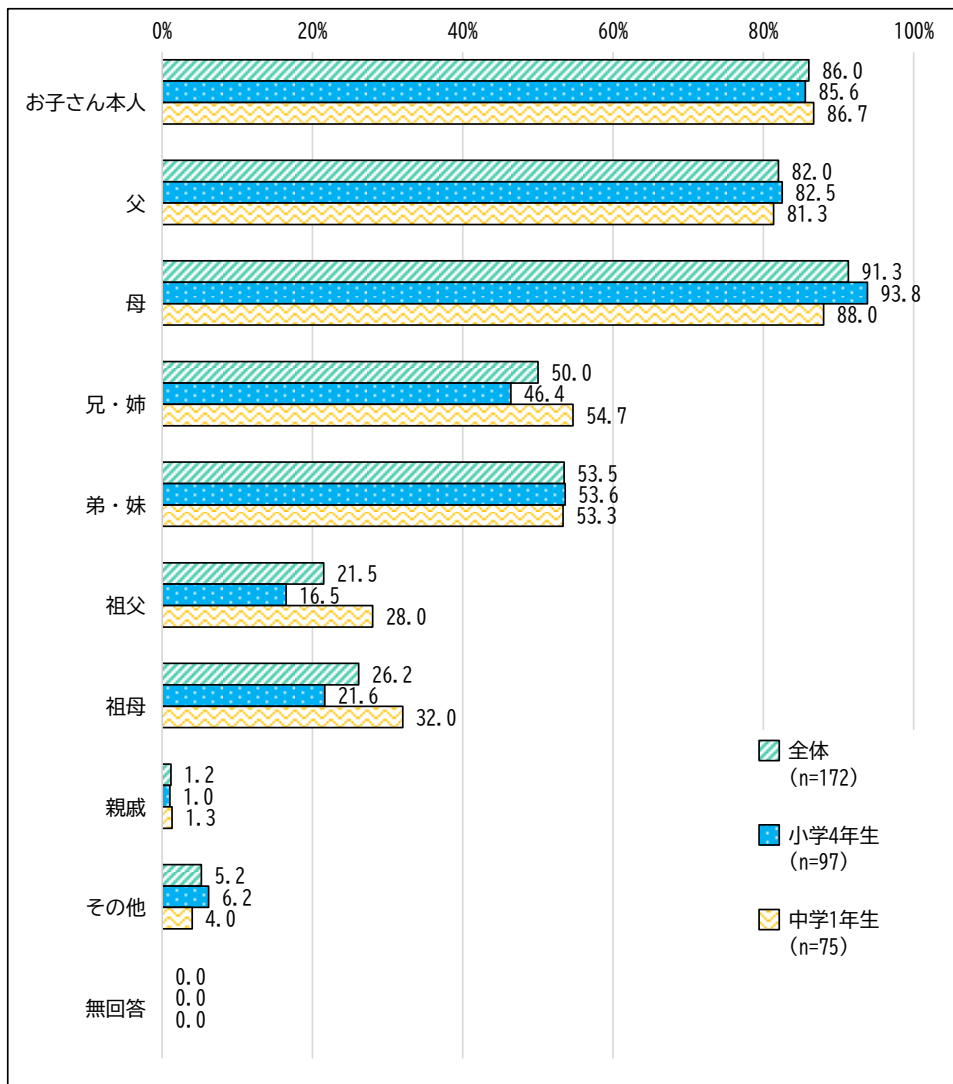
【経済状況別】



【世帯類型別】



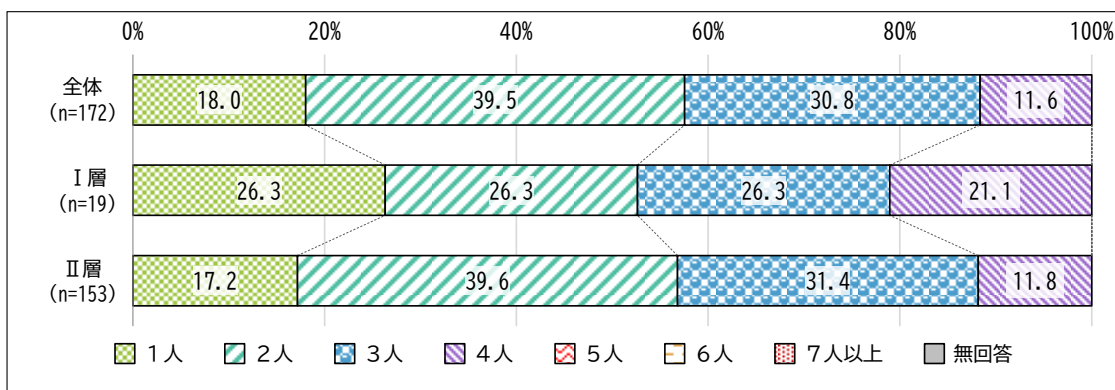
【学年別】



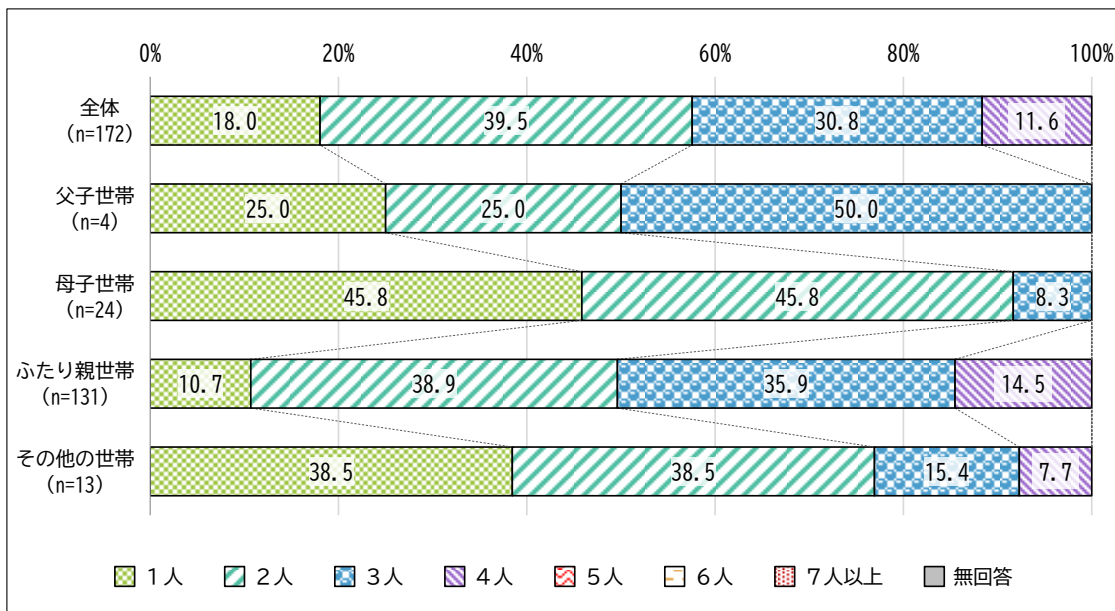
## 問2-3 世帯員のうち、18歳未満の子どもは何人ですか。(単数回答)

- 全体では、「2人」が39.5%で最も高く、次いで「3人」30.8%、「1人」18.0%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「1人」は26.3%となりII層に比べ9.1ポイント高くなっており、また、「4人」の割合もII層に比べ9.3ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「1人」「2人」の割合は8割を超え高くなっています。ふたり親世帯では「4人」の割合が他世帯に比べ高くなっています。

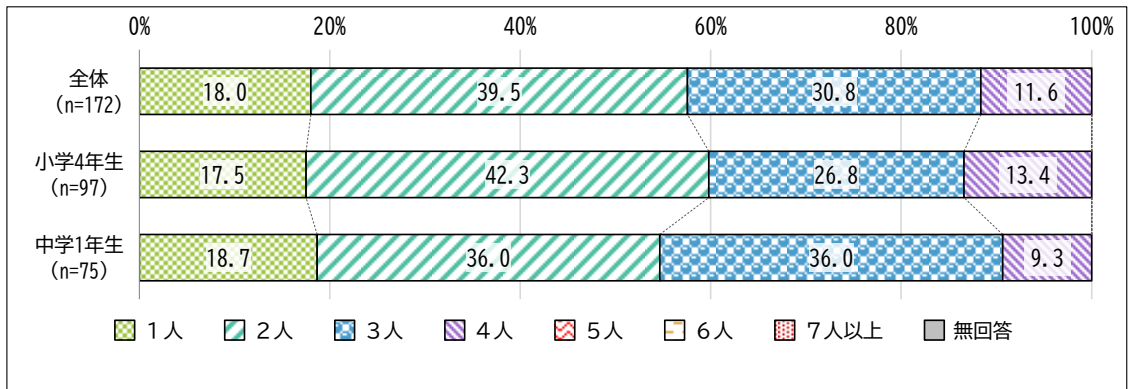
【経済状況別】



【世帯類型別】



【学年別】

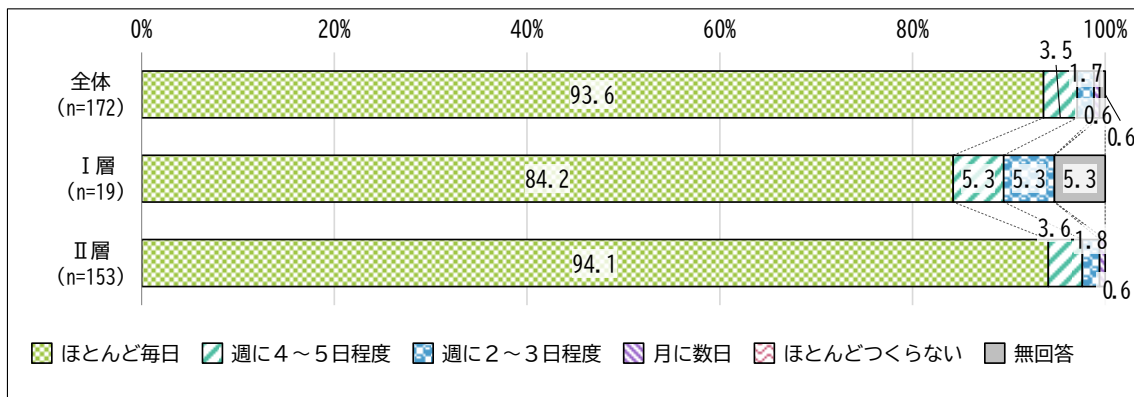


## 2. 家庭でのお子さんとの生活についてうかがいます

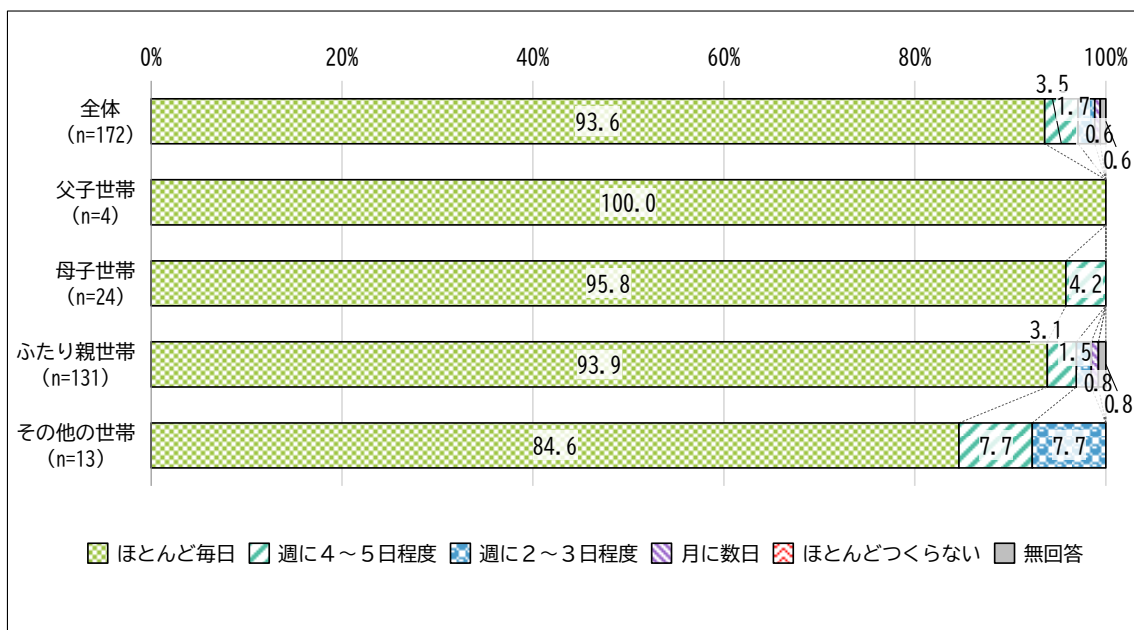
問3 あなたの世帯では、お子さんの保護者の方が食事をどのくらいつくりですか。  
(単数回答)

- 全体では、「ほとんど毎日」が 93.6%で最も高く、次いで「週に4～5日程度」3.5%、「週に2～3日程度」1.7%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「ほとんど毎日」は 84.2%となりII層に比べ 9.9ポイント低くなっており、また、「週に2～3日程度」5.3%の割合はII層に比べ 3.5ポイント高くなってしています。
- 世帯類型別にみると、その他の世帯では「ほとんど毎日」は 84.6%となり他世帯に比べ低くなってしています。また、「週に4～5日程度」「週に2～3日程度」の割合は他世帯に比べ高くなってしています。

【経済状況別】

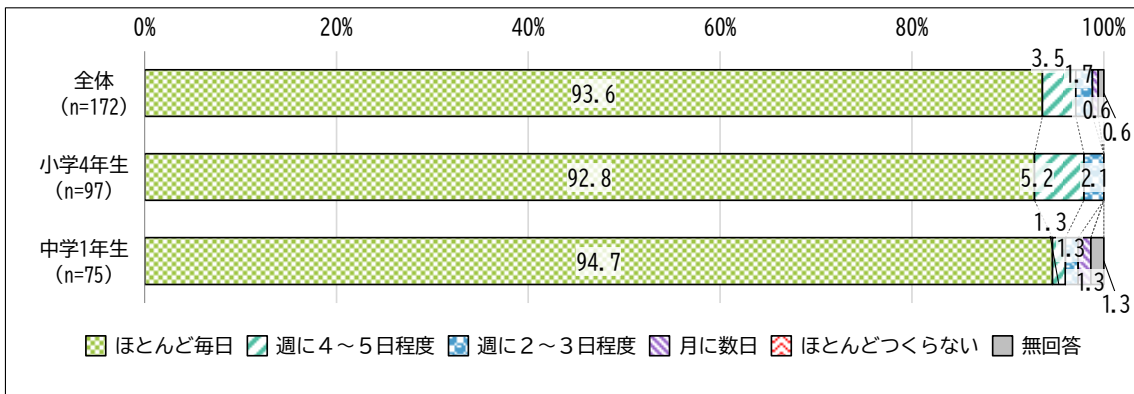


【世帯類型別】





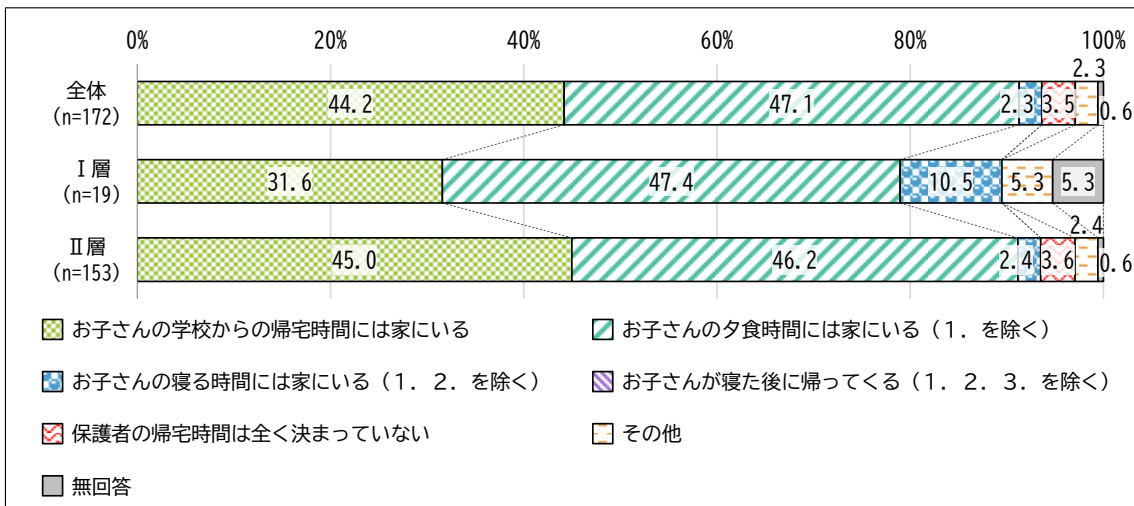
【学年別】



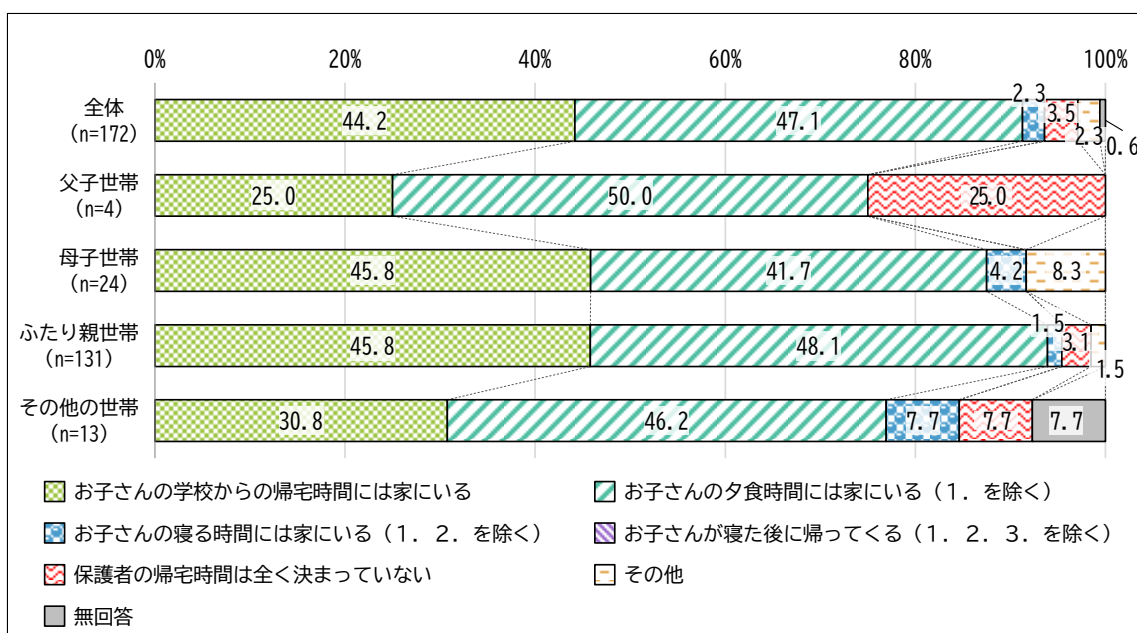
問4 あなたの世帯で、お子さんの保護者の方が家にいる時間帯で多いものを選んでください。(単数回答)

- 全体では、「お子さんの夕食時には家にいる」が47.1%で最も高く、次いで「お子さんの学校からの帰宅時には家にいる」44.2%、「その他」3.5%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「お子さんの学校からの帰宅時には家にいる」は31.6%となりII層に比べ13.4ポイント低くなっており、また、I層の「お子さんの寝る時には家にいる」10.5%はII層に比べ8.1ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯、ふたり親世帯では「お子さんの学校からの帰宅時には家にいる」は5割近くとなっています。父子世帯、その他の世帯では「保護者の帰宅時間は全く決まっていない」の割合が他世帯に比べ高くなっています。

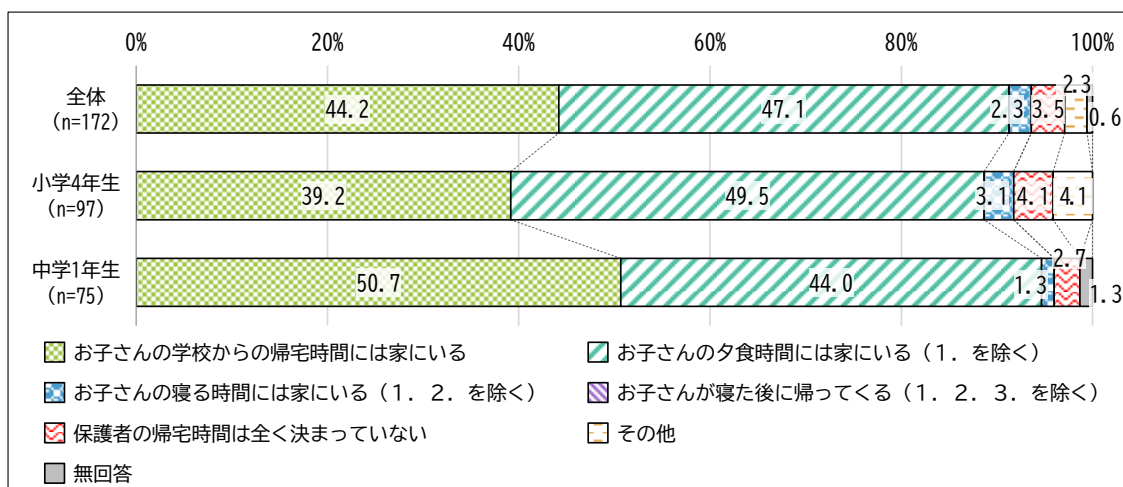
【経済状況別】



### 【世帯類型別】



### 【学年別】

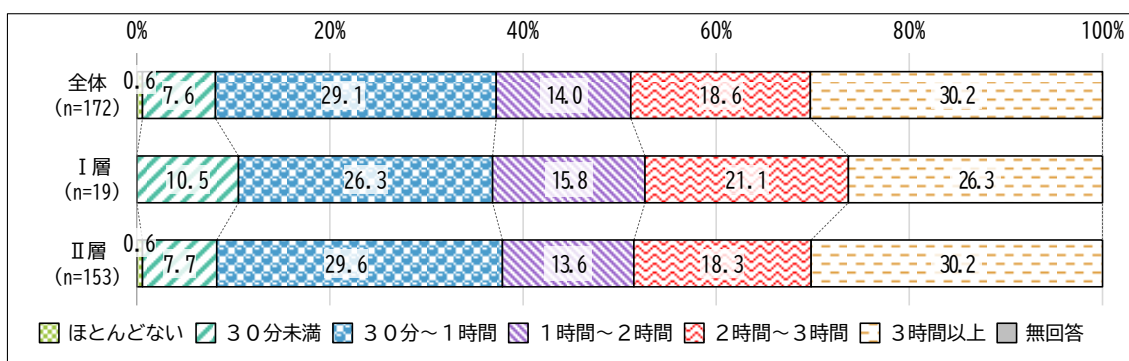


問5 あなたがお子さんと一緒に遊びや料理、会話等をする時間は、1日あたりどのくらいですか。(単数回答)

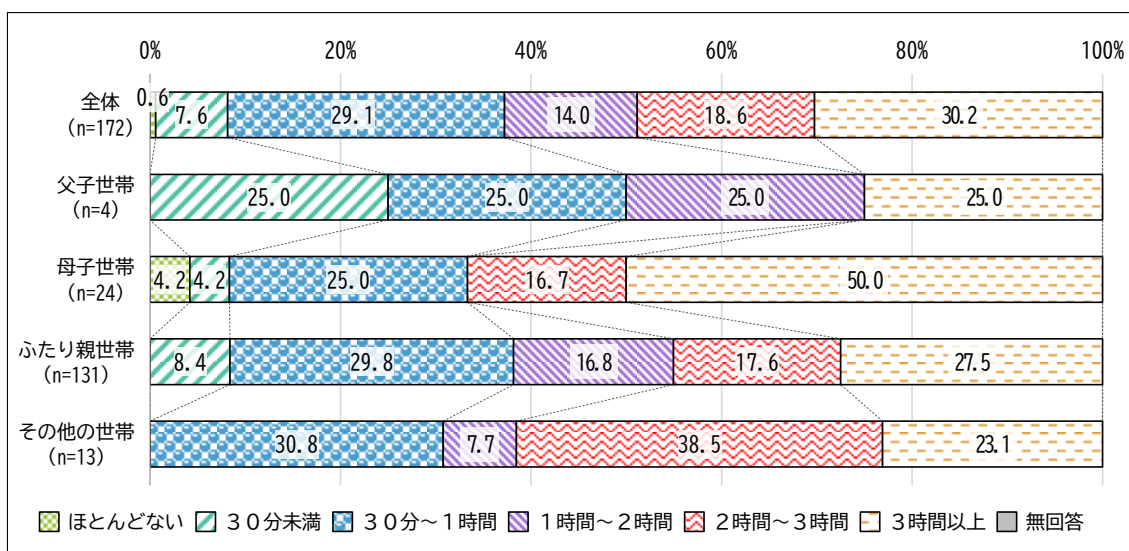
(1) 平日

- 全体では、「3時間以上」が30.2%で最も高く、次いで「30分～1時間」29.1%、「2時間～3時間」18.6%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「30分未満」は10.5%となりII層に比べ2.8ポイント高くなっており、また、「3時間以上」26.3%の割合はII層に比べ3.9ポイント低くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「ほとんどない」は4.2%となり、他世帯での回答の選択はありませんでした。
- 学年別では、小学4年生の「3時間以上」40.2%は中学1年生に比べ12.9ポイント高くなっています。

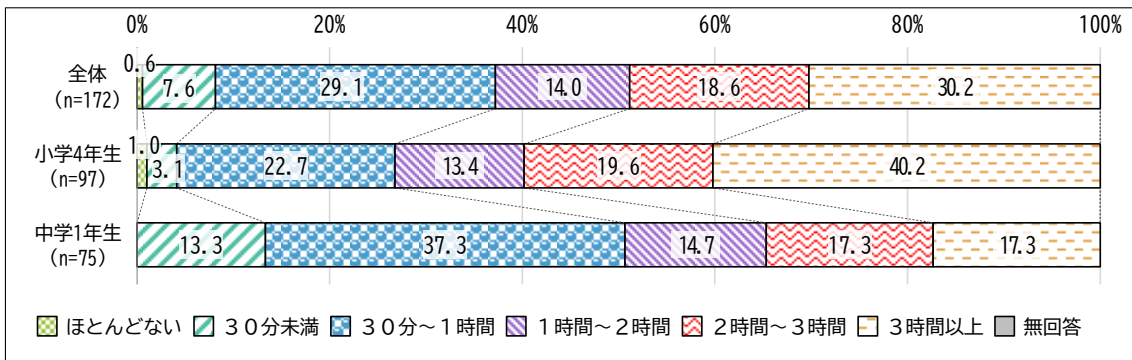
【経済状況別】



【世帯類型別】



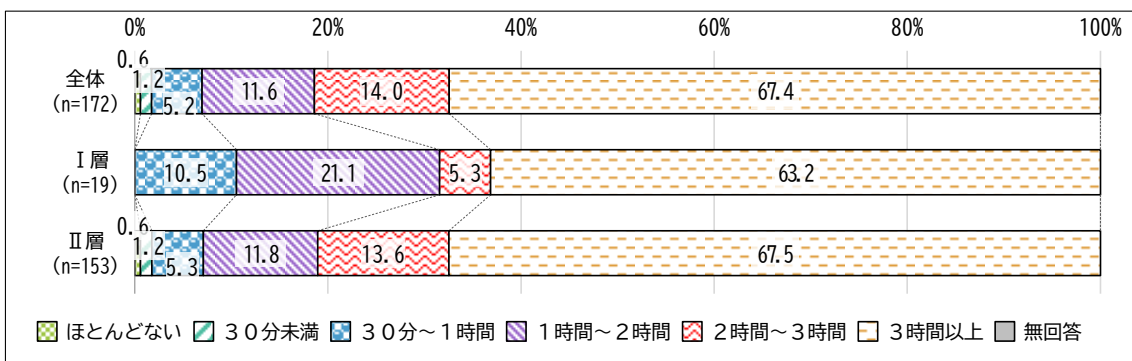
### 【学年別】



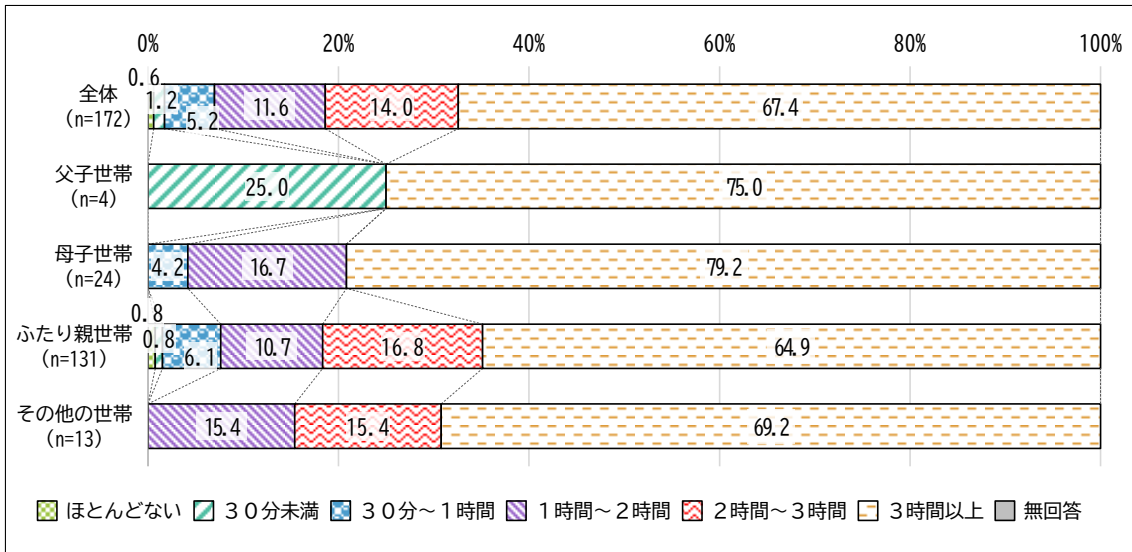
## (2) 休日

- 全体では、「3時間以上」が67.4%で最も高く、次いで「2時間～3時間」14.0%、「1時間～2時間」11.6%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「30分～1時間」「1時間～2時間」を合わせた割合はII層に比べ約2倍高くなっており、また、「2時間～3時間」の割合はII層に比べ8.3ポイント低くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「3時間以上」は79.2%となり他世帯と比べ高くなっています。
- 学年別では、小学4年生の「3時間以上」79.4%は中学1年生に比べ27.4ポイント高くなっています。

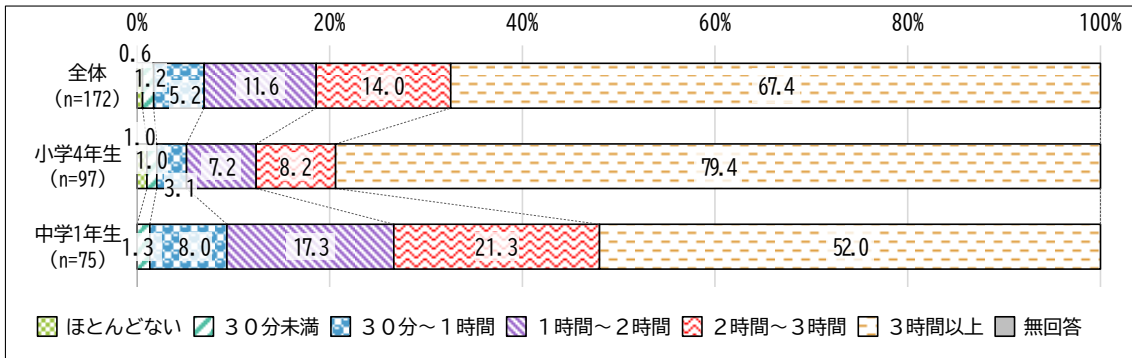
### 【経済状況別】



### 【世帯類型別】



### 【学年別】

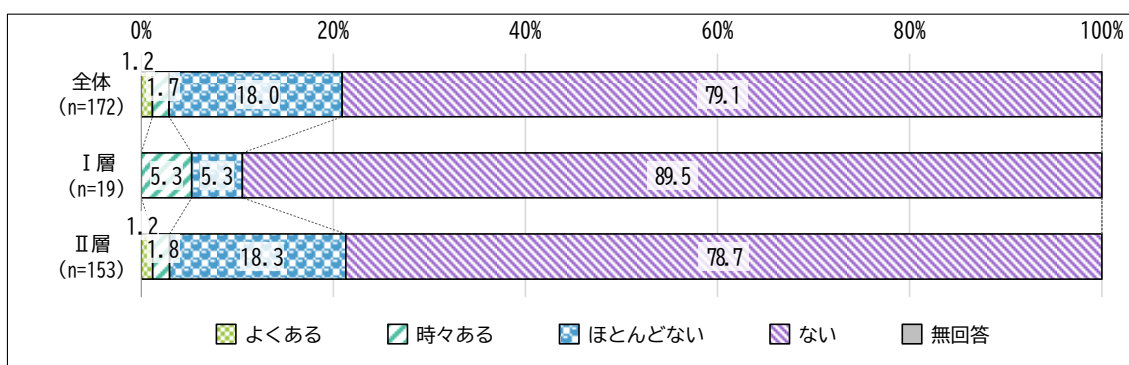


問6 あなたの世帯では、以下のようなことがどの程度ありますか。(単数回答)

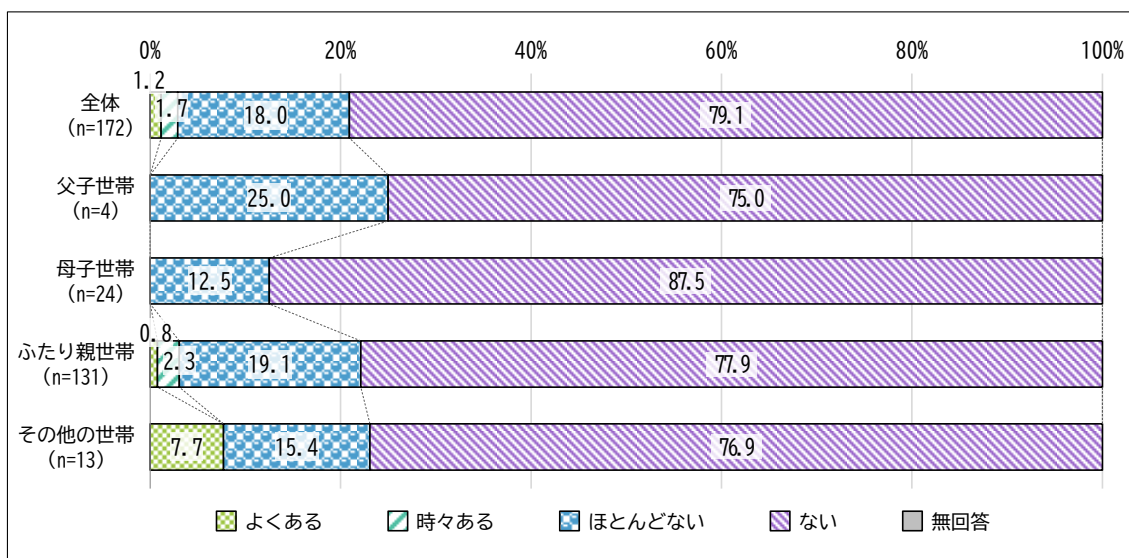
①子どもだけで夜間に留守番をする

- 全体では、「ない」が79.1%で最も高く、次いで「ほとんどない」18.0%、「時々ある」1.7%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「時々ある」は5.3%となりII層に比べ3.5ポイント高くなっています。また、「ほとんどない」5.3%の割合はII層に比べ13ポイント低くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「ない」は87.5%となり他世帯と比べて高くなっています。
- 学年別では、小学4年生の「ほとんどない」13.4%は中学1年生に比べ10.6ポイント低くなっています。

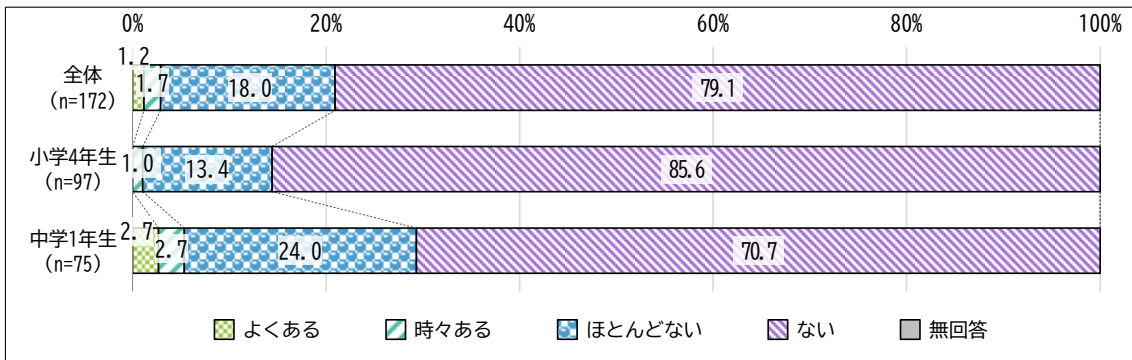
【経済状況別】



【世帯類型別】



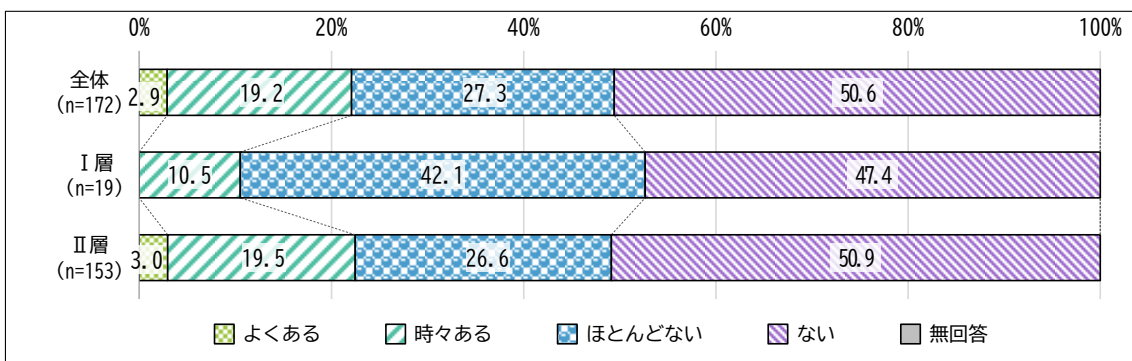
【学年別】



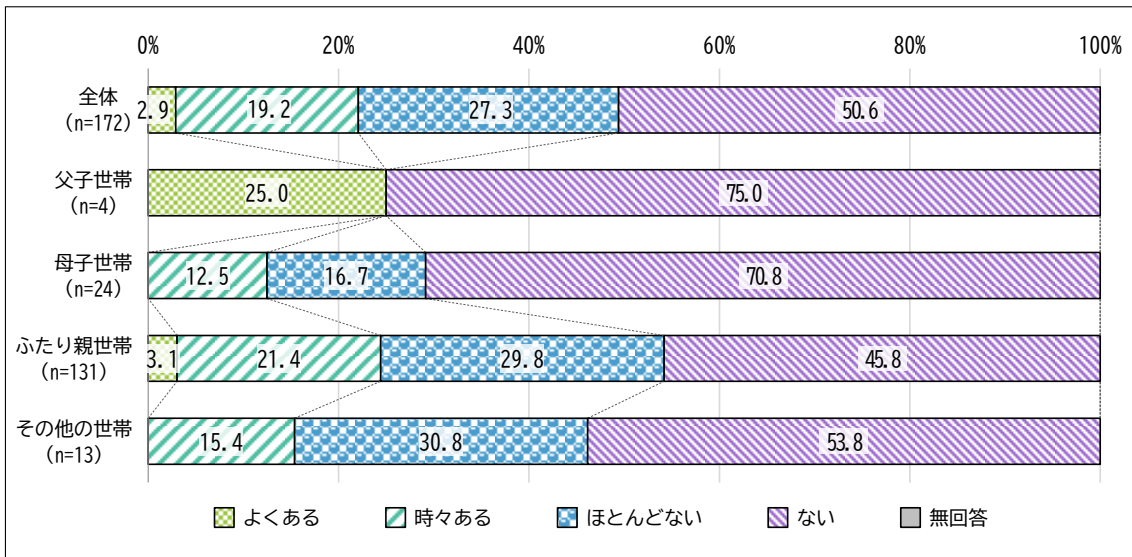
②子どもの前で保護者が大喧嘩をする

- 全体では、「ない」が 50.6%で最も高く、次いで「ほとんどない」27.3%、「時々ある」19.2%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「時々ある」は42.1%となりII層に比べ15.5ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「ほとんどない」は16.7%となり他世帯と比べ低くなっています。
- 学年別では、小学4年生、中学1年生は大きく差はありません。

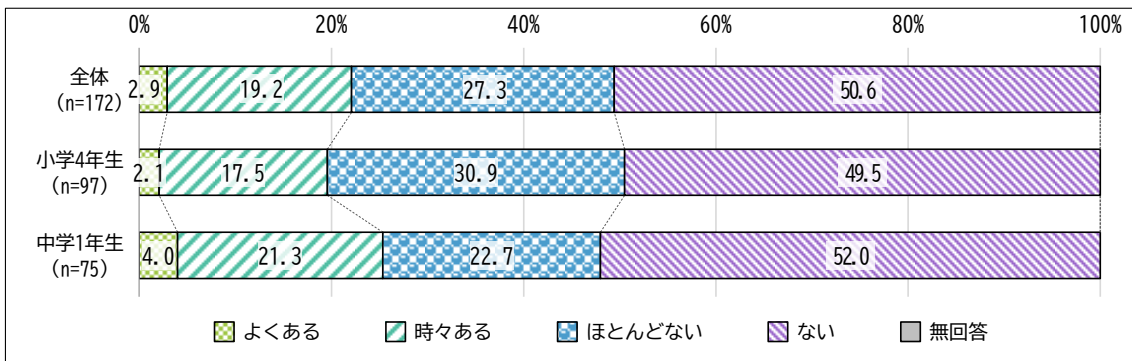
【経済状況別】



【世帯類型別】



【学年別】

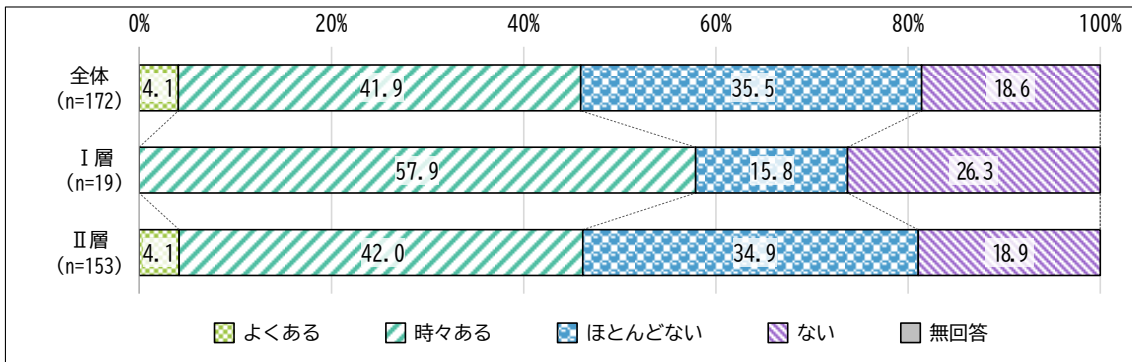


③保護者の不安やイライラ等の感情を子どもに向けてしまう

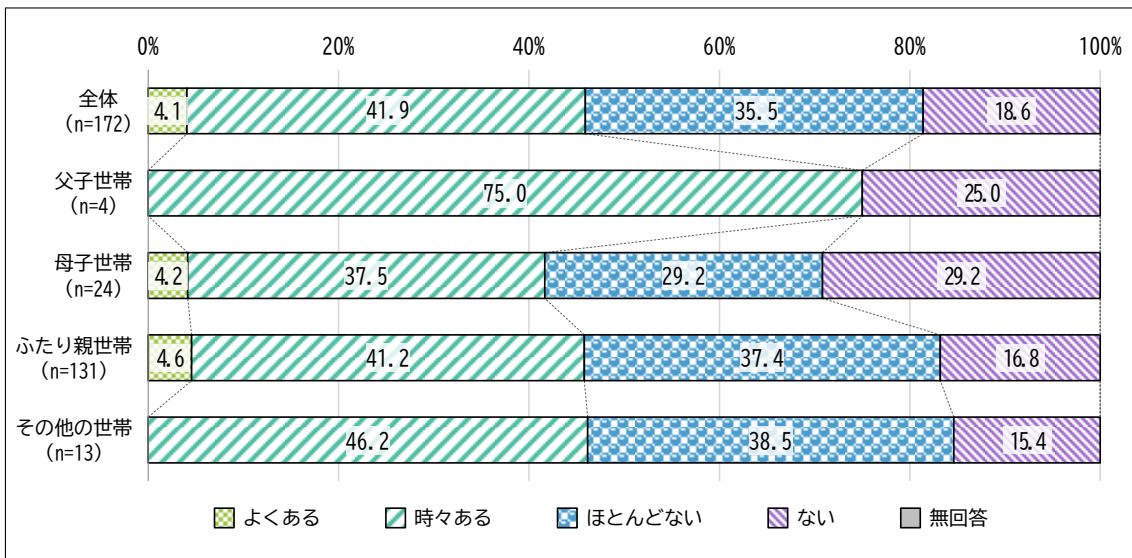
- 全体では、「時々ある」が41.9%で最も高く、次いで「ほとんどない」35.5%、「ない」18.6%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「時々ある」は57.9%となりII層に比べ15.9ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「時々ある」は37.5%となり他世帯と比べ低くなっています。
- 学年別では、小学4年生、中学1年生は大きく差はありません。



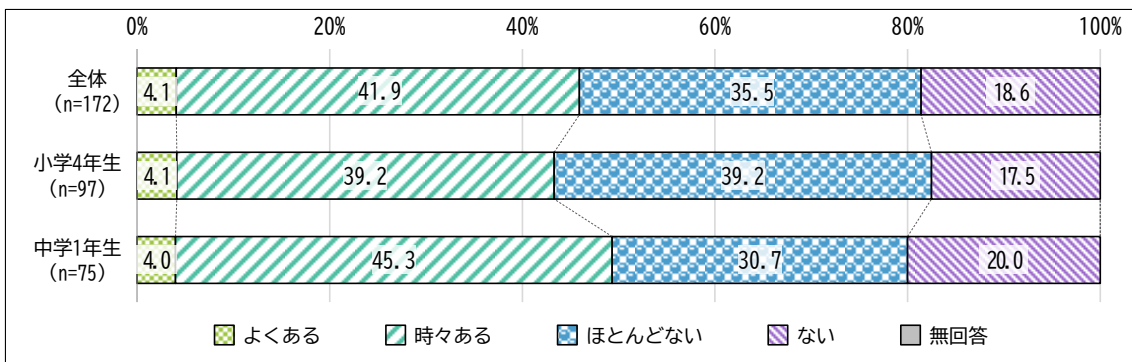
### 【経済状況別】



### 【世帯類型別】



### 【学年別】

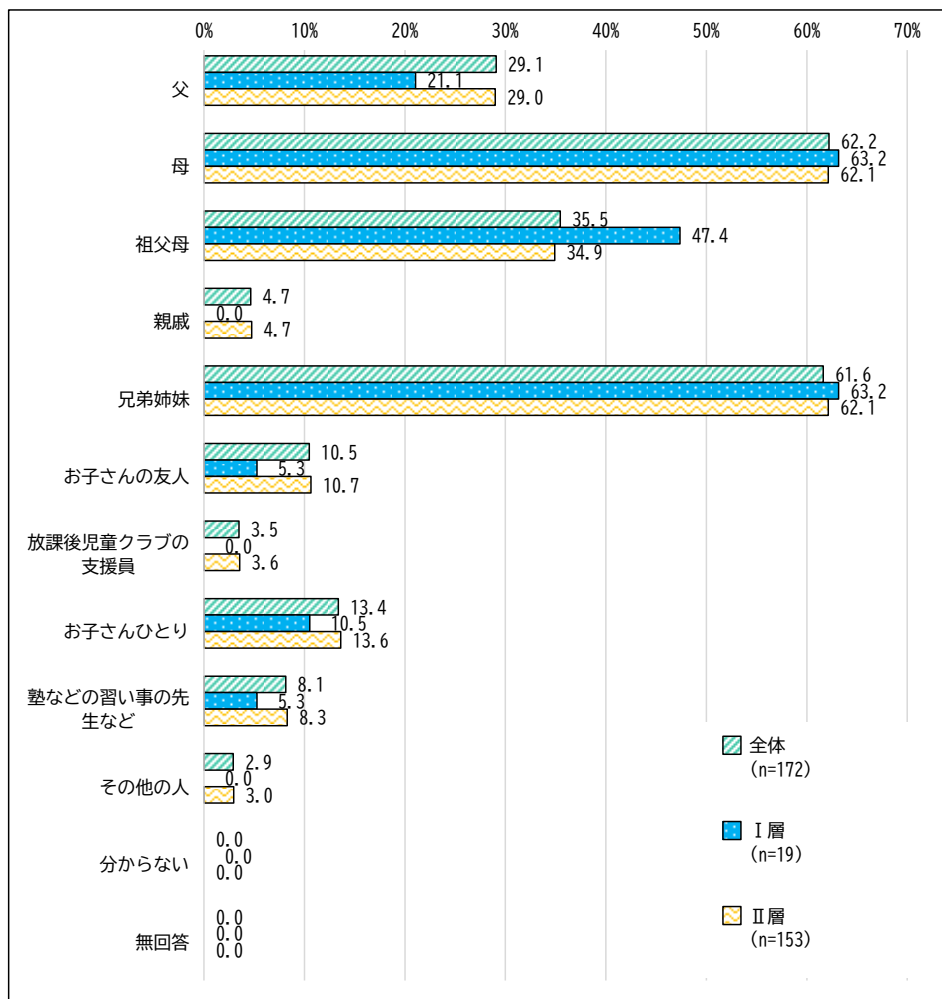


### 3. お子さんの日常生活と教育についてうかがいます

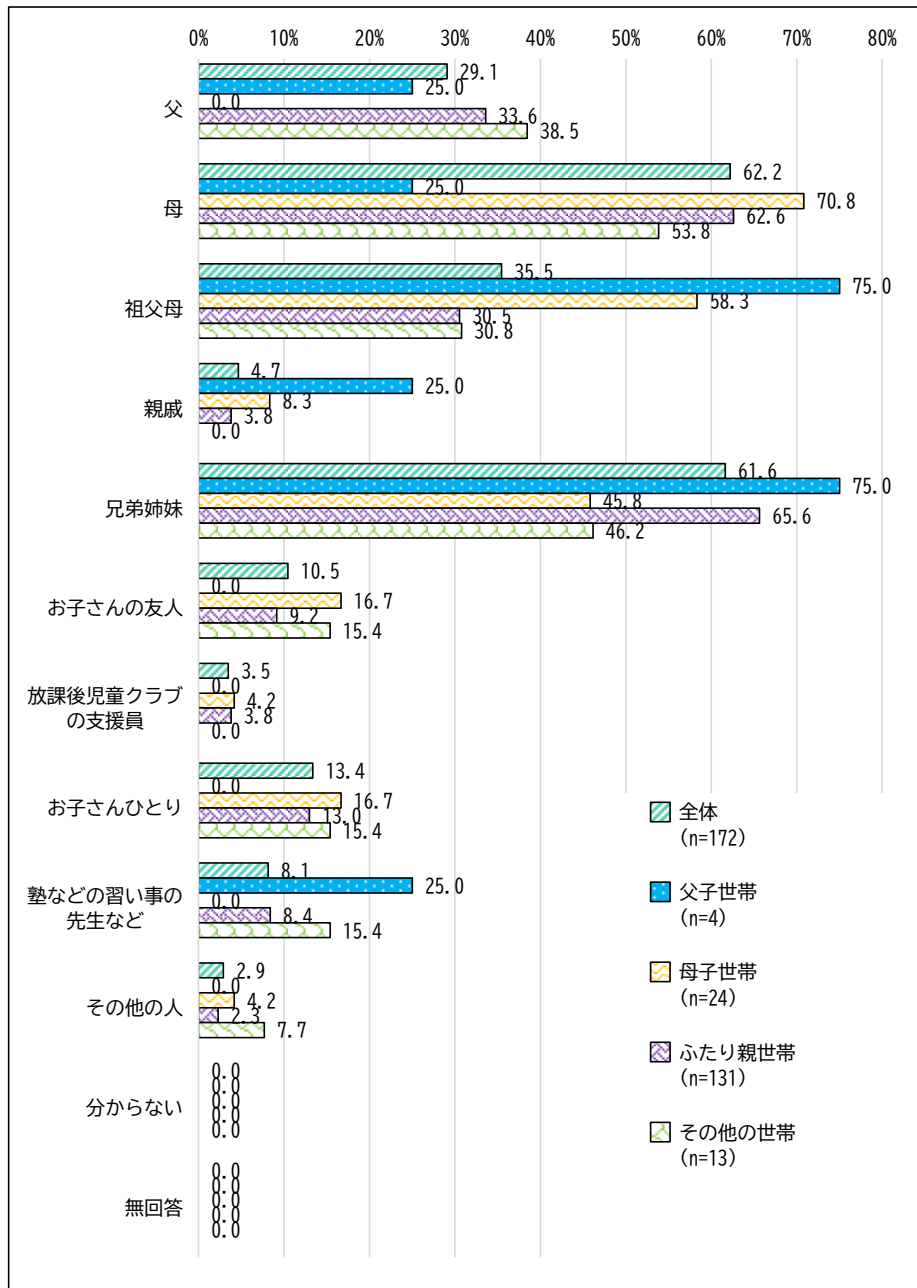
問7 あなたのお子さんは、学校が終わってから夕食までの間、主に誰と過ごしていますか。(複数回答)

- 全体では、「母」が 62.2%で最も高く、次いで「兄弟姉妹」61.6%、「祖父母」35.5%となっています。
- 経済状況別にみると、I層II層ともに「母」「兄弟姉妹」の割合が最も高くなっています。また、I層では「祖父母」の割合がII層よりも高くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯、その他の世帯では「母」の割合が高くなっています。父子世帯、ふたり親世帯では「兄弟姉妹」の割合が高くなっています。
- 学年別では、小学4年生の「母」の割合が高く、中学1年生では「兄弟姉妹」の割合が高くなっています。

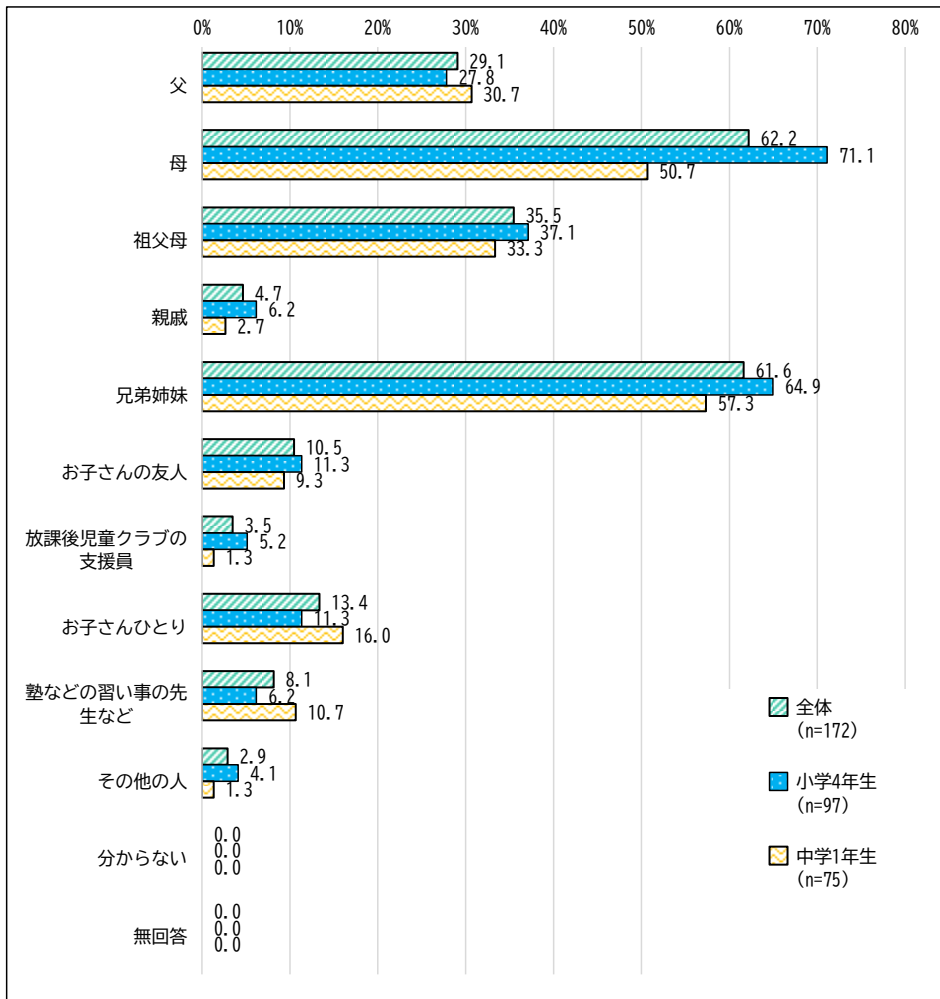
【経済状況別】



【世帯類型別】



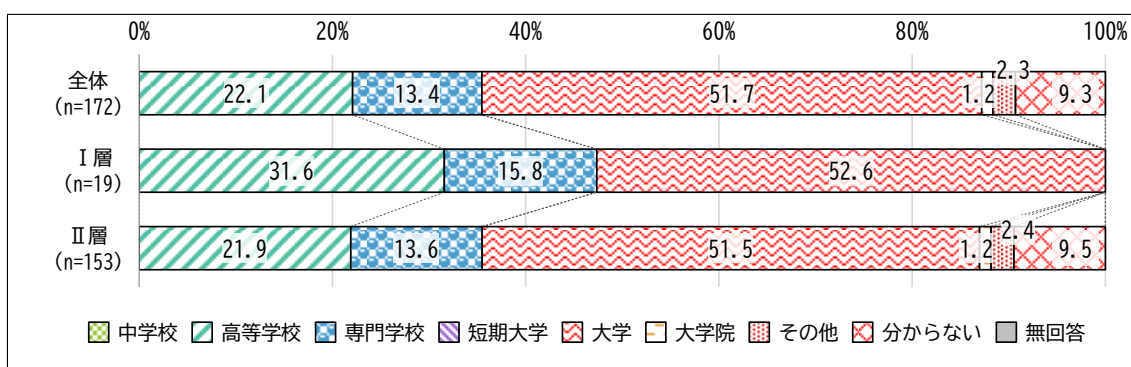
### 【学年別】



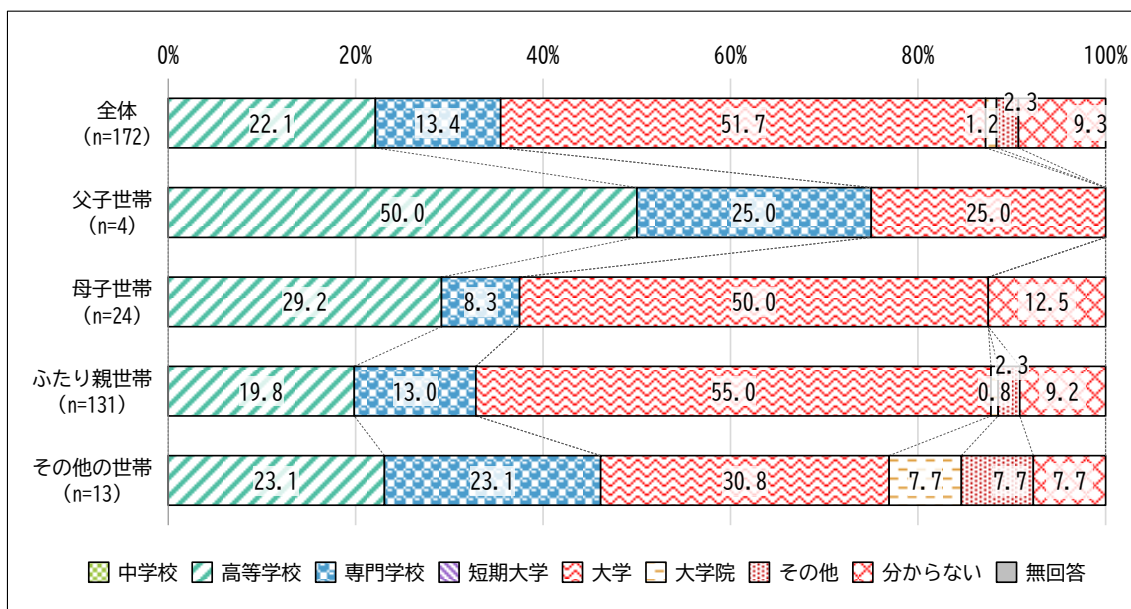
問8 あなたは、お子さんをどの学校まで進学させたいと希望されていますか。  
(単数回答)

- 全体では、「大学」が 51.7%で最も高く、次いで「高等学校」22.1%、「専門学校」13.4%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「高等学校」は 31.6%となりII層に比べ 9.7 ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「高等学校」は 29.2%となり他世帯に比べ高くなっています。
- 学年別では、中学1年生の「大学」45.3%の割合は小学4年生に比べ 8.6 ポイント低くなっています。

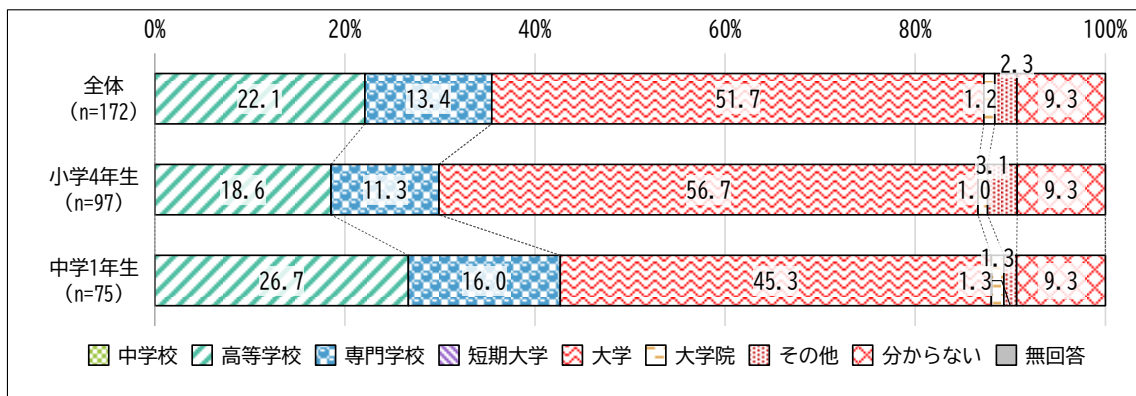
【経済状況別】



【世帯類型別】



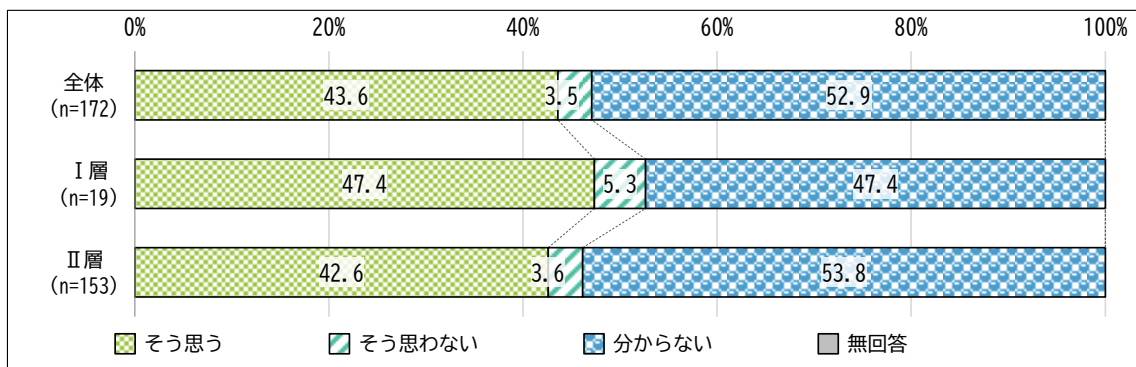
### 【学年別】



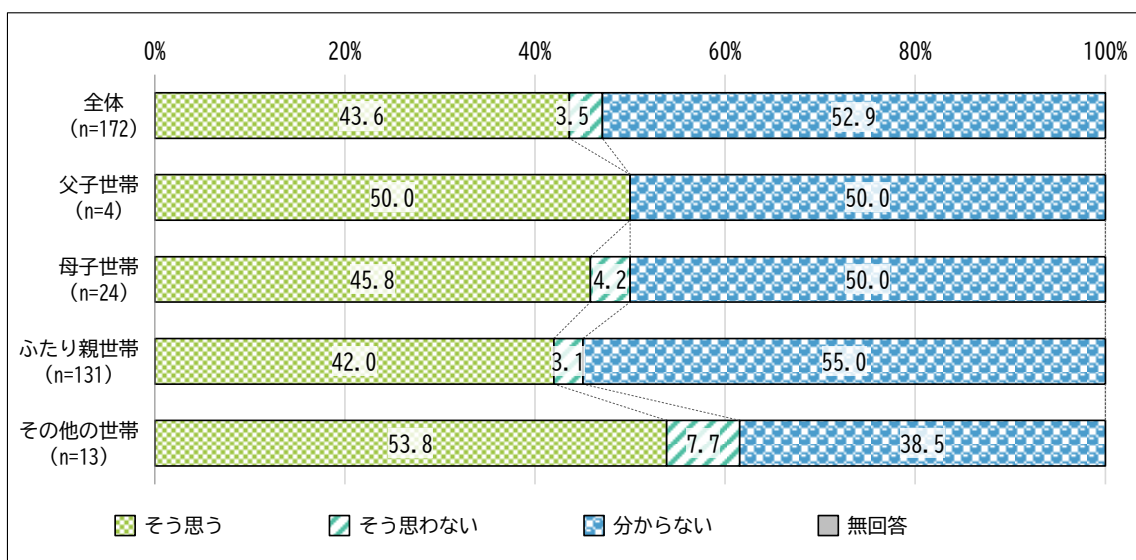
### 問9 あなたは、問8で回答した希望どおり、お子さんが進学できそうだとお考えですか。(単数回答)

- 全体では、「分からない」が 52.9%で最も高く、次いで「そう思う」43.6%、「そう思わない」3.5%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「そう思わない」は 5.3%となりII層に比べ1.7ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、その他の世帯では「そう思う」は 53.8%となり他世帯に比べ高くなっています。
- 学年別では、小学4年生、中学1年生は大きく差はありません。

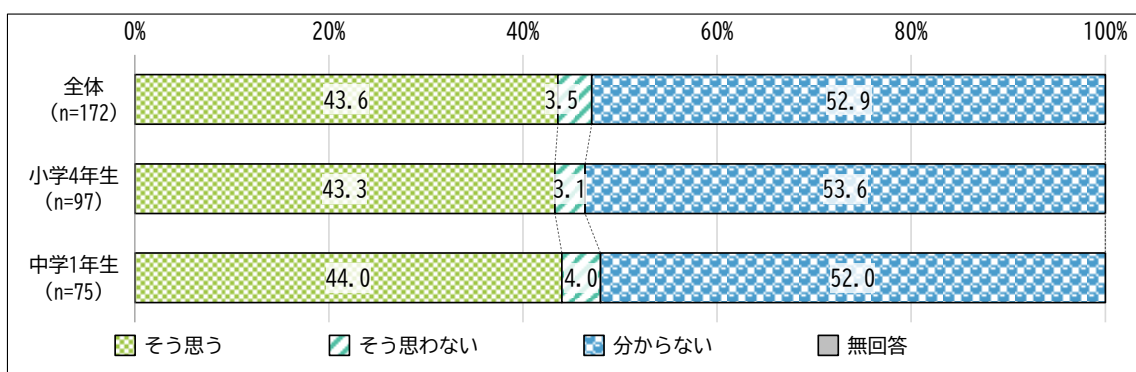
### 【経済状況別】



【世帯類型別】



【学年別】

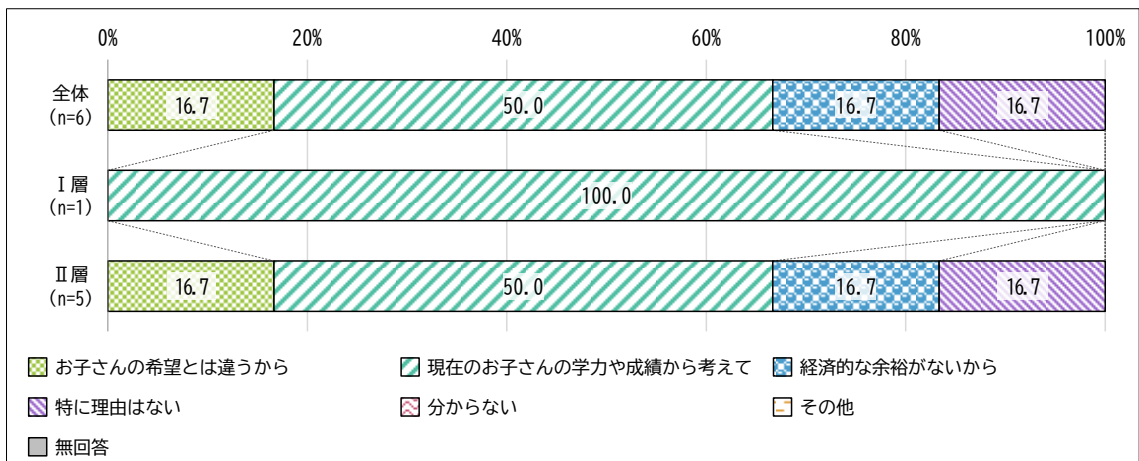


問9で「2. そう思わない」と回答した方にお尋ねします。

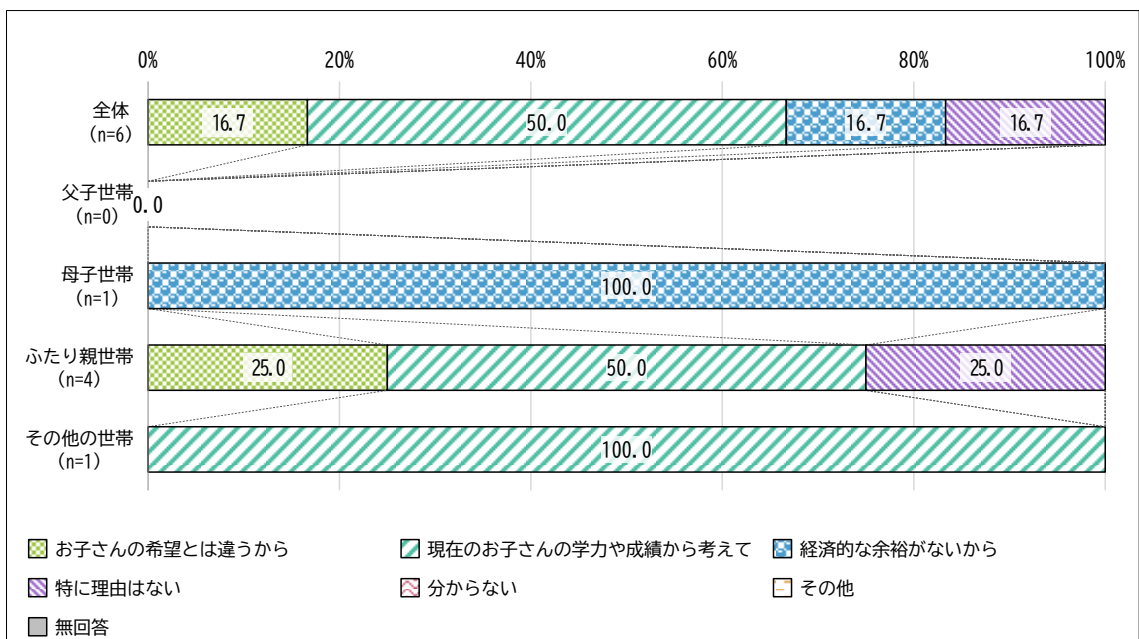
問9-1 その理由について教えてください。(単数回答)

○理由についてはサンプル数が少ないため参考程度。

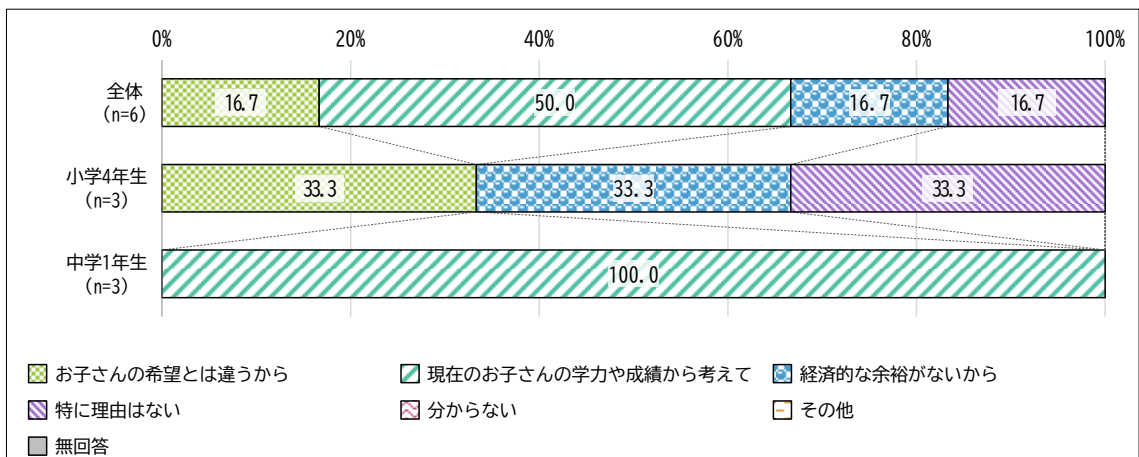
### 【経済状況別】



### 【世帯類型別】



### 【学年別】



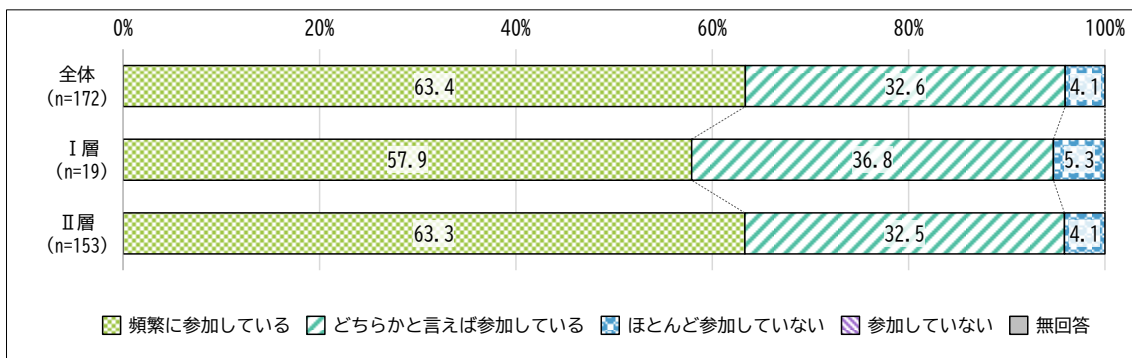


## 4. あなた御自身の学校や地域との関わりについてうかがいます

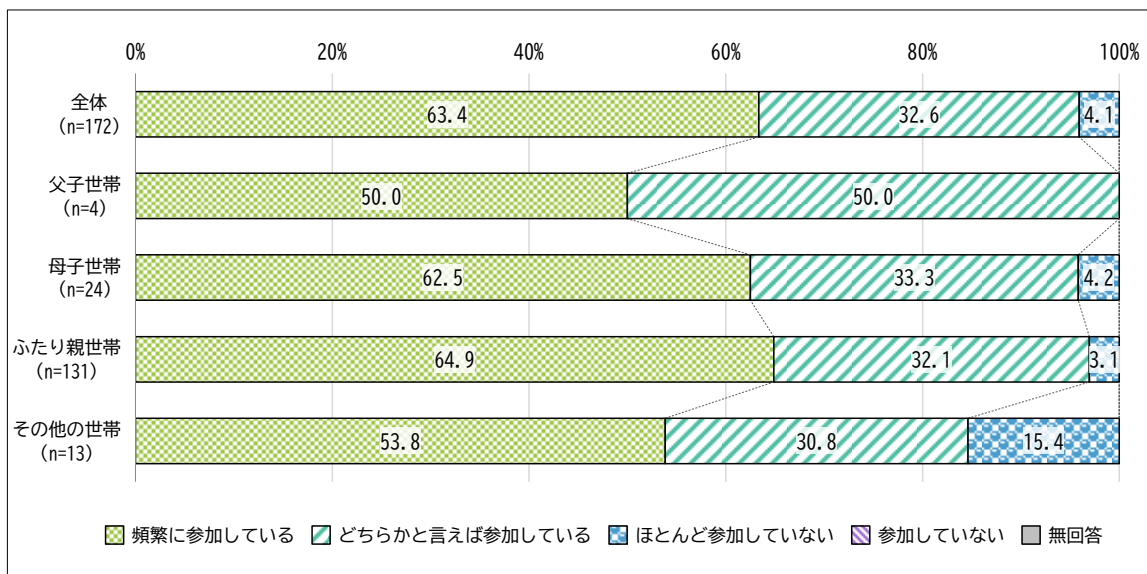
問10 あなたは、授業参観や運動会など、お子さんの学校行事にどの程度参加していますか。(単数回答)

- 全体では、「頻繁に参加している」が63.4%で最も高く、次いで「どちらかと言えば参加している」32.6%、「ほとんど参加していない」4.1%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「頻繁に参加している」は57.9%となりII層に比べ5.4ポイント低くなっています。
- 世帯類型別にみると、その他の世帯では「ほとんど参加していない」は他世帯に比べ高くなっています。
- 学年別では、中学1年生の「頻繁に参加している」50.7%の割合は小学4年生に比べ22.5%低くなっています。

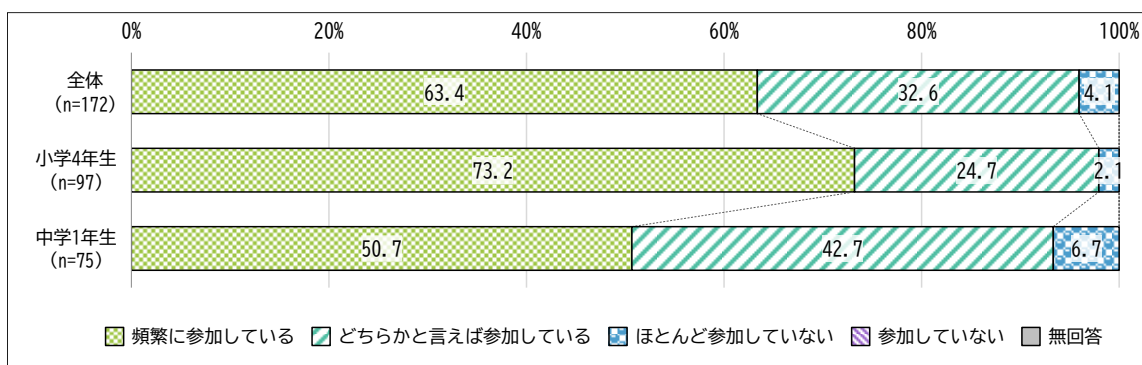
【経済状況別】



【世帯類型別】



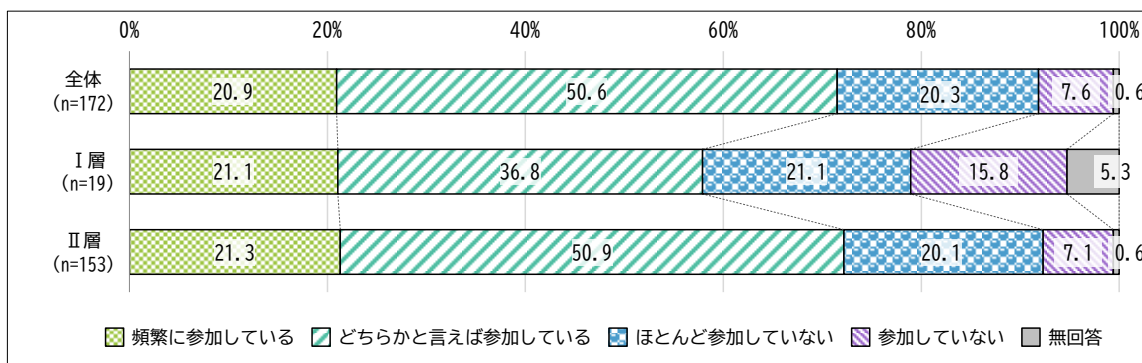
### 【学年別】



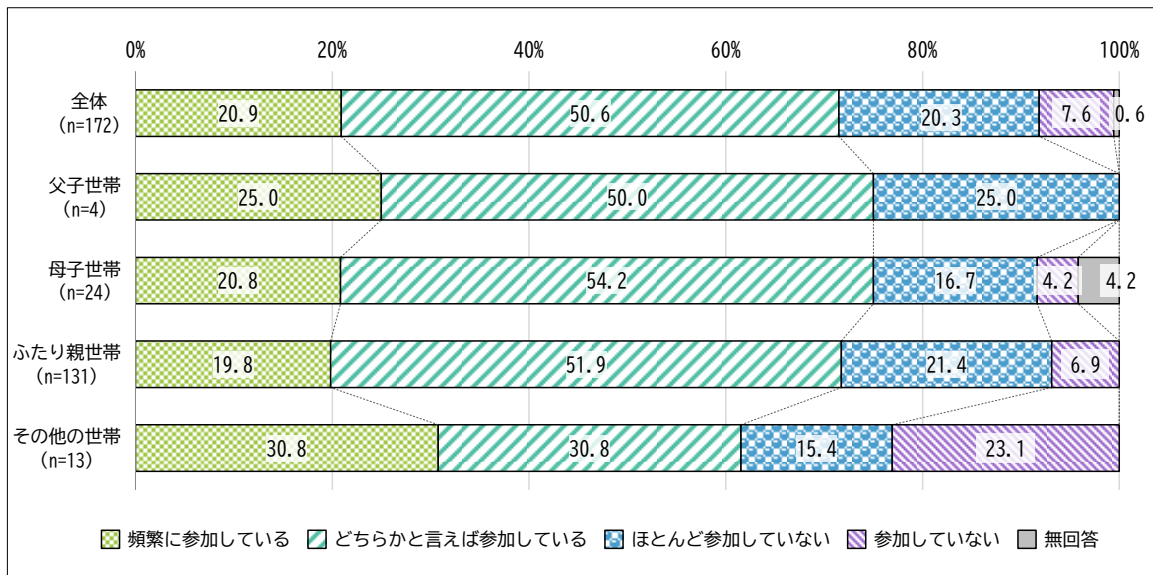
## 問 1 1 あなたは、地区の祭りなど、地域の行事にどの程度参加していますか。 (単数回答)

- 全体では、「どちらかと言えば参加している」が 50.6%で最も高く、次いで「頻繁に参加している」20.9%、「ほとんど参加していない」20.3%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「参加していない」は 15.8%となりII層に比べ 8.7 ポイント低くなっています。
- 世帯類型別にみると、その他の世帯では「参加していない」は 23.1%となり他世帯に比べ高くなっています。
- 学年別では、中学1年生の「ほとんど参加していない」25.3%の割合は小学4年生に比べ 8.8 ポイント高くなっています。

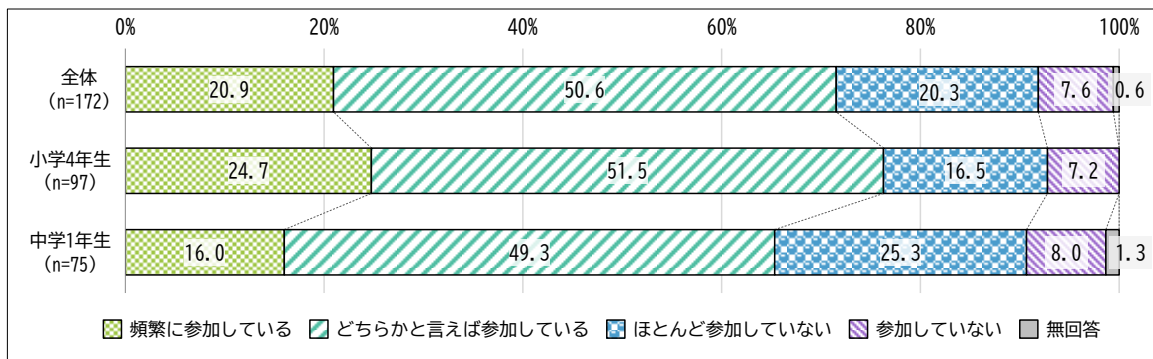
### 【経済状況別】



### 【世帯類型別】



### 【学年別】



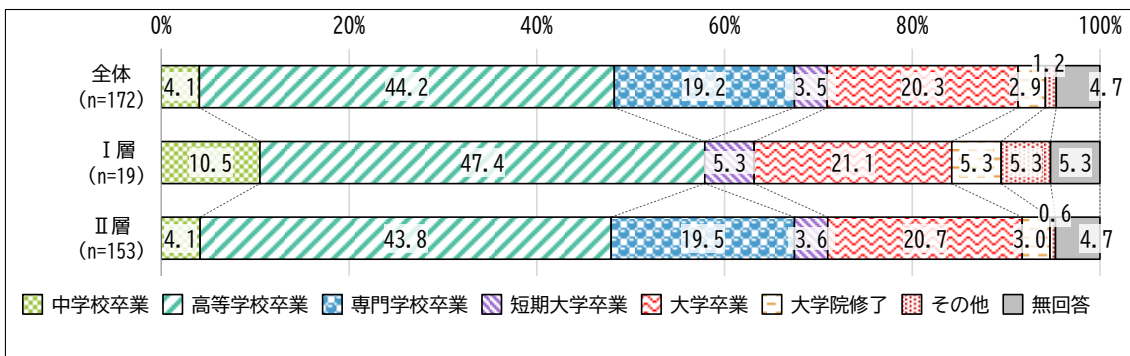
## 5. 保護者の方の最終学歴や経済状況等についてうかがいます

### 問12 お子さんの父母の最終学歴を教えてください。(単数回答)

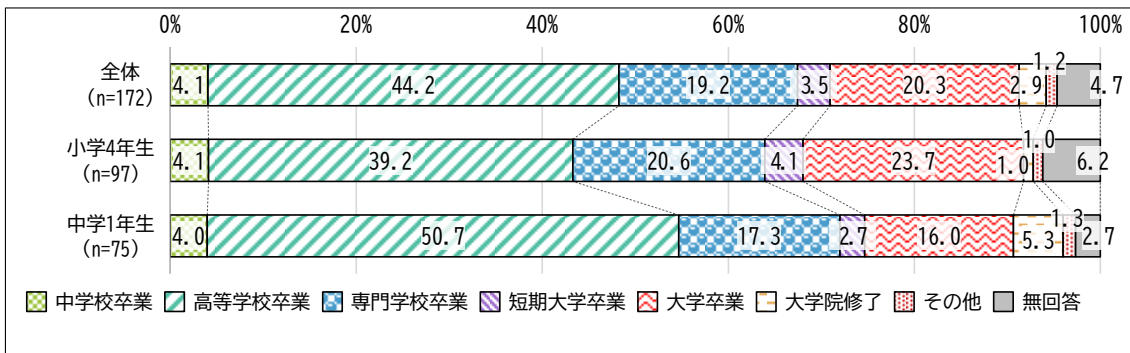
#### (1) 父

- 全体では、「高等学校卒業」が44.2%で最も高く、次いで「大学卒業」20.3%、「専門学校卒業」19.2%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「中学校卒業」は10.5%となりII層に比べ6.4ポイント低くなっています。

【経済状況別】



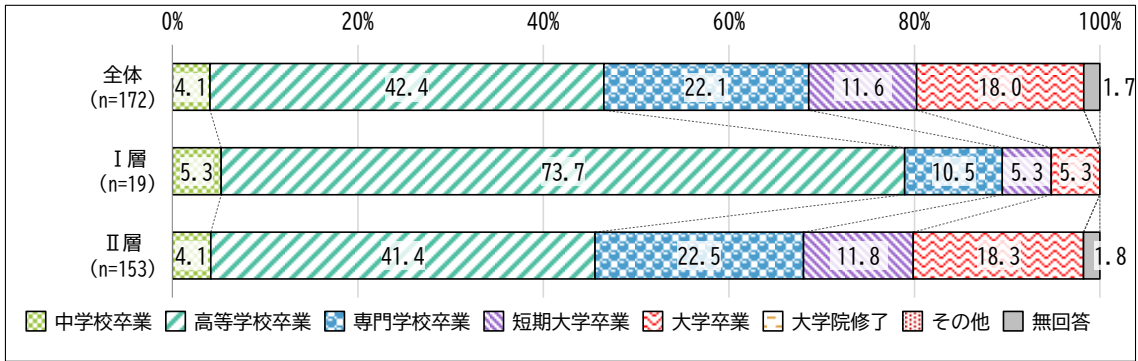
【学年別】



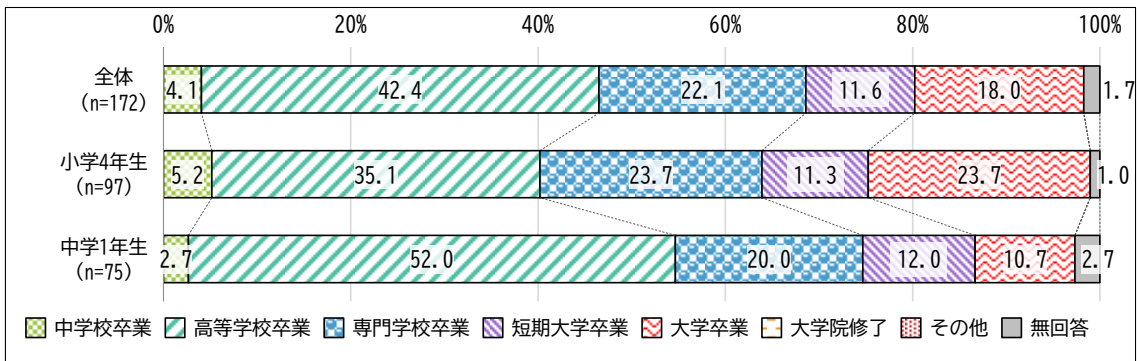
## (2) 母

- 全体では、「高等学校卒業」が42.4%で最も高く、次いで「専門学校卒業」22.1%、「大学卒業」18.0%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「高等学校卒業」は73.7%となりII層に比べ32.3ポイント高くなっています。

【経済状況別】



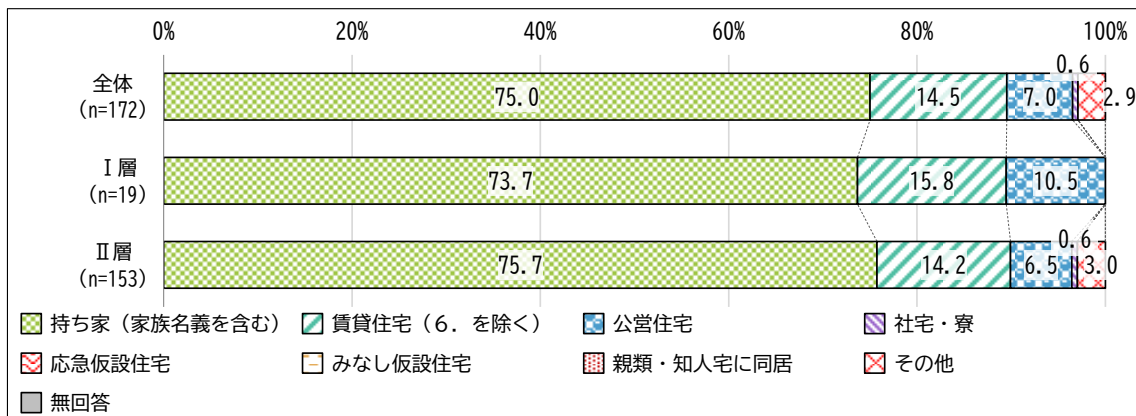
【学年別】



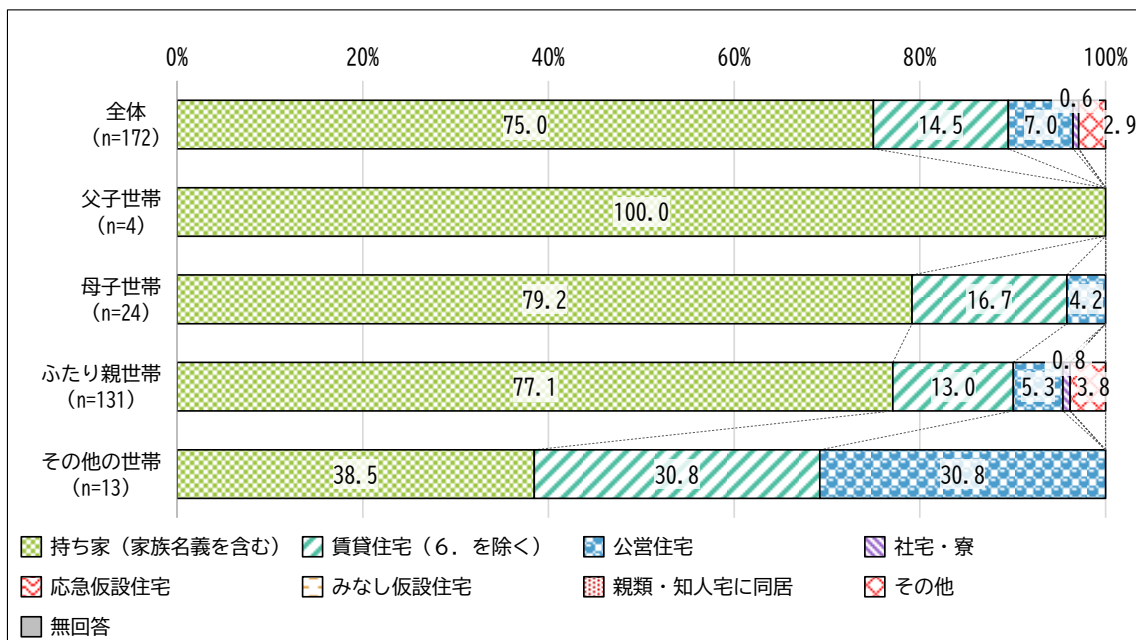
### 問13 あなたの住居は、次のどれにあてはまりますか。(単数回答)

- 全体では、「持ち家（家族名義を含む）」が 75.0%で最も高く、次いで「賃貸住宅」14.5%、「公営住宅」7.0%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「公営住宅」は 10.5%となりII層に比べ 4 ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、その他の世帯では「持ち家（家族名義を含む）」は 38.5%となり他世帯に比べ 36 ポイント以上低くなっています。

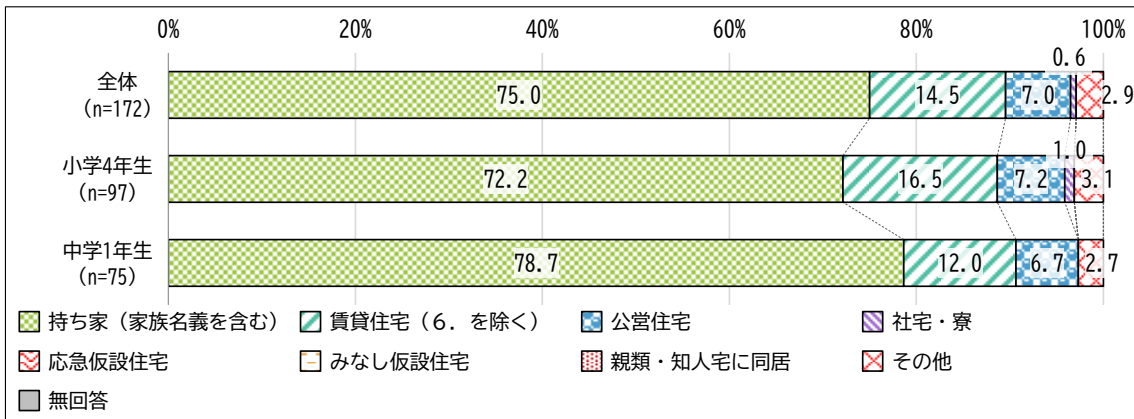
【経済状況別】



【世帯類型別】



【学年別】

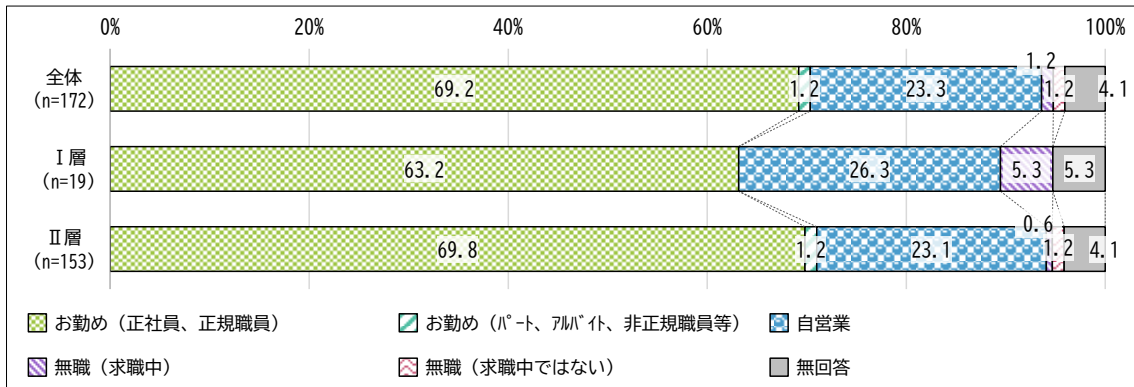


問14 お子さんの父母の現在の就業状況を教えてください。(単数回答)

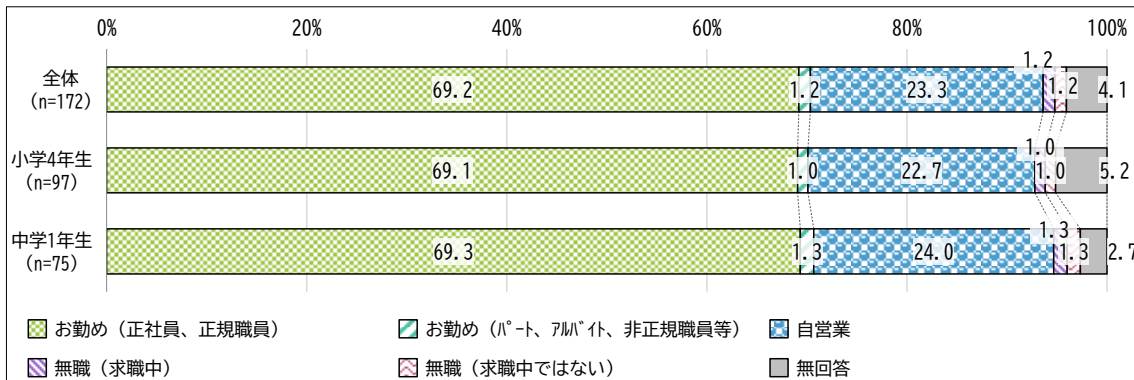
(1) 父

- 全体では、「お勤め (正社員、正規職員)」が 69.2%で最も高く、次いで「自営業」23.3%、「お勤め (パート、アルバイト、非正規職員等)」「無職 (求職中)」「無職 (求職中ではない)」1.2%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「無職 (求職中)」は 5.3%となりII層に比べ 4.7ポイント高くなっています。

【経済状況別】



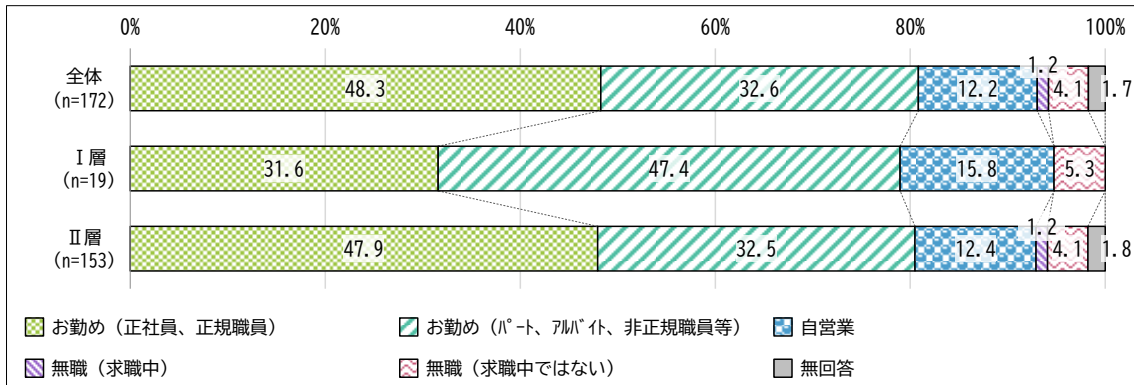
【学年別】



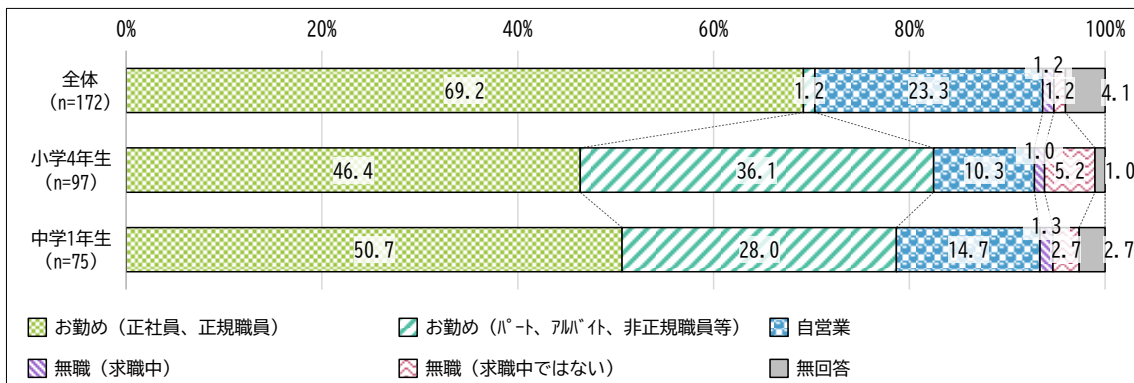
## (2) 母

- 全体では、「お勤め（正社員、正規職員）」が 48.3%で最も高く、次いで「お勤め（パート、アルバイト、非正規職員等）」32.6%、「自営業」12.2%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「お勤め（正社員、正規職員）」は 31.6%となりII層に比べ 16.3 ポイント低くなっており、「お勤め（パート、アルバイト、非正規職員等）」は 47.4%となりII層に比べ 14.9ポイント高くなっています。また、「自営業」もII層に比べI層の割合は高くなっています。

【経済状況別】



【学年別】





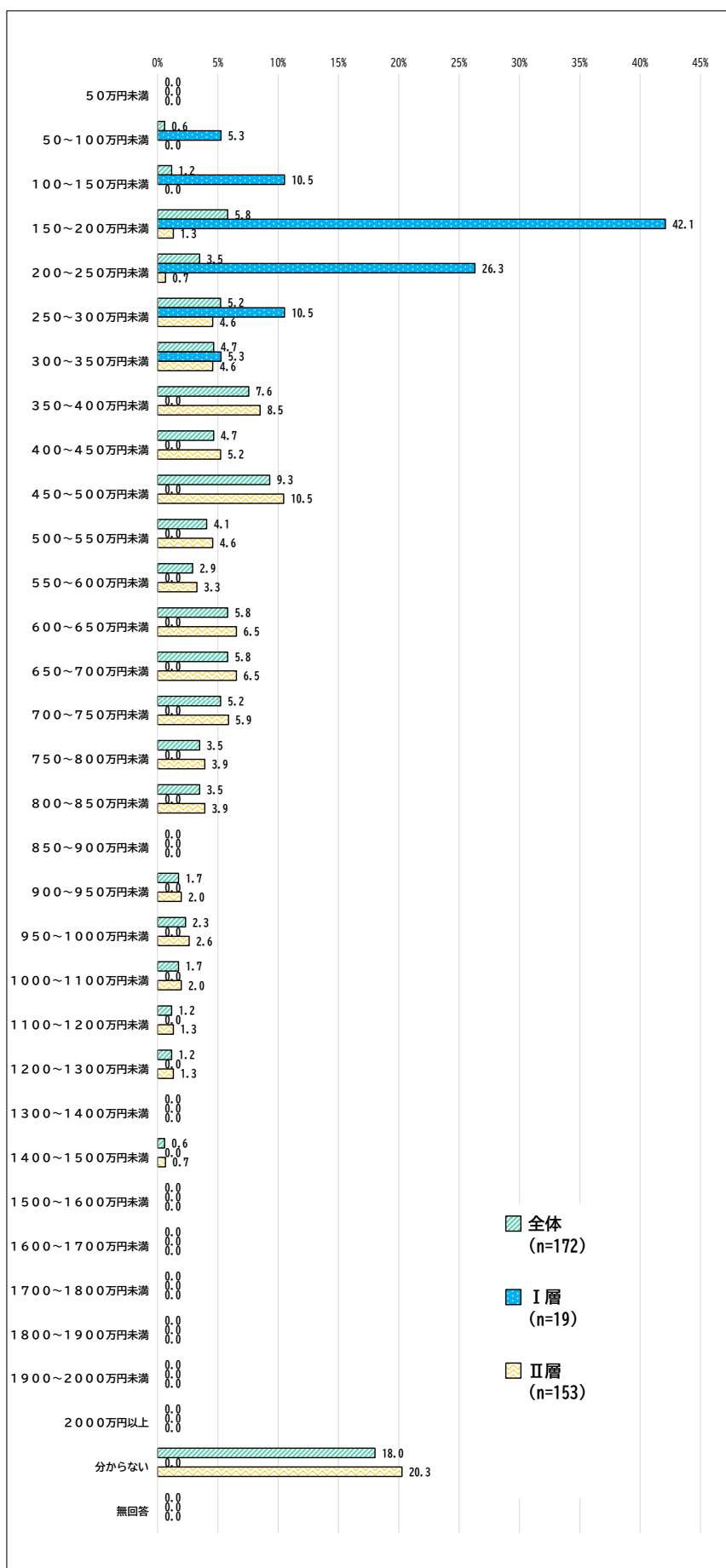
---

問15 前年の世帯全員を合わせた所得の合計（収入から税や保険料を支払った後の額）  
はおよそいくらでしたか。（単数回答）

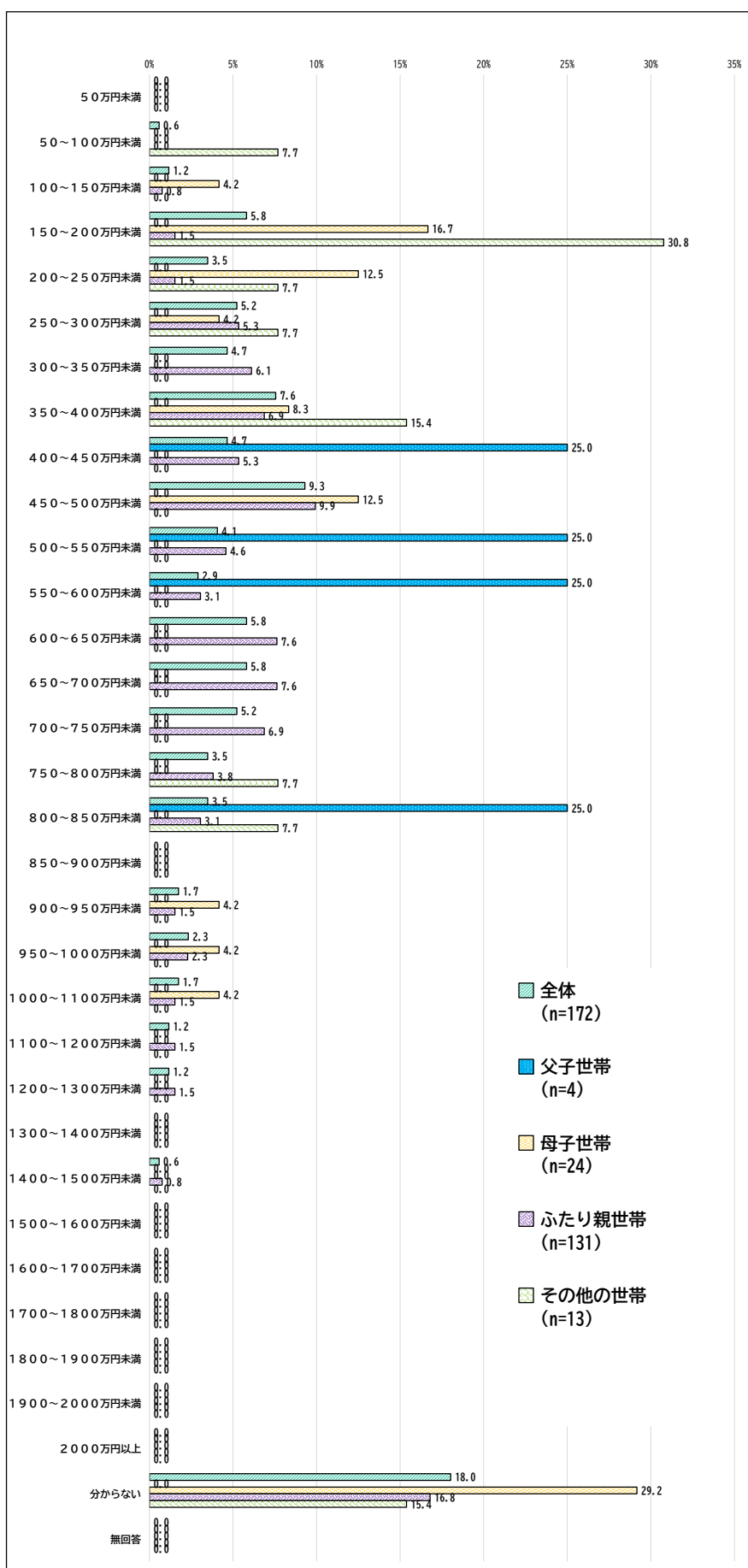
---

- 全体では、「450～500万円未満」が9.3%で最も高く、次いで「350～400万円未満」7.6%、「150～200万円未満」「600～650万円未満」「650～700万円未満」5.8%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「50～100万円未満」～「250～300万円未満」の割合が高くなっており、「150～200万円未満」が42.1%と最も高くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「100～150万円未満」～「250～300万円未満」の割合が高くなっており、「150～200万円未満」が16.7%と最も高くなっています。

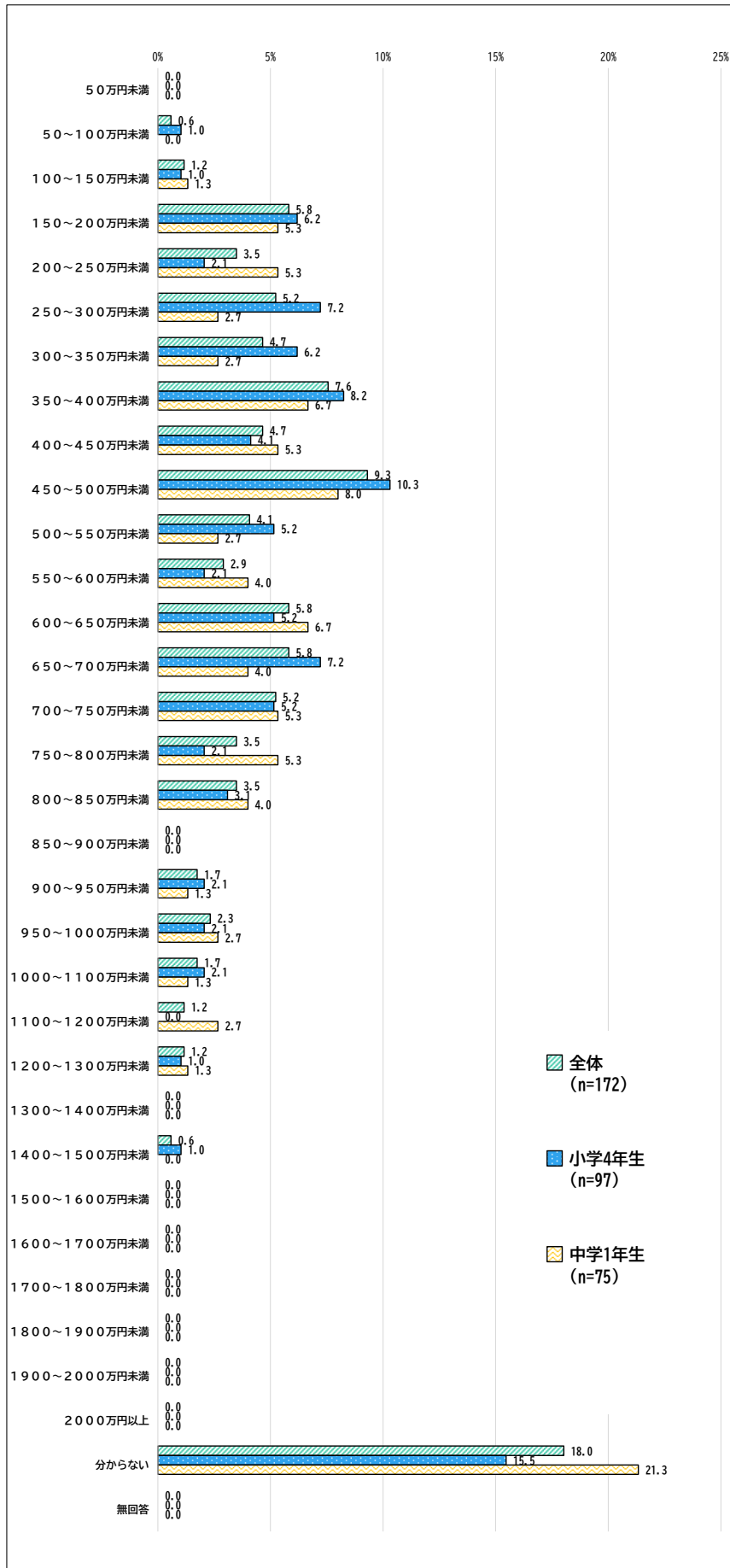
## 【経済状況別】



## 【世帯類型別】



## 【学年別】

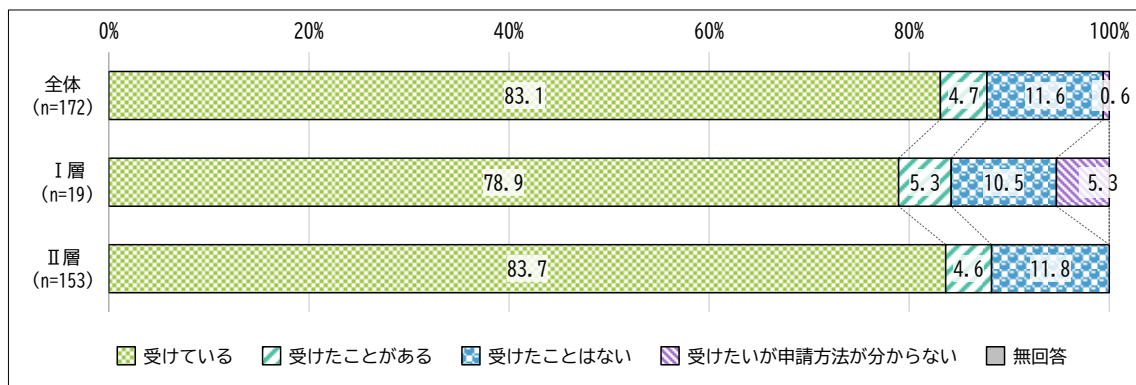


## 問16 あなたの世帯では、以下の手当や援助等を受けていますか。(単数回答)

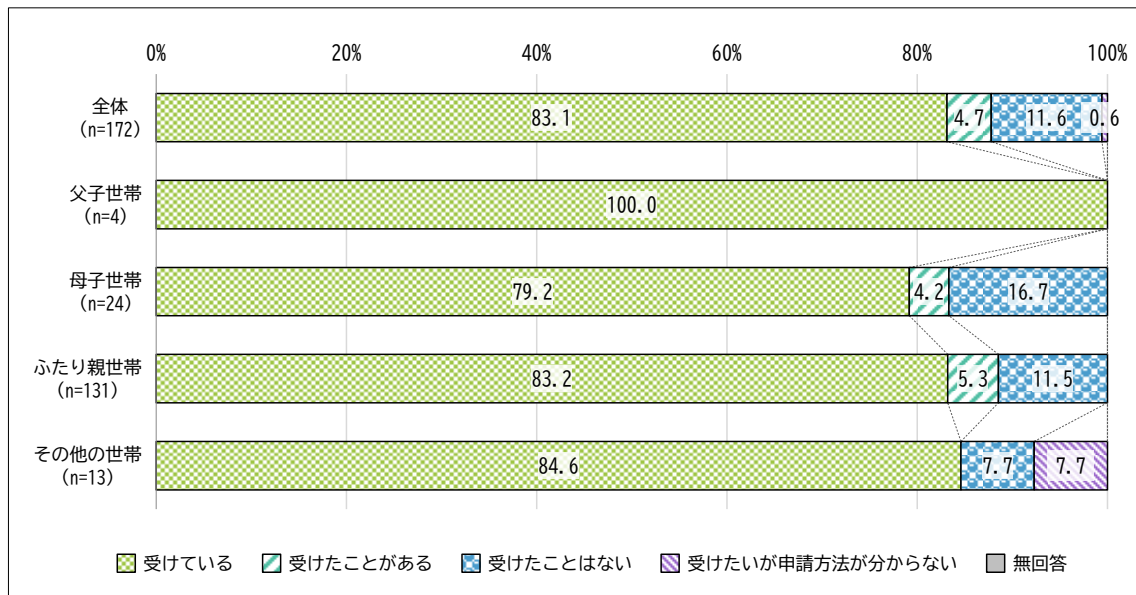
### ①児童手当

- 全体では、「受けている」が83.1%で最も高く、次いで「受けたことはない」11.6%、「受けたことがある」4.7%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「受けている」は78.9%となりII層に比べ4.8ポイント低くなっています。また、「受けたくないが申請方法が分からない」が5.3%となっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「受けている」は79.2%となり他世帯に比べ低くなっています。また、「受けたことはない」16.7%の割合は他世帯に比べ高くなっています。

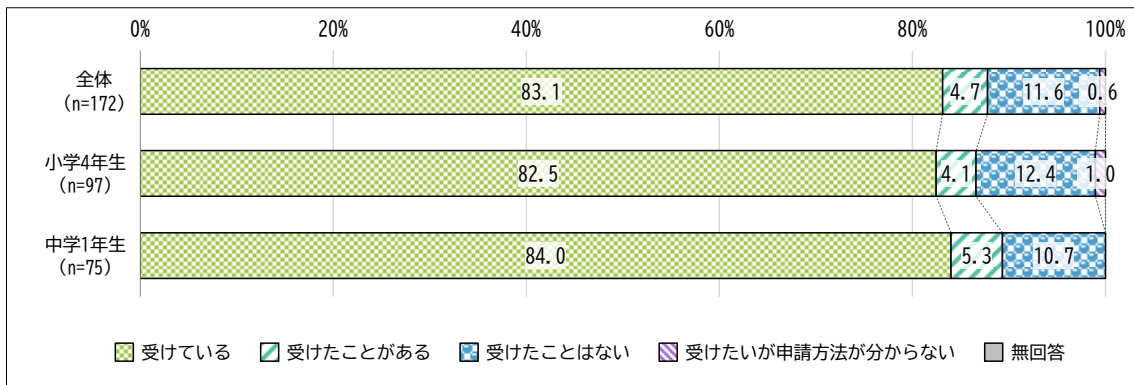
【経済状況別】



【世帯類型別】



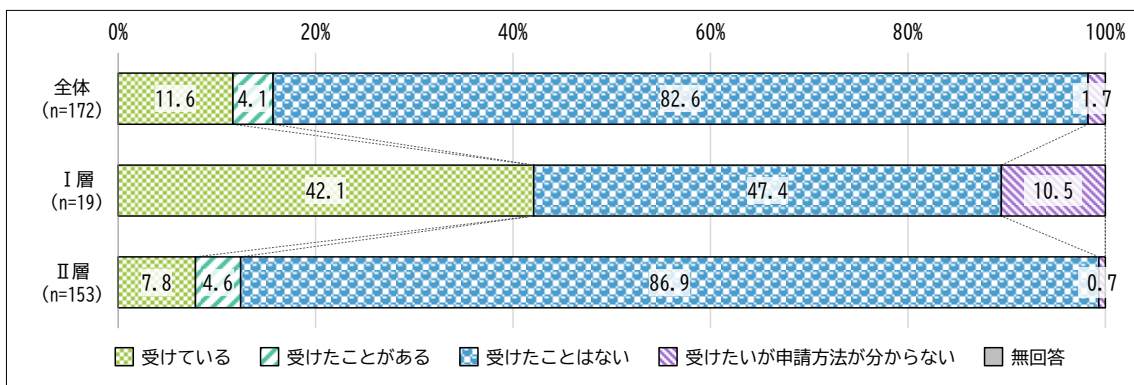
### 【学年別】



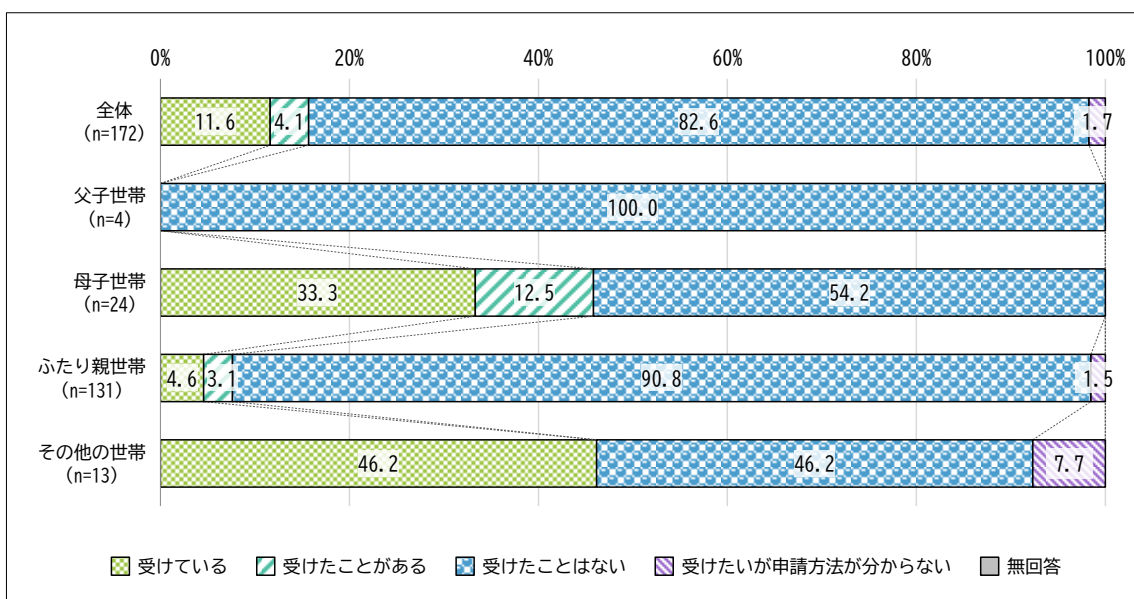
### ②就学援助費

- 全体では、「受けたことはない」が 82.6%で最も高く、次いで「受けている」11.6%、「受けたことがある」4.1%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「受けている」は 42.1%となりII層に比べ 34.3ポイント高くなっています。また、「受けたいが申請方法が分からない」が 10.5%となっています。
- 世帯類型別にみると、父子世帯、ふたり親世帯では「受けたことはない」の割合は他世帯に比べ高くなっています。また、その他の世帯の「受けたいが申請方法が分からない」7.7%の割合は他世帯に比べ高くなっています。

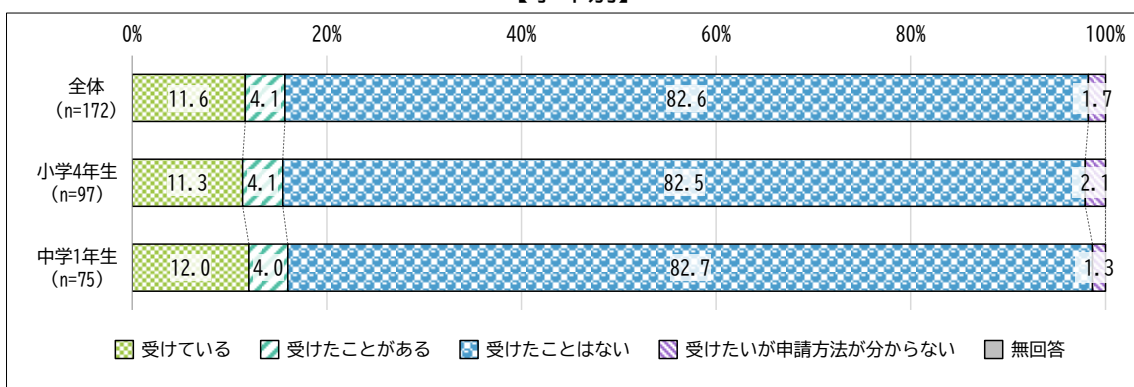
### 【経済状況別】



### 【世帯類型別】



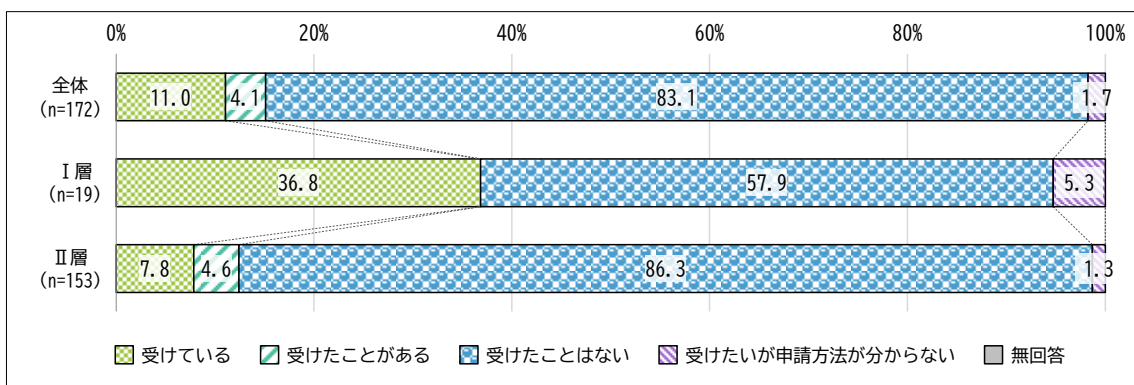
### 【学年別】



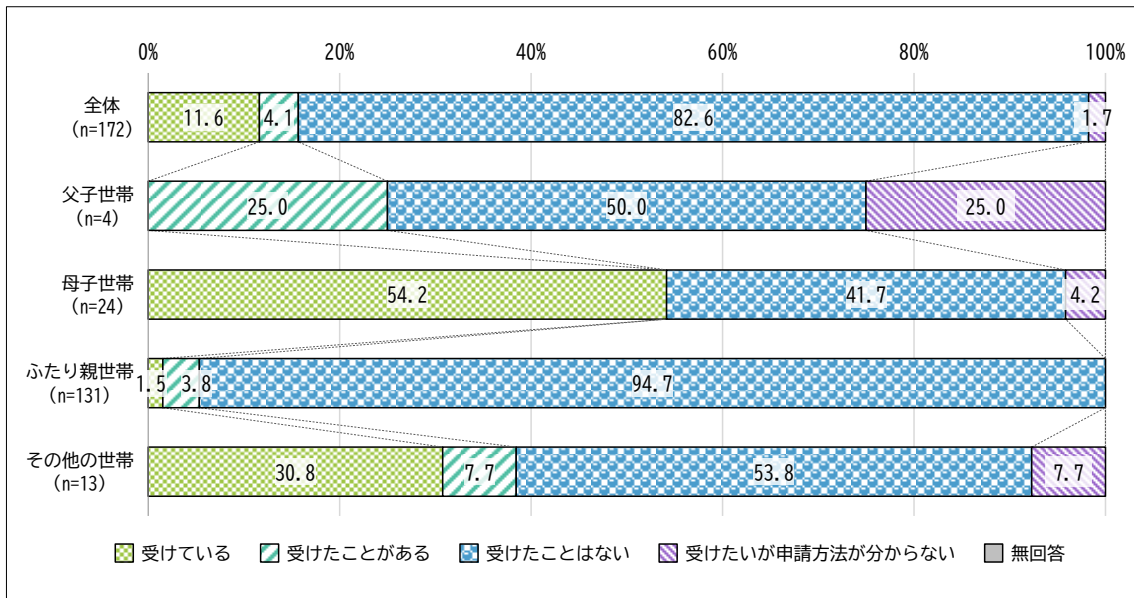
### ③児童扶養手当

- 全体では、「受けたことはない」が 83.1%で最も高く、次いで「受けている」11.0%、「受けたことがある」4.1%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「受けている」36.8%となりII層に比べ 29 ポイント高くなっています。また、「受たいが申請方法が分からない」が 5.3%となっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「受けている」は 54.2%となっています。

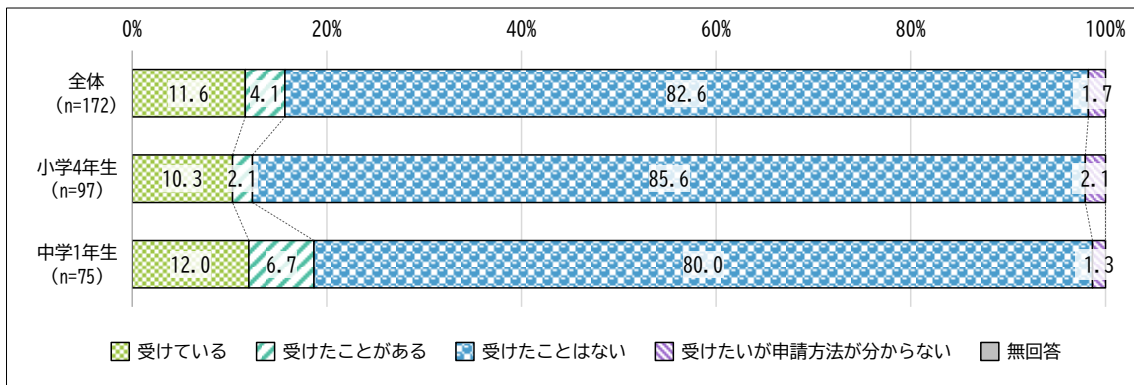
### 【経済状況別】



### 【世帯類型別】



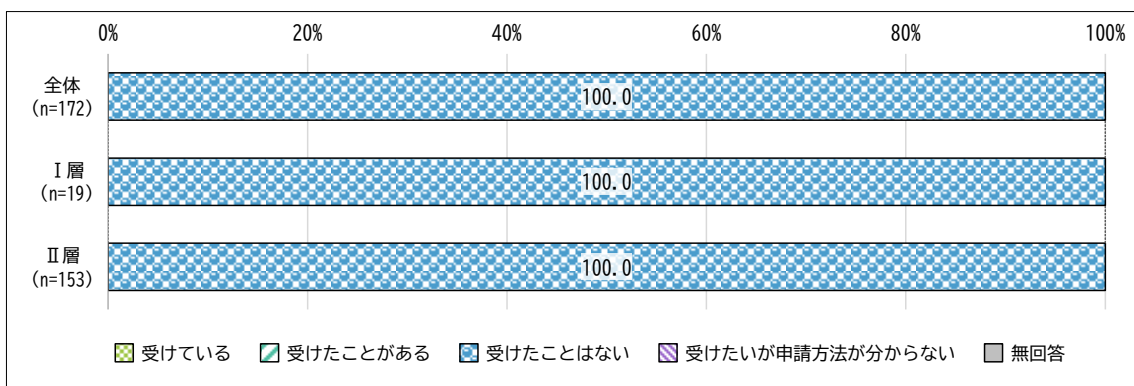
### 【学年別】



## ④生活保護

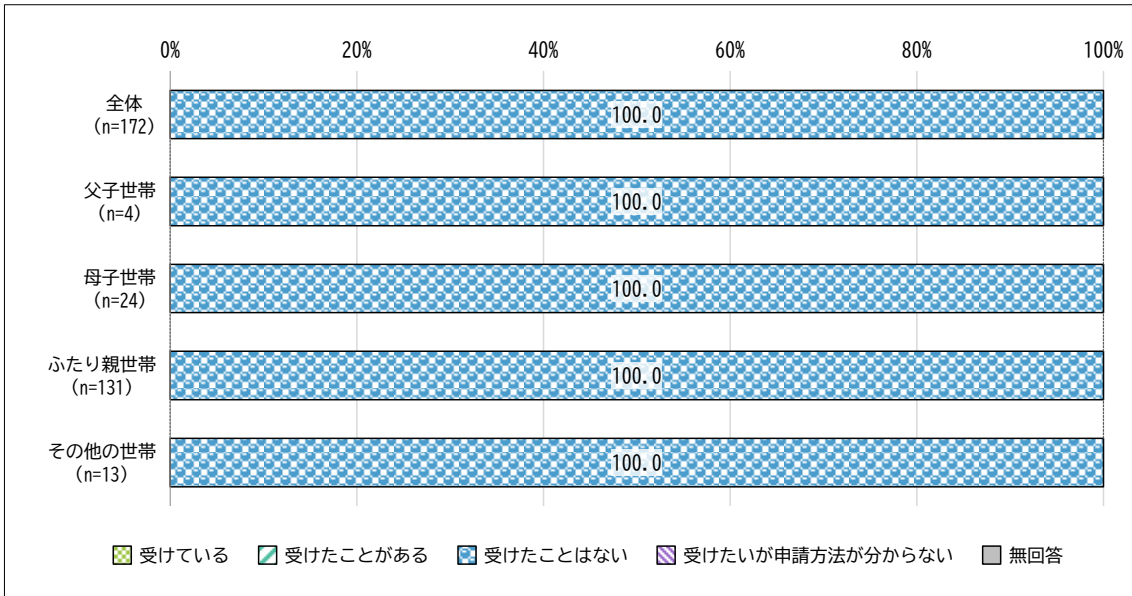
○回答者が「受けたことはない」のみ選択のため参考程度。

### 【経済状況別】

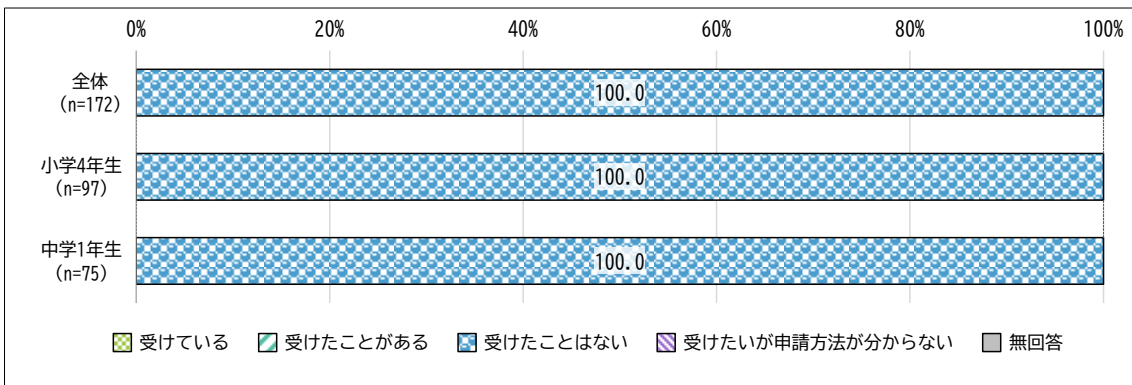


### 【世帯類型別】





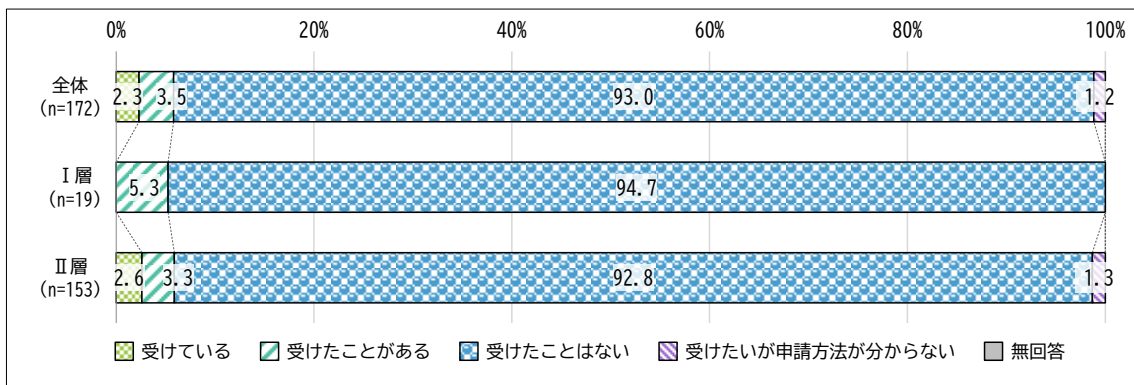
### 【学年別】



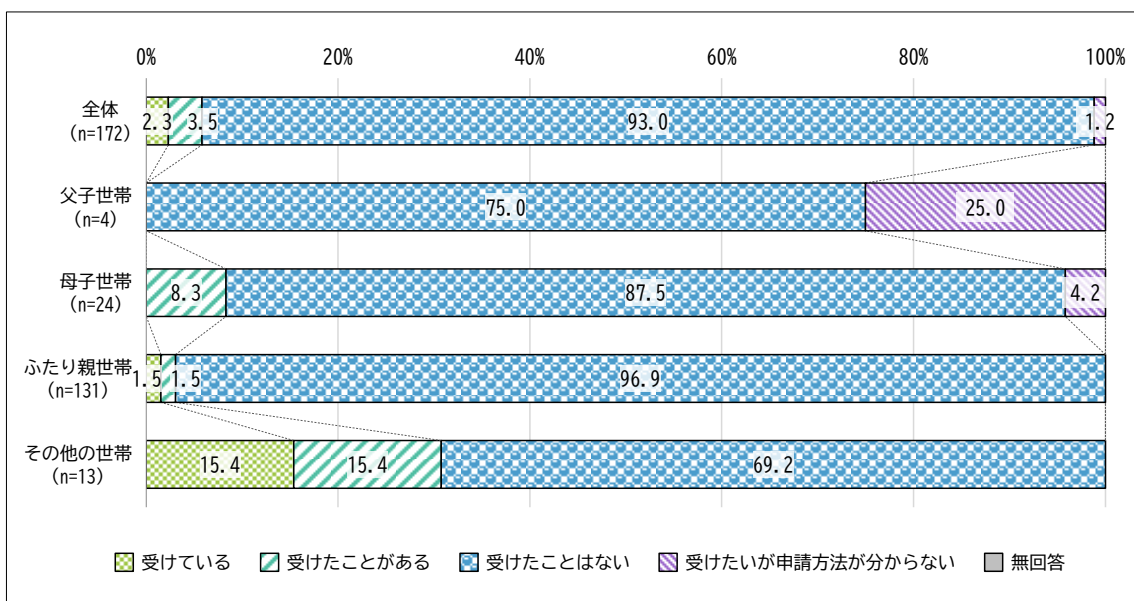
### ⑤行政からの貸付金

- 全体では、「受けたことはない」が 93.0%で最も高く、次いで「受けたことがある」3.5%、「受けている」2.3%となっています。
- 経済状況別にみると、Ⅰ層では「受けている」は 5.3%となりⅡ層に比べ 2 ポイント高くなっています。また、Ⅱ層では「受けたいが申請方法が分からない」が 1.3%となっています。
- 世帯類型別にみると、ふたり親世帯では「受けたことはない」96.9%の割合は他世帯に比べ高くなっています。

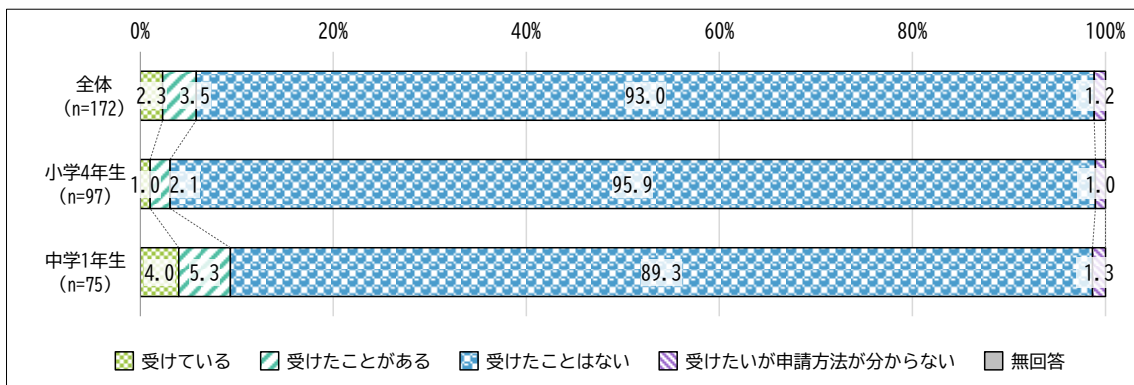
### 【経済状況別】



### 【世帯類型別】



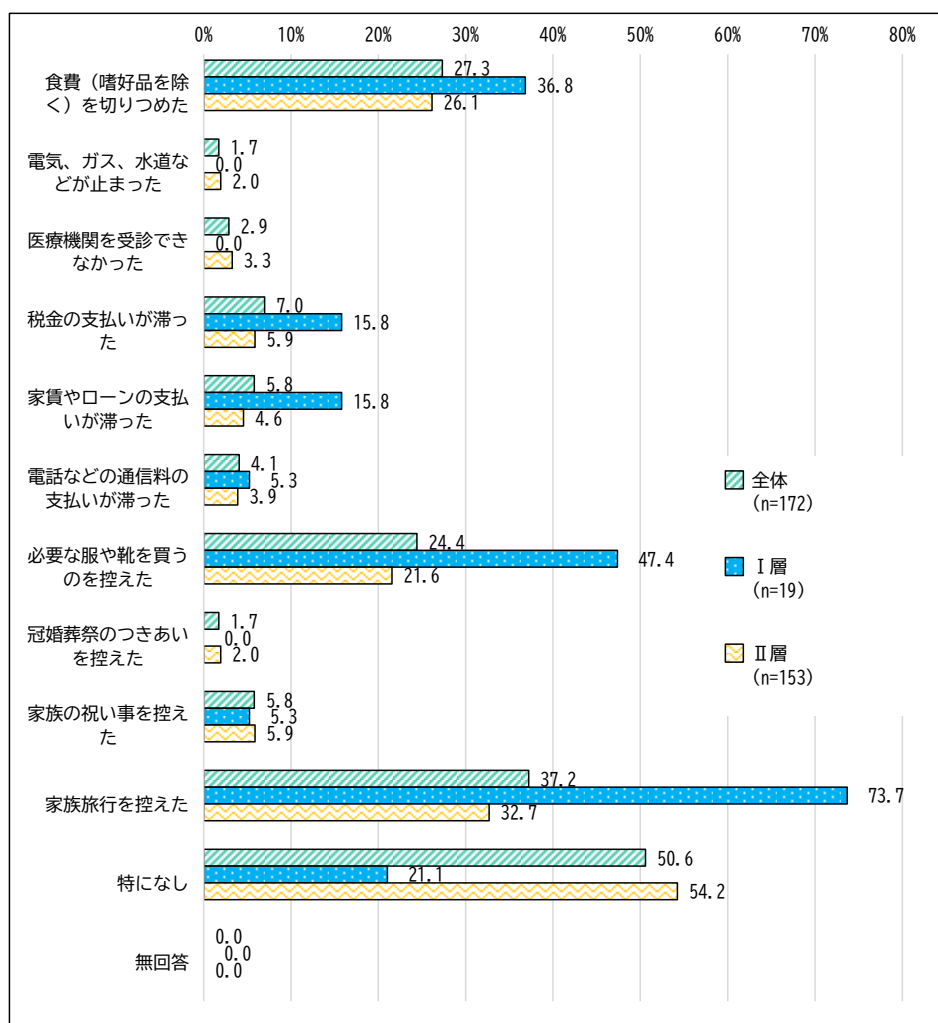
### 【学年別】



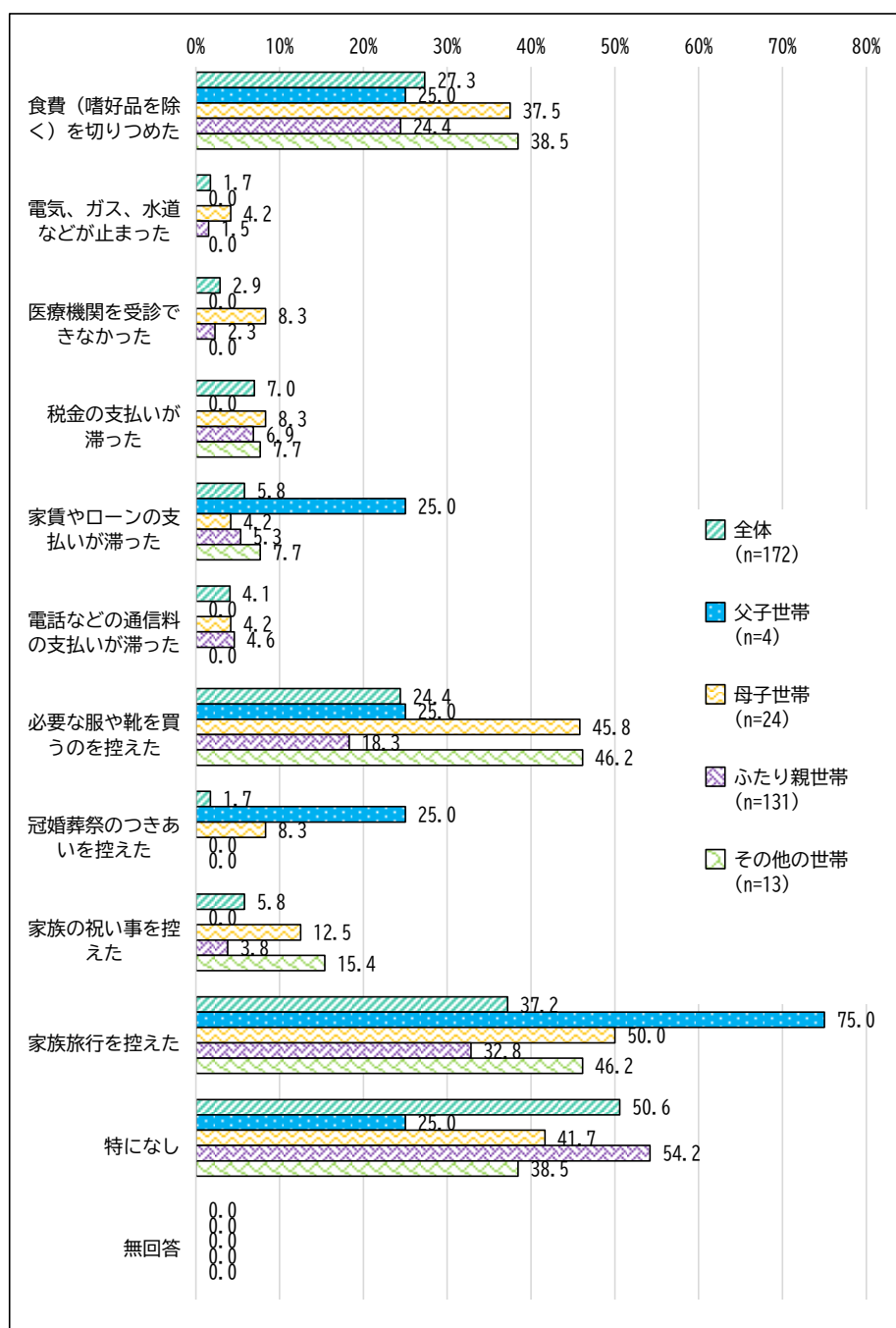
問17 あなたの世帯では、経済的理由で、次のような経験をしたことがありますか。  
おおむね直近1年の間でお考えください。(複数回答)

- 全体では、「特になし」が50.6%で最も高く、次いで「家族旅行を控えた」37.2%、「食費（嗜好品を除く）を切りつめた」27.3%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「税金の支払いが滞った」「家賃やローンの支払いが滞った」「必要な服や靴を買うのを控えた」「家族旅行を控えた」の割合はII層に比べ約2倍高くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「食費（嗜好品を除く）を切りつめた」「必要な服や靴を買うのを控えた」「家族旅行を控えた」の割合が3割以上と高くなっています。

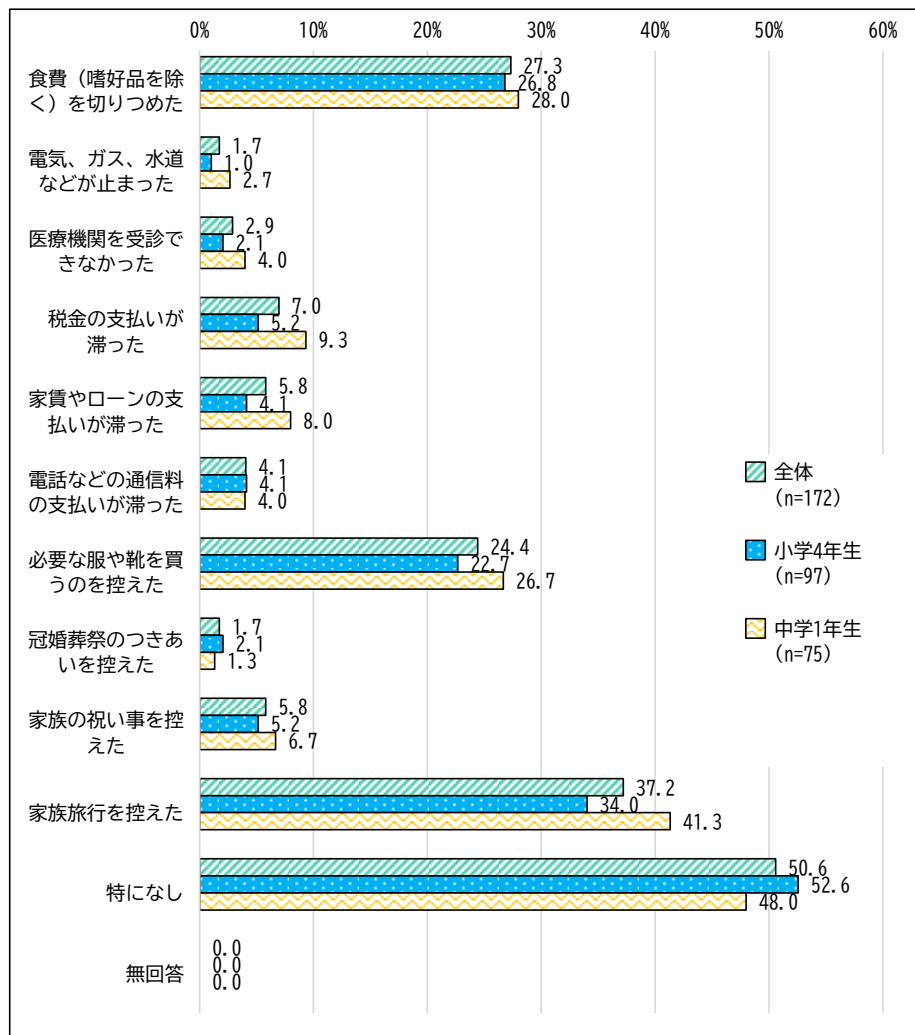
【経済状況別】



### 【世帯類型別】



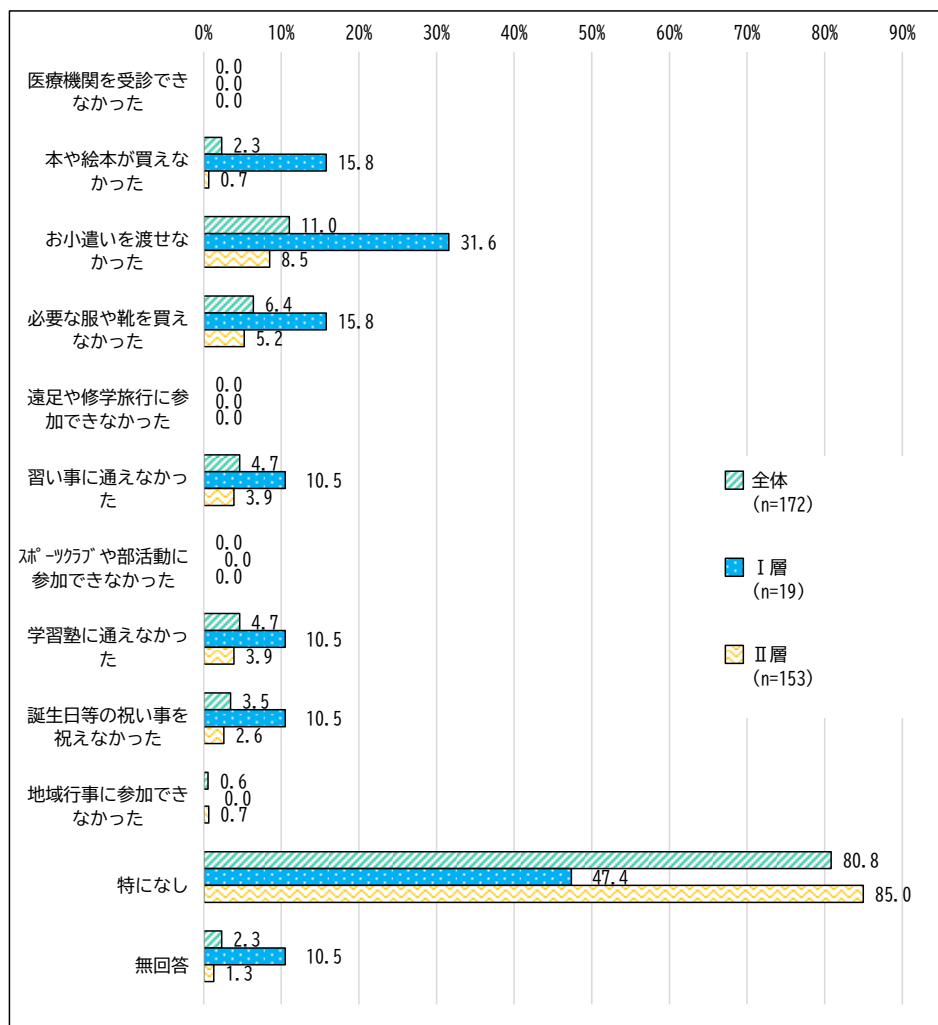
## 【学年別】



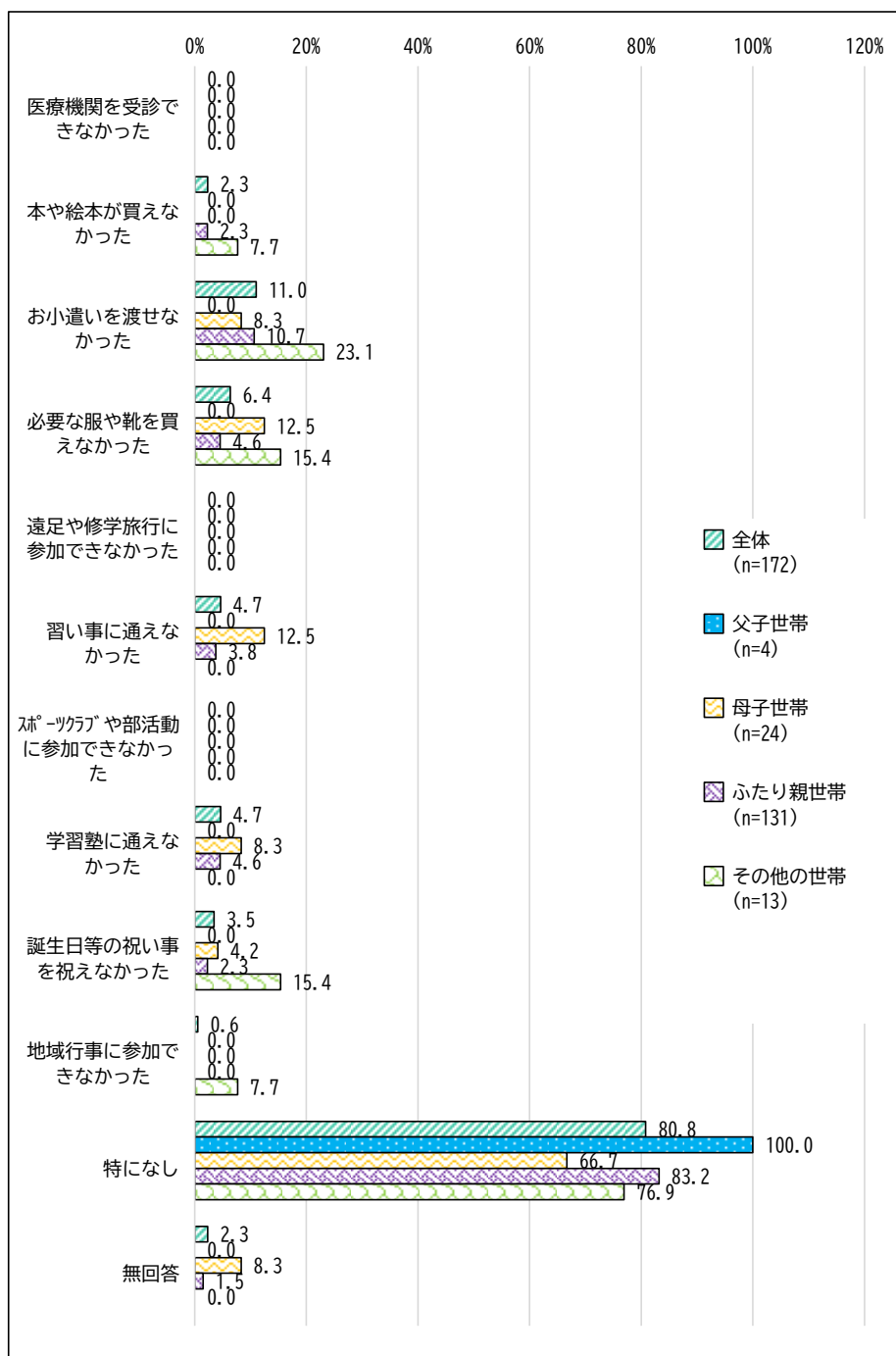
問18 あなたの世帯では、経済的理由で、お子さんが希望したにもかかわらず、次のような経験をしたことがありますか。おおむね直近1年の間でお考えください。  
(複数回答)

- 全体では、「特になし」が80.8%で最も高く、次いで「お小遣いを渡せなかった」11.0%、「必要な服や靴を買えなかった」6.4%となっています。
- 経済状況別にみると、I層は「本や絵本が買えなかった」「お小遣いを渡せなかった」「必要な服や靴を買えなかった」の割合がII層に比べ高くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯では「習い事に通えなかった」「学習塾に通えなかった」の割合は他世帯と比べて高くなっています。

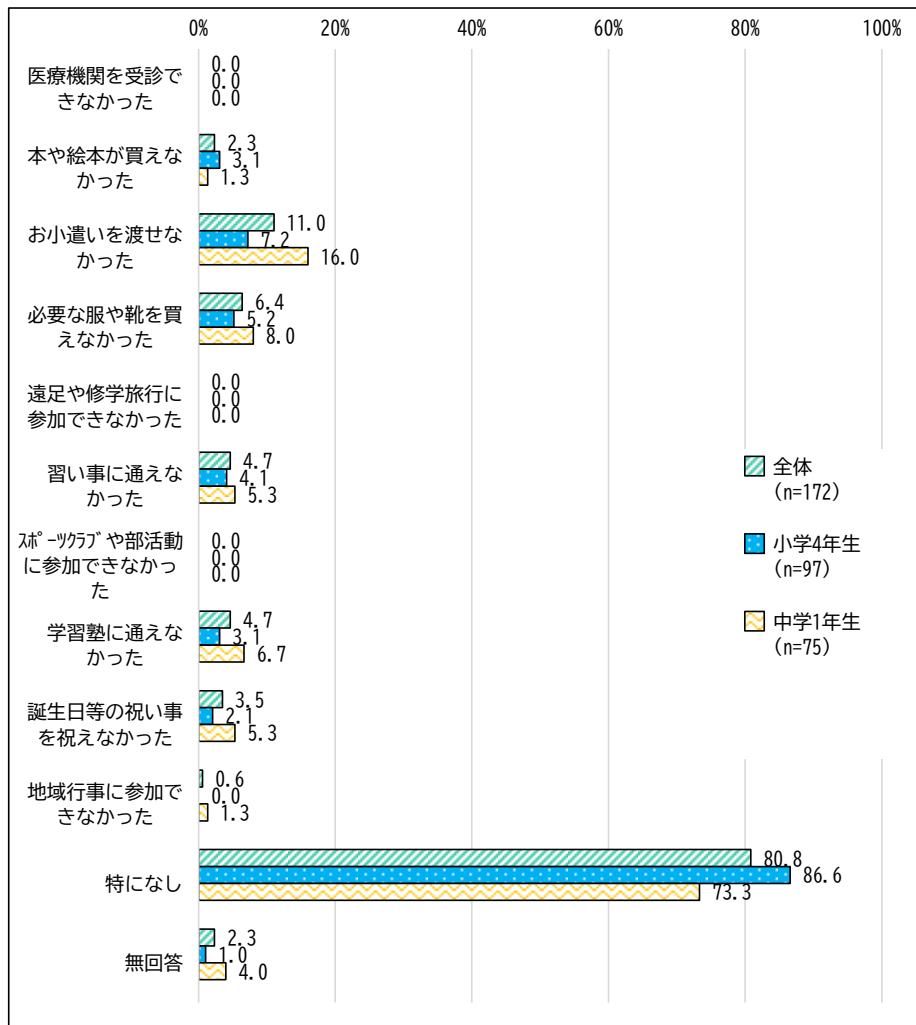
【経済状況別】



### 【世帯類型別】



【学年別】



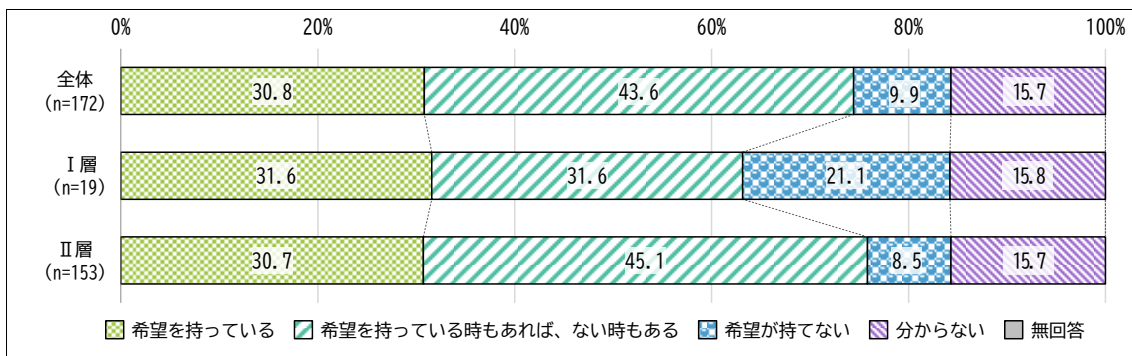


## 6. あなた御自身のお気持ちや悩みについてうかがいます

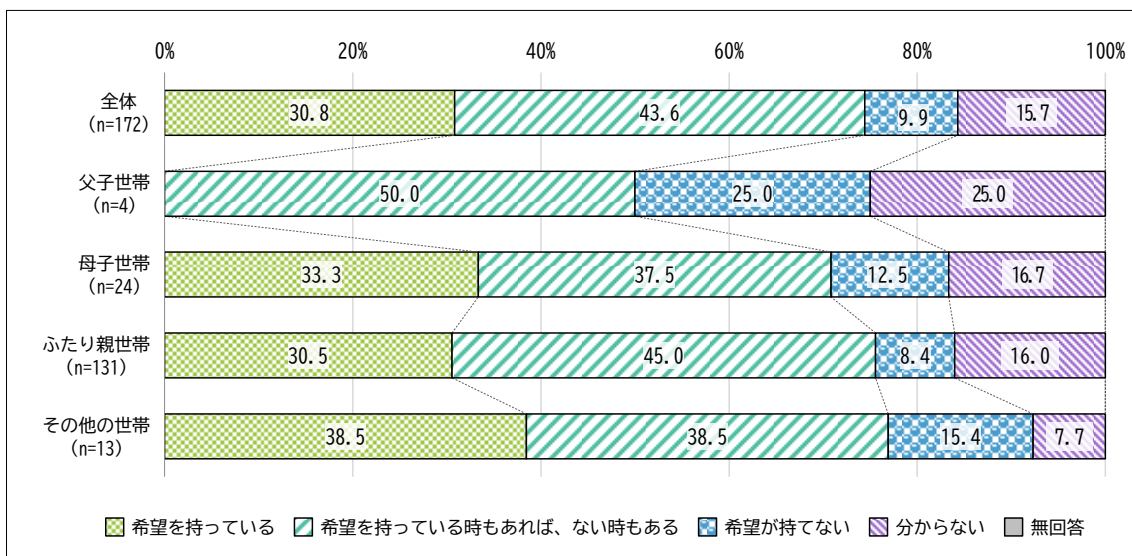
### 問19 あなたは、自分の将来に対して前向きな希望を持っていますか。(単数回答)

- 全体では、「希望を持っている時もあれば、ない時もある」が43.6%で最も高く、次いで「希望を持っている」30.8%、「分からない」15.7%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「希望が持てない」は21.1%となりII層に比べ12.6ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、母子世帯、その他の世帯では「希望が持てない」は他世帯に比べ高くなっています。
- 学年別では、中学1年生の「希望が持てない」12.0%の割合は小学4年生に比べ4.2ポイント高くなっています。

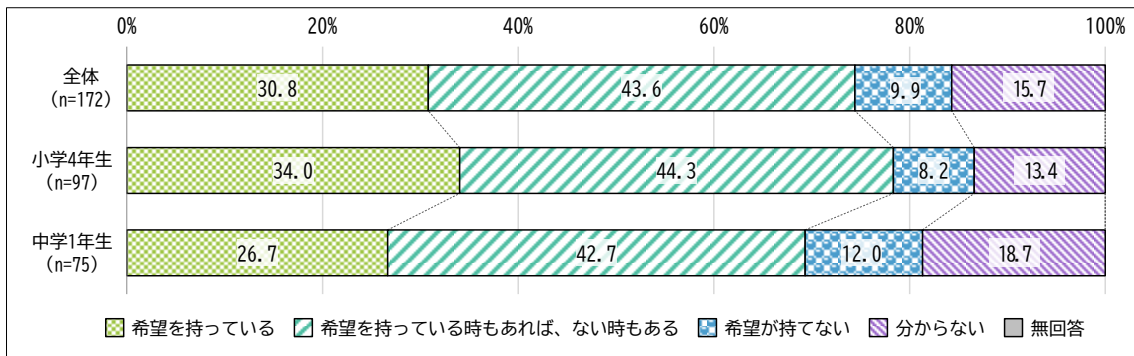
【経済状況別】



【世帯類型別】



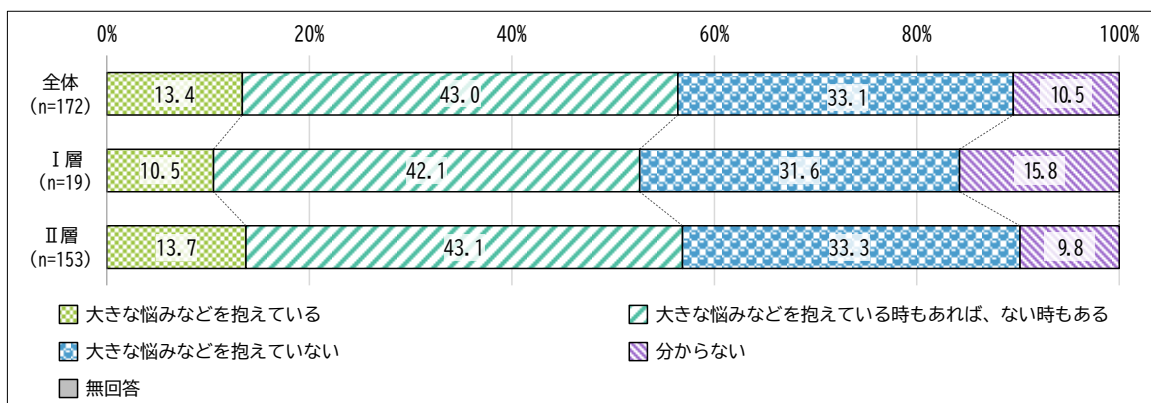
### 【学年別】



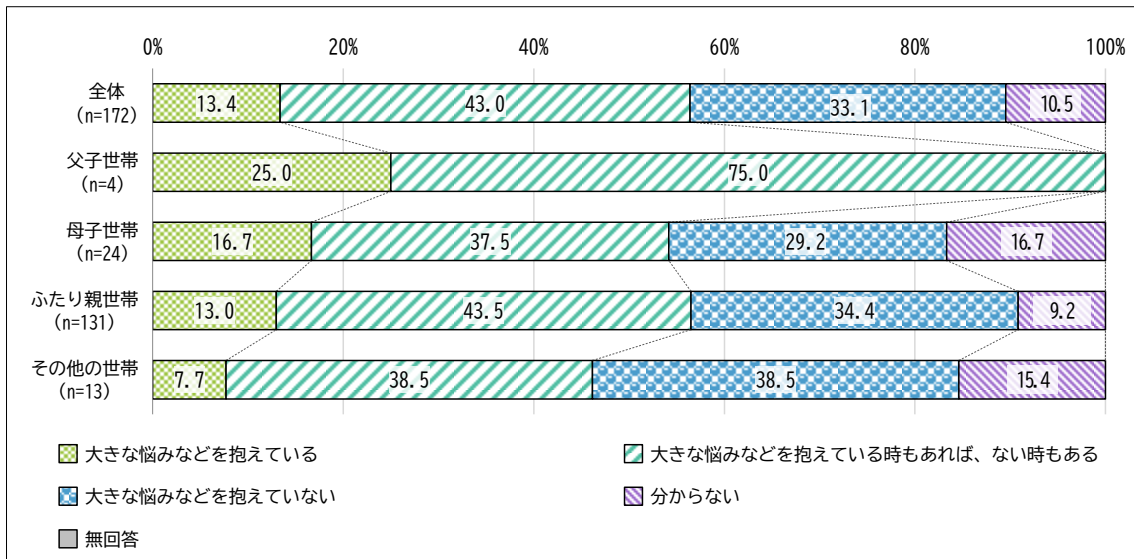
## 問20 あなたは、自分だけでは解決することが難しい大きな悩みなどを抱えていますか。(単数回答)

- 全体では、「大きな悩みなどを抱えている時もあれば、ない時もある」が43.0%で最も高く、次いで「大きな悩みなどを抱えていない」33.1%、「大きな悩みなどを抱えている」13.4%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「分からない」は15.8%となりII層に比べ6ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、父子世帯、母子世帯では「大きな悩みなどを抱えている」の割合は他世帯に比べ高くなっています。
- 学年別では、小学4年生、中学1年生に大きな差はありません。

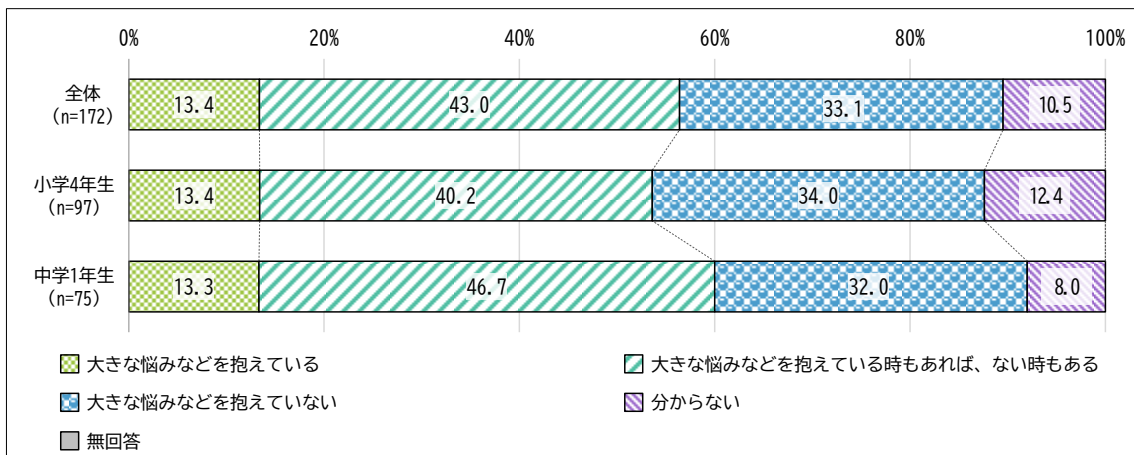
### 【経済状況別】



### 【世帯類型別】



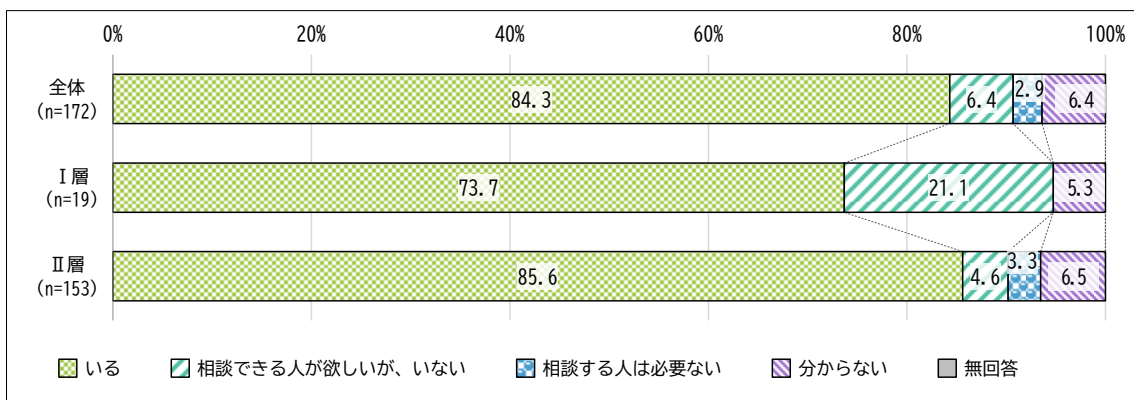
### 【学年別】



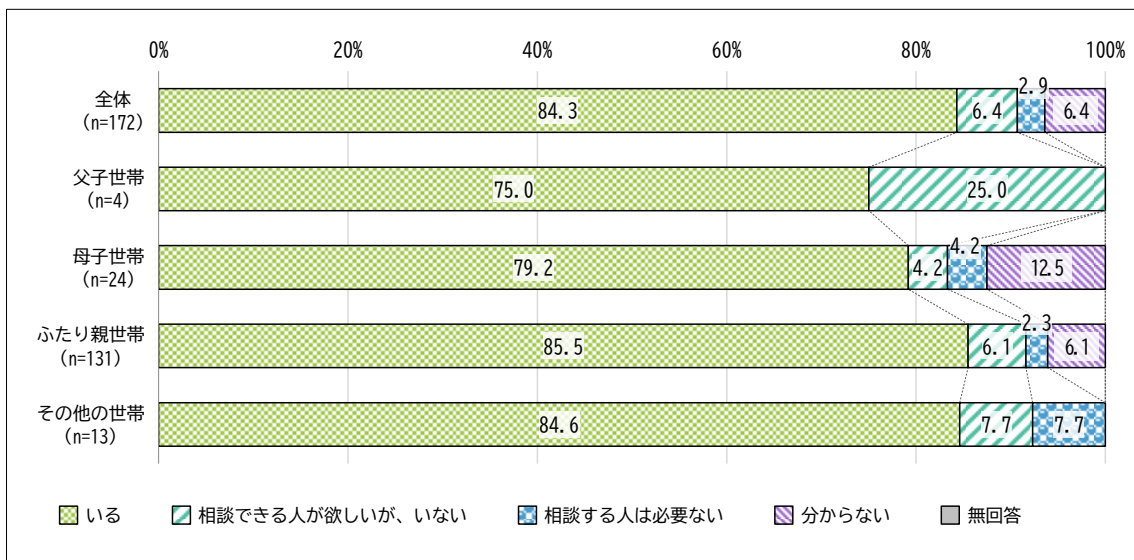
## 問21 あなたは、悩みや子育ての相談などをできる人はいますか。(単数回答)

- 全体では、「いる」が84.3%で最も高く、次いで「相談できる人が欲しいが、いない」6.4%、「相談する人は必要ない」2.9%となっています。
- 経済状況別にみると、I層では「相談できる人が欲しいが、いない」は21.1%となりII層に比べ16.5ポイント高くなっています。
- 世帯類型別にみると、父子世帯、母子世帯では「いる」の割合は他世帯に比べ低くなっています。
- 学年別では、中学1年生の「相談できる人が欲しいが、いない」9.3%の割合は小学4年生に比べ5.2ポイント低くなっています。

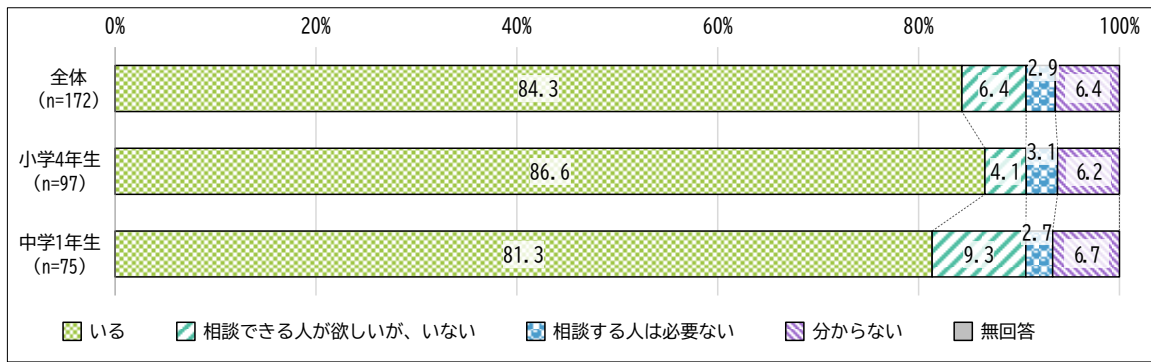
### 【経済状況別】



### 【世帯類型別】



### 【学年別】



問22 最後にあなたのご家庭での悩みや相談ごと、毎日の生活の中で感じていること  
をご自由にお書きください。(自由記述)

自由記述
・仕事がハードなので、将来、体を壊さないか不安。
・共働きしている家庭には何の援助もない。共働きだからと言って余裕はないのに。税金ばかり取られて何に使われているのかと疑問に思う。昇給しても税金が高いから意味がない。他の市町村に比べて子どもに対しての援助がない。阿蘇市に住んでいてもメリットがないので子供達には阿蘇市にいて欲しくない。と思ってしまう。
・毎日夫婦でも子ども達ともよく話し家族に対して不満に思っていることはあまりない。それぞれの仕事、学校、遊び、みんな真面目によく頑張っていると思う。
・子育て世帯、家庭の事情で長く働けないのに、一人親家庭や非課税の人ばかり給付金を受けられてずるいと思う。みんな税金をちゃんと払っているのに不公平だと思う。みんな病気や悩みを抱え、働いているのに不公平だと思う。
・子供に親友が出来るかが一番気になる
・パートで働いているが、扶養内で働いている為制限がある。貯金をしたいが安い賃金のため、貯金もできない。
・父の生死不明です。
・中学生の市外医療費申請の手間。
・父親の子供に対する無関心さ、借金。
・阿蘇市民が過ごしやすい環境になるような政策、対策をとってほしいです。
・子供たちにもっと自由に習い事などさせたいが金銭面で我慢させてしまっていて申し訳ない。
・今でも毎月の出費が多く、子供が成長と共に出費の金額も高くなるので、生活できるかが不安しかない。
・波野小中学生の実状を踏まえたスクールバスの希望者全員の利用を認めていただきたい。
・学童保育を6年生まで対象にしてほしい。
・無事に一人前の大人として育てることができると不安。
・家庭内での子供達の言葉使いが非常に悪く注意しても一向に治らない。
・共働き家族には何の補助もない。子ども達は夢があり、それを出来るだけ叶えてあげたいと思うが税金ばかり取られるばかり。阿蘇市にこのまま子ども達を住ませようなんて考えられない。どうかかけて欲しいです。明るい未来を！
・税金が高い。
・家庭ではありませんが、このようなアンケートは紙媒体のほうがやりやすいです。
・子供が反抗期に入った時の子供への接し方が難しい。
・学校休みたい、支援級に行きたいとたまに言う子。勉強が大嫌いで面倒くさがりなので、なかなかこちらの思いが伝わらず、言い合いになります。朝はちゃんと起きれるし、学校は行けば楽しいようで病気以外は行けていますが、中学校が今より厳しくなるのは一番上の兄から聞いているのもあり、ついていけなくて毎日登校するのが可能か、もしかしたらホットスクールや夜間中学など検討しないといけないのかなと思っています。友達関係も、学年があがれば複雑になるのかなと洗礼を受け始めています。今は元気に登校出来ていますがSOSは見逃さないようにしたいなと思っています。先月末に急に私が無職になったので求職中です。色々不安です。

### 自由記述

- ・ 子供が思春期なのはわかっているけど、接し方が難しいです。本当にいつかは終わるのか不安に感じる時があります。将来の為に好きな事をさせてあげたいですが経済的な不安も拭えません。
- ・ 親と兄と同居関係にあるが、現在嫁はなかなか同居家庭とうまく同調することができず、娘も不安が身体に出てか抜毛が止まらない状態です。全てがそこにあるとも思えないですが、少なくとも家庭内での意思のズレが収まらず、このストレスをどうコントロールしていけばいいのか手探りで過ごしているところです。いちばんは娘が不安なく学校に行ければ安心もできますが、なかなかストレス無しというのは難しいのかなというところです
- ・ 子どもが自分自身の好きをみつけて、のびのびと育てほしい。
- ・ 祖父と祖母が娘を理不尽な理由をつけて怒る。昔の事を押し付けて頭ごなしに怒ったり、意地が悪い言い方をする。
- ・ 中学生もバス通学を。
- ・ 貯金があまりない為今後は不安だ。
- ・ 支援学級児の進学について。
- ・ 子供2人とも目の前の楽しい事に夢中になりすぎて親との約束を守れず、何度注意しても同じ過ちを繰り返す（約束の時間に帰る、どこか行く時は行く前着いた後帰り着いた時などに連絡をする、道路を走らない、等）。どう指導していけばいいかわからない。





---

---

## 第4章 ヒアリング調査結果

---

---



## 1. 調査の目的

第3期阿蘇市子ども・子育て支援事業計画策定にあたり、子ども食堂の現状の把握と、子どもの貧困対策について意見を聴取し課題の分析を行い、今後の施策につなげるためにアンケート調査を実施しました。

## 2. 調査の実施要領

調査日時	令和6年2月26日（月）09時30分～
調査対象者	地域まるく食堂
調査場所	社会福祉法人まどか会チルドレンセンター内
調査方法	対面式による代表・職員へのヒアリング調査

### 3. 調査結果

#### 1 子ども食堂利用者の背景にある問題・課題

##### ①子ども食堂を始めたきっかけは。

回答
<p>平成 24 年、宮地保育園を民営化し阿蘇市と一緒にやってきた。平成 29 年、800 坪の土地を購入し建て替えを行った。</p> <p>都市部にあり、色々なお子さんを保育していく中で色々な家庭がある。7 人に 1 人がひとり親家庭であったり、朝ごはんを食べてこないなどあるが、保育園で朝食を出すことはハードルが高い。そういった家庭の支援、子どもがご飯をしっかり食べて登園することを家庭で行ってもらいたい思いがあったので、何かできないかと常日頃考えていた。</p> <p>令和元年にこちらの建物（宮地保育園内敷地）を購入し、社会貢献活動を行っていきたいと思った。平成 28 年に熊本地震があり、その際に防災頭巾を配布する活動をする方がおり、どうしてこのような活動が可能か聞いたところ、その方は神戸で子ども食堂をしているとのことで（阪神淡路）震災以降、街の復興は進んでいるが、人の暮らしぶりは厳しいものがあるとのこと。実際に神戸を視察した際、子ども食堂をデパートの一室を借り、集まってきた食材でカレーなどを作り配布していた。そういう姿を見て、阿蘇でもできないかと思った。今、子ども食堂を始めるにあたって「おすびえ」さんや国の公的機関もあり、登録すれば色んな支援がいただけると思い、開始に至った。ただ、コロナ中であったのが弁当にして配布する計画をし、開始すればいろいろな方が声をかけてくれるので、どうにかやっていけていると感じている。</p> <p>（お弁当を）取りに来ていただく方々は、保育園、学童も知っているため、小学校の連絡ツールを使用してお弁当の配食を通知しています。その結果、100 人分の予約の中で本当に必要な方々が 10 人位いることがわかった。</p> <p>阿蘇は「米どころ」なので米も配っている。（地域と）繋がりがあっていくことはひとつの子供たちの成長にも繋がっていく。民生委員に来ていただいて研修会で子ども食堂の紹介をした。民生委員は高齢者向けに活動を行っているが、子どもに対しての活動は初めてだったとのこと。地域の方と繋がりがあうことで 1 人でも社会から外れていかないような、民間の仕組みがあるといいと思う。</p>

##### ②連絡ツールはなにか。

回答
<p>最初は広告を配って電話を受けていたが、非常に手間がかかるとのことだったので、現在は SNS を使用し広告・告知を行っている。</p>

③現在の利用状況は。

回答

毎回 100 食作り、すべて予約が入っているので配布している。100 食を超えて作る分は、ボランティアで参加される方にも配布している。

④スタッフの負担・確保の現状は。

回答

保育園をしている運営しているため、給食をされていた方で引退された方をお願いしメインで食事を作ってください、職員もお手伝いしている。

配膳する人についても職員の親等に相談したところ、快く引き受けていただいた。たくさんの人を入れると食材が不安定になるので、健康チェック、エプロン、手指消毒、三角巾等衛生管理をして検食をとり、専門分野なので専門の担当 5~6 人で調理を行う。いろいろな子どもたちがいるため、そちらはボランティアで対応し、お礼として 2 日で 3,000 円支払っている。具合が悪い人は施設内に入らないこととしている。

流れとして午前中は調理、午後から配膳、15 時半から配食となっている。ご飯を炊いて午前中に仕込みが終わり、昼から備品等の消毒を行い、お弁当に詰めていく作業を行う。15 時半頃になると皆さんお弁当を取りに来られる。

⑤地域の方から提供された食材を使用しているか。

回答

米は農業法人からいただいたり、JA から野菜をいただいている。使い切れない食材は子ども食堂を利用している家庭に配布している。揚げ物などはフードバンクからいただいたものを提供している。

⑥お弁当は持ち帰って食べるのか。

回答

持って帰っていただき、当日中に食べていただくようお願いしている。

⑦食材以外の物品の提供があるか。

回答

フードバンクでは二か所から食材を二重に貰うことは禁止されている。フードバンクから連絡が来るので申し込みをし、取りに行く感じになる。取りに行くと食材等を配った写真もフードバンクに渡すこととなっているので、ネット上で売るとは違法になることを伝え、自分で使っていただくように伝え配っている。おもちゃや化粧品も含まれている。

⑧維持費や資金面について伺いたい。

回答

食材に 30 万かかる。お弁当の容器、ガス代等を含めて。衛生管理費がアルコール消毒、ゴミ袋、手袋が 10 万くらい。人件費が延べ 38 人分で 152,000 円で合計 584,645 円と去年はかかり過ぎた。最初なのでそれくらいかけて行った。補助金を阿蘇市から 10 万円いただいたりしている。

⑨いまのところ弁当等の配布は無償だが、他の自治体では費用の徴収をしているケースもあるがそういった考えはあるか。

回答

現在対応していること以上はできないが、現状までなら大丈夫と思われる。いただきもの（米など）で対応しているので食材を買ったことはない。今年はお弁当の容器の量的なところで埋めていかなければならないので（スペースが）2つのお弁当にしている。最初は子どもが食べるということで力が入ったスペースの多いお弁当でなければいけないと思っていたが、今は子どもが食べる分だけの物にしている。一食 300 円の容器も高いので、スペース 2 つのお弁当で子どもが食べる食材で喜んで、揚げ物ばかりにならないようなバランスのいいものを提供している。

⑩子どもと親の分も提供しているか。

回答

子どもの分だけを配食している。予約も 1 時間ぐらいで埋まってしまうので、なるべく子どもに行き渡るようにしている。

## 2 （活動の中で感じた）子どもの健やかな成長における課題

①月 1 回（奇数月は 2 回）の実施の中で、子どもの変化はどうか。

回答

配膳する人も最初は手探り状態だったが、配り手、受け手の雰囲気は良くなった。子どもたちは保育園に通っているので毎日顔を見られるが、保護者はお弁当を取りに来るときにしか会えない方もいるので、お弁当を渡すときに会話が広がり、表情を見ることで子育ての悩みを抱えているか知るきっかけにつながる。月 2 回のふれあいだが段々打ち解けてこられ、端々に「実はこうなんだ」というような会話もあり、そこで出会ったお母さんたち同士の会話もある。子ども食堂のことは口コミで広がっていったと思うが、最初は申し込みに躊躇していたお母さんたちに他の保護者から「こういった活動がある」と言ってもらい、利用する方が増えていったと思う。声をかけたいと思うお母さんに対しては、ママ友同士で子ども食堂のことを伝えてもらい、利用が増えていると感じている。

近年は兎相からも電話があり、ネグレクトや夫婦仲が良くないなどの話がある家庭のことを聞いた際は、子ども食堂を利用している時の様子や内容を伝えている。

ママ友同士でお互いに頼り合い、応援しあっているとの話もあり、申し込みの有無にかかわらず電話でお弁当の出来上りを伝えることで会話のきっかけができる。子ども食堂に来られた際には物品、食材の不足の確認、米の提供があった時の配布などの話ができるため、保育園だけではできない人間関係が作れる。子ども食堂に寄付されたものをバトンタッチしているだけだが、そこで生まれる会話は濃いものがある。

## ②その中でも抵抗感のある家庭への対応は。

### 回答

抵抗自体は大分ないと思う。外から見ればただ配っているだけと思われるが、夏祭りの様な感覚で楽しいことがある、(お弁当を)貰えるという感じで、お金は発生しないので、予約をしていればどの家庭でも貰いに来れるが、SNSで予約したが(予約の数に限りがあるため)取れなかったということはあると思う。色々相談もして、自分ができる範囲ですればいい、毎回盛りだくさんのお弁当を作らなくてもいいし、貰いに来る子どもは同じ子ども、裕福なところや生活が厳しいところがあってもいい、そこに囚われなくてもいい。

逆にいろんな方が利用されているからこそハードルは低く感じられるようにすることが一番いいと思う。そこで子ども食堂側は心がけて声かけをしていく。それぞれの地域がこういう活動をしていけばいいという考え方。

## ③具体的な子供の変化は。

### 回答

(体格が)大きくなっているのが見て分かる。運動もされているのでそういう活力にもなっていると思う。

## 3 「こどもまんなか社会」のイメージと取組み

### ①「こどもまんなか社会」のイメージ。

#### 回答

「こども大綱」を県単位で作成していくとのことで、アンケートも見て、一番変わったのが「結婚観」である。結婚している人の6割がマッチングアプリで出会っているという調査結果から、時代が変わってきたと思う。結婚で弊害になっているのが結婚相手の両親との付き合いだという。そういった中で子どもがまんなかになりえない社会になってきていると県のアンケートを見て思った。密集地で今の保育ができるのかということも中々できないと思うし、給食の臭いで苦情が出る自治体も多いと聞く。子どもにとっていい面もあれば悪い面もあり、騒音問題も落ち着いてはいない。子どものための取組だが、地域や周囲が望まない行為にも柔軟に対応しなければならないので、こども大綱が掲げる「こどもまんなか社会」の理念を持つだけでなく、お互いを尊重し、協力し、共に成長することができる社会が望ましい。

阿蘇市のように民生委員が登下校の際に道路に立つなど、子どもの通学等の手助けをしないといけない。自転車のヘルメット着用や交通ルールの順守なども中々守れなかったり、お年寄りに席を譲らないなど、いろいろな子ども達にアプローチできるような社会になっていかないといけない。そういう意味では、これまで子どもたちにとって経験の場だった子ども会などで大人が自分の姿を見せていくことがなくなったことも原因の一つであると思う。

近所の方達も声をかけることに抵抗があると思う。子どもをまんなかとして、皆で子どもを育てていこうという思いはあるが、社会から不審者扱いされたり、大人が注意をしても不適切と言われることなどが国の思いに反して地域の方達から子ども達を遠ざけているのではないかと思う。本当は地域で子どもを見守り、皆で子育てしていると伝えたいが、それができない世の中が変わっていったらと思う。相談相手がない中で孤立していくお母さんが増えていくのではないかと思う。

②意見を言えない子どもへの対応に関する取り組みはあるか。

回答

できれば子ども食堂でご飯を食べて宿題を見てあげるといいと思うが、現在はできていない。学童ではそういうことをしているので声は拾いやすい。専門性を持っている人がいる施設のほうが聞き取りやすいと思う。

改築できればいいが、現状では受け入れは難しいと思う。地域貢献活動の基金にも申し込みをしたが、申し込みの数が多いためか中々実施できていない。実施の許可が下りれば、土間で靴のまま上がっていいような施設にしたい。

③現在は感染症のリスクもあるが、今後の展開としてどのような考えがあるか。

回答

現在の建物を改築し、靴のまま上がってもらうような喫茶店のような感じのもので、そこに絵本があったり、くつろげる空間があるといいと思う。現在は食事を作り、食材を置くスペースになっているので工夫しないといけない。子どもが入れば誰でもどこでも行けるスペースになるので、食事が入るスペースと分けられるようにするとできると思う。今はお弁当の配布のみで対応している。

4 (見聞きした範囲や経験で) 他市町村にある施設やサービスで阿蘇市でも取り入れたほうが良いと思うものがあるか。

① 他の自治体や子ども食堂で行っているサービスをとり入れたいことはあるか。

回答

フードバンクのような取り組みは、基本的にその場所にはないと思えないと思う。色々な広がりの中で、各取り組みを繋ぐこともできればやっていきたいと思う。阿蘇にはまだそういった基地局のようなものがないので、そういったものがあれば子ども食堂も増えていくと思う。食材をとりに行くことも大変。子ども食堂の取り組みは、SDGsの一環として、社会全体が子どもたちを「まんなか」に据えることを目指している。この流れに沿って、基地局のような取り組みを実施してみたいと思う。

④現在、お弁当の配食以外での取組はあるか。

回答

子ども食堂の取組として行事を増やしていこうということは現在はない。いろんな子ども達にいろんな物を届けたいと思っている。保育園と重なる部分(子育て講演会)など地域同士を繋ぐ交流や協力体制もあるので、人との繋がりを増やしていきたい。子ども食堂に関する研修会、新たな取り組みを行っている勉強会への参加をしたいと思っている。



## 5 その他、意見交換

### ①ご意見等

#### 回答

活動を行っていく上で人が必要なので、そういう思いを受け継いでいけるようにしたい。

### ②保護者の中にお手伝いを希望されることは。

#### 回答

保護者や中高生は手伝いに来てくれる。そういう人が増えていくことが一番の成果の取り組みではないかと思う。

### ⑤ご利用者から聞く声は。

#### 回答

普段お弁当をもらいに来た際、こういうものがあると助かるという声や化粧品の配布はお母さん方にとってもメリットがある。お母さん達は毎日ご飯を作っているの、子どもにお弁当を食べてもらってその日はお休みできるなどの話を聞いたり、普段食べない食材もお弁当だと食べたという声があった。スーパーで買わない菊芋（キクイモ）などの珍しい食品も頂くので、お母さん達と話して調理方法を調べている。

子ども食堂のイメージは最初は良くなかったと思う。家庭によっては「うちの家庭は違う」と言われる状況もあったが、今はみんなが気軽に利用できるところになってよかったと思う。

最初は食材ではなく、飲食店からの既製品の提供があった。小学校の掲示板に貼ったり、連絡帳へチラシを入れてもらったりして告知し、その際100食ほど配食したとのことだった。その後も食材の提供やレトルト食品を学童で配布した。提供元は品物の調達を行い、地域まるく食堂から配布してもらうようにした。

### ⑥その場に来た子どもが自主的に手伝えることはあったか。

#### 回答

子どもの迎えの時間帯と被るので、駐車場の兼ね合いもあり車が流れてもらわないといけないということもあるので、お弁当を取りに来る時間帯とお母さん達の仕事の終業後でゆっくりとはできないが、お母さん同士で話がある時は子どもに声をかけて話をすることはある。

こちらが発信すれば手伝いをしてもらえと思うが、お互いに遠慮している部分もあると思う。

### ⑤駐車場でのトラブルはないか。

#### 回答

現在のところはなく、別駐車場から徒歩で来られる方もいる。

⑥お金を払うという利用者はいないか。また、現金の寄付があったか。

回答

無料かどうかの確認をする利用者はいる。最初に広告に無料と入れている。お金はない。野菜の寄付や実施の有無のお尋ねはあった。

⑦生鮮品（肉等）やアイスクリーム等の提供はあるか。

回答

フードバンクから冷凍されたものや冷凍のフライ系など大量に提供あった。牛肉やタイの切り身もあり、こういったものの調理、提供した内容を証明し実績として報告している。冷凍庫も大きめの物を買ってストックして月2回の日に合わせて使っていかなければならないので、消費期限が短いものは管理が難しい。子ども食堂の実施回数が増えれば一旦冷凍庫に保管することができるが、今は冷蔵庫に入れないでいいものを主に申し込んでいる。配るだけなら可能だが、調理して提供しなければならない。アイスも冷凍保管して配布した。配布の日が決まっていればその日のうちに取ってきて一旦保管して配るとなればできるが、長期間の保管は相当数の冷凍庫が必要となると思う。



---

子どもの生活に関する実態調査  
結果報告書

---

令和6(2024)年3月  
発行 阿蘇市 福祉課  
〒869-2695  
熊本県阿蘇市一の宮町宮地 504 番地 1  
TEL 0967-22-3167/FAX 0967-35-4114

---



発行者：阿蘇市  
所属：市民部 福祉課  
発行年度：令和 5 年度